

春日市人口増減要因調査分析業務  
分析結果報告書

---

令和5年3月

春日市



## 目次

1. 業務概要.....	1
(1) 業務の目的.....	1
(2) 業務の実施内容.....	2
2. 調査結果の総括（調査結果概要）.....	1
(1) 調査結果からみた人口増減の課題・可能性要因.....	1
(2) 主要な課題から想定される施策の提案.....	4
3. 調査結果報告① 人口特性分析.....	7
(1) 春日市（全体）における人口特性.....	7
(2) 周辺自治体との比較からみた春日市の人口特性.....	9
4. 調査結果報告② 人口増減に影響を及ぼす指標に関する分析.....	15
(1) 住まいに関する指標.....	15
(2) 住みよさに関する指標.....	17
(3) 子育てしやすさに関する指標.....	21
(4) 主要自治体の総合的なスコア化による分析.....	24
4. 調査結果報告③ 福岡都市圏住民の暮らしニーズと潜在需要分析（インターネットアンケート調査）.....	27
(1) 調査実施概要.....	27
(2) 設問内容.....	28
(3) 調査結果のポイント（分析・考察）.....	29
(4) 1次調査結果.....	31
(5) 2次調査結果.....	76
5. 調査結果報告④ 市内35地区の特性分析.....	100
(1) 人口動向分析.....	100
(2) 地価分析.....	104
(3) 地区特性分析.....	106
【市内35地区別人口動向分析表一覧】.....	108

# 1. 業務概要

---

## (1) 業務の目的

本年市制50周年を迎えた本市は、これまで長きにわたり福岡都市圏の住宅都市として、良好な定住環境の形成等によって、子育て世代のニーズに適ったまちづくりを行うことで人口を増加させてきた。

しかしながら、近年の少子高齢化の急激な進展や大規模宅地開発の減少等に伴い、第2期春日市人口ビジョンでは「2020年度の以降の総人口は、市域の未利用地の状況から、大規模な宅地開発は期待できず、人口の流入が鈍化することが見込まれ減少に転じると推計」しており、特に、20歳代後半から40歳代前半の子育て世代の転入増や同世代の出産増による人口増が鈍化することを懸念している。

このような状況の中、本市では、今後の人口減少対策として、多様な世代の需要に対応した定住環境づくり等を検討することとしており、人口減少に対する施策を広く展開するにあたって、現在の本市の人口の自然増減及び社会増減の要因を明確かつ具体的にするための調査分析を行う必要があると考えている。

本業務は、以上の事情を考慮しながら、近隣市と比較しつつ、本市の人口増減の特性とその要因について調査・分析することで、全国共通といえる少子高齢化にとどまらない本市特有の人口増減要因を明確かつ具体的にすること、並びに、多様な世代の需要に対応した定住環境づくりをはじめとする子育て・定住・移住政策の展開及び第3期春日市人口ビジョン・総合戦略（令和7年度改定予定）の基礎資料とすることを目的とする。



## (2) 業務の実施内容

### ① 人口特性分析

本業務の課題を整理するため、近隣自治体との人口動向を比較し、本市の人口特性の課題・優位性を分析する。

### ② 市内 35 地区の特性分析

市内 35 地区からみた人口特性を整理・分析する。

### ③人口増減に影響を及ぼす指標に関する分析

課題となっている子育て世帯・子どもの人口増減を中心に、その影響を及ぼす各分野の指標を近隣自治体と比較することで、課題や今後の可能性となる要因を分析する。

### ④福岡都市圏住民の暮らしニーズと潜在需要分析

福岡都市圏住民を対象としたインターネットアンケートにより、子育て世帯を中心とした移住定住や暮らしやすさへの優先度・ニーズや本市への潜在的な需要とそれらに関わる本市の課題を分析する。

### ⑤分析結果の総括と主要な課題の抽出

各調査分析結果の比較検証による総合的な視点から人口増減の課題・可能性要因を抽出する。

### ⑥主要な課題から想定される施策の提案

抽出された主要課題別に課題解決に向けた今後の政策動向や具体的な施策展開案を先進事例とあわせ提案する。

## 2. 調査結果の総括（調査結果概要）

### (1) 調査結果からみた人口増減の課題・可能性要因

#### 要因① ターゲット人口の需要に適した住宅条件が他の主要自治体と比べ十分に供給できていない

##### 【ポイント】

- インターネットアンケートでみると、福岡都市圏の20～50代前半の回答者のうち、「既婚」「子どもあり」の人が、全体と比較し「持ち家（一戸建て）」を所有するケースが高く、主要自治体（福岡市南区、春日市、大野城市、筑紫野市）で比較すると筑紫野市で「持ち家（一戸建て）」を所有する傾向が高い。
- インターネットアンケートでは、主要自治体（福岡市南区、大野城市、筑紫野市）を引っ越し先として選ぶ回答者のうち、春日市をふさわしい引っ越し先として選ばなかった理由として、「公共交通の利便性」「家賃・地価が高い」ことがあげられている。地価調査でみると、同様の主要自治体で比較すると、福岡市南区と同様に春日市は地価相場が高く、駅から離れた郊外型の地価も春日市は高い。
- 住宅・宅地件数でみると、春日市と大野城市は新築住宅の住宅率は低い。あわせて、住宅地に関する都市計画から春日市は高度地区の規制により、市全域で高層住宅の立地が制限されている。
- これらの要因を総括すると、ターゲットとなる20～50代前半の人口が、子どもが増え、新たな住宅へ引っ越しする際、春日市は、求めるニーズ（公共交通の利便性、地価・家賃が安い）などの希望条件にあった物件が少なく、ニーズにあった住宅を十分に供給できていないことがあげられる。

### 1 未既婚別・子ども有無別にみた「現在のお住まい」の居住形態（インターネット1次調査）

#### （未既婚別クロス）

【現在のお住まい】	持ち家（一戸建て）	持ち家（マンション等集合住宅）	賃貸（一戸建て）	賃貸（マンション等集合住宅）	社宅・寮（借上げ社宅を含む）	その他
全体	874	539	139	2691	218	26
	19.5	12.0	3.1	60.0	4.9	0.6
未婚	126	111	53	1472	86	12
	6.8	6.0	2.8	79.1	4.6	0.6
既婚	748	428	86	1219	132	14
	28.5	16.3	3.3	46.4	5.0	0.5

#### （子どもの有無別クロス）

【現在のお住まい】	持ち家（一戸建て）	持ち家（マンション等集合住宅）	賃貸（一戸建て）	賃貸（マンション等集合住宅）	社宅・寮（借上げ社宅を含む）	その他
全体	874	539	139	2691	218	26
	19.5	12.0	3.1	60.0	4.9	0.6
子供なし	232	215	72	1666	118	15
	10.0	9.3	3.1	71.9	5.1	0.6
子供あり	642	324	67	1025	100	11
	29.6	14.9	3.1	47.3	4.6	0.5

### 2 主要自治体の「現在のお住まい」の居住形態（インターネット1次調査）

【現在のお住まい】	持ち家（一戸建て）	持ち家（マンション等集合住宅）	賃貸（一戸建て）	賃貸（マンション等集合住宅）	社宅・寮（借上げ社宅を含む）	その他
全体	874	539	139	2691	218	26
	19.5	12.0	3.1	60.0	4.9	0.6
福岡市（南区）	83	48	16	260	15	2
	19.6	11.3	3.8	61.3	3.5	0.5
春日市	32	27	7	85	15	0
	19.3	16.3	4.2	51.2	9.0	0.0
筑紫野市	42	25	5	59	6	1
	30.4	18.1	3.6	42.8	4.3	0.7
大野城市	27	21	8	86	12	0
	17.5	13.6	5.2	55.8	7.8	0.0

### 3 春日市をふさわしい引っ越し先として選ばなかった理由（インターネット2次調査）

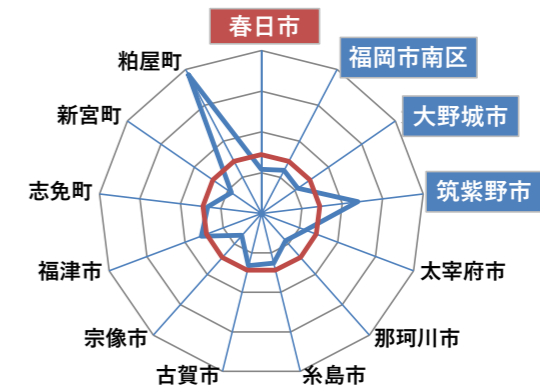
交通の便が悪い、道路が渋滞する（53件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○車を持っていない人には暮らしにくそうだから</li> <li>○いつも渋滞しているようなイメージがあるため、移動が面倒かなと感じた</li> <li>○バスや電車の乗り継ぎが不便</li> <li>○大野城市と筑紫野市よりJRと私鉄のアクセスが良くない</li> <li>○子供の今後の進学を考えた際に子供が公共機関で移動しやすいところに住みたいと思っていたから</li> </ul>
地価や家賃が高い、住宅が少ない（32件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地主が多く地価が高い</li> <li>○戸建てを買うにしても賃貸するにしても高いので</li> <li>○一軒家が多く、中古リフォーム物件ばかりで新築が少ない</li> <li>○マンション購入するのに、高すぎたので</li> <li>○マンションの高さ制限が春日市は他市に比べて厳しいので、引っ越し先から外した。</li> </ul>

### 4 住宅・宅地件数／総住宅地数・新築住宅件数（平成30年住宅・土地統計調査）

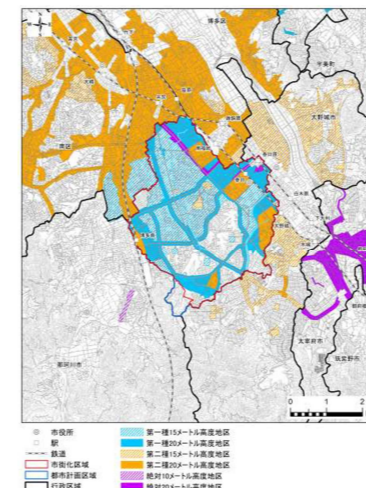
※総住宅数：居住なし住宅を含め、全体の住宅数

※新規住宅件数：2016～2018年9月に新築住宅を購入した住宅数（リフォーム、建て替え等は除く）

	総住宅数（戸）	新築住宅数（戸） 2016-2018購入	新築住宅率
春日市	49,490	290	0.59%
福岡市南区	138,600	960	0.69%
大野城市	43,990	260	0.59%
筑紫野市	45,010	850	1.89%
太宰府市	33,130	220	0.66%
那珂川市	20,060	80	0.40%
糸島市	40,810	310	0.76%
古賀市	25,310	210	0.83%
宗像市	44,660	100	0.22%
福津市	26,980	290	1.07%
志免町	19,250	160	0.83%
新宮町	12,740	50	0.39%
粕屋町	20,640	690	3.34%



### 5 住宅地に関する都市計画／高度地区の規制（春日市都市計画マスタープラン）



#### 【6階以上の共同住宅数】

	居住あり総住宅数（戸）	6階以上の共同住宅数（戸）	6階以上の共同住宅率
春日市	43,840	9,250	21.10%
福岡市南区	124,280	41,430	33.34%
大野城市	40,360	10,300	25.52%
筑紫野市	40,760	7,520	18.45%

#### 【6階以上の共同住宅の居住世帯数】

	居住総世帯数（世帯）	6階以上の住宅居住世帯数（戸）	6階以上の共同世帯率
春日市	46,365	10,593	22.85%
福岡市南区	124,280	43,050	34.64%
大野城市	42,738	9,932	23.24%
筑紫野市	41,798	7,982	19.10%

（平成30年住宅・土地統計調査）

**(補足) インターネットアンケート調査からみた春日市近隣のターゲット世代(20~40代)の3つのペルソナ(回答者の特性)からみた春日市の課題と要因**

アンケート調査結果からみえた、ターゲット世代の住まい(移住・定住)や子育てしやすさなどの特性を3つのペルソナ(回答者の特性)を分類し、春日市のターゲット世代の人口増減の要因を分析した。

3つのペルソナ(回答者の特性)	アンケートでみる傾向	春日市への影響(課題と要因)
<p><b>タイプA : 福岡市へ居住することのみを選択する人</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○引っ越し先も福岡市内でのみ選択する</li> <li>○都会の利便性(交通や買い物)を優先</li> <li>○居住年数が短く、賃貸マンションを志向</li> <li>○既婚者だが、子どもがいない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現在の居住地、過去の居住地も「福岡市内」に限定される</li> <li>■ 移住先を希望地は「福岡市区内」を優先</li> <li>■ 引っ越し先や住みよさについては、都会の利便性を重視</li> <li>■ 他地域と比べ、「子どもがいない」回答者が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○移住先が「福岡市区内」の1点となる傾向があり、春日市の住みよさ・子育てしやすさも対象者には届いていない</li> <li>○物件の価格も福岡市と同様な条件が多いので、選択肢にならない</li> <li>◆福岡市と差別化できるブランドイメージ(子育てがよいなど)を訴求し、ターゲットへの認知拡大を図る必要がある。</li> </ul>
<p><b>タイプB : 都市の便利さと子育てしやすさのバランスを重視</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○引っ越し先は福岡市を含む近隣福岡都市圏も幅広く選択</li> <li>○都会の利便性(交通や買い物)と郊外型の豊かさ(家の所得しやすさなど)を両立できる環境を優先</li> <li>○結婚・子育てを機会に移住</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 福岡市区(南区)を含め、春日市、大野城市などへの福岡市に隣接する地区への居住意向が高い</li> <li>■ 都心へのアクセスの公共交通や道路の利便性を重視</li> <li>■ 結婚・出産・子育てを機に引っ越し先を選んでいる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本来、春日市のメインターゲットとなるが、物件の価格が他地区より高くなっているため、条件にかなう物件が少なくなり、高所得層のターゲットでしか選べなくなっていると考えられる</li> <li>○これまで春日市に住んでいた人が、出産・子育て期に物件を住み替えしたが、希望にあった物件条件が福岡市南区、筑紫野市、大野城市と比べ少なかったことがわかる</li> <li>◆ニーズにあった物件の供給できる環境の整備が必要。</li> <li>◆同タイプを対象とした、大野城市など周辺の競合自治体との優位性のあるポイント(子育てや教育環境)を明確にし、「選ばれるための差別化」を進める必要がある。</li> </ul>
<p><b>タイプC : 都会の利便性より自然環境やゆとりを優先</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○都会の利便性より自然環境の良さ、暮らしやすさを優先</li> <li>○都心からの遠距離でも住環境を重視(持ち家志向が強い)</li> <li>○居住年数が長い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 春日市の近隣では「筑紫野市」、自然環境が良い「福津市」などへの居住意向が高い</li> <li>■ 公共交通や道路の利便性は重視しない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○居住志向の福岡市との距離圏が春日市からの遠距離でも、戸建て志向や暮らしやすさを重視する層であり、春日市の優先すべきターゲットにはあたらないと考えられる</li> </ul>



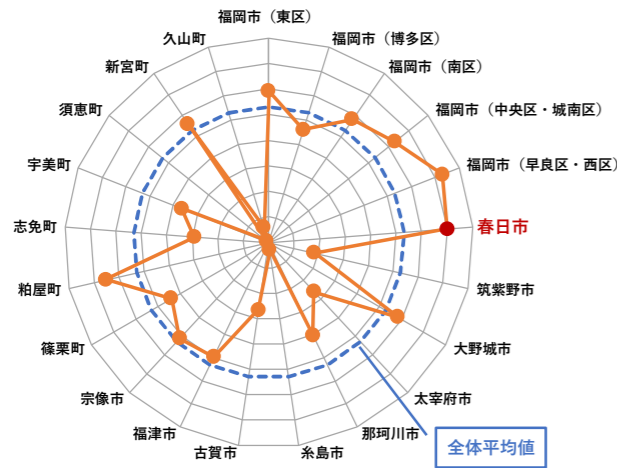
**要因② 子育てに関する住みよさは高く、マイナス要因ではないが他地区の居住者への認知が低い。**

**【ポイント】**

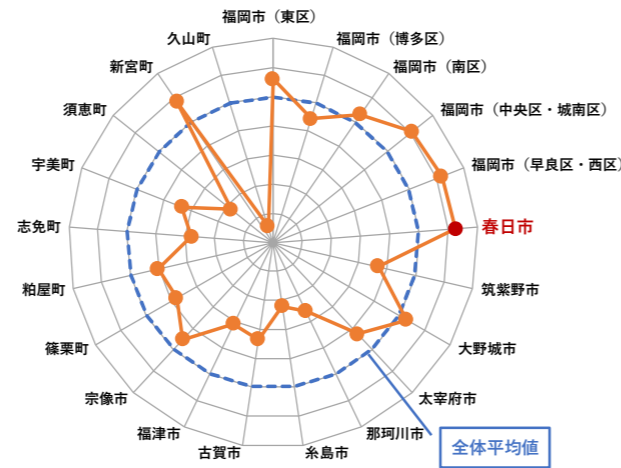
- インターネットアンケートでみると、春日市に居住する回答者の住みよさは他自治体と比べ高い傾向にあり、特に子育て（子育て支援・教育）に関する住みよさは高く評価されており、子育ての環境がマイナス要因になってはいない。ただし、福岡市居住の回答者については、経済的な支援を含む、子育て支援は福岡市のメリットが高いと回答する傾向にあり、指標調査（子育て支援）でみられるように、周辺自治体との競争力を高めるためには、福岡市（南区）と比較した優位性を確保できる子育て支援策の充実・差別化が望まれる。
- インターネットアンケートでみると、春日市への居住経験のない回答者は、「春日市（の魅力・メリット）がわからない」との回答も多く、ターゲット世代への春日市の「住みよさ」「子育てしやすさ」をPRし幅広く訴求していくことが求められる。特に、福岡市の居住者は、福岡市内各区へ移住定住する傾向にあり、福岡市との差別化のできる春日市のメリットを付与した情報発信が必要である。また、ターゲット人口の移住先として多い大野城市を引っ越し先として選ぶ回答者は、春日市に対して「治安が悪いと聞く」など子育てにマイナスイメージをもっている人も少なくないことから、より良いイメージ訴求が求められる。
- これらの要因を総括すると、春日市の子育て環境は居住者には高く評価されているが、他自治体の居住者にはまだそのメリットが訴求されていない。特に、ターゲット人口の流入の中心となる「福岡市」「大野城市」については、同自治体との差別化を含めた、春日市の住みよさ・子育てしやすさの的確な情報発信、魅力のPRを展開していくことが求められる。

**1 住んでいるまちの住みよさ度のクロス評価（インターネット1次調査）**

**（子育て支援が充実している）**



**（学校等教育機関が充実している）**



**2 子育て支援サービスとして関心の高いもの（インターネット2次調査）**

**（引っ越し希望地別クロス）**

	子育てに関する相談窓口の充実	子育て情報の発信（スマホ向け情報発信アプリなど）	子ども医療費の無償化	子ども医療費の適用年齢の拡大	子育て世帯への補助金（児童手当など）	幼児教育・保育の無償化	産前産後期におけるサポートや助成の充実	仕事と子育ての両立のための支援（時短勤務・育児取得者への手当など）
全体	95	55	287	154	238	155	78	106
福岡市（南区）	18.4	10.7	55.6	29.8	46.1	30.0	15.1	20.5
春日市	19.3	31	156	79	134	93	57	70
大野城市	21	12	51.1	25.9	43.9	30.5	18.7	23.0
筑紫野市	19.4	11.1	66	43	51	27	7	13
大野城市	10	7	61.1	39.8	47.2	25.0	6.5	12.0
筑紫野市	16.9	11.9	41	21	35	23	7	16
筑紫野市	5	5	69.5	35.6	59.3	39.0	11.9	27.1
筑紫野市	11.4	11.4	24	11	18	12	7	7
筑紫野市			54.5	25.0	40.9	27.3	15.9	15.9

	希望に沿った子どもの保育施設への入所	延長保育や病児保育、一時預かりなどの多様な保育サービスの充実	小・中学校の教育環境や学習支援の充実	学校給食費の無償化	放課後児童クラブ（学童保育）の充実（預かり時間の拡大、利用条件の緩和など）	子育て世帯の交流や相談の場づくり（子育てサロンなど）	子どもの遊び場（公園・屋内施設）の充実	その他
全体	83	56	117	136	45	20	91	34
福岡市（南区）	16.1	10.9	22.7	26.4	8.7	3.9	17.6	6.6
春日市	46	31	70	77	24	10	54	24
大野城市	15.1	10.2	23.0	25.2	7.9	3.3	17.7	7.9
春日市	17	12	28	27	8	6	17	6
大野城市	15.7	11.1	25.9	25.0	7.4	5.6	15.7	5.6
大野城市	12	7	7	19	9	1	13	3
筑紫野市	20.3	11.9	11.9	32.2	15.3	1.7	22.0	5.1
筑紫野市	8	6	12	13	4	3	7	7
筑紫野市	18.2	13.6	27.3	29.5	9.1	6.8	15.9	2.3

**3 子ども医療費支給の取り組み（R4年自治体資料）**

	入院				通院			
	1日あたりの自己負担額（月7日上限）【○：自己負担無し】				1月あたりの自己負担額（月7日上限）【○：自己負担無し】			
	3歳未満	就学前	小学生	中学生	3歳未満	就学前	小学生	中学生
春日市	○	500円			○	800円	1,200円	1,600円
福岡市南区	○	○	○	○	○	500円		
大野城市	○	500円			○	500円	1,200円	
筑紫野市	○	500円			○	600円	1,200円	1,600円
太宰府市	○	500円			○	600円	1,200円	1,600円
那珂川市	○	○	○	○	○	1,200円		
糸島市	○	500円			○	800円		
古賀市	○	500円			○	800円	1,200円	1,600円
宗像市	○	500円			○	800円		
福津市	○	500円			○	600円		
志免町	○	500円			○	800円	1,200円	1,600円
新宮町	○	○	500円		○	1,200円		
粕屋町	○	500円			○	800円	1,200円	1,600円

**4 春日市をふさわしい引っ越し先として選ばなかった理由（インターネット2次調査）**

春日市をよく知らない(37件)	○春日市の事をよく知らないから ○イメージがなく、特にこれといったものが思い浮かばない ○どんな地域かまったく知らないから ○市が違うので行政サービスがわからない
他と比べ魅力がない(22件)	○春日市にあまり魅力を感じなかったから。 ○開発が終わって成長が見込めないから ○他の市に比べると、日常の買い物の利便性が劣る
イメージがよくない(12件)	○あまり良い話を聞いたことがない ○春日原駅のまわりなど、ゴミゴミしているイメージ ○不便そうなイメージがあるから ○場所にもよるがごちゃごちゃしているイメージ
子育てが不便(10件)	○福岡市のように子ども医療など、子育て世代に対する経済的支援が充実していたらよい ○小中学校区の口コミが良くない ○待機児童が多そうだから ○小学校、中学校が二学期制度なのでまだ少し抵抗がある
治安が悪い(7件)	○大野城より治安が悪い ○治安が悪そうな印象だから

## (2) 主要な課題から想定される施策の提案

主要課題別に課題解決に向けた今後の政策動向や具体的な施策展開を事例もあわせ提案する。

### 【主要課題①】 ターゲット世代のニーズにかなう住宅供給の維持・拡大

<p><b>調査結果からみた 主要課題と背景</b></p>	<p>◎子育て・出産を機に引っ越しするターゲット世代の居住ニーズに応じた住宅が供給できていない。</p> <p>(背景)</p> <p>○地価の上昇(福岡市内と同等な価格帯まで上昇)により、ターゲット世代の住宅購入が難しくなっている。</p> <p>○新しく供給できる住宅数が少ない(住宅開発の減少・飽和、高度地区規制による制限)。</p> <p>○ニーズの高い駅前周辺のマンション等が多く立地する大野城市(白木原地区など)と比較し、ターゲット世代の人口流入が少ない。</p>
------------------------------------	--

### 【政策動向・施策展開案の提案／事例】

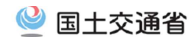
#### ◎住宅供給を拡大するための方策

#### ■高齢者のもつ不動産の流動化による子育て世帯への供給拡大

市内に居住している高齢者が、身体的、経済的な理由等により、住環境を改善するため、市内の賃貸住宅に住み替える場合に助成(上限15万円)を行い、可能な限り住み慣れた地域で住み続けられるように支援

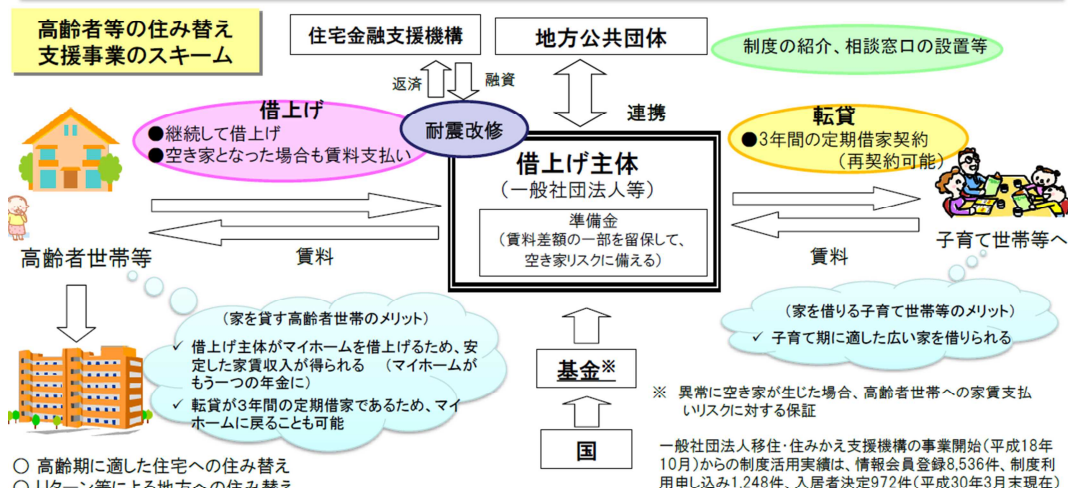
#### (事例：国土交通省・高齢者等住み替え支援事業)

既存住宅流通・リフォーム市場の整備と住み替えの円滑化 — 住み替え円滑化に向けた取組



#### 高齢者等の住み替え支援事業

高齢者等の所有する戸建て住宅等を広い住宅を必要とする子育て世帯等へ賃貸することを円滑化する制度により、子育て世帯等に広い住生活空間を提供するとともに、高齢者の高齢期の生活に適した住宅への住み替え等を促進。



- 高齢期に適した住宅への住み替え
- Uターン等による地方への住み替え

【地方公共団体等と移住・住みかえ支援機構との連携について】

- ・全国317の地方公共団体において、「マイホーム借上げ制度」の紹介や相談窓口の設置など、宅建事業者や地域住民等と連携を行っている。(平成30年4月1日時点)。
- ・住宅金融支援機構は借上げ主体に対し、子育て世帯への転賃に係る賃料等を担保に、耐震改修融資を実施。

20

…本事業を活用し、船橋市(令和4年度)、群馬県(県住宅供給公社)等が展開

## ■高度規制の緩和（特に交通利便性の高い駅前周辺の開発規制の緩和）

### 京都市・住宅高度規制の緩和

「子育て・教育環境日本一・京都」を掲げる京都市は 2010 年代以降のインバウンド以降、ホテルの建設増加等から土地価格・住宅価格が高騰、若者・子育て世代を中心とした人口流出が深刻化している。この課題を解決し、市内に人や企業を呼び込むとともに、文化的な景観を守るため、2007 年から設けられた「建物の高さ規制」を緩和し、2022 年 10 月、市内の一部地域で建物高さなどの規制を緩和する案を提案、高層マンション開発など、若い世代の住める「安い住宅」を増やし、人口減少の続く若者・子育て世代にとって住みやすいまちづくりをめざしている。（2023 年決定予定）

### 【主要課題②】 「子育てしやすいまち」のブランドの効果的な訴求

<p>調査結果からみた 主要課題と背景</p>	<p>◎春日市の「子育てしやすいまち」の魅力が在住者以外には認知されていない。 （背景） ○現在の居住地の「住みよさ度」のアンケートでは、春日市は「子育て支援の充実」「学校等の教育機関の充実」は福岡都市圏の中で最上位となっている。 ○一方で、「春日市をよく知らない」ことが引っ越し先として春日市が選ばれない要因にもなっている。</p>
-----------------------------	---

### 【政策動向・施策展開案の提案／事例】

#### ◎子育てしやすいまちの魅力を効果的に訴求するための手法

#### ■神戸市 HP 「子育てするなら神戸～100 の理由～」 <https://kosodate100.city.kobe.lg.jp/>

神戸市の子育て応援サイト「ママフレ」内で「100 の理由」をまとめたページを掲載している。100 の子育て施策を機能的にまとめて紹介したハンドブックを配布。そのほか、「#子育てするなら神戸」フォトコンテストを開催するなどの多面的な PR を展開している。





【主要課題③】 福岡市との差別化を図る子育て支援策のPR

<p>調査結果からみた 主要課題と背景</p>	<p>◎福岡市の子育てサービスの優位性が特に福岡市を引っ越し先として優先する人の要因となっている。</p> <p>(背景)</p> <p>○春日市の子育てしやすさの魅力の認知不足とあわせ、隣接する福岡市の子育て支援策の充実、便利さが子育て世帯の福岡市への定住要因となっており、福岡市との差別化を図るための独自のサービスを展開し、アピールしていく必要がある。</p>
-----------------------------	--

【政策動向・施策展開案の提案／事例】

◎春日市のフラッグシップとある独自の子育て支援制度の展開

■自治体独自の子育て支援策事例

<p>東京都豊島区</p>	<p>仕事を休めない人に向けてベビーシッターの利用料を助成する「ベビーシッター利用支援事業」や、認可保育施設等に在籍中の子供が、病気やケガで登園できない場合に利用した居宅訪問型病児保育サービスの利用料の一部が助成される支援事業を実施。</p>
<p>千葉県松戸市</p>	<p>働き方変化に伴い、託児機能付きのコワーキングスペースを駅前に設置し、共働き世代のストレス緩和対策を実施。</p>
<p>愛知県豊橋市</p>	<p>妊娠期から子どもが18歳になるまでの子育てに役立つ総合ポータルサイト「育なび」の運営、子育て家庭優待事業「はぐみんカード」の交付といった多様な方面から子育て世帯のサポートを行っている。</p>
<p>大阪府堺市</p>	<p>初めての出産を迎える家庭に堺市へ登録している子育てアドバイザーを無料で派遣する「家庭派遣」や「さかい子育てスマイル訪問」、妊娠中や出産後における育児支援ヘルパーの派遣など、様々な派遣サービスが充実している</p>
<p>兵庫県神戸市</p>	<p>「児童手当」はもちろんのこと、「こども医療費助成」や「すくすくジュニア支援制度」、「子育て支援住替え助成事業」といった様々な助成事業を展開中。子育て世帯に向けての情報は、神戸市が運営するサイト「KOBE 子育て応援団ママフレ」からアクセス可能。</p>
<p>三重県四日市市</p>	<p>子育てをするパパ向けの養成講座「父親の子育てマイスター」を開催しており、マイスター認定員による子育て相談会を実施中。第2子以降が生まれたときは、産後12か月の子供に限り2回まで無料で保育園やこども園の一時保育が利用できる「第2子以降子育てレスパイトケア事業」を展開。</p>
<p>岡山県岡山市</p>	<p>男性の育児参加に関する意識向上を目的とした「子育てパパ・プレパパ応援事業」や、60歳以上のシルバー世代を派遣する「シルバー世代産前産後応援事業」で子育て中のパパ・ママをサポートする体制を整えている。また、求職中・転職希望のひとり親に対して無料で参加できるパソコン講座を開催。</p>

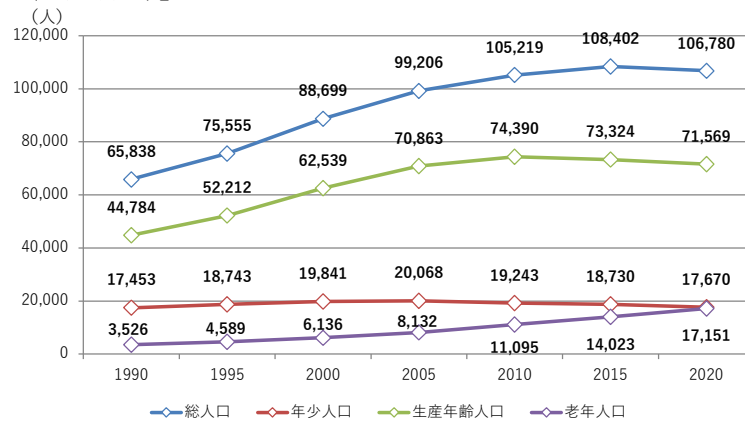
### 3. 調査結果報告① 人口特性分析

#### (1) 春日市（全体）における人口特性

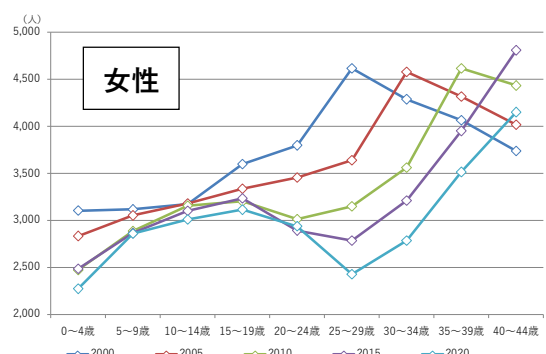
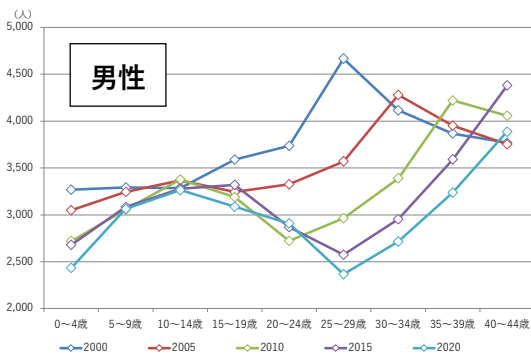
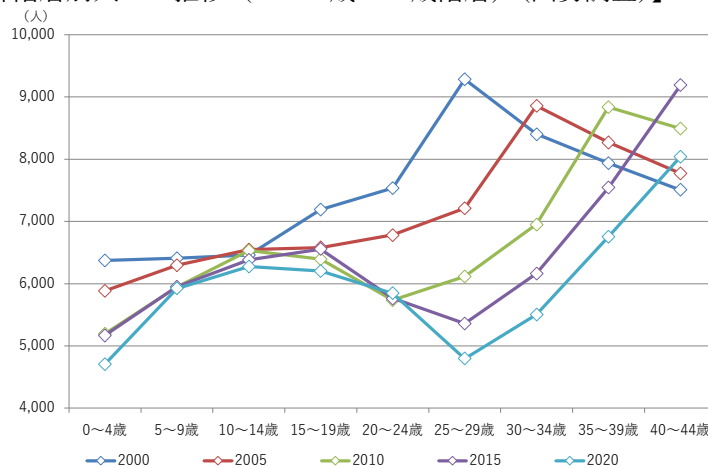
##### ① 人口の推移

- 春日市の人口数（全体）は2015年をピークに全人口が減少に転じている。一方、老年人口の増加が顕著となっている。
- 「0～4歳」「25～29歳」「30～34歳」の人口減少が顕著となっている。

【人口数の推移（国勢調査）】



【男女別5歳年齢階層別人口の推移（0～44歳の5歳階層）（国勢調査）】

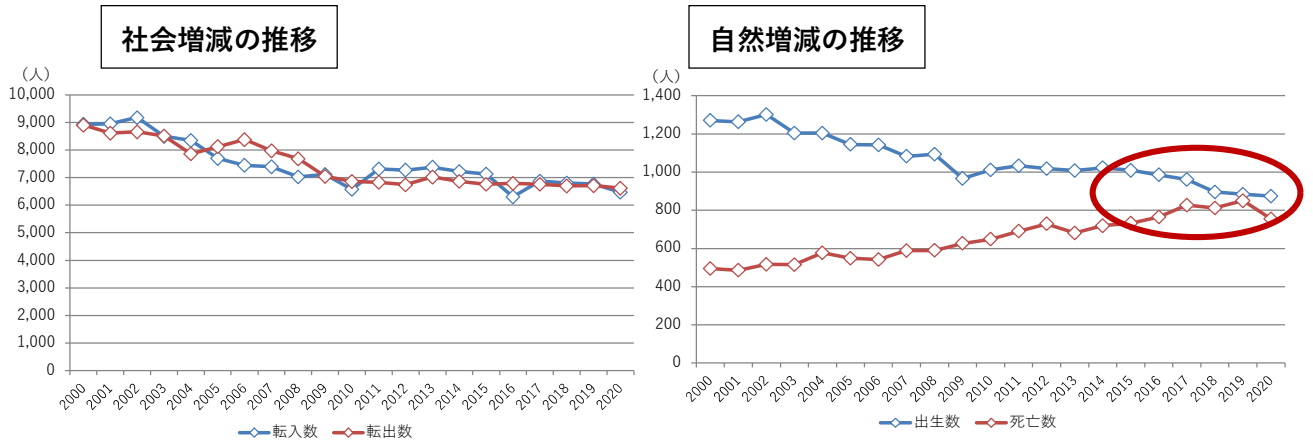




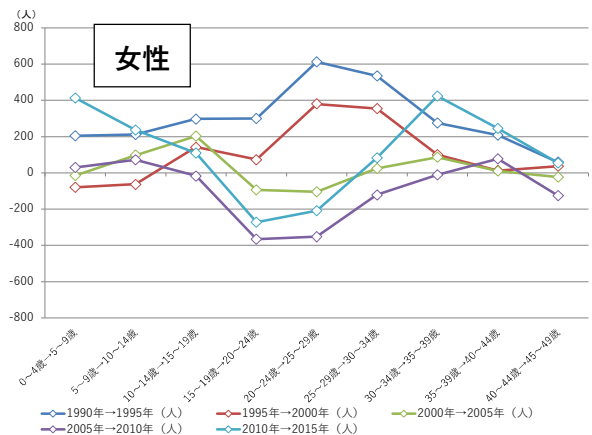
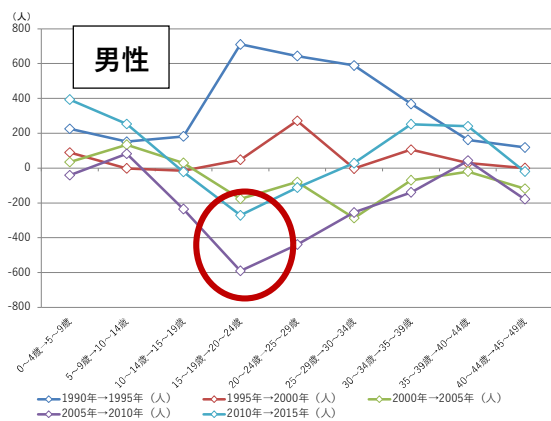
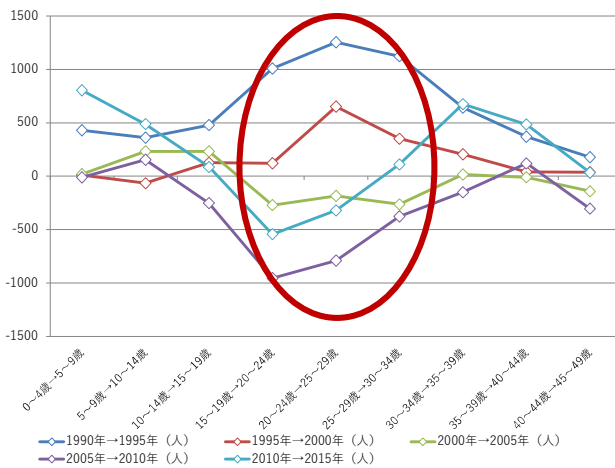
### ③ 人口動態（自然増減・社会増減）／男女別5歳年齢階層別人口の推移

- 人口動態をみると、出生数は年々減少傾向にあり、2000年－2020年比で397人減少している。
- 年齢階層別人口の推移をみると、「15～19歳⇒20～24歳」「20～24歳⇒25～29歳」「25～29歳⇒30～34歳」の人口減少が顕著であり、特に男性にその傾向が強くなっている。

【人口動態の推移（住民基本台帳報告）】



【男女別5歳年齢階層別人口移動数の推移（0～44歳の5歳階層）（国勢調査）】



## (2) 周辺自治体との比較からみた春日市の人口特性

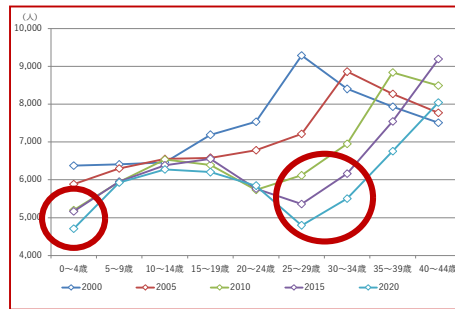
### ① 男女別5歳年齢階層別人口の推移(0~44歳の5歳階層)【周辺自治体比較】

主要比較3自治体(区)のターゲット年齢階層の人口数の推移を比較すると

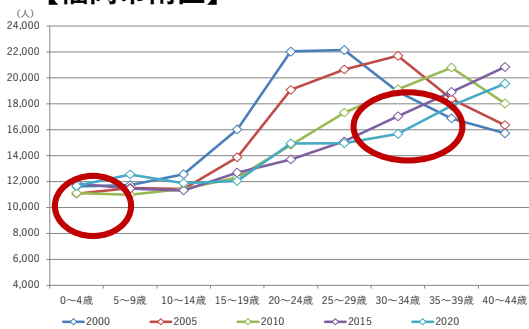
- 「0~4歳」は春日市のみ減少で推移している。
- 「25~29歳」「30~34歳」はともに減少傾向だが2000年以降の減少幅は春日市が大きい。

【男女別5歳年齢階層別人口の推移(0~44歳の5歳階層)(国勢調査)】

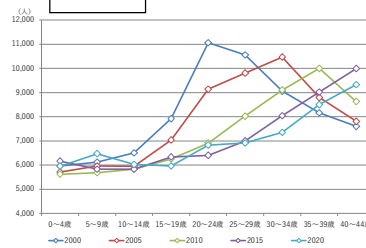
【春日市】



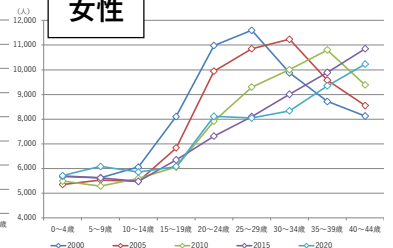
【福岡市南区】



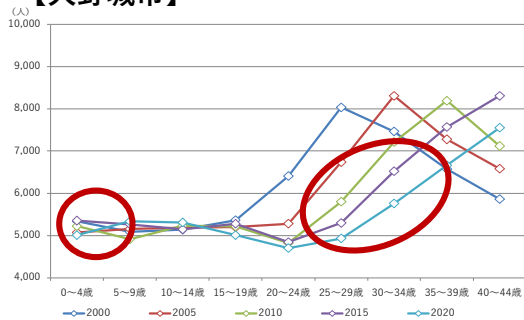
男性



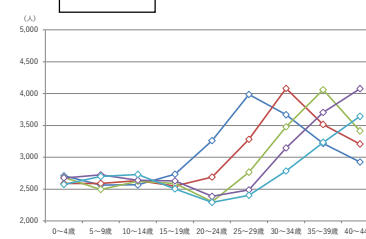
女性



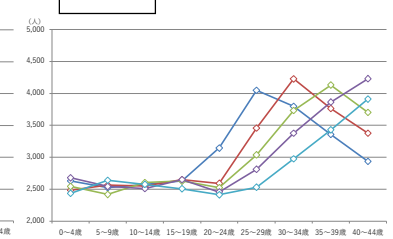
【大野城市】



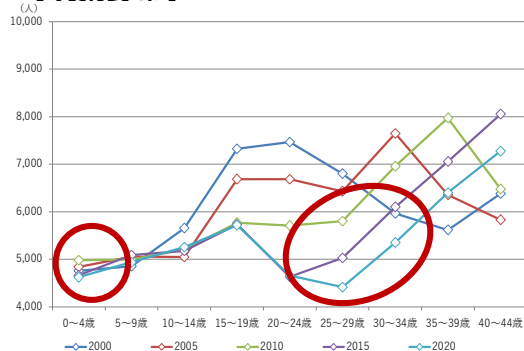
男性



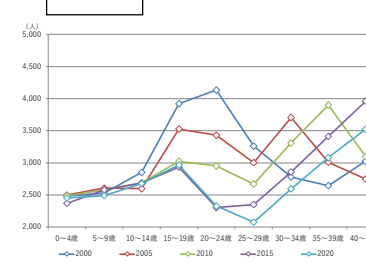
女性



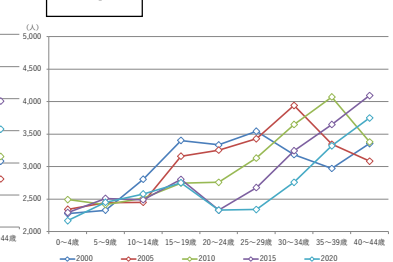
【筑紫野市】



男性



女性



## ② ターゲット年齢階層（0～4歳、25～29歳、30～34歳）の人口増減率の比較

周辺自治体との人口増減率の比較でみると

- 春日市の「0～4歳」の減少率が続いている傾向が特徴となっている。
- 「25～29歳」「30～34歳」の直近10年間は隣接自治体と同様の減少率の傾向となっている。
- 一方、福津市の「0～4歳」「30～34歳」の人口の増加が顕著。

【年齢階層別人口増減率の推移（国勢調査）】

【0～4歳】	2000	2005	2010	2015	2020
春日市	6,373	5,885	5,194	5,167	4,707
		-7.7%	<b>-11.7%</b>	-0.5%	-8.9%
福岡市南区	11,639	11,067	11,117	11,861	11,667
		-4.9%	0.5%	6.7%	-1.6%
大野城市	5,339	5,073	5,223	5,354	5,010
		-5.0%	3.0%	2.5%	-6.4%
筑紫野市	4,757	4,839	4,980	4,660	4,621
		1.7%	2.9%	-6.4%	-0.8%
太宰府市	2,991	3,082	3,559	3,580	3,103
		3.0%	<b>15.5%</b>	0.6%	<b>-13.3%</b>
那珂川市	3,070	2,949	3,104	2,780	2,384
		-3.9%	5.3%	<b>-10.4%</b>	<b>-14.2%</b>
糸島市	4,765	4,330	4,215	3,717	3,990
		-9.1%	-2.7%	<b>-11.8%</b>	7.3%
古賀市	2,823	2,508	2,743	2,595	2,533
		<b>-11.2%</b>	9.4%	-5.4%	-2.4%
宗像市	3,473	3,834	4,058	4,226	4,104
		<b>10.4%</b>	5.8%	4.1%	-2.9%
福津市	2,262	2,185	2,245	2,985	3,767
		-3.4%	2.7%	<b>33.0%</b>	<b>26.2%</b>
志免町	2,093	2,422	2,775	2,576	2,352
		<b>15.7%</b>	<b>14.6%</b>	-7.2%	-8.7%
新宮町	1,315	1,356	1,618	2,316	1,919
		3.1%	<b>19.3%</b>	<b>43.1%</b>	<b>-17.1%</b>
粕屋町	2,272	2,599	3,150	3,206	2,858
		<b>14.4%</b>	<b>21.2%</b>	1.8%	<b>-10.9%</b>

【25～29歳】	2000	2005	2010	2015	2020
春日市	9,284	7,211	6,116	5,360	4,795
		<b>-22.3%</b>	<b>-15.2%</b>	<b>-12.4%</b>	<b>-10.5%</b>
福岡市南区	22,154	20,655	17,322	15,099	14,956
		-6.8%	<b>-16.1%</b>	<b>-12.8%</b>	-0.9%
大野城市	8,033	6,737	5,802	5,298	4,932
		<b>-16.1%</b>	<b>-13.9%</b>	-8.7%	-6.9%
筑紫野市	6,802	6,433	5,801	5,027	4,412
		-5.4%	-9.8%	<b>-13.3%</b>	<b>-12.2%</b>
太宰府市	5,061	4,865	4,180	3,315	2,823
		-3.9%	<b>-14.1%</b>	<b>-20.7%</b>	<b>-14.8%</b>
那珂川市	3,924	3,217	3,022	2,423	2,077
		<b>-18.0%</b>	-6.1%	<b>-19.8%</b>	<b>-14.3%</b>
糸島市	6,168	5,739	4,982	3,913	3,545
		-7.0%	<b>-13.2%</b>	<b>-21.5%</b>	-9.4%
古賀市	3,943	3,556	3,389	2,983	2,679
		-9.8%	-4.7%	<b>-12.0%</b>	<b>-10.2%</b>
宗像市	5,093	5,401	5,351	4,792	3,897
		6.0%	-0.9%	<b>-10.4%</b>	<b>-18.7%</b>
福津市	3,600	3,178	2,877	2,683	2,748
		<b>-11.7%</b>	-9.5%	-6.7%	2.4%
志免町	3,238	3,192	2,778	2,139	1,947
		-1.4%	<b>-13.0%</b>	<b>-23.0%</b>	-9.0%
新宮町	1,810	1,637	1,480	1,506	1,454
		-9.6%	-9.6%	1.8%	-3.5%
粕屋町	3,593	3,303	3,259	2,725	2,757
		-8.1%	-1.3%	<b>-16.4%</b>	1.2%

【30～34歳】	2000	2005	2010	2015	2020
春日市	8,402	8,859	6,952	6,164	5,502
		5.4%	<b>-21.5%</b>	<b>-11.3%</b>	<b>-10.7%</b>
福岡市南区	18,935	21,703	19,109	17,051	15,686
		<b>14.6%</b>	<b>-12.0%</b>	<b>-10.8%</b>	-8.0%
大野城市	8,033	6,737	5,802	5,298	4,932
		<b>-16.1%</b>	<b>-13.9%</b>	-8.7%	-6.9%
筑紫野市	5,963	7,648	6,957	6,101	5,352
		<b>28.3%</b>	-9.0%	<b>-12.3%</b>	<b>-12.3%</b>
太宰府市	3,957	5,257	5,135	4,335	3,495
		<b>32.9%</b>	-2.3%	<b>-15.6%</b>	<b>-19.4%</b>
那珂川市	3,720	4,213	3,695	3,119	2,522
		<b>13.3%</b>	<b>-12.3%</b>	<b>-15.6%</b>	<b>-19.1%</b>
糸島市	5,504	6,475	5,730	4,783	4,443
		<b>17.6%</b>	<b>-11.5%</b>	<b>-16.5%</b>	-7.1%
古賀市	3,449	4,015	3,843	3,378	3,090
		<b>16.4%</b>	-4.3%	<b>-12.1%</b>	-8.5%
宗像市	4,376	5,989	5,634	5,638	5,052
		<b>36.9%</b>	-5.9%	0.1%	<b>-10.4%</b>
福津市	2,939	3,450	3,218	3,626	3,998
		<b>17.4%</b>	-6.7%	<b>12.7%</b>	<b>10.3%</b>
志免町	2,825	3,817	3,719	3,133	2,501
		<b>35.1%</b>	-2.6%	<b>-15.8%</b>	<b>-20.2%</b>
新宮町	1,587	2,069	1,961	2,238	1,824
		<b>30.4%</b>	-5.2%	<b>14.1%</b>	<b>-18.5%</b>
粕屋町	3,021	4,268	4,060	3,864	3,363
		<b>41.3%</b>	-4.9%	-4.8%	<b>-13.0%</b>

## ② 0～44歳の春日市の移動人口（2015⇒2020）

国勢調査でみる0～44歳までの階層の春日市からの転入・転出先の移動数をみると

○県外の東京都への転出を除き、周辺圏域自治体の転出超過の割合が高く、その中でも「筑紫野市」が最も高くなっている。一方、「福岡市博多区」は80人の転入超過となっている。

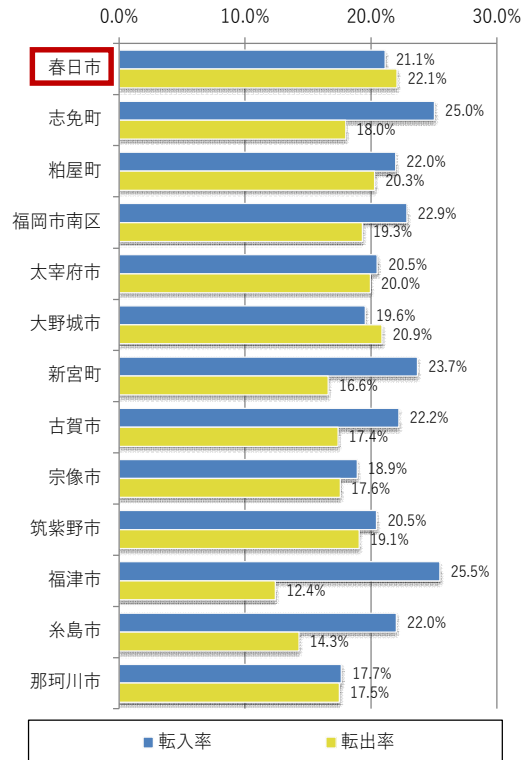
【0～44歳の春日市の自治体別転入・転出数（国勢調査）】

	転出数（人）	転入数（人）	転入－転出数（人）
福岡市南区	368	352	-16
大野城市	313	269	-44
福岡市博多区	342	422	80
那珂川市	191	147	-44
筑紫野市	152	91	-61
福岡市東区	175	138	-37
太宰府市	117	92	-25
福岡市中央区	151	126	-25
福岡市早良区	61	65	4
福岡市西区	69	53	-16
福岡市城南区	57	62	5
福津市	48	10	-38
糸島市	39	18	-21
宇美町	34	17	-17
志免町	34	18	-16
粕屋町	33	19	-14
古賀市	27	14	-13
宗像市	24	17	-7
新宮町	15	12	-3
計	2,250	1,942	-308
（その他の圏域）			
久留米市	86	80	-6
小郡市	47	25	-22
北九州市小倉南区	44	54	10
県内合計	2,768	2,359	-409
（主な県外）			
東京都	259	112	-147
長崎県	162	158	-4
熊本県	144	141	-3
佐賀県	122	116	-6
神奈川県	121	77	-44
埼玉県	121	72	-49
大阪府	112	83	-29
県外合計	2,028	1,607	-421
総計	4,796	3,966	-830

### ③ 転入率・転出率 (2015⇒2020) (0～44歳までの階層の合計数)

○転入、転出の人口流動性の高い福岡都市圏の中でも「春日市」は人口に対する転入率・転出率の双方が高い自治体となっている。

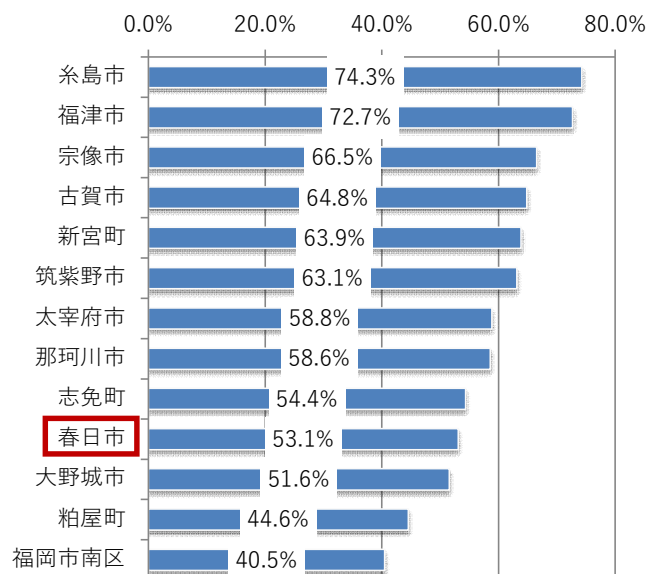
【0～44歳の自治体別転入・転出率  
(国勢調査)】



### ④ 住まい (持ち家率)

○周辺自治体の中で春日市の持ち家率は低く、人口の流動性が高い傾向との連関がみられる。  
○大野城市、福岡市南区については春日市よりも持ち家率は低い。

【自治体別持ち家率 (国勢調査)】



## ⑤ 出生・婚姻

- 春日市の出生数は他自治体と比べ減少が継続している。圏域内では福津市の増加傾向が顕著となっている。
- 春日市の有配偶者数は他自治体と比べ減少が継続している。圏域内では福津市の増加傾向が顕著となっている。

【自治体別出生数・普通出生率（国勢調査）】

### ■出生数

【出生数】	2005	2010	2015	2020
春日市	1,160	997	913	823
		-14.1%	-8.4%	-9.9%
福岡市南区	2,226	2,350	2,311	2,219
		5.6%	-1.7%	-4.0%
大野城市	993	1,083	1,076	944
		9.1%	-0.6%	-12.3%
筑紫野市	884	982	857	838
		11.1%	-12.7%	-2.2%
太宰府市	612	743	680	572
		21.4%	-8.5%	-15.9%
那珂川市	574	653	546	437
		13.8%	-16.4%	-20.0%
糸島市	796	763	693	629
		-4.1%	-9.2%	-9.2%
古賀市	477	565	446	466
		18.4%	-21.1%	4.5%
宗像市	713	753	797	738
		5.6%	5.8%	-7.4%
福津市	426	449	515	685
		5.4%	14.7%	33.0%
志免町	490	568	456	434
		15.9%	-19.7%	-4.8%
新宮町	283	340	416	344
		20.1%	22.4%	-17.3%
粕屋町	532	708	654	620
		33.1%	-7.6%	-5.2%

### ■15～44歳人口の普通出生率

【普通出生率】	2005	2010	2015	2020
春日市	2.55%	2.34%	2.25%	2.22%
福岡市南区	2.02%	2.29%	2.35%	2.33%
大野城市	2.52%	2.82%	2.85%	2.73%
筑紫野市	2.23%	2.54%	2.34%	2.48%
太宰府市	2.30%	2.78%	2.64%	2.48%
那珂川市	2.94%	3.29%	2.94%	2.64%
糸島市	2.24%	2.26%	2.23%	2.12%
古賀市	1.79%	2.11%	1.73%	2.02%
宗像市	2.03%	2.23%	2.44%	2.45%
福津市	2.23%	2.51%	2.72%	3.23%
志免町	2.96%	3.23%	2.67%	2.77%
新宮町	2.82%	3.32%	3.36%	2.86%
粕屋町	3.15%	3.85%	3.40%	3.34%

■ 有配偶者数（15～44歳）

【有配偶者数】	2005	2010	2015	2020
春日市	20,970	18,709	17,745	15,281
		-10.8%	-5.2%	-13.9%
福岡市南区	40,645	39,253	39,637	37,024
		-3.4%	1.0%	-6.6%
大野城市	18,731	18,108	17,941	15,970
		-3.3%	-0.9%	-11.0%
筑紫野市	16,663	16,804	16,172	14,593
		0.8%	-3.8%	-9.8%
太宰府市	10,576	11,644	11,575	9,856
		10.1%	-0.6%	-14.9%
那珂川市	9,705	9,910	8,858	7,474
		2.1%	-10.6%	-15.6%
糸島市	15,127	13,518	12,289	12,046
		-10.6%	-9.1%	-2.0%
古賀市	8,761	9,002	8,522	7,876
		2.8%	-5.3%	-7.6%
宗像市	13,698	13,255	13,506	12,498
		-3.2%	1.9%	-7.5%
福津市	7,526	7,274	8,856	10,876
		-3.3%	21.7%	22.8%
志免町	7,665	8,743	8,495	7,514
		14.1%	-2.8%	-11.5%
新宮町	4,682	5,068	7,005	6,423
		8.2%	38.2%	-8.3%
粕屋町	8,335	9,895	10,535	9,593
		18.7%	6.5%	-8.9%

■ 有配偶者率（15～44歳）

【有配偶者率】	2005	2010	2015	2020
春日市	46.1%	44.0%	43.7%	41.1%
福岡市南区	36.9%	38.3%	40.3%	39.0%
大野城市	47.6%	47.2%	47.4%	46.1%
筑紫野市	42.0%	43.4%	44.2%	43.2%
太宰府市	39.7%	43.6%	45.0%	42.8%
那珂川市	49.7%	49.9%	47.7%	45.2%
糸島市	42.5%	40.0%	39.6%	40.7%
古賀市	40.8%	41.7%	42.2%	41.6%
宗像市	39.0%	39.3%	41.3%	41.5%
福津市	39.4%	40.6%	46.8%	51.3%
志免町	46.3%	49.8%	49.7%	47.9%
新宮町	46.7%	49.4%	56.6%	53.5%
粕屋町	49.3%	53.7%	54.8%	51.7%

## 4. 調査結果報告② 人口増減に影響を及ぼす指標に関する分析

### (1) 住まいに関する指標

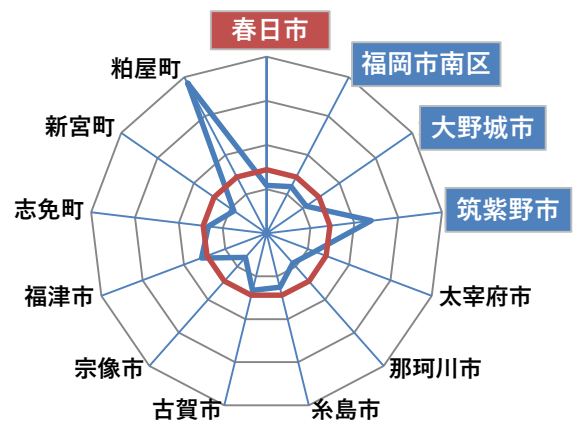
- 春日市の新築住宅数率は対象自治体平均より低く、主要自治体である筑紫野市は多い。住宅地の平均地価も春日市と筑紫野市には格差が大きく、人口の筑紫野市への転出超過の要因は、新たな宅地購入に対する条件の違いが影響しているとみられる。
- 春日市は住宅地平均地価等が高い水準であるため、ターゲットのファミリー層の需要にあった物件がない可能性がある。
- 春日市は高度地区の規制が高く、低層住宅となるため、新規宅地開発の余剰地が少ない可能性がある。

#### ① 住宅・宅地件数／総住宅地数・新築住宅件数 (平成30年住宅・土地統計調査)

※総住宅数：居住なし住宅を含め、全体の住宅数

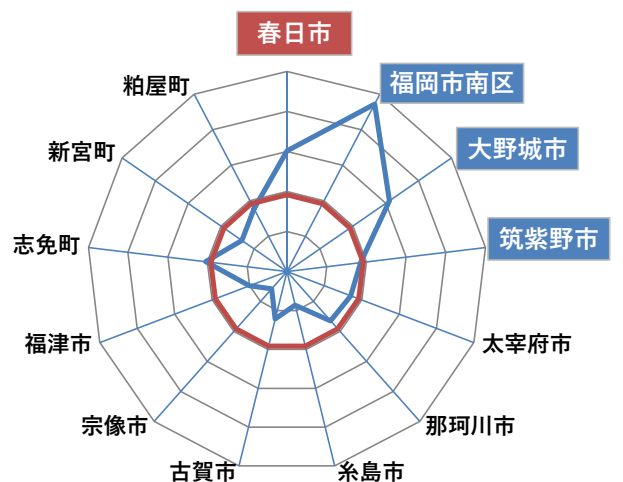
※新規住宅件数：2016～2018年9月に新築住宅を購入した住宅数（リフォーム、建て替え等は除く）

	総住宅数 (戸)	新築住宅数 (戸) 2016-2018購入	新築住宅率
春日市	49,490	290	0.59%
福岡市南区	138,600	960	0.69%
大野城市	43,990	260	0.59%
筑紫野市	45,010	850	1.89%
太宰府市	33,130	220	0.66%
那珂川市	20,060	80	0.40%
糸島市	40,810	310	0.76%
古賀市	25,310	210	0.83%
宗像市	44,660	100	0.22%
福津市	26,980	290	1.07%
志免町	19,250	160	0.83%
新宮町	12,740	50	0.39%
粕屋町	20,640	690	3.34%



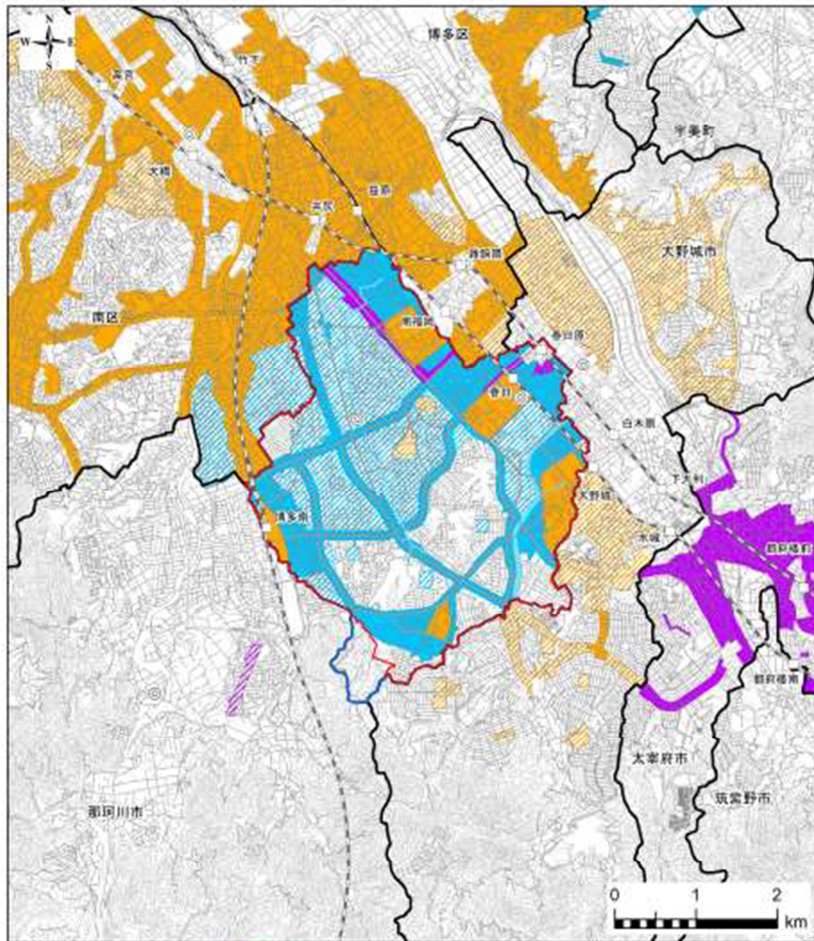
#### ② 住宅地平均地価 (令和4年福岡県地価調査)

	住宅地平均地価 (円/m <sup>2</sup> )
春日市	150,700
福岡市南区	236,500
大野城市	155,600
筑紫野市	92,700
太宰府市	85,300
那珂川市	82,500
糸島市	43,300
古賀市	60,600
宗像市	28,900
福津市	50,300
志免町	102,400
新宮町	68,300
粕屋町	88,700





### ③ 住宅地に関する都市計画／高度地区の規制 (春日市都市計画マスタープラン)



- ⊙ 市役所
- 駅
- 鉄道
- 市街化区域
- 都市計画区域
- 行政区域
- 第一種15メートル高度地区
- 第一種20メートル高度地区
- 第二種15メートル高度地区
- 第二種20メートル高度地区
- 絶対10メートル高度地区
- 絶対20メートル高度地区

#### 【6階以上の共同住宅数】

	居住あり総住宅数 (戸)	6階以上の 共同住宅数 (戸)	6階以上の 共同住宅率
春日市	43,840	9,250	21.10%
福岡市南区	124,280	41,430	33.34%
大野城市	40,360	10,300	25.52%
筑紫野市	40,760	7,520	18.45%

(平成 30 年住宅・土地統計調査)

#### 【6階以上の共同住宅の居住世帯数】

	居住総世帯数 (世帯)	6階以上の住宅 居住世帯数 (戸)	6階以上の 共同世帯率
春日市	46,365	10,593	22.85%
福岡市南区	124,280	43,050	34.64%
大野城市	42,738	9,932	23.24%
筑紫野市	41,798	7,982	19.10%

(平成 30 年住宅・土地統計調査)

## (2) 住みよさに関する指標

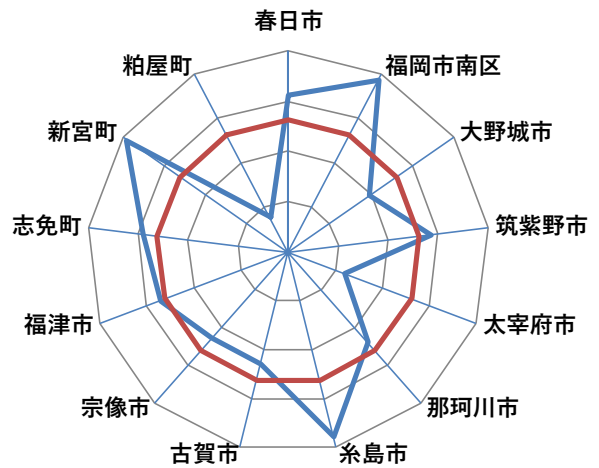
一般的な住民の住みよさの定住評価となる指標をもとに周辺自治体と比較分析を行った。

### 1) 安心度

- 春日市の人口あたり一般診療所数は対象自治体の中で上位にある。主要自治体では、大野城市が低い。
- 春日市の人口あたり刑法犯認知件数は対象自治体の中間にある。主要自治体では、筑紫野市が高い。
- 春日市の人口あたり交通事故件数は対象自治体のやや上位にある。主要自治体の中では最も高い。

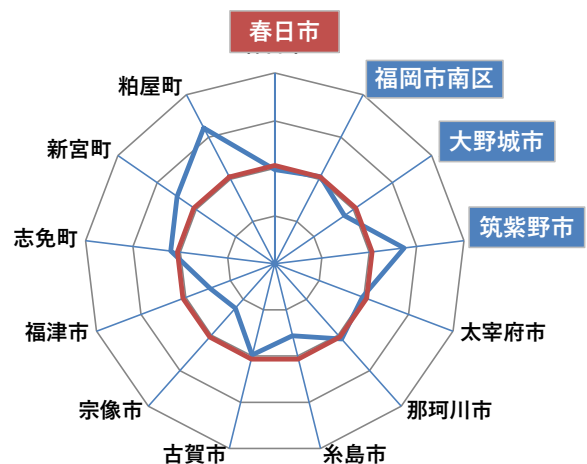
#### ① 医療／人口あたり一般診療所数 (令和3年医療施設調査)

	一般診療所数	10万人あたり 診療所数
春日市	79	71.16
福岡市南区	209	78.69
大野城市	61	59.75
筑紫野市	71	68.72
太宰府市	38	51.94
那珂川市	32	63.86
糸島市	77	77.87
古賀市	37	62.94
宗像市	61	62.83
福津市	45	67.13
志免町	32	69.00
新宮町	26	78.96
粕屋町	23	47.73



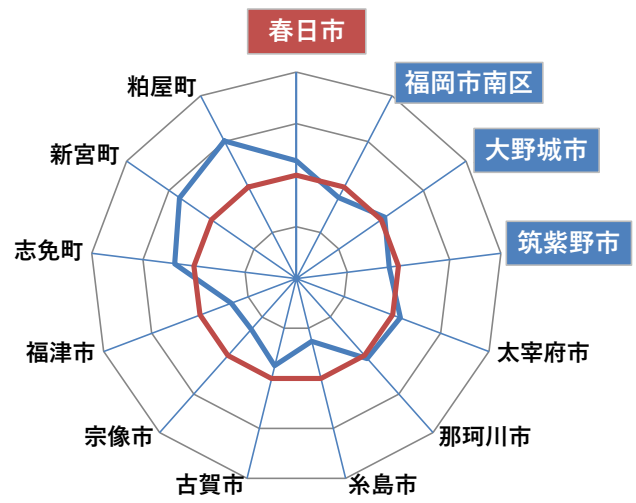
#### ② 安全／人口あたり刑法犯認知件数 (令和3年警察統計)

	刑法犯罪件数	1万人あたり 件数
春日市	438	39.45
福岡市南区	1,096	41.27
大野城市	363	35.56
筑紫野市	565	54.69
太宰府市	289	39.50
那珂川市	212	42.31
糸島市	308	31.15
古賀市	232	39.47
宗像市	242	24.92
福津市	195	29.09
志免町	204	43.99
新宮町	164	49.81
粕屋町	310	64.33



③ 安全／人口あたり交通事故件数 (令和3年警察統計)

	交通事故件数	1万人あたり 件数
春日市	506	45.58
福岡市南区	940	35.39
大野城市	427	41.83
筑紫野市	376	36.39
太宰府市	316	43.19
那珂川市	208	41.51
糸島市	249	25.18
古賀市	205	34.87
宗像市	256	26.37
福津市	181	27.00
志免町	220	47.44
新宮町	181	54.97
粕屋町	290	60.18

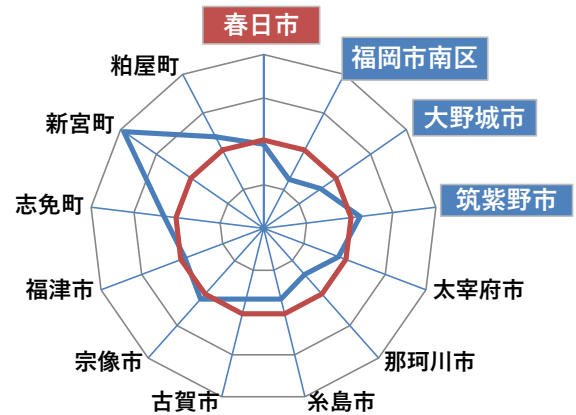


## 2) 利便度

- 春日市の人口あたり小売店売場面積は対象自治体の中間にある。主要自治体では、筑紫野市が高い。
- 春日市の人口あたり飲食店数は対象自治体のやや上位にある。主要自治体では、筑紫野市が高い。

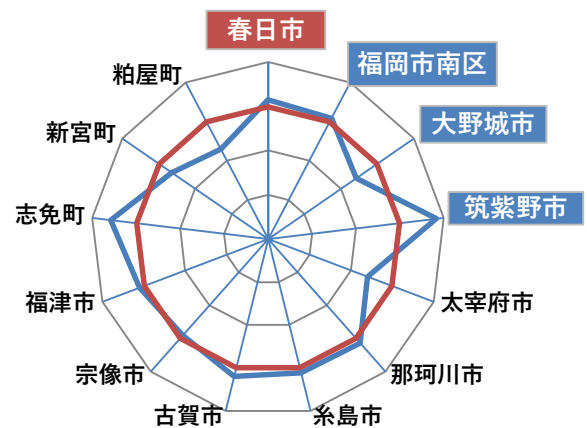
### ① 買い物／人口あたり小売店売場面積 (H28年経済センサス)

	小売店売場面積 (m2)	人口1万人あたり 小売店売場面積
春日市	126,164	11363.8
福岡市南区	124,335	4681.6
大野城市	81,724	8005.5
筑紫野市	148,185	14343.6
太宰府市	76,955	10518.2
那珂川市	31,575	6300.9
糸島市	86,939	8792.6
古賀市	51,969	8840.4
宗像市	134,304	13832.2
福津市	75,693	11291.9
志免町	70,167	15129.7
新宮町	102,486	31125.2
粕屋町	76,002	15771.3



### ② 買い物／人口あたり飲食店数 (H28年経済センサス)

	飲食店数 (店)	人口1万人あたり 飲食店数 (店)
春日市	350	31.5
福岡市南区	818	30.8
大野城市	248	24.3
筑紫野市	396	38.3
太宰府市	176	24.1
那珂川市	157	31.3
糸島市	308	31.1
古賀市	188	32.0
宗像市	282	29.0
福津市	208	31.0
志免町	166	35.8
新宮町	87	26.4
粕屋町	111	23.0

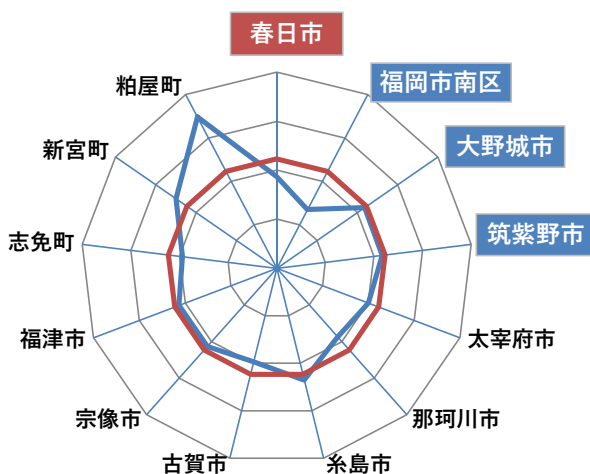


### 3) 経済性

- 春日市の水道料金は対象自治体の中で下位にある。主要自治体では、福岡市南区が低い。
- 春日市のゴミ料金は対象自治体の下位にある。主要自治体では、筑紫野市がやや高い。

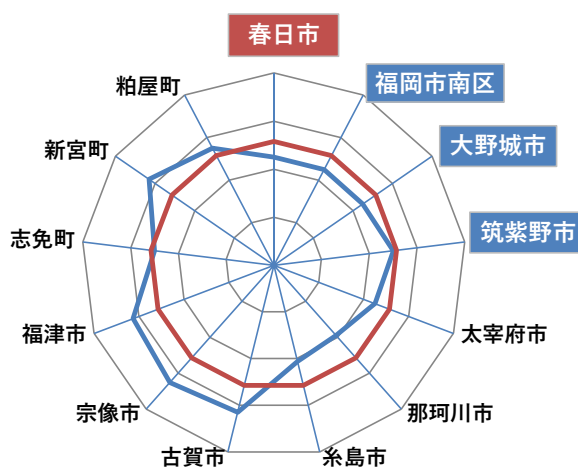
#### ① 公共料金（水道料金）（自治体資料）

	家庭用水道料金 (口径20mmで20m3の月額)
春日市	3,872
福岡市南区	3,355
大野城市	4,180
筑紫野市	4,170
太宰府市	4,004
那珂川市	3,872
糸島市	4,355
古賀市	3,970
宗像市	4,134
福津市	4,134
志免町	3,938
新宮町	4,500
粕屋町	6,490



#### ② 公共料金（ごみ料金）（自治体資料）

	家庭用ゴミ袋料金 (45L換算時1枚の価格)
春日市	45.00
福岡市南区	45.00
大野城市	45.00
筑紫野市	50.00
太宰府市	45.00
那珂川市	39.00
糸島市	41.25
古賀市	62.90
宗像市	65.20
福津市	62.50
志免町	50.00
新宮町	63.00
粕屋町	55.00



### (3) 子育てしやすさに関する指標

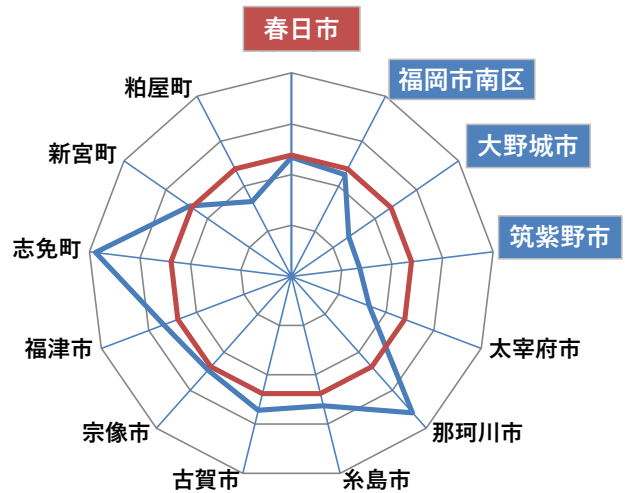
子育て世帯に特化した評価となる「子育てしやすさ指標」をもとに周辺自治体と比較分析を行った。

#### 1) 医療

- 春日市の人口あたり小児科診療所数は対象自治体の中間にある。主要自治体では、最も高い。
- 子育て世帯への医療費支援については、特に通院にかかる子ども医療費支給に差がみられ、春日市は自己負担額が若干多い。福岡市南区、那珂川市、新宮町で支援が充実している。

#### ① 医療／人口あたり小児科診療所数 (令和3年医療施設調査)

	小児科診療所数	10万人あたり小児科診療所数
春日市	13	11.71
福岡市南区	30	11.30
大野城市	7	6.86
筑紫野市	7	6.78
太宰府市	6	8.20
那珂川市	9	17.96
糸島市	13	13.15
古賀市	8	13.61
宗像市	12	12.36
福津市	9	13.43
志免町	9	19.41
新宮町	4	12.15
粕屋町	4	8.30



#### ② 子ども医療費支給の取り組み (R4年自治体資料)

	入院				通院			
	1日あたりの自己負担額 (月7日上限) 【○：自己負担無し】				1月あたりの自己負担額 (月7日上限) 【○：自己負担無し】			
	3歳未満	就学前	小学生	中学生	3歳未満	就学前	小学生	中学生
春日市	○	500円			○	800円	1,200円	1,600円
福岡市南区	○	○	○	○	○	500円		
大野城市	○	500円			○	500円	1,200円	
筑紫野市	○	500円			○	600円	1,200円	1,600円
太宰府市	○	500円			○	600円	1,200円	1,600円
那珂川市	○	○	○	○	○	○	1,200円	
糸島市	○	500円			○	800円		
古賀市	○	500円			○	800円	1,200円	1,600円
宗像市	○	500円			○	800円		1,600円
福津市	○	500円			○	600円		1,600円
志免町	○	500円			○	800円	1,200円	1,600円
新宮町	○	○	500円		○	○	1,200円	1,600円
粕屋町	○	500円			○	800円	1,200円	1,600円

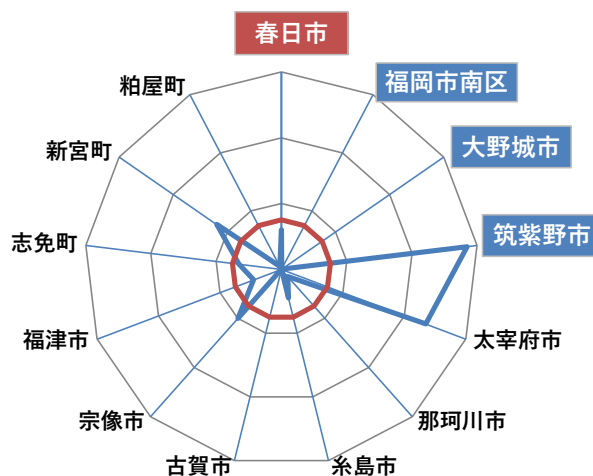


## 2) 保育・教育

- 春日市の保育所の待機児童発生率は対象自治体のやや下位にある。主要自治体では、福岡南区と大野城市は待機児童ゼロであるが、筑紫野市は待機児童が対象自治体で最も多い。
- 可住地面積たり小学校・中学校数については春日市は福岡市南区に次いで多く、充実している。

### ① 保育所待機児童発生率 (令和3年県調査資料)

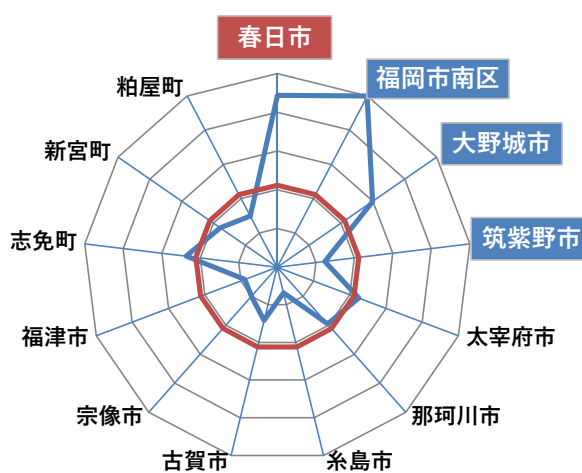
R3.4.1現在	保育所数 (所)	待機児童数 (人)	待機児童発生率 (%)
春日市	12	23	1.2%
福岡市南区	31	2	0.0%
大野城市	18	0	0.0%
筑紫野市	13	137	5.7%
太宰府市	11	74	4.7%
那珂川市	7	4	0.3%
糸島市	19	27	0.9%
古賀市	10	0	0.0%
宗像市	16	42	2.0%
福津市	9	16	0.9%
志免町	8	15	1.3%
新宮町	7	18	2.4%
粕屋町	10	1	0.1%



### ② 可住地面積 100 km<sup>2</sup>あたり小学校・中学校・高等学校数 (令和2年学校基本調査)

	小学校	中学校	高等学校
春日市	88.76	44.38	7.40
福岡市南区	99.81	49.90	30.71
大野城市	59.70	29.85	5.97
筑紫野市	24.80	11.27	9.02
太宰府市	44.97	28.11	22.48
那珂川市	39.08	19.54	4.89
糸島市	13.62	5.96	1.70
古賀市	28.27	10.60	7.07
宗像市	20.22	10.11	2.89
福津市	17.87	7.66	5.11
志免町	47.39	23.70	0.00
新宮町	35.74	21.44	7.15
粕屋町	29.83	14.91	7.46

【可住地面積あたり小学校数】

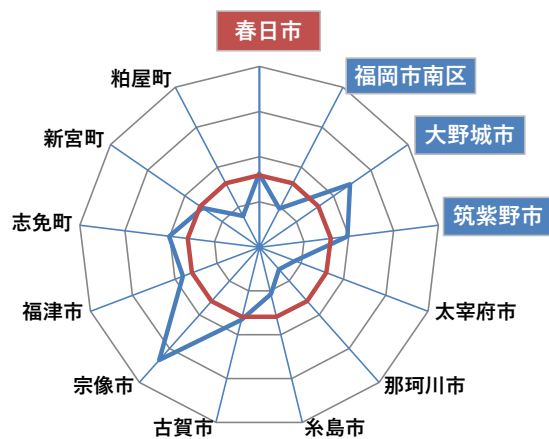


### 3) 遊び場・公園

○春日市の人口あたり都市公園面積については、対象自治体の中間にある。主要自治体では、福岡市南区が低く、大野城市、筑紫野市が高い。

#### ① 遊び場／人口あたり都市公園面積（都市公園整備現況調書）

	都市公園数 (箇所)	都市公園面積 (m <sup>2</sup> )	1人あたり都市 公園面積 (m <sup>2</sup> )
春日市	86	901,800	8.12
福岡市南区	248	1,274,066	4.80
大野城市	146	1,248,400	12.23
筑紫野市	198	1,016,900	9.84
太宰府市	137	311,600	4.26
那珂川市	69	164,700	3.29
糸島市	258	528,900	5.35
古賀市	131	488,700	8.31
宗像市	164	1,621,100	16.70
福津市	135	606,300	9.04
志免町	43	465,800	10.04
新宮町	75	251,900	7.65
粕屋町	13	188,000	3.90





#### (4) 主要自治体の総合的なスコア化による分析

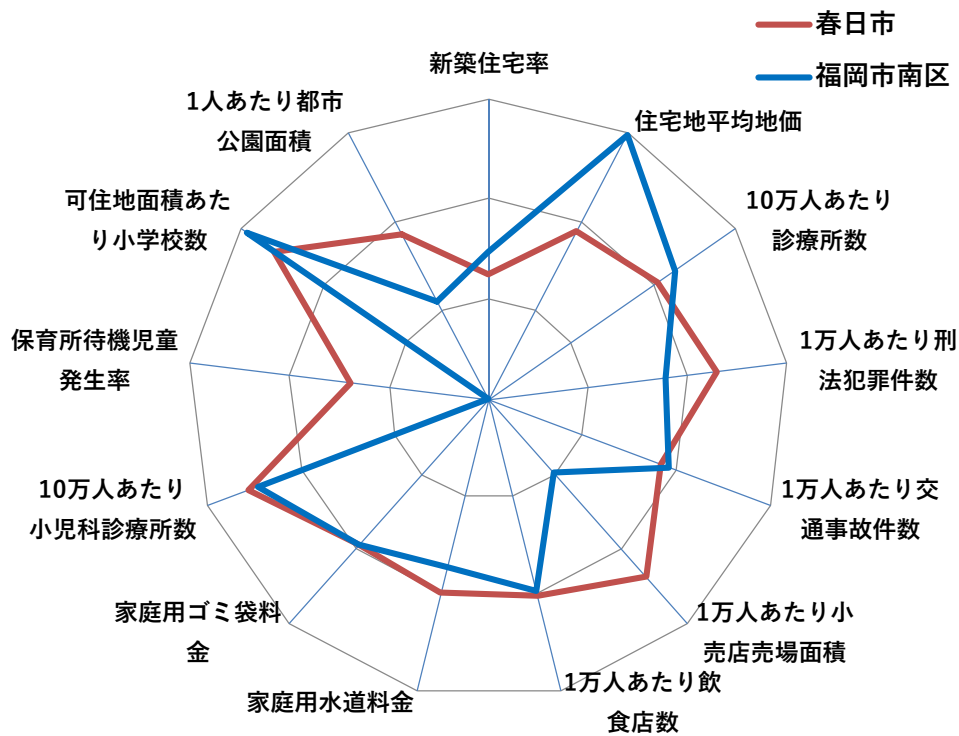
主要指標をスコア化し、福岡市南区、大野城市、筑紫野市と春日市との比較による分析を行った。

##### 【スコア化による総合分析】

主要自治体である福岡市南区、大野城市、筑紫野市を対象に、各分野の指標の数値の4自治体の平均値を基準とした偏差値にスコア化し比較分析する。

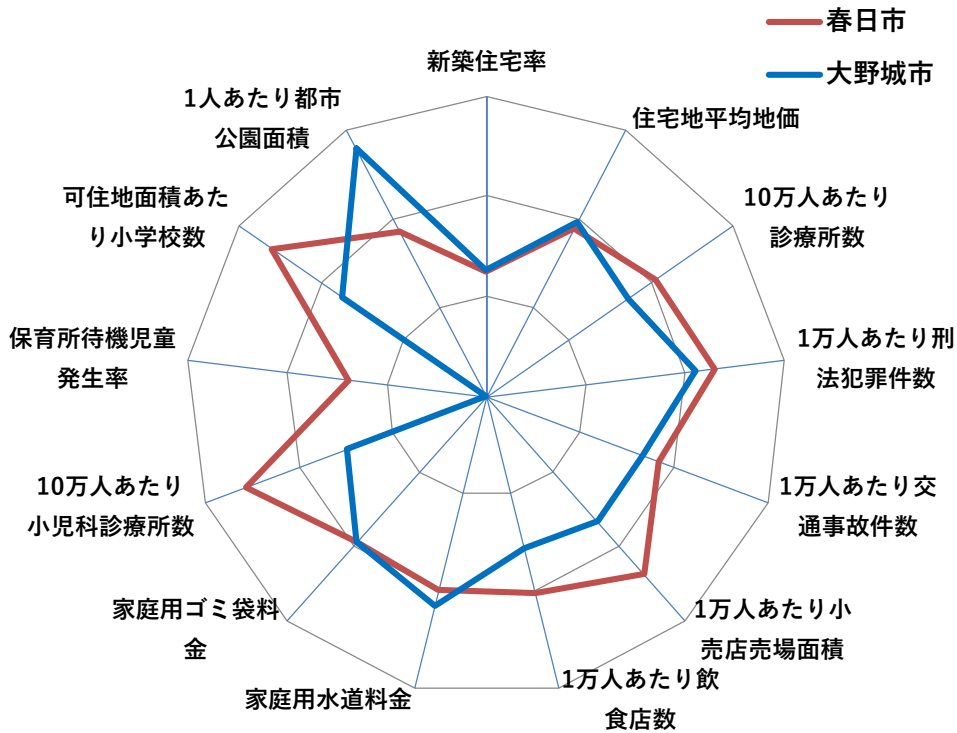
#### ① 春日市—福岡市南区との比較

- 住まいの指標については、ともに新築住宅率が低い、福岡市南区の平均地価が高い。
- 住みよさ指標については、人口あたりの小売店売場規模が春日市は高く利便性が高い。
- 子育てしやすさ指標については、保育所の待機児童発生率は春日市が若干高いが、可住地面積当たりの小学校数はともに高く、充実している。



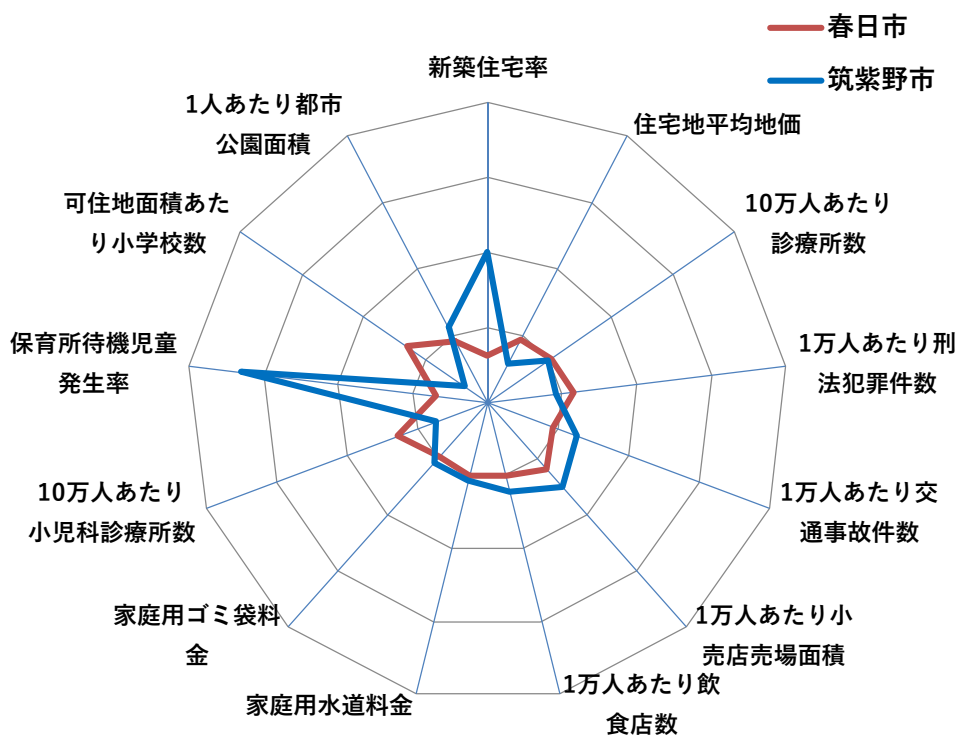
## ② 春日市—大野城市との比較

- 住まいの指標については、ともに新築住宅率が低い。
- 住みよさ指標については、人口あたりの小売店売場規模が春日市は高く利便性が高い。
- 子育てしやすさ指標については、保育所の待機児童発生率は春日市が若干高いが、可住地面積当たりの小学校数はともに高く、充実している。人口あたりの都市公園面積は大野城市が高くなっている。



### ③ 春日市—筑紫野市との比較

- 住まいの指標については、新築住宅率が筑紫野市は高く、春日市と大きな差がある。住宅地平均地価は春日市が高く、住宅事情は2つの自治体で異なる特性を示している。
- 住みよさ指標については、人口あたりの小売店売場規模が春日市を上回り、主要自治体で最も高い。
- 子育てしやすさ指標については、人口あたりの小児科診療所数、可住地面積あたり小学校数とともに筑紫野市の方が低く、保育所待機児童発生率も筑紫野市が高いことから、子育てしやすさ指標では春日市が上回っていることがわかる。



## 4. 調査結果報告③ 福岡都市圏住民の暮らしニーズと潜在 需要分析（インターネットアンケート調査）

---

### (1) 調査実施概要

- ①調査対象：福岡都市圏在住 20 歳～54 歳の男女
- ②調査テーマ／サンプル数 ： 2 段階調査によるサンプル抽出
- 1 次調査：傾向調査／7,684 サンプル
  - 2 次調査：ニーズ調査／516 サンプル
- ※2 次調査は、1 次調査回答者より以下のパターンによるターゲットを  
1500 サンプル抽出し調査を実施した。
- パターン A**（春日市の移住希望者）：258 サンプル
- ・属性 20～40 代
  - ・あなたが今のお住まいから引っ越しするとした場合、「春日市」を選択
- パターン B**（福岡市南区、大野城市、筑紫野市の移住希望者）：258 サンプル
- ・属性 20～40 代
  - ・あなたが今のお住まいから引っ越しするとした場合、「福岡市南区」「大野城市」  
「筑紫野市」を選択
- ③調査期間 ： 令和 5 年 1 月 25 日～2 月 3 日

## (2) 設問内容

### 【1次調査】

①属性	<input type="checkbox"/> 性別 <input type="checkbox"/> 年齢 <input type="checkbox"/> 未既婚 <input type="checkbox"/> 子どもの有無 <input type="checkbox"/> 個人年収・世帯年収 <input type="checkbox"/> 職業・学生種別
②現在の住まいと引っ越し経験について	<input type="checkbox"/> 現在のあなたのお住まいの地区 <input type="checkbox"/> 現在のあなたのお住まいの場所の居住年数 <input type="checkbox"/> 直近の「引っ越し前のお住まい」と「現在のお住まい」の居住形態 <input type="checkbox"/> 直近10年間で住んだことがある場所 <input type="checkbox"/> 現在の場所に引っ越しした理由・きっかけ
③住んでいるまちの住みよさについて	<input type="checkbox"/> あなたの住んでいるまちの住みよさ
④今後の引っ越し意向、引っ越し条件について	<input type="checkbox"/> あなたは今後、引っ越しを考えていますか <input type="checkbox"/> 引っ越しするとした場合、選択肢となる市区町村（これまでに現在の居住地に引っ越しする際、検討したことがある市区町村を含む） <input type="checkbox"/> 前問で選択した市区町村を選ぶ際に特に重視するもの
⑤都市のイメージについて	<input type="checkbox"/> 福岡市南区、春日市、大野城市、筑紫野市の都市イメージ

### 【2次調査】

①属性	<input type="checkbox"/> 性別 <input type="checkbox"/> 年齢 <input type="checkbox"/> 未既婚 <input type="checkbox"/> 子どもの有無 <input type="checkbox"/> 個人年収・世帯年収 <input type="checkbox"/> 職業・学生種別
②今後のふさわしい引っ越し先とその理由	<input type="checkbox"/> 福岡市南区、春日市、大野城市、筑紫野市のうち、今後の引っ越し先として最もふさわしいと考えるまち <input type="checkbox"/> 前問で選択したまちを選んだ理由
③移住定住促進・子育て支援の関心度	<input type="checkbox"/> 移住定住を促進する下記のサービスについてどの程度関心がありますか <input type="checkbox"/> 子育て支援に関する下記のサービスについてどの程度関心がありますか
④春日市を引っ越し先として選ぶ理由／選ばれるための取組み	<input type="checkbox"/> 春日市を今後の引っ越し先として最もふさわしいと考えた理由は何ですか（自由記述） <input type="checkbox"/> 春日市が移住・定住先に選ばれるためにどんな取組みがあれば良いと思いますか（自由記述）
⑤福岡市南区、大野城市、筑紫野市を引っ越し先として選ぶ理由／春日市が移住・定住先に選ばれるための取組み	<input type="checkbox"/> 福岡市南区、大野城市、筑紫野市を今後の引っ越し先として最もふさわしいと考えた理由は何ですか（自由記述） <input type="checkbox"/> 春日市を今後の引っ越し先として最もふさわしいと考えなかったのは何故ですか（自由記述） <input type="checkbox"/> （福岡市南区、大野城市、筑紫野市を選んだ人が）もし春日市に移住するならば、どんな取組みがあれば、もっと良いと思いますか（自由記述）

### (3) 調査結果のポイント（分析・考察）

#### 春日市の現在の居住者、今後の居住希望者のメインターゲットは「既婚」「子どもあり」「高所得者」

1次調査Q1（現在のお住まい）の回答をみると、春日市の現在の居住者は、「**既婚者**」「**子どもあり**」の傾向が高く、比較自治体の主要ターゲットである、大野城市・筑紫野市と同様の傾向となっていますが、世帯年収では、大野城市・筑紫野市と比較して「**800-1,000万**」の回答者が多いなど、高所得者層が多い傾向となっています。

2次調査Q1（今後の引っ越し先として最もふさわしい市区）の回答をみると、Q1（現在のお住まい）と同様に春日市を選択した回答者は「**既婚者**」「**子どもあり**」の傾向が高く、世帯年収では「**800-1,000万**」の回答者が最も多いことから、居住希望者にも同様の傾向がみられます。下段で示す2次調査Q8（春日市を引っ越し先に選ばなかった理由）にみられる「**地価・家賃の高さ**」もこれらの所得層が多い要因になっていることが考えられます。

#### 春日市の移住定住の流れは「福岡市博多区」「大野城市」との関連が強い、主要ターゲットの移住定住の流れは異なっている

1次調査Q4（直近10年間で住んだことがある場所）の回答をみると、現在の春日市の居住者の引っ越し前の居住地は「**福岡市博多区**」「**大野城市**」が多くなっており、以前「春日市」に住んでいた回答者の現在の居住地も「**福岡市博多区**」「**大野城市**」が多く、この2つの市区への移住定住の流れが多くなっています。

一方、「福岡市南区」は福岡市内の各区への移住定住の流れが多く、「筑紫野市」は「太宰府市」の流れが多いなど、主要ターゲットの移住定住の流れは春日市とは異なっています。

#### 春日市への移住の阻害要因は「家賃・地価の高さ」「希望物件の少なさ」

1次調査Q5（現在の場所に引っ越しした理由・きっかけ）の回答をみると、春日市へ引っ越しした理由は「**仕事の事情**」が多く、「**家賃・土地価格が安い**」「**希望にあった物件があった**」は少なくなっています。一方、主要ターゲットである筑紫野市では「**家賃・土地価格が安い**」「**希望にあった物件があった**」が多くなっています。

2次調査Q8（春日市を引っ越し先に選ばなかった理由）の回答をみると、「**地価や家賃が高い、住宅が少ない**」の意見が多く、Q7（福岡市南区、大野城市、筑紫野市を引っ越し先として選ぶ理由）の中でも「**家賃や地価が安い**」といった意見が各地区にあり、同様の設問Q5（春日市を引っ越し先として選ぶ理由）には同種の意見がなかったことから、「**家賃・地価の高さ**」「**希望物件の少なさ**」が阻害要因のポイントとなっていることがわかります。

## 子育て支援については、春日市の居住者の評価は高く、マイナス要因にはあたらない。

1次調査Q5（現在の場所に引っ越しした理由・きっかけ）の回答を主要ターゲットと比較すると**大野城市**が「結婚」「出産・子育て」の回答が多くなっていますが、Q6（住んでいるまちの住みよさ）の回答をみると、春日市の子育て関連の項目「**子育て支援が充実している**」「**学校等教育機関が充実している**」で住みよさ度の高い評価を示しており、子育て支援に関する住みよさは高いことがわかります。

一方、同様の設問で「**公共料金・税負担が安い**」については、春日市は中位の評価となっており、特に2次調査Q7（福岡市南区、大野城市、筑紫野市を引っ越し先として選ぶ理由）の福岡市南区の意見や2次調査Q8（春日市を引っ越し先に選ばなかった理由）の中でみられる、「**福岡市と比べた子育て支援の不足**」が若干の課題となっており、2次調査Q6、Q9（春日市が移住・定住先に選ばれるための取組み）で意見の多かった「子育て支援・子育て環境の充実」をさらなる子育て支援の充実策として拡充していくことが望まれます。

## 春日市の住みよさや利便性への認識不足が目立つ。移住定住に向けた春日市の理解促進に向けた情報発信の拡充が必要

2次調査Q8（春日市を引っ越し先として選ばなかった理由）の回答では、「交通の便や道路渋滞」に関する意見に次いで「**春日市をよく知らない**」という意見が目立ちました。あわせて「**他の主要ターゲットと比較して魅力がない**」という意見もあり、春日市が移住定住先として選ばれるために必要な情報（暮らしやすさの魅力や移住定住・子育て支援策、相談窓口の紹介など）についてさらなる積極的なPR・情報発信が課題解決を図るうえで必要であることがわかります。

#### (4) 1次調査結果

##### ①属性

##### ○性別

	サンプル数	%
男性	2,834	36.9
女性	4,850	63.1
全体	7,684	100.0

##### ○年齢

	サンプル数	%
20才～24才	430	5.6
25才～29才	736	9.6
30才～34才	987	12.8
35才～39才	1,307	17.0
40才～44才	1,240	16.1
45才～49才	1,465	19.1
50才～54才	1,519	19.8
全体	7,684	100.0

##### ○未既婚

	サンプル数	%
未婚	3,408	44.4
既婚	4,276	55.6
全体	7,684	100.0

##### ○未既婚

	サンプル数	%
子供なし	4,021	52.3
子供あり	3,663	47.7
全体	7,684	100.0



○世帯年収

	サンプル数	%
200万未満	543	7.1
200～400万未満	1,534	20.0
400～600万未満	1,567	20.4
600～800万未満	1,059	13.8
800～1000万未満	648	8.4
1000～1200万未満	260	3.4
1200～1500万未満	150	2.0
1500～2000万未満	77	1.0
2000万円以上	31	0.4
わからない	1,250	16.3
無回答	565	7.4
全体	7,684	100.0

○職業

	サンプル数	%
公務員	323	4.2
経営者・役員	113	1.5
会社員(事務系)	1,248	16.2
会社員(技術系)	848	11.0
会社員(その他)	1,537	20.0
自営業	272	3.5
自由業	137	1.8
専業主婦(主夫)	1,071	13.9
パート・アルバイト	1,333	17.3
学生	214	2.8
その他	272	3.5
無職	316	4.1
全体	7,684	100.0

○学生

	サンプル数	%
専門学校生	30	0.7
短大生	9	0.2
大学生	153	3.7
大学院生	11	0.3
その他学生	5	0.1
全体	7,684	100.0

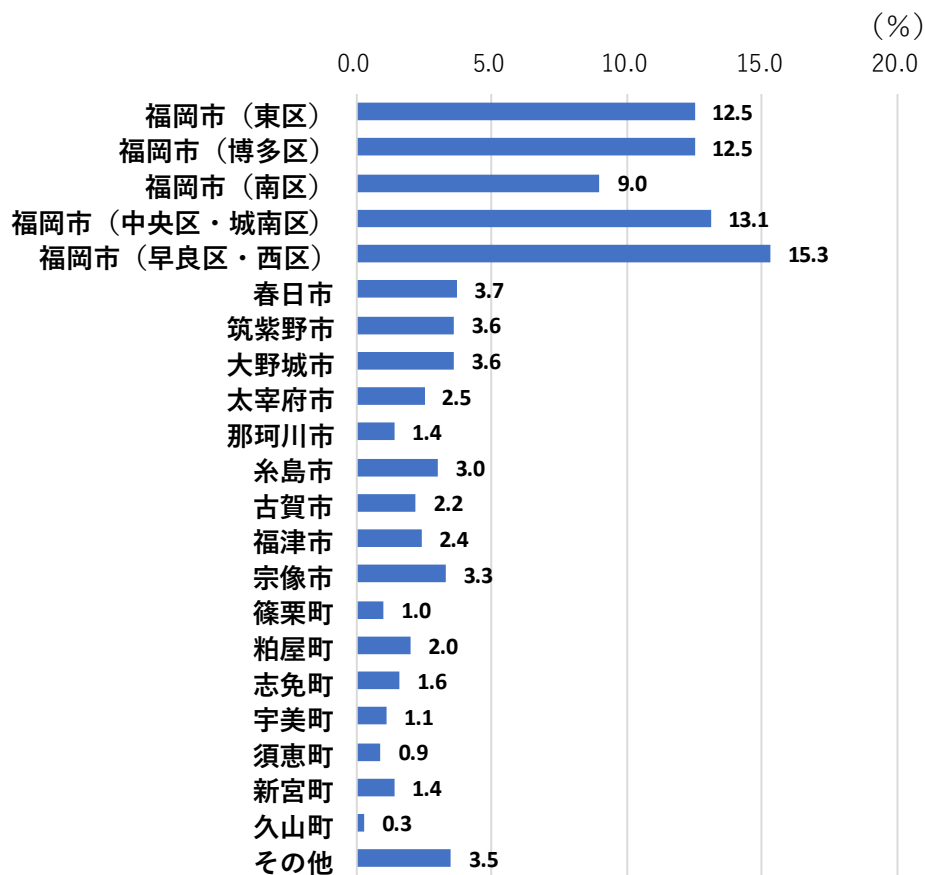
## ② 現在の住まいと引っ越し経験について

### 1) 現在のお住まいの地区

- 回答者の現在の住まいは福岡市内が全体の 62.4% となっています。
- 春日市は 3.7%（実件数 283 件）となっています。

### Q1：現在のあなたのお住まいの地区をお選びください。（SA）

【全体集計(n=7,684)】



(現在のお住まいの地区)

□ 性別・年代別で見ると、春日市は全体と比べ「男性」「40-49歳代」の回答者が多くなっています。

【クロス集計／性別】 (上段：件数、下段：%)

	男性	女性		男性	女性
全体	2834 36.9	4850 63.1	糸島市	80 34.9	149 65.1
福岡市(東区)	365 37.9	599 62.1	古賀市	77 46.4	89 53.6
福岡市(博多区)	371 38.6	589 61.4	福津市	73 39.9	110 60.1
福岡市(南区)	229 32.9	466 67.1	宗像市	108 42.0	149 58.0
福岡市(中央区・城南区)	327 32.4	682 67.6	篠栗町	32 40.0	48 60.0
福岡市(早良区・西区)	437 37.2	737 62.8	粕屋町	49 31.8	105 68.2
春日市	131 46.3	152 53.7	志免町	42 35.0	78 65.0
筑紫野市	102 37.1	173 62.9	宇美町	30 34.9	56 65.1
大野城市	90 32.1	190 67.9	須恵町	24 35.8	43 64.2
太宰府市	70 36.8	120 63.2	新宮町	50 47.6	55 52.4
那珂川市	36 32.4	75 67.6	久山町	11 45.8	13 54.2

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

【クロス集計／年代別】 (上段：件数、下段：%)

	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-54歳		20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-54歳
全体	1166 15.2	2294 29.9	2706 35.2	1518 19.8	糸島市	33 14.4	54 23.6	98 42.8	44 19.2
福岡市(東区)	124 12.9	275 28.5	365 37.9	200 20.7	古賀市	22 13.3	57 34.3	56 33.7	31 18.7
福岡市(博多区)	184 19.2	296 30.8	315 32.8	165 17.2	福津市	19 10.4	57 31.1	67 36.6	40 21.9
福岡市(南区)	102 14.7	216 31.1	228 32.8	149 21.4	宗像市	37 14.4	76 29.6	96 37.4	48 18.7
福岡市(中央区・城南区)	176 17.4	286 28.3	344 34.1	203 20.1	篠栗町	10 12.5	22 27.5	33 41.3	15 18.8
福岡市(早良区・西区)	167 14.2	351 29.9	405 34.5	251 21.4	粕屋町	20 13.0	50 32.5	58 37.7	26 16.9
春日市	31 11.0	75 26.5	116 41.0	61 21.6	志免町	9 7.5	34 28.3	54 45.0	23 19.2
筑紫野市	29 10.5	96 34.9	87 31.6	63 22.9	宇美町	12 14.0	31 36.0	28 32.6	15 17.4
大野城市	46 16.4	91 32.5	91 32.5	52 18.6	須恵町	12 17.9	17 25.4	27 40.3	11 16.4
太宰府市	31 16.3	53 27.9	69 36.3	37 19.5	新宮町	14 13.3	29 27.6	44 41.9	18 17.1
那珂川市	12 10.8	34 30.6	35 31.5	30 27.0	久山町	3 12.5	4 16.7	12 50.0	5 20.8

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

(現在のお住まいの地区)

□ 未既婚別・子どもの有無別でみると、春日市は全体と比べ「既婚」「子どもあり」の回答者が多くなっています。

【クロス集計／未既婚別】(上段：件数、下段：%)

	未婚	既婚		未婚	既婚
全体	3408 44.4	4276 55.6	糸島市	105 45.9	124 54.1
福岡市(東区)	440 45.6	524 54.4	古賀市	74 44.6	92 55.4
福岡市(博多区)	545 56.8	415 43.2	福津市	54 29.5	129 70.5
福岡市(南区)	310 44.6	385 55.4	宗像市	93 36.2	164 63.8
福岡市(中央区・城南区)	562 55.7	447 44.3	篠栗町	30 37.5	50 62.5
福岡市(早良区・西区)	507 43.2	667 56.8	粕屋町	43 27.9	111 72.1
春日市	90 31.8	193 68.2	志免町	33 27.5	87 72.5
筑紫野市	92 33.5	183 66.5	宇美町	31 36.0	55 64.0
大野城市	96 34.3	184 65.7	須恵町	22 32.8	45 67.2
太宰府市	77 40.5	113 59.5	新宮町	22 21.0	83 79.0
那珂川市	37 33.3	74 66.7	久山町	9 37.5	15 62.5

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

【クロス集計／子どもの有無別】(上段：件数、下段：%)

	子供なし	子供あり		子供なし	子供あり
全体	4021 52.3	3663 47.7	糸島市	121 52.8	108 47.2
福岡市(東区)	515 53.4	449 46.6	古賀市	83 50.0	83 50.0
福岡市(博多区)	612 63.8	348 36.3	福津市	62 33.9	121 66.1
福岡市(南区)	365 52.5	330 47.5	宗像市	124 48.2	133 51.8
福岡市(中央区・城南区)	651 64.5	358 35.5	篠栗町	39 48.8	41 51.3
福岡市(早良区・西区)	590 50.3	584 49.7	粕屋町	66 42.9	88 57.1
春日市	108 38.2	175 61.8	志免町	38 31.7	82 68.3
筑紫野市	129 46.9	146 53.1	宇美町	35 40.7	51 59.3
大野城市	123 43.9	157 56.1	須恵町	30 44.8	37 55.2
太宰府市	85 44.7	105 55.3	新宮町	31 29.5	74 70.5
那珂川市	44 39.6	67 60.4	久山町	7 29.2	17 70.8

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

(現在のお住まいの地区)

- 世帯年収別で見ると、春日市は全体と同様に「400-600万未満」の回答者が多くなっています。
- 比較自治体の主要ターゲット（福岡市南区、大野城市、筑紫野市）と比較すると春日市は「800～1000万未満」の回答者が多くなっています。

【クロス集計／世帯年収別】（上段：件数、下段：％）

	200万未満	200～400万未満	400～600万未満	600～800万未満	800～1000万未満	1000～1200万未満	1200～1500万未満	1500～2000万未満	2000万円以上	わからない	無回答
全体	543 7.1	1534 20.0	1567 20.4	1059 13.8	648 8.4	260 3.4	150 2.0	77 1.0	31 0.4	1250 16.3	565 7.4
福岡市（東区）	78 8.1	178 18.5	185 19.2	147 15.2	69 7.2	32 3.3	19 2.0	11 1.1	5 0.5	156 16.2	84 8.7
福岡市（博多区）	82 8.5	230 24.0	189 19.7	115 12.0	69 7.2	24 2.5	19 2.0	5 0.5	6 0.6	159 16.6	62 6.5
福岡市（南区）	55 7.9	148 21.3	138 19.9	86 12.4	50 7.2	26 3.7	10 1.4	6 0.9	3 0.4	117 16.8	56 8.1
福岡市（中央区・城南区）	93 9.2	251 24.9	166 16.5	95 9.4	78 7.7	37 3.7	22 2.2	17 1.7	8 0.8	164 16.3	78 7.7
福岡市（早良区・西区）	92 7.8	226 19.3	228 19.4	164 14.0	108 9.2	51 4.3	22 1.9	14 1.2	5 0.4	182 15.5	82 7.0
春日市	12 4.2	50 17.7	51 18.0	47 16.6	35 12.4	11 3.9	10 3.5	3 1.1	1 0.4	43 15.2	20 7.1
筑紫野市	16 5.8	41 14.9	67 24.4	50 18.2	26 9.5	8 2.9	8 2.9	2 0.7	0 0.0	38 13.8	19 6.9
大野城市	14 5.0	44 15.7	72 25.7	36 12.9	22 7.9	15 5.4	6 2.1	5 1.8	0 0.0	52 18.6	14 5.0
太宰府市	9 4.7	30 15.8	46 24.2	31 16.3	17 8.9	2 1.1	2 1.1	1 0.5	1 0.5	30 15.8	21 11.1
那珂川市	3 2.7	16 14.4	27 24.3	17 15.3	5 4.5	2 1.8	3 2.7	1 0.9	0 0.0	19 17.1	18 16.2
糸島市	14 6.1	29 12.7	61 26.6	34 14.8	19 8.3	7 3.1	2 0.9	1 0.4	0 0.0	49 21.4	13 5.7
古賀市	11 6.6	25 15.1	34 20.5	31 18.7	20 12.0	8 4.8	7 4.2	1 0.6	0 0.0	19 11.4	10 6.0
福津市	4 2.2	27 14.8	47 25.7	32 17.5	17 9.3	5 2.7	3 1.6	3 1.6	0 0.0	31 16.9	14 7.7
宗像市	15 5.8	58 22.6	44 17.1	38 14.8	31 12.1	9 3.5	2 0.8	4 1.6	0 0.0	37 14.4	19 7.4
篠栗町	0 0.0	18 22.5	19 23.8	17 21.3	8 10.0	3 3.8	2 2.5	2 2.5	1 1.3	8 10.0	2 2.5
粕屋町	10 6.5	32 20.8	34 22.1	20 13.0	15 9.7	1 0.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	25 16.2	17 11.0
志免町	0 0.0	30 25.0	33 27.5	18 15.0	12 10.0	2 1.7	3 2.5	1 0.8	0 0.0	14 11.7	7 5.8
宇美町	3 3.5	19 22.1	18 20.9	16 18.6	8 9.3	2 2.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	14 16.3	6 7.0
須恵町	7 10.4	5 7.5	25 37.3	9 13.4	6 9.0	2 3.0	1 1.5	0 0.0	0 0.0	5 7.5	7 10.4
新宮町	3 2.9	15 14.3	24 22.9	13 12.4	14 13.3	5 4.8	3 2.9	0 0.0	1 1.0	21 20.0	6 5.7
久山町	2 8.3	4 16.7	4 16.7	5 20.8	1 4.2	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 29.2	0 0.0
その他	20 7.4	58 21.3	55 20.2	38 14.0	18 6.6	7 2.6	6 2.2	0 0.0	0 0.0	60 22.1	10 3.7

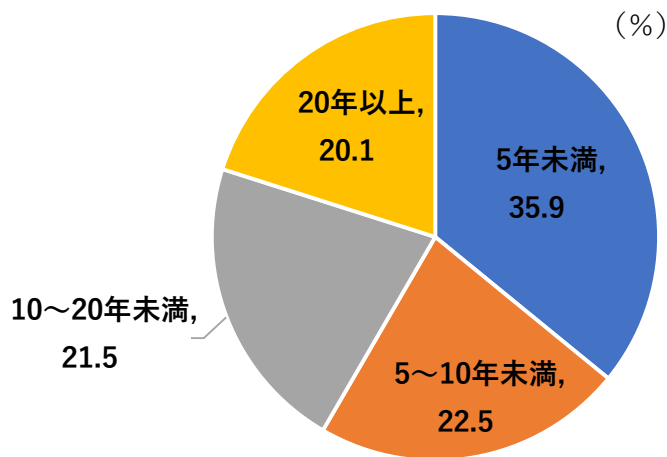
※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

## 2) お住まいの居住年数

- 現在お住まいの場所の居住年数は「5年未満」が35.9%と最も多くなっています。
- 地区別でみると、「篠栗町」「宇美町」「糸島市」「古賀市」では居住年数「20年以上」の回答が多い。一方、居住年数「5年未満」の回答が多い地区は「福岡市博多区」となっています。
- 春日市は全体の傾向とほぼ同様となっています。

### Q2：現在のあなたのお住まいの場所の居住年数をお選びください。(SA)

【全体集計(n=7,684)】



【クロス集計／地区別】(上段：件数、下段：%)

	5年未満	5~10年未満	10~20年未満	20年以上		5年未満	5~10年未満	10~20年未満	20年以上
全体	2759 35.9	1728 22.5	1650 21.5	1547 20.1	糸島市	58 25.3	39 17.0	59 25.8	73 31.9
福岡市(東区)	345 35.8	193 20.0	219 22.7	207 21.5	古賀市	30 18.1	41 24.7	42 25.3	53 31.9
福岡市(博多区)	405 42.2	232 24.2	199 20.7	124 12.9	福津市	63 34.4	50 27.3	32 17.5	38 20.8
福岡市(南区)	267 38.4	157 22.6	143 20.6	128 18.4	宗像市	87 33.9	56 21.8	48 18.7	66 25.7
福岡市(中央区・城南区)	393 38.9	240 23.8	205 20.3	171 16.9	篠栗町	23 28.8	18 22.5	13 16.3	26 32.5
福岡市(早良区・西区)	404 34.4	292 24.9	251 21.4	227 19.3	粕屋町	58 37.7	33 21.4	32 20.8	31 20.1
春日市	103 36.4	63 22.3	64 22.6	53 18.7	志免町	30 25.0	24 20.0	35 29.2	31 25.8
筑紫野市	87 31.6	51 18.5	63 22.9	74 26.9	宇美町	19 22.1	19 22.1	18 20.9	30 34.9
大野城市	91 32.5	63 22.5	69 24.6	57 20.4	須恵町	23 34.3	13 19.4	23 34.3	8 11.9
太宰府市	58 30.5	53 27.9	41 21.6	38 20.0	新宮町	19 18.1	34 32.4	37 35.2	15 14.3
那珂川市	20 18.0	29 26.1	31 27.9	31 27.9	久山町	8 33.3	3 12.5	3 12.5	10 41.7

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

◆ 主要ターゲット（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較分析及び春日市に関する傾向分析（補足）

居住者の居住年数

○春日市と同様に、各地区ともに「5年未満」の回答者が多くなっています。

○筑紫野市では、「20年以上」が他地区と比べ多くなっており、地元の定着率が高い地区となっています。

	5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20年以上
全体	2759 35.9	1728 22.5	1650 21.5	1547 20.1
福岡市（南区）	267 38.4	157 22.6	143 20.6	128 18.4
春日市	103 36.4	63 22.3	64 22.6	53 18.7
筑紫野市	87 31.6	51 18.5	63 22.9	74 26.9
大野城市	91 32.5	63 22.5	69 24.6	57 20.4

### 3) 直近の「引っ越し前のお住まい」と「現在のお住まい」の居住形態

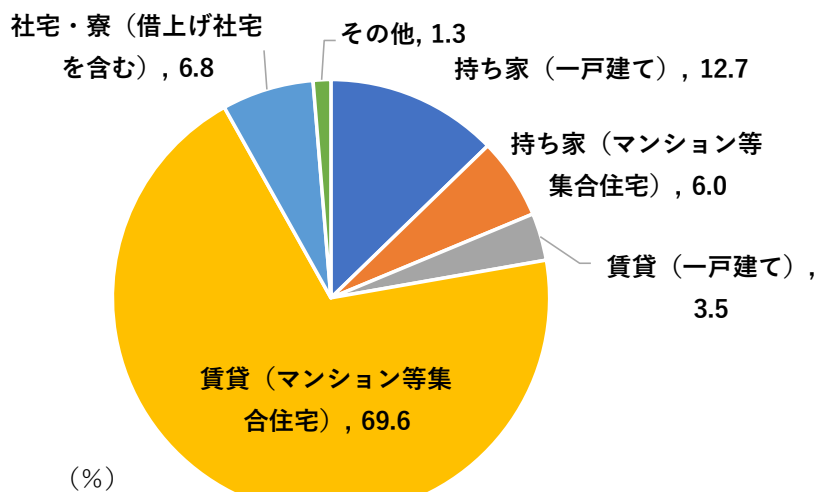
□ 居住形態を「引っ越し前のお住まい」と「現在のお住まい」で回答したところ、良問とも「賃貸（マンション等集合住宅）」が60%台と最も多くなっていますが、現在のお住まいで「持ち家（一戸建て・集合住宅）」の回答が引っ越し前と比べ多くなっています。

**Q3：お住まいの種類について、直近の「引っ越し前のお住まい」と「現在のお住まい」の種類をお選びください。（SA）**

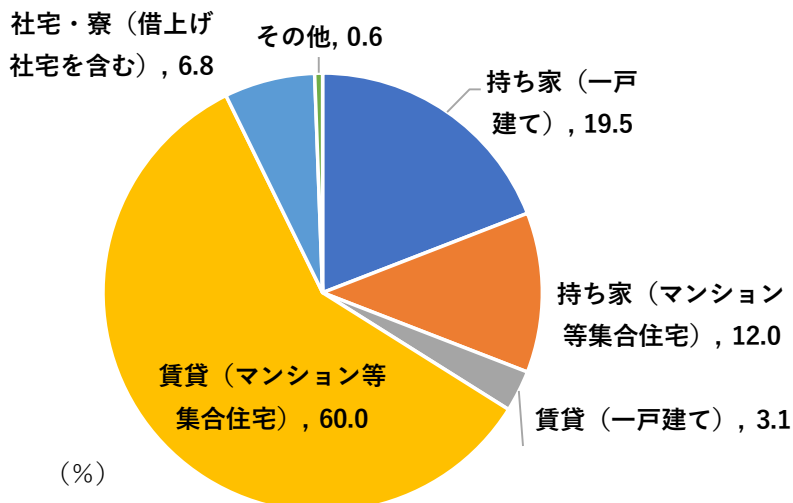
※引っ越ししたことがある回答者のみ回答(n=4,487)

【全体集計(n=4,487)】

《引っ越し前のお住まい》



《現在のお住まい》





(直近の「引っ越し前のお住まい」と「現在のお住まい」の居住形態)

- 未既婚別でみると、「既婚」の回答者は、引っ越し前から現在のお住まいが「持ち家（一戸建て）」になったケースが多く、一方「未婚」の回答者は「賃貸（マンション等集合住宅）」になったケースが多くなっています。
- 子どもの有無別でみると、「子どもあり」の回答者は、引っ越し前から現在のお住まいが「持ち家（一戸建て）」になったケースが多くなっています。

【クロス集計／未既婚別】（上段：件数、下段：％）

【引っ越し前のお住まい】	持ち家（一戸建て）	持ち家（マンション等集合住宅）	賃貸（一戸建て）	賃貸（マンション等集合住宅）	社宅・寮（借上げ社宅を含む）	その他
全体	572 12.7	270 6.0	158 3.5	3124 69.6	303 6.8	60 1.3
未婚	317 17.0	115 6.2	65 3.5	1239 66.6	101 5.4	23 1.2
既婚	255 9.7	155 5.9	93 3.5	1885 71.8	202 7.7	37 1.4

【現在のお住まい】	持ち家（一戸建て）	持ち家（マンション等集合住宅）	賃貸（一戸建て）	賃貸（マンション等集合住宅）	社宅・寮（借上げ社宅を含む）	その他
全体	874 19.5	539 12.0	139 3.1	2691 60.0	218 4.9	26 0.6
未婚	126 6.8	111 6.0	53 2.8	1472 79.1	86 4.6	12 0.6
既婚	748 28.5	428 16.3	86 3.3	1219 46.4	132 5.0	14 0.5

【クロス集計／子どもの有無別】（上段：件数、下段：％）

【引っ越し前のお住まい】	持ち家（一戸建て）	持ち家（マンション等集合住宅）	賃貸（一戸建て）	賃貸（マンション等集合住宅）	社宅・寮（借上げ社宅を含む）	その他
全体	572 12.7	270 6.0	158 3.5	3124 69.6	303 6.8	60 1.3
子供なし	350 15.1	137 5.9	72 3.1	1597 68.9	135 5.8	27 1.2
子供あり	222 10.2	133 6.1	86 4.0	1527 70.4	168 7.7	33 1.5

【現在のお住まい】	持ち家（一戸建て）	持ち家（マンション等集合住宅）	賃貸（一戸建て）	賃貸（マンション等集合住宅）	社宅・寮（借上げ社宅を含む）	その他
全体	874 19.5	539 12.0	139 3.1	2691 60.0	218 4.9	26 0.6
子供なし	232 10.0	215 9.3	72 3.1	1666 71.9	118 5.1	15 0.6
子供あり	642 29.6	324 14.9	67 3.1	1025 47.3	100 4.6	11 0.5

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

(直近の「引っ越し前のお住まい」と「現在のお住まい」の居住形態)

□ 地区別で見ると、現在のお住まいで、「持ち家（一戸建て）」が多い地区は「宇美町」「須恵町」「福津市」。「賃貸（マンション等集合住宅）」が多い地区は福岡市内の各区となっています。

【クロス集計／地区別】（上段：件数、下段：％）

【現在のお住まい】	持ち家（一戸建て）	持ち家（マンション等集合住宅）	賃貸（一戸建て）	賃貸（マンション等集合住宅）	社宅・寮（借上げ社宅を含む）	その他
全体	874 19.5	539 12.0	139 3.1	2691 60.0	218 4.9	26 0.6
福岡市（東区）	80 14.9	92 17.1	16 3.0	323 60.0	24 4.5	3 0.6
福岡市（博多区）	24 3.8	68 10.7	10 1.6	496 77.9	36 5.7	3 0.5
福岡市（南区）	83 19.6	48 11.3	16 3.8	260 61.3	15 3.5	2 0.5
福岡市（中央区・城南区）	70 11.1	92 14.5	12 1.9	433 68.4	25 3.9	1 0.2
福岡市（早良区・西区）	121 17.4	83 11.9	14 2.0	444 63.8	32 4.6	2 0.3
春日市	32 19.3	27 16.3	7 4.2	85 51.2	15 9.0	0 0.0
筑紫野市	42 30.4	25 18.1	5 3.6	59 42.8	6 4.3	1 0.7
大野城市	27 17.5	21 13.6	8 5.2	86 55.8	12 7.8	0 0.0
太宰府市	37 33.3	4 3.6	9 8.1	56 50.5	4 3.6	1 0.9
那珂川市	16 32.7	3 6.1	3 6.1	25 51.0	2 4.1	0 0.0
糸島市	47 48.5	13 13.4	6 6.2	28 28.9	2 2.1	1 1.0
古賀市	34 47.9	5 7.0	7 9.9	20 28.2	3 4.2	2 2.8
福津市	59 52.2	10 8.8	6 5.3	34 30.1	3 2.7	1 0.9
宗像市	54 37.8	5 3.5	4 2.8	70 49.0	7 4.9	3 2.1
篠栗町	13 31.7	0 0.0	3 7.3	24 58.5	1 2.4	0 0.0
粕屋町	17 18.7	9 9.9	2 2.2	62 68.1	1 1.1	0 0.0
志免町	13 24.1	8 14.8	2 3.7	29 53.7	2 3.7	0 0.0
宇美町	22 57.9	2 5.3	0 0.0	12 31.6	2 5.3	0 0.0
須恵町	19 52.8	1 2.8	1 2.8	15 41.7	0 0.0	0 0.0
新宮町	19 35.8	13 24.5	1 1.9	19 35.8	1 1.9	0 0.0
久山町	4 36.4	0 0.0	0 0.0	7 63.6	0 0.0	0 0.0

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

◆ 主要ターゲット（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較分析  
及び春日市に関する傾向分析（補足）

1) 居住者の居住形態の変化

○現在の春日市の居住者は、「引っ越し前」は「賃貸（マンション等）」に居住し、「持ち家」に移行したケースが若干多くなっていますが、主要ターゲットの地区と比較すると「筑紫野市」の方が「持ち家」への移行したケースが多くなっています。

【引っ越し前のお住まい】	持ち家（一戸建て）	持ち家（マンション等集合住宅）	賃貸（一戸建て）	賃貸（マンション等集合住宅）	社宅・寮（借上げ社宅を含む）	その他
全体	572 12.7	270 6.0	158 3.5	3124 69.6	303 6.8	60 1.3
福岡市（南区）	54 12.7	26 6.1	16 3.8	294 69.3	27 6.4	7 1.7
春日市	14 8.4	5 3.0	5 3.0	126 75.9	15 9.0	1 0.6
筑紫野市	17 12.3	9 6.5	2 1.4	96 69.6	11 8.0	3 2.2
大野城市	15 9.7	6 3.9	7 4.5	111 72.1	15 9.7	0 0.0

【現在のお住まい】	持ち家（一戸建て）	持ち家（マンション等集合住宅）	賃貸（一戸建て）	賃貸（マンション等集合住宅）	社宅・寮（借上げ社宅を含む）	その他
全体	874 19.5	539 12.0	139 3.1	2691 60.0	218 4.9	26 0.6
福岡市（南区）	83 19.6	48 11.3	16 3.8	260 61.3	15 3.5	2 0.5
春日市	32 19.3	27 16.3	7 4.2	85 51.2	15 9.0	0 0.0
筑紫野市	42 30.4	25 18.1	5 3.6	59 42.8	6 4.3	1 0.7
大野城市	27 17.5	21 13.6	8 5.2	86 55.8	12 7.8	0 0.0

（上段：件数、下段：％）

2) 「春日市」から引っ越した居住者の居住形態の変化

○以前、春日市に居住していた人は現在、「賃貸（マンション等）」に居住し、「持ち家」に移行したケースが若干多くなっています。

【引っ越し前のお住まい】	持ち家（一戸建て）	持ち家（マンション等集合住宅）	賃貸（一戸建て）	賃貸（マンション等集合住宅）	社宅・寮（借上げ社宅を含む）	その他
全体	572 12.7	270 6.0	158 3.5	3124 69.6	303 6.8	60 1.3
春日市	15 7.2	3 1.4	8 3.8	162 77.9	17 8.2	3 1.4

【現在のお住まい】	持ち家（一戸建て）	持ち家（マンション等集合住宅）	賃貸（一戸建て）	賃貸（マンション等集合住宅）	社宅・寮（借上げ社宅を含む）	その他
全体	874 19.5	539 12.0	139 3.1	2691 60.0	218 4.9	26 0.6
春日市	48 23.1	24 11.5	9 4.3	114 54.8	13 6.3	0 0.0

（上段：件数、下段：％）

#### 4) 直近 10 年間で住んだことがある場所

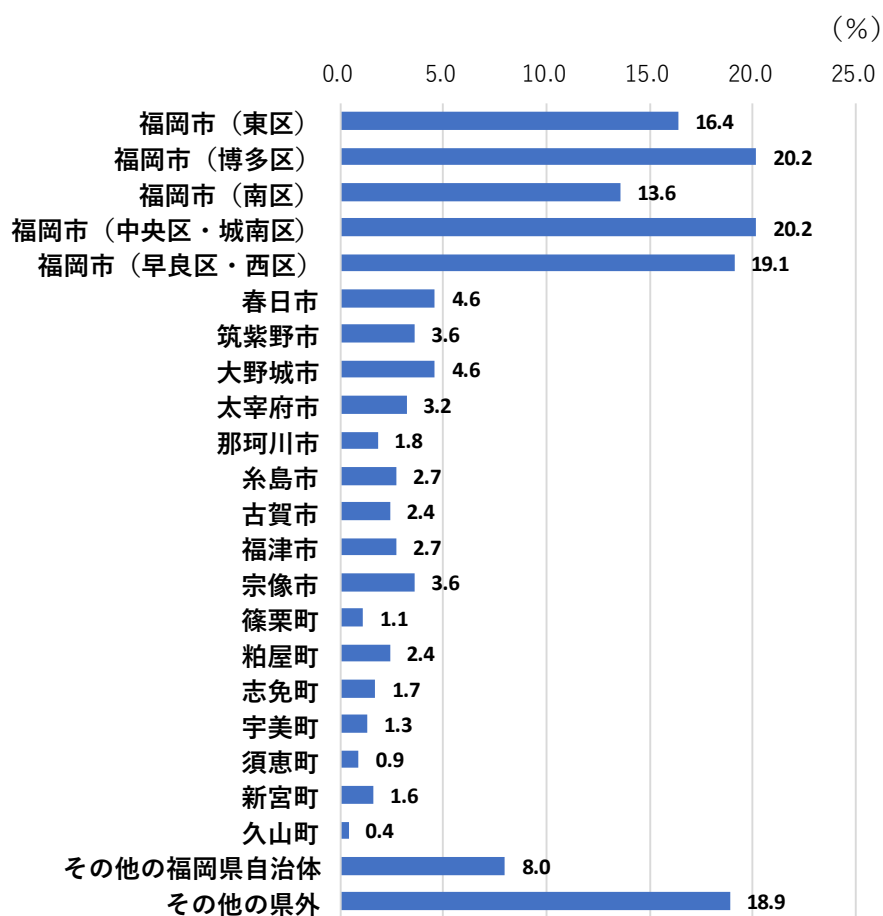
□ (引っ越ししたことがある回答者の) 現在の居住地を含む直近 10 年間で住んだことがある場所は「福岡市内各区」が多く、次いで「春日市」「大野城市」となっています。

#### Q4：直近 10 年間で住んだことがある場所はどこですか。(MA)

※引っ越ししたことがある回答者のみ回答(n=4,487)

※現在住んでいる場所も含む

【全体集計(n=4,487)】

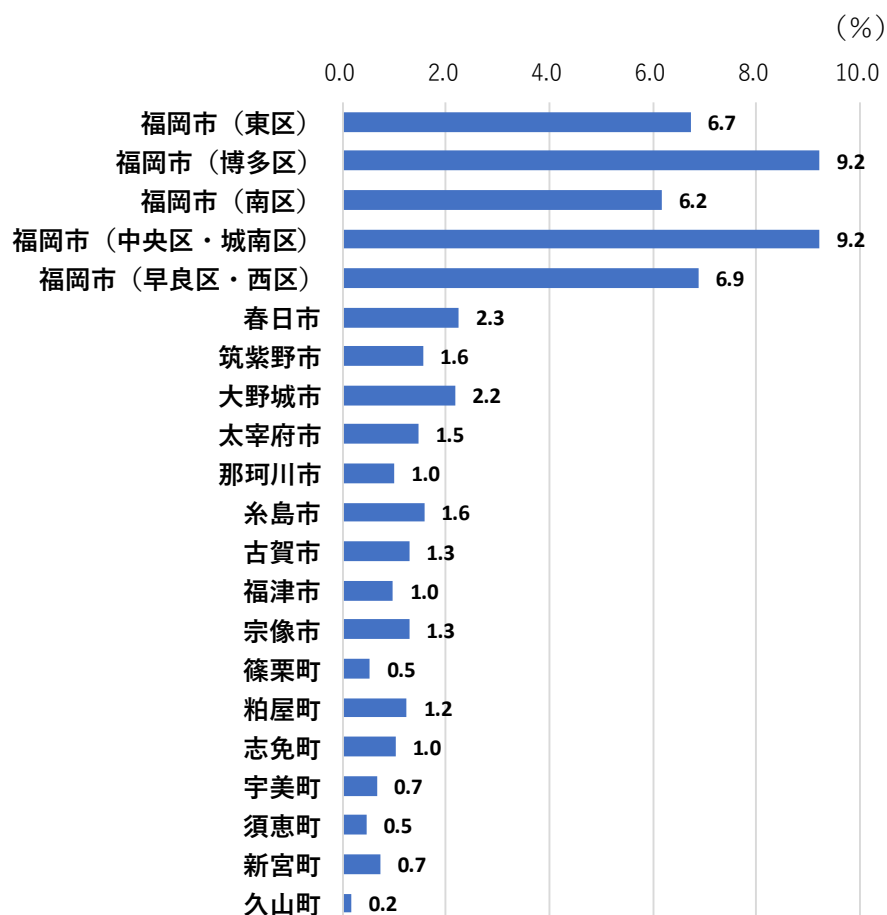


### (直近 10 年間で住んだことがある場所)

□ 現在住んでいる場所を含まない、「過去 10 年で住んだことがある場所」では、「福岡市 (博多区)」「福岡市 (中央区・城南区)」が最も多くなっています。

### ※現在住んでいる場所を含まない回答

【全体集計(n=4,487)】



◆ 主要ターゲット（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較分析  
及び春日市に関する傾向分析（補足）

1) 「引っ越してきた居住者の過去の居住地

○現在の住まいを除いた場合、「春日市」に居住する人の引っ越し前の居住地は「福岡市博多区」「大野城市」が多くなっています。

※主要ターゲット（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較

- 福岡市南区の居住者は以前も福岡市の各区に居住している回答者が多くなっています。
- 筑紫野市を除く2地区は、春日市と同様に「福岡市（博多区・南区）」に過去居住していた回答者が多くなっています。
- 筑紫野市は「太宰府市」に居住していた回答者が多くなっています。

【現在のお住まい別にみた引っ越し前の住んだことがある主な場所】（上段：件数、下段：％）

	福岡市（東区）	福岡市（博多区）	福岡市（南区）	福岡市（中央区・城南区）	福岡市（早良区・西区）	春日市	筑紫野市	大野城市	太宰府市
福岡市（南区）	19 4.5	61 14.4	331 78.1	69 16.3	24 5.7	10 2.4	6 1.4	7 1.7	6 1.4
春日市	13 7.8	22 13.3	15 9.0	13 7.8	4 2.4	107 64.5	5 3.0	21 12.7	5 3.0
筑紫野市	10 7.2	12 8.7	9 6.5	8 5.8	2 1.4	4 2.9	90 65.2	11 8.0	15 10.9
大野城市	6 3.9	23 14.9	26 16.9	9 5.8	8 5.2	14 9.1	6 3.9	108 70.1	10 6.5

2) 以前「春日市」に住んでいた回答者の現在の居住地

○現在の住まいを除いた場合、引っ越し前に「春日市」に居住していた人の居住地は「福岡市博多区」「大野城市」が多くなっています。

※主要ターゲット（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較

- 福岡市南区に住んでいた回答者の現在の居住地は福岡市内が多くなっています。
- 大野城市に住んでいた回答者の現在の居住地は「春日市」、筑紫野市に住んでいた回答者の現在の居住地は「太宰府市」が多くなっています。

【引っ越し前の住んだことがある場所別にみた現在の主な場所】（上段：件数、下段：％）

	福岡市（東区）	福岡市（博多区）	福岡市（南区）	福岡市（中央区・城南区）	福岡市（早良区・西区）	春日市	筑紫野市	大野城市	太宰府市
福岡市（南区）	20 3.3	53 8.7	331 54.4	72 11.8	23 3.8	15 2.5	9 1.5	26 4.3	8 1.3
春日市	9 4.3	17 8.2	10 4.8	4 1.9	8 3.8	107 51.4	4 1.9	14 6.7	4 1.9
筑紫野市	1 0.6	6 3.8	6 3.8	1 0.6	6 3.8	5 3.1	90 56.3	6 3.8	11 6.9
大野城市	2 1.0	11 5.3	7 3.4	10 4.9	7 3.4	21 10.2	11 5.3	108 52.4	11 5.3

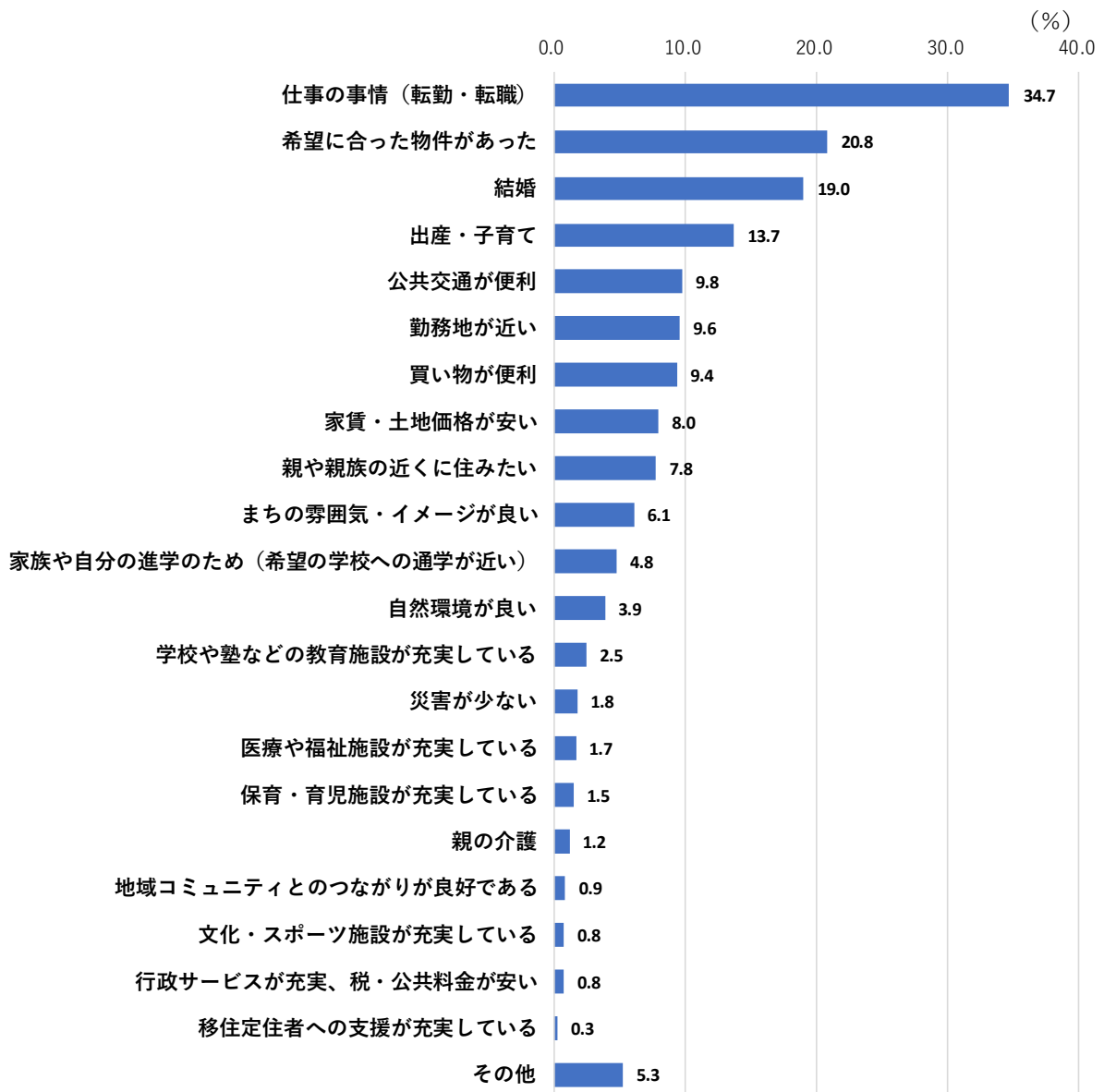
## 5) 現在の場所に引っ越しした理由・きっかけ

□ 現在の場所に引っ越しした理由・きっかけは、「仕事の事情（転勤・転職）」が34.7%と最も多く、次いで「希望にあった物件があった」「結婚」となっています。

### Q5：現在の場所に引っ越しした理由・きっかけは何ですか。（MA）

※引っ越ししたことがある回答者のみ回答(n=4,487)

【全体集計(n=4,487)】



(現在の場所に引っ越しした理由・きっかけ)

- 性別で見ると、男性で「仕事の事情」も回答が多くなっています。
- 年代別で見ると、30代で「結婚」「出産・子育て」が多く、40代で「希望に合った物件があった」の回答が多くなっています。

【クロス集計／性別】(上段：件数、下段：%)

	仕事の事情 (転職・転職)	結婚	出産・子育て	親の介護	家賃・土地 価格が安い	希望に合った物件があった	勤務地が近い	親や親族の近くに住みたい	家族や自分の進学のため	学校や塾などの教育施設が充実している	保育・育児施設が充実している
全体	1558 34.7	851 19.0	613 13.7	52 1.2	361 8.0	932 20.8	429 9.6	352 7.8	216 4.8	110 2.5	69 1.5
男性	596 40.7	212 14.5	174 11.9	21 1.4	118 8.1	285 19.5	154 10.5	106 7.2	66 4.5	45 3.1	26 1.8
女性	962 31.8	639 21.1	439 14.5	31 1.0	243 8.0	647 21.4	275 9.1	246 8.1	150 5.0	65 2.2	43 1.4

	公共交通が便利	買い物が便利	自然環境が良い	医療や福祉施設が充実している	災害が少ない	文化・スポーツ施設が充実している	地域コミュニティとのつながりが良好である	移住定住者への支援が充実している	行政サービスが充実、税・公共料金が安い	まちの雰囲気・イメージが良い	その他
全体	440 9.8	422 9.4	173 3.9	76 1.7	80 1.8	38 0.8	40 0.9	15 0.3	37 0.8	274 6.1	239 5.3
男性	128 8.7	110 7.5	65 4.4	26 1.8	30 2.0	18 1.2	24 1.6	8 0.5	20 1.4	89 6.1	61 4.2
女性	312 10.3	312 10.3	108 3.6	50 1.7	50 1.7	20 0.7	16 0.5	7 0.2	17 0.6	185 6.1	178 5.9

【クロス集計／年代別】(上段：件数、下段：%)

	仕事の事情 (転職・転職)	結婚	出産・子育て	親の介護	家賃・土地 価格が安い	希望に合った物件があった	勤務地が近い	親や親族の近くに住みたい	家族や自分の進学のため	学校や塾などの教育施設が充実している	保育・育児施設が充実している
全体	1558 34.7	851 19.0	613 13.7	52 1.2	361 8.0	932 20.8	429 9.6	352 7.8	216 4.8	110 2.5	69 1.5
20-29歳	329 38.4	153 17.9	94 11.0	3 0.4	59 6.9	102 11.9	101 11.8	41 4.8	88 10.3	20 2.3	15 1.8
30-39歳	576 34.2	452 26.8	318 18.9	7 0.4	141 8.4	330 19.6	166 9.9	146 8.7	37 2.2	35 2.1	31 1.8
40-49歳	458 32.5	217 15.4	183 13.0	23 1.6	115 8.2	373 26.5	101 7.2	130 9.2	58 4.1	43 3.0	21 1.5
50-54歳	195 36.4	29 5.4	18 3.4	19 3.5	46 8.6	127 23.7	61 11.4	35 6.5	33 6.2	12 2.2	2 0.4

	公共交通が便利	買い物が便利	自然環境が良い	医療や福祉施設が充実している	災害が少ない	文化・スポーツ施設が充実している	地域コミュニティとのつながりが良好である	移住定住者への支援が充実している	行政サービスが充実、税・公共料金が安い	まちの雰囲気・イメージが良い	その他
全体	440 9.8	422 9.4	173 3.9	76 1.7	80 1.8	38 0.8	40 0.9	15 0.3	37 0.8	274 6.1	239 5.3
20-29歳	66 7.7	58 6.8	15 1.8	12 1.4	11 1.3	9 1.1	7 0.8	3 0.4	11 1.3	41 4.8	48 5.6
30-39歳	155 9.2	155 9.2	61 3.6	29 1.7	30 1.8	11 0.7	12 0.7	7 0.4	12 0.7	106 6.3	65 3.9
40-49歳	161 11.4	153 10.9	71 5.0	22 1.6	26 1.8	15 1.1	17 1.2	4 0.3	12 0.9	87 6.2	74 5.2
50-54歳	58 10.8	56 10.4	26 4.9	13 2.4	13 2.4	3 0.6	4 0.7	1 0.2	2 0.4	40 7.5	52 9.7

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。



(現在の場所に引っ越しした理由・きっかけ)

- 未既婚別でみると、既婚者で「結婚」「出産・子育て」が多くなっています。
- 子どもの有無別でみると、子どもありの回答者で「出産・子育て」が多くなっています。

【クロス集計／未既婚別】(上段：件数、下段：%)

	仕事の事情 (転勤・転職)	結婚	出産・子育て	親の介護	家賃・土地 価格が安い	希望に合った物件 があった	勤務地が近い	親や親族の 近くに住みたい	家族や自分の 進学のため	学校や塾などの教育施設 が充実している	保育・育児 施設が充実している
全体	1558 34.7	851 19.0	613 13.7	52 1.2	361 8.0	932 20.8	429 9.6	352 7.8	216 4.8	110 2.5	69 1.5
未婚	722 38.8	123 6.6	57 3.1	21 1.1	163 8.8	335 18.0	259 13.9	131 7.0	113 6.1	28 1.5	14 0.8
既婚	836 31.8	728 27.7	556 21.2	31 1.2	198 7.5	597 22.7	170 6.5	221 8.4	103 3.9	82 3.1	55 2.1

	公共交通が 便利	買い物が便利	自然環境が 良い	医療や福祉 施設が充実している	災害が少ない	文化・スポーツ施設 が充実している	地域コミュニティとの つながりが良好である	移住定住者 への支援が充実している	行政サービスが充実、 税・公共料金が安い	まちなぎ 気・イメージが良い	その他
全体	440 9.8	422 9.4	173 3.9	76 1.7	80 1.8	38 0.8	40 0.9	15 0.3	37 0.8	274 6.1	239 5.3
未婚	207 11.1	190 10.2	58 3.1	39 2.1	27 1.5	21 1.1	18 1.0	6 0.3	23 1.2	131 7.0	154 8.3
既婚	233 8.9	232 8.8	115 4.4	37 1.4	53 2.0	17 0.6	22 0.8	9 0.3	14 0.5	143 5.4	85 3.2

【クロス集計／子どもの有無別】(上段：件数、下段：%)

	仕事の事情 (転勤・転職)	結婚	出産・子育て	親の介護	家賃・土地 価格が安い	希望に合った物件 があった	勤務地が近い	親や親族の 近くに住みたい	家族や自分の 進学のため	学校や塾などの教育施設 が充実している	保育・育児 施設が充実している
全体	1558 34.7	851 19.0	613 13.7	52 1.2	361 8.0	932 20.8	429 9.6	352 7.8	216 4.8	110 2.5	69 1.5
子供なし	856 36.9	377 16.3	100 4.3	29 1.3	195 8.4	446 19.2	272 11.7	155 6.7	102 4.4	38 1.6	19 0.8
子供あり	702 32.4	474 21.9	513 23.7	23 1.1	166 7.7	486 22.4	157 7.2	197 9.1	114 5.3	72 3.3	50 2.3

	公共交通が 便利	買い物が便利	自然環境が 良い	医療や福祉 施設が充実している	災害が少ない	文化・スポーツ施設 が充実している	地域コミュニティとの つながりが良好である	移住定住者 への支援が充実している	行政サービスが充実、 税・公共料金が安い	まちなぎ 気・イメージが良い	その他
全体	440 9.8	422 9.4	173 3.9	76 1.7	80 1.8	38 0.8	40 0.9	15 0.3	37 0.8	274 6.1	239 5.3
子供なし	248 10.7	243 10.5	73 3.1	45 1.9	31 1.3	23 1.0	23 1.0	11 0.5	28 1.2	141 6.1	136 5.9
子供あり	192 8.9	179 8.3	100 4.6	31 1.4	49 2.3	15 0.7	17 0.8	4 0.2	9 0.4	133 6.1	103 4.7

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

(現在の場所に引っ越しした理由・きっかけ)

- 地区別でみると、「仕事の事情」の回答が多い地区は「福岡市（博多区・中央区・城南区）」「粕屋町」「春日市」となっています。
- 「希望に合った物件があった」の回答が多い地区は「筑紫野市」「福岡市（中央区・城南区）」「新宮町」となっています。

【クロス集計／地区別】（上段：件数、下段：％）

	仕事の事情 (転勤・転職)	結婚	出産・子育て	親の介護	家賃・土地価格が安い	希望に合った物件があった	勤務地が近い	親や親族の近くに住みたい	家族や自分の進学のため	学校や塾などの教育施設が充実している	保育・育児施設が充実している
全体	1558 34.7	851 19.0	613 13.7	52 1.2	361 8.0	932 20.8	429 9.6	352 7.8	216 4.8	110 2.5	69 1.5
福岡市（東区）	177 32.9	97 18.0	75 13.9	3 0.6	51 9.5	119 22.1	49 9.1	35 6.5	28 5.2	14 2.6	8 1.5
福岡市（博多区）	261 41.0	109 17.1	54 8.5	2 0.3	33 5.2	112 17.6	88 13.8	20 3.1	24 3.8	8 1.3	6 0.9
福岡市（南区）	128 30.2	81 19.1	60 14.2	10 2.4	37 8.7	96 22.6	33 7.8	35 8.3	14 3.3	11 2.6	7 1.7
福岡市（中央区・城南区）	253 40.0	84 13.3	56 8.8	3 0.5	40 6.3	166 26.2	71 11.2	42 6.6	43 6.8	14 2.2	5 0.8
福岡市（早良区・西区）	236 33.9	124 17.8	117 16.8	10 1.4	55 7.9	156 22.4	54 7.8	57 8.2	43 6.2	21 3.0	19 2.7
春日市	67 40.4	34 20.5	26 15.7	6 3.6	3 1.8	29 17.5	11 6.6	12 7.2	6 3.6	11 6.6	1 0.6
筑紫野市	40 29.0	33 23.9	18 13.0	0 0.0	15 10.9	39 28.3	12 8.7	17 12.3	6 4.3	5 3.6	1 0.7
大野城市	52 33.8	46 29.9	30 19.5	3 1.9	12 7.8	25 16.2	16 10.4	12 7.8	11 7.1	2 1.3	1 0.6
太宰府市	29 26.1	21 18.9	14 12.6	4 3.6	17 15.3	19 17.1	10 9.0	16 14.4	5 4.5	2 1.8	0 0.0
那珂川市	14 28.6	17 34.7	7 14.3	3 6.1	5 10.2	8 16.3	4 8.2	9 18.4	1 2.0	0 0.0	1 2.0
糸島市	16 16.5	11 11.3	18 18.6	1 1.0	19 19.6	21 21.6	9 9.3	9 9.3	7 7.2	3 3.1	0 0.0
古賀市	18 25.4	12 16.9	15 21.1	1 1.4	9 12.7	17 23.9	5 7.0	9 12.7	1 1.4	4 5.6	5 7.0
福津市	27 23.9	29 25.7	25 22.1	1 0.9	14 12.4	26 23.0	7 6.2	14 12.4	4 3.5	2 1.8	1 0.9
宗像市	43 30.1	39 27.3	22 15.4	2 1.4	17 11.9	27 18.9	21 14.7	22 15.4	9 6.3	3 2.1	1 0.7
篠栗町	9 22.0	12 29.3	3 7.3	0 0.0	4 9.8	9 22.0	1 2.4	5 12.2	0 0.0	1 2.4	3 7.3
粕屋町	39 42.9	19 20.9	16 17.6	1 1.1	7 7.7	14 15.4	14 15.4	6 6.6	4 4.4	5 5.5	4 4.4
志免町	16 29.6	15 27.8	10 18.5	1 1.9	2 3.7	7 13.0	5 9.3	2 3.7	2 3.7	1 1.9	1 1.9
宇美町	7 18.4	10 26.3	9 23.7	0 0.0	3 7.9	9 23.7	5 13.2	8 21.1	1 2.6	0 0.0	0 0.0
須恵町	9 25.0	12 33.3	8 22.2	1 2.8	3 8.3	6 16.7	2 5.6	5 13.9	2 5.6	0 0.0	0 0.0
新宮町	14 26.4	13 24.5	11 20.8	0 0.0	4 7.5	15 28.3	1 1.9	4 7.5	0 0.0	0 0.0	1 1.9
久山町	5 45.5	0 0.0	5 45.5	0 0.0	1 9.1	1 9.1	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

(現在の場所に引っ越しした理由・きっかけ) (上段：件数、下段：%)

	公共交通が便利	買い物が便利	自然環境が良い	医療や福祉施設が充実している	災害が少ない	文化・スポーツ施設が充実している	地域コミュニティとのつながりが良好である	移住定住者への支援が充実している	行政サービスが充実、税・公共料金が安い	まちの雰囲気・イメージが良い	その他
全体	440 9.8	422 9.4	173 3.9	76 1.7	80 1.8	38 0.8	40 0.9	15 0.3	37 0.8	274 6.1	239 5.3
福岡市 (東区)	47 8.7	53 9.9	21 3.9	9 1.7	8 1.5	4 0.7	2 0.4	2 0.4	6 1.1	30 5.6	29 5.4
福岡市 (博多区)	76 11.9	60 9.4	6 0.9	9 1.4	6 0.9	8 1.3	7 1.1	2 0.3	3 0.5	39 6.1	41 6.4
福岡市 (南区)	41 9.7	40 9.4	8 1.9	7 1.7	8 1.9	2 0.5	8 1.9	1 0.2	4 0.9	28 6.6	26 6.1
福岡市 (中央区・城南区)	90 14.2	85 13.4	22 3.5	11 1.7	8 1.3	8 1.3	7 1.1	2 0.3	7 1.1	53 8.4	23 3.6
福岡市 (早良区・西区)	78 11.2	76 10.9	25 3.6	14 2.0	15 2.2	6 0.9	1 0.1	1 0.1	8 1.1	50 7.2	41 5.9
春日市	11 6.6	8 4.8	3 1.8	3 1.8	2 1.2	0 0.0	0 0.0	1 0.6	1 0.6	10 6.0	11 6.6
筑紫野市	14 10.1	10 7.2	7 5.1	5 3.6	5 3.6	1 0.7	2 1.4	0 0.0	2 1.4	6 4.3	12 8.7
大野城市	10 6.5	14 9.1	6 3.9	2 1.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.9	4 2.6
太宰府市	4 3.6	5 4.5	4 3.6	0 0.0	3 2.7	2 1.8	1 0.9	0 0.0	1 0.9	6 5.4	6 5.4
那珂川市	0 0.0	2 4.1	2 4.1	0 0.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 6.1	2 4.1
糸島市	6 6.2	8 8.2	15 15.5	0 0.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	2 2.1	0 0.0	13 13.4	12 12.4
古賀市	6 8.5	7 9.9	4 5.6	1 1.4	0 0.0	2 2.8	2 2.8	0 0.0	0 0.0	1 1.4	5 7.0
福津市	14 12.4	12 10.6	19 16.8	4 3.5	5 4.4	1 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 8.8	4 3.5
宗像市	11 7.7	14 9.8	8 5.6	2 1.4	6 4.2	1 0.7	1 0.7	1 0.7	1 0.7	4 2.8	9 6.3
篠栗町	1 2.4	1 2.4	4 9.8	2 4.9	0 0.0	1 2.4	1 2.4	0 0.0	0 0.0	2 4.9	2 4.9
粕屋町	11 12.1	10 11.0	1 1.1	1 1.1	6 6.6	0 0.0	1 1.1	0 0.0	0 0.0	1 1.1	1 1.1
志免町	3 5.6	4 7.4	3 5.6	4 7.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.9	0 0.0
宇美町	1 2.6	0 0.0	1 2.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 5.3
須恵町	0 0.0	1 2.8	3 8.3	1 2.8	0 0.0	0 0.0	3 8.3	0 0.0	0 0.0	1 2.8	3 8.3
新宮町	9 17.0	7 13.2	2 3.8	0 0.0	2 3.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 15.1	1 1.9
久山町	0 0.0	0 0.0	2 18.2	1 9.1	1 9.1	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

◆ 主要ターゲット（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較分析  
及び春日市に関する傾向分析（補足）

1) 引っ越しした理由・きっかけ

○「春日市」へ引っ越しした理由は「仕事の事情」が多く、「家賃・土地価格が安い」「希望にあった物件があった」は少なくなっています。

※主要ターゲット（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較

○大野城市へ引っ越しした理由は「結婚」「出産・子育て」が多く、筑紫野市は「希望にあった物件があった」が多くなっています。

【現在の居住地からみたターゲット自治体への引っ越しした主な理由】（上段：件数、下段：％）

	仕事の事情 (転勤・転職)	結婚	出産・子育て	親の介護	家賃・土地 価格が安い	希望に合った 物件があった	勤務地が近い	親や親族の近 くに住みたい	家族や自分の 進学のため	学校や塾などの 教育施設が充 実している	保育・育児施 設が充実してい る	公共交通が 便利
全体	1558 34.7	851 19.0	613 13.7	52 1.2	361 8.0	932 20.8	429 9.6	352 7.8	216 4.8	110 2.5	69 1.5	440 9.8
福岡市（南区）	128 30.2	81 19.1	60 14.2	10 2.4	37 8.7	96 22.6	33 7.8	35 8.3	14 3.3	11 2.6	7 1.7	41 9.7
春日市	67 40.4	34 20.5	26 15.7	6 3.6	3 1.8	29 17.5	11 6.6	12 7.2	6 3.6	11 6.6	1 0.6	11 6.6
筑紫野市	40 29.0	33 23.9	18 13.0	0 0.0	15 10.9	39 28.3	12 8.7	17 12.3	6 4.3	5 3.6	1 0.7	14 10.1
大野城市	52 33.8	46 29.9	30 19.5	3 1.9	12 7.8	25 16.2	16 10.4	12 7.8	11 7.1	2 1.3	1 0.6	10 6.5

（補足：未既婚別・子ども有無別・世帯年収別にみた引っ越しした主な理由）

【未既婚別クロス】（上段：件数、下段：％）

	仕事の事情 (転勤・転職)	結婚	出産・子育て	親の介護	家賃・土地 価格が安い	希望に合った 物件があった	勤務地が近い	親や親族の近 くに住みたい	家族や自分の 進学のため（希望の）	学校や塾などの 教育施設が充 実している	保育・育児施 設が充実してい る
全体	1558 34.7	851 19.0	613 13.7	52 1.2	361 8.0	932 20.8	429 9.6	352 7.8	216 4.8	110 2.5	69 1.5
福岡市（南区）	76 41.1	10 5.4	5 2.7	4 2.2	25 13.5	31 16.8	22 11.9	13 7.0	6 3.2	2 1.1	2 1.1
既婚	52 21.8	71 29.7	55 23.0	6 2.5	12 5.0	65 27.2	11 4.6	22 9.2	8 3.3	9 3.8	5 2.1
春日市	20 42.6	7 14.9	2 4.3	3 6.4	0 0.0	2 4.3	8 17.0	4 8.5	2 4.3	1 2.1	0 0.0
既婚	47 39.5	27 22.7	24 20.2	3 2.5	3 2.5	27 22.7	3 2.5	8 6.7	4 3.4	10 8.4	1 0.8
筑紫野市	11 28.9	1 2.6	0 0.0	0 0.0	1 2.6	11 28.9	5 13.2	2 5.3	4 10.5	2 5.3	0 0.0
既婚	29 29.0	32 32.0	18 18.0	0 0.0	14 14.0	28 28.0	7 7.0	15 15.0	2 2.0	3 3.0	1 1.0
大野城市	16 36.4	6 13.6	3 6.8	2 4.5	2 4.5	4 9.1	8 18.2	4 9.1	4 9.1	1 2.3	0 0.0
既婚	36 32.7	40 36.4	27 24.5	1 0.9	10 9.1	21 19.1	8 7.3	8 7.3	7 6.4	1 0.9	1 0.9

【子ども有無別クロス】（上段：件数、下段：％）

	仕事の事情 (転勤・転職)	結婚	出産・子育て	親の介護	家賃・土地 価格が安い	希望に合った 物件があった	勤務地が近い	親や親族の近 くに住みたい	家族や自分の 進学のため	学校や塾などの 教育施設が充 実している	保育・育児施 設が充実してい る
全体	1558 34.7	851 19.0	613 13.7	52 1.2	361 8.0	932 20.8	429 9.6	352 7.8	216 4.8	110 2.5	69 1.5
福岡市（南区）	80 35.9	32 14.3	9 4.0	7 3.1	25 11.2	49 22.0	22 9.9	13 5.8	7 3.1	2 0.9	3 1.3
子供なし	48 23.9	49 24.4	51 25.4	3 1.5	12 6.0	47 23.4	11 5.5	22 10.9	7 3.5	9 4.5	4 2.0
春日市	20 37.7	8 15.1	1 1.9	5 9.4	0 0.0	5 9.4	7 13.2	5 9.4	0 0.0	3 5.7	0 0.0
子供あり	47 41.6	26 23.0	25 22.1	1 0.9	3 2.7	24 21.2	4 3.5	7 6.2	6 5.3	8 7.1	1 0.9
筑紫野市	17 28.3	14 23.3	2 3.3	0 0.0	6 10.0	16 26.7	7 11.7	6 10.0	3 5.0	1 1.7	0 0.0
子供なし	23 29.5	19 24.4	16 20.5	0 0.0	9 11.5	23 29.5	5 6.4	11 14.1	3 3.8	4 5.1	1 1.3
大野城市	15 25.0	14 23.3	4 6.7	2 3.3	3 5.0	9 15.0	7 11.7	5 8.3	3 5.0	1 1.7	0 0.0
子供なし	37 39.4	32 34.0	26 27.7	1 1.1	9 9.6	16 17.0	9 9.6	7 7.4	8 8.5	1 1.1	1 1.1
子供あり	37 39.4	32 34.0	26 27.7	1 1.1	9 9.6	16 17.0	9 9.6	7 7.4	8 8.5	1 1.1	1 1.1

【世帯年収別クロス】（上段：件数、下段：％）

	仕事の事情 （転勤・転職）	結婚	出産・子育て	親の介護	家賃・土地 価格が安い	希望に 合った物件が あった	勤務地が 近い	親や親族 の近くに 住みたい	家族や自 分の進学 のため	学校や塾 などの教 育施設が 充実して いる	保育・育 児施設が 充実して いる	
全体	1558 34.7	851 19.0	613 13.7	52 1.2	361 8.0	932 20.8	429 9.6	352 7.8	216 4.8	110 2.5	69 1.5	
福岡市（南区）	200万未満	10 25.6	7 17.9	2 5.1	3 7.7	9 23.1	8 20.5	4 10.3	4 10.3	1 2.6	2 5.1	1 2.6
	200～400万未満	34 34.0	16 16.0	7 7.0	3 3.0	9 9.0	21 21.0	10 10.0	7 7.0	1 1.0	2 2.0	1 1.0
	400～600万未満	32 37.6	22 25.9	9 10.6	1 1.2	4 4.7	23 27.1	8 9.4	8 9.4	0 0.0	1 1.2	1 1.2
	600～800万未満	11 18.6	15 25.4	16 27.1	1 1.7	3 5.1	18 30.5	4 6.8	7 11.9	3 5.1	4 6.8	2 3.4
	800～1000万未満	7 28.0	4 16.0	5 20.0	0 0.0	1 4.0	9 36.0	2 8.0	3 12.0	2 8.0	0 0.0	0 0.0
	春日市	4 40.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0
筑紫野市	200万未満	13 38.2	5 14.7	5 14.7	3 8.8	0 0.0	2 5.9	6 17.6	3 8.8	2 5.9	0 0.0	0 0.0
	200～400万未満	11 35.5	6 19.4	2 6.5	0 0.0	0 0.0	8 25.8	2 6.5	0 0.0	1 3.2	1 3.2	0 0.0
	400～600万未満	13 48.1	7 25.9	5 18.5	0 0.0	2 7.4	3 11.1	0 0.0	1 3.7	1 3.7	2 7.4	0 0.0
	600～800万未満	5 31.3	4 25.0	4 25.0	0 0.0	0 0.0	6 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.3	0 0.0
	800～1000万未満	1 12.5	0 0.0	2 25.0	0 0.0	1 12.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
	大野城市	4 20.0	6 30.0	4 20.0	0 0.0	3 15.0	3 15.0	1 5.0	2 10.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0
大野城市	200万未満	13 36.1	9 25.0	2 5.6	0 0.0	5 13.9	14 38.9	5 13.9	6 16.7	1 2.8	0 0.0	0 0.0
	200～400万未満	7 25.9	6 22.2	4 14.8	0 0.0	1 3.7	9 33.3	2 7.4	3 11.1	2 7.4	3 11.1	1 3.7
	400～600万未満	25.9 22.2	22.2 14.8	14.8 0.0	0.0 0.0	3.7 11.1	33.3 7.4	7.4 11.1	11.1 7.4	7.4 11.1	11.1 3.7	3.7 0.0
	600～800万未満	4 22.2	5 27.8	2 11.1	0 0.0	2 11.1	4 22.2	1 5.6	3 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	800～1000万未満	1 20.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	大野城市	9 33.3	9 33.3	2 7.4	1 3.7	1 3.7	2 7.4	2 7.4	2 18.5	5 3.7	1 0.0	0 0.0
大野城市	200万未満	14 29.8	14 29.8	14 29.8	1 2.1	5 10.6	7 14.9	4 8.5	3 6.4	3 6.4	2 4.3	1 2.1
	200～400万未満	8 33.3	9 37.5	7 29.2	1 4.2	5 20.8	8 33.3	4 16.7	3 12.5	6 25.0	0 0.0	0 0.0
	400～600万未満	5 71.4	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	600～800万未満	5 31.3	4 25.0	4 25.0	0 0.0	0 0.0	6 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.3	0 0.0
	800～1000万未満	1 12.5	0 0.0	2 25.0	0 0.0	1 12.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
	大野城市	4 20.0	6 30.0	4 20.0	0 0.0	3 15.0	3 15.0	1 5.0	2 10.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0

2) 以前「春日市」に住んでいた居住者の引っ越しした理由・きっかけ

○「春日市」から引っ越しした理由は「出産・子育て」が多く、「家賃・土地価格が安い」は主要ターゲットと比較し、少なくなっています。

（以前の居住地からみたターゲット自治体への引っ越しした主な理由）（上段：件数、下段：％）

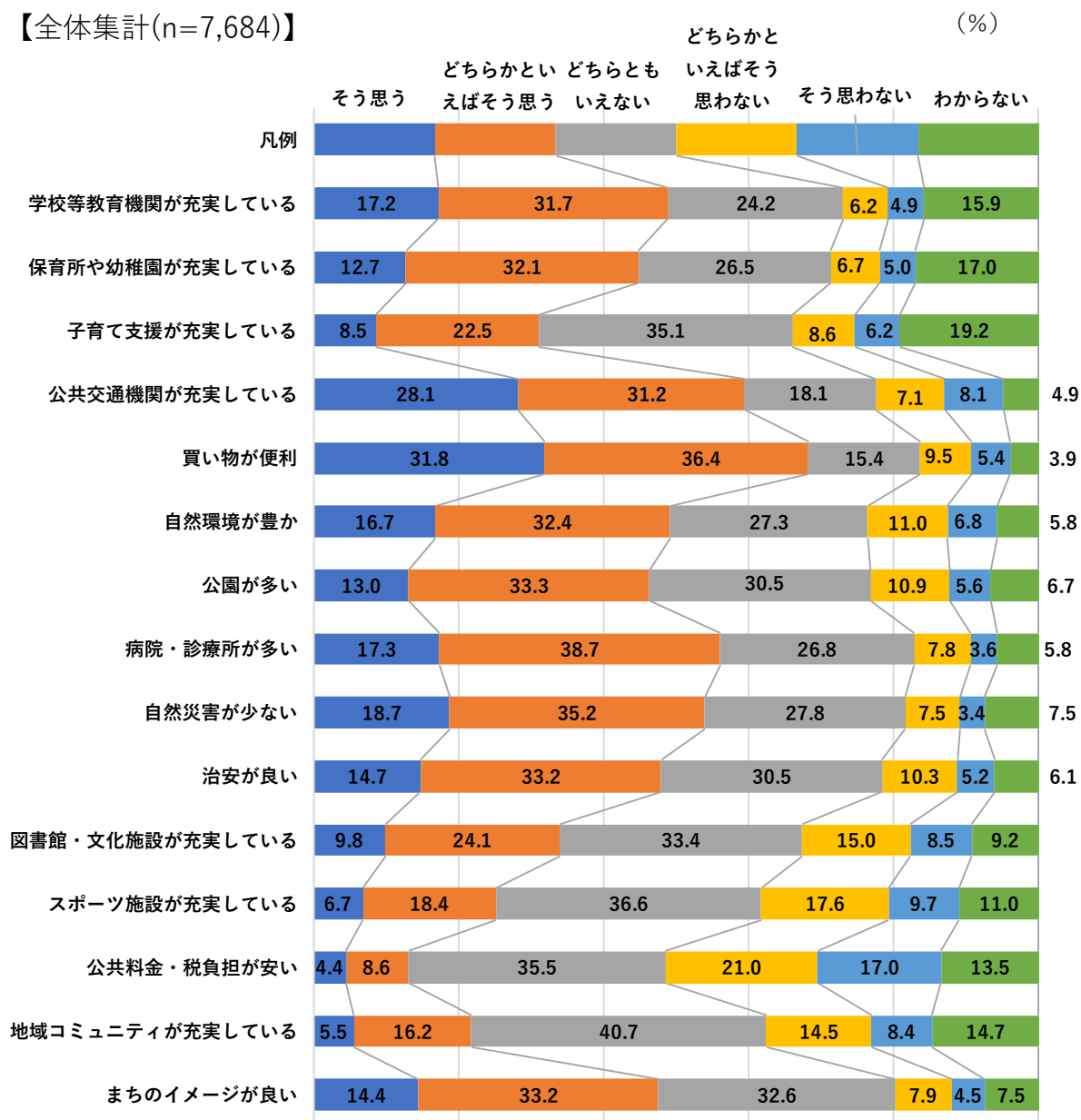
	仕事の事情 （転勤・転職）	結婚	出産・子育て	親の介護	家賃・土地 価格が安い	希望に合っ た物件が あった	勤務地が近 い	親や親族の 近くに住み たい	家族や自分 の進学のため	学校や塾な どの教育施 設が充実し ている	保育・育児 施設が充実 している	公共交通が 便利
全体	1558 34.7	851 19.0	613 13.7	52 1.2	361 8.0	932 20.8	429 9.6	352 7.8	216 4.8	110 2.5	69 1.5	440 9.8
福岡市（南区）	188 30.9	133 21.9	91 15.0	14 2.3	70 11.5	137 22.5	66 10.9	56 9.2	25 4.1	15 2.5	7 1.2	62 10.2
春日市	78 37.5	43 20.7	40 19.2	6 2.9	15 7.2	36 17.3	23 11.1	16 7.7	8 3.8	12 5.8	1 0.5	19 9.1
筑紫野市	51 31.9	40 25.0	26 16.3	0 0.0	16 10.0	42 26.3	20 12.5	17 10.6	6 3.8	6 3.8	2 1.3	17 10.6
大野城市	61 29.6	56 27.2	40 19.4	4 1.9	24 11.7	44 21.4	22 10.7	21 10.2	11 5.3	7 3.4	1 0.5	17 8.3

### ③住んでいるまちの住みよさについて

□ 全体集計として、住んでいるまちの住みよさとして「思う（そう思う、どちらかといえばそう思う）」回答が多い項目は「買い物が便利」「公共交通機関が充実している」。「思わない（そう思わない、どちらかといえばそう思わない）」が多い項目は「公共料金・税負担が安い」となっています。

Q6：あなたの住んでいるまちの住みよさについて、下記の各項目それぞれについてお答えください。(SA)

【全体集計(n=7,684)】



## (住んでいるまちの住みよさ度のクロス評価)

### 【住みよさ度の評価数値化について】

各項目の住みよさの回答を以下の数式で数値化し、住みよさ度の評価を示している。

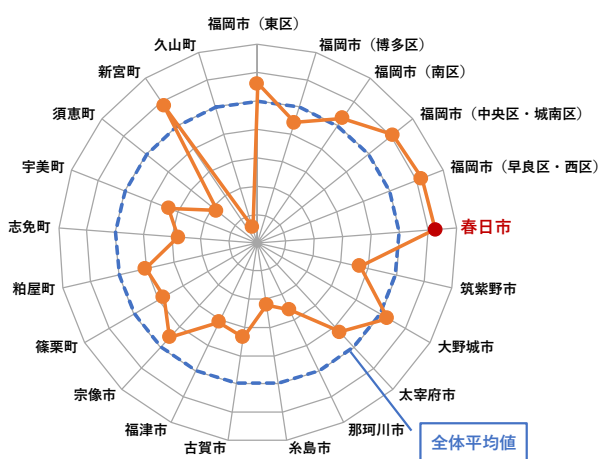
$$\text{住みよさ度} = \{ (\text{「と思う」回答数} \times 2 \text{点}) + (\text{「どちらかといえばと思う」回答数} \times 1 \text{点}) + (\text{「どちらともいえない」回答数} \times 0 \text{点}) + (\text{「どちらかといえばそう思わない」回答数} \times -1 \text{点}) + (\text{「そう思わない」回答数} \times -2 \text{点}) \} \div (\text{左記の全回答数})$$

### 【地区別クロスによる評価分析】

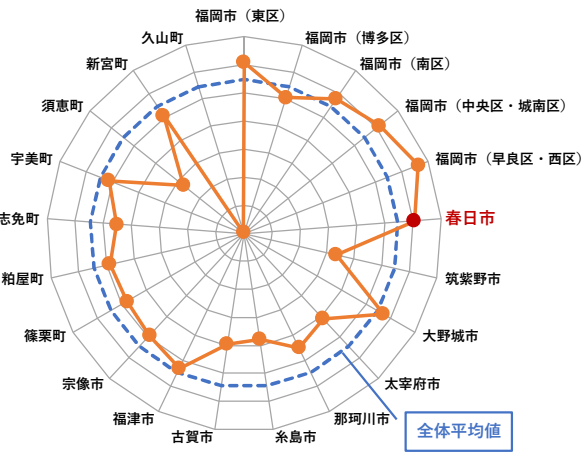
- 「学校等教育機関が充実している」は、春日市、福岡市（早良区・西区、中央区・城南区）、新宮町が高くなっています。
- 「保育所や幼稚園が充実している」は、福岡市（早良区・西区、中央区・城南区、東区）、春日市が高くなっています。

学校等教育機関が充実している

保育所や幼稚園が充実している



《学校等教育機関が充実している》



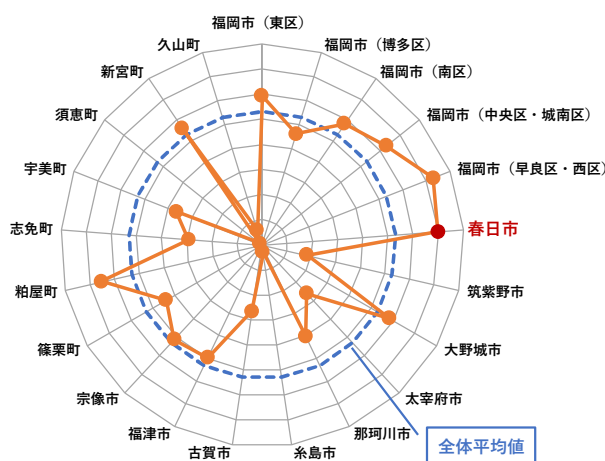
《保育所や幼稚園が充実している》

「子育て支援が充実している」は、福岡市（早良区・西区）、春日市が高くなっています。

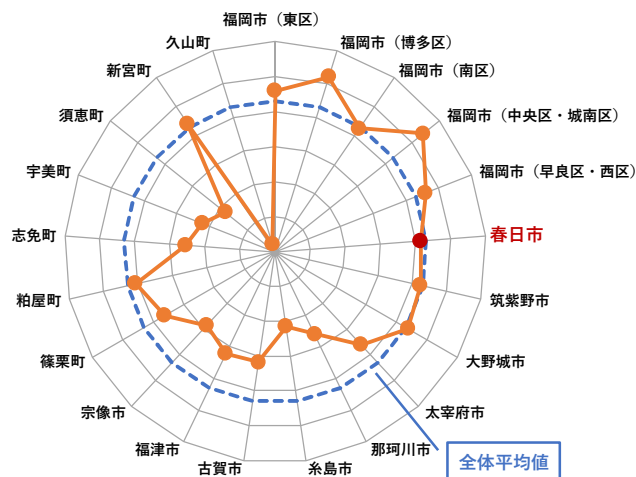
「公共交通機関が充実している」は、福岡市（博多区・中央区・城南区）が高くなっています。

子育て支援が充実している

公共交通機関が充実している



《子育て支援が充実している》



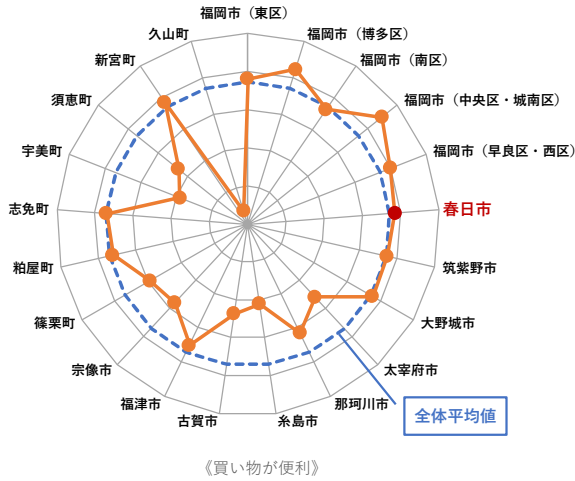
《公共交通機関が充実している》



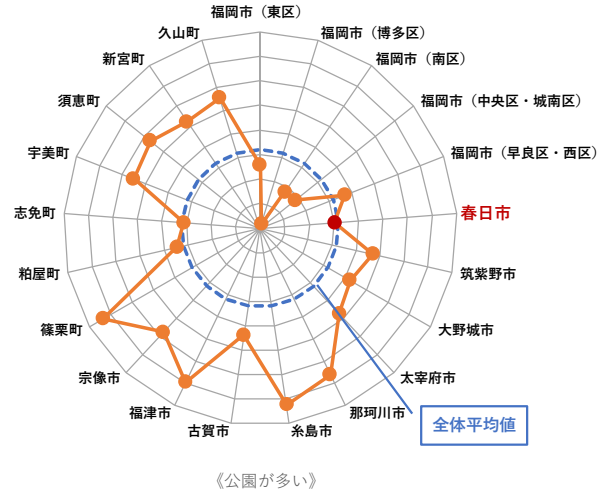
(住んでいるまちの住みよさ度のクロス評価)

- 「買い物が便利」は、福岡市（中央区・城南区、博多区、早良区・西区）が高くなっています。
- 「自然環境が豊か」は、篠栗町、糸島市、福津市、那珂川市が高くなっています。

買い物が便利

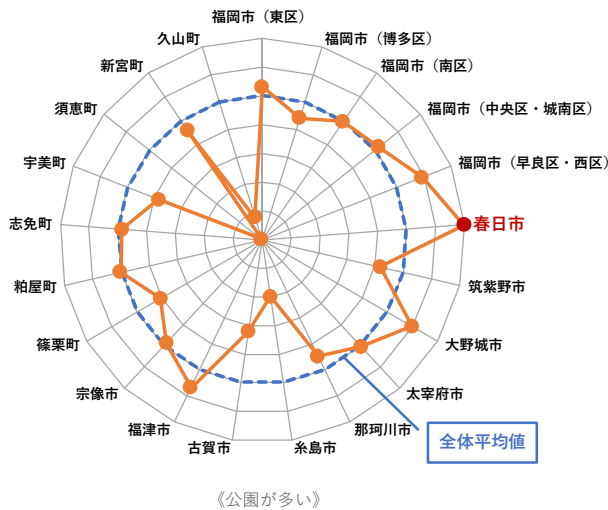


自然環境が豊か

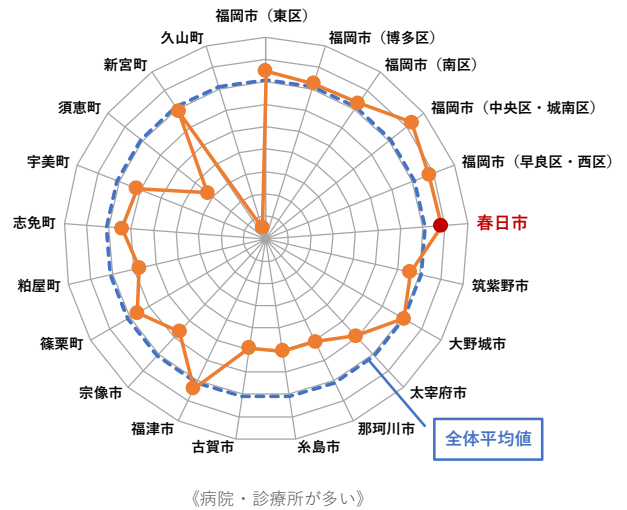


- 「公園が多い」は、春日市、大野城市が高くなっています。
- 「病院・診療所が多い」は、福岡市（中央区・城南区）が高くなっています。

公園が多い



病院・診療所が多い

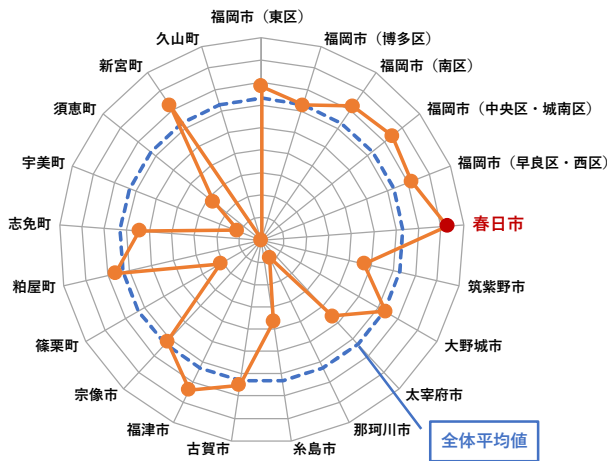


(住んでいるまちの住みよさ度のクロス評価)

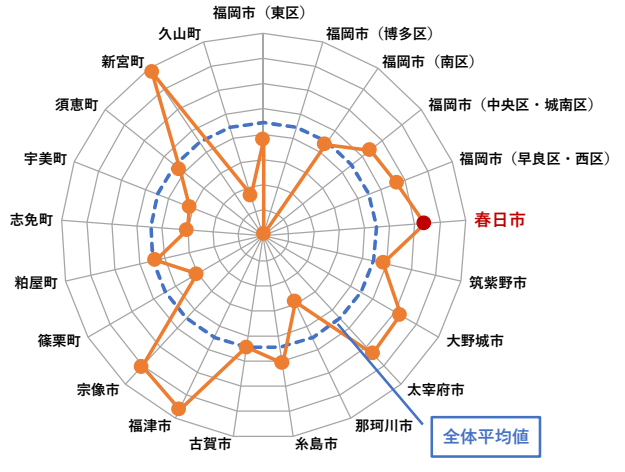
- 「自然災害が少ない」は、春日市、福岡市（中央区・城南区）が高くなっています。
- 「治安が良い」は、新宮町、福津市、宗像市が高くなっています。

自然災害が少ない

治安が良い



《自然災害が少ない》

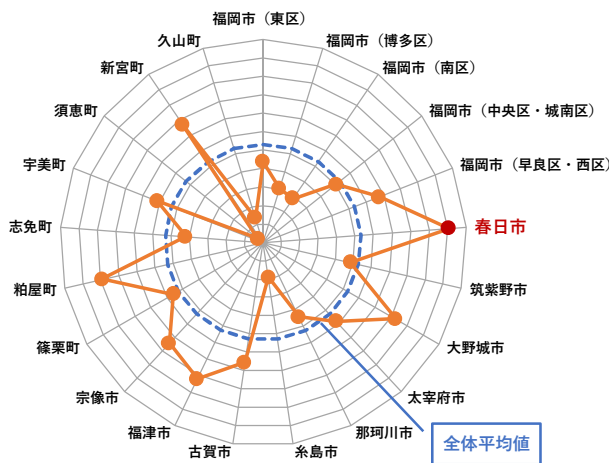


《治安が良い》

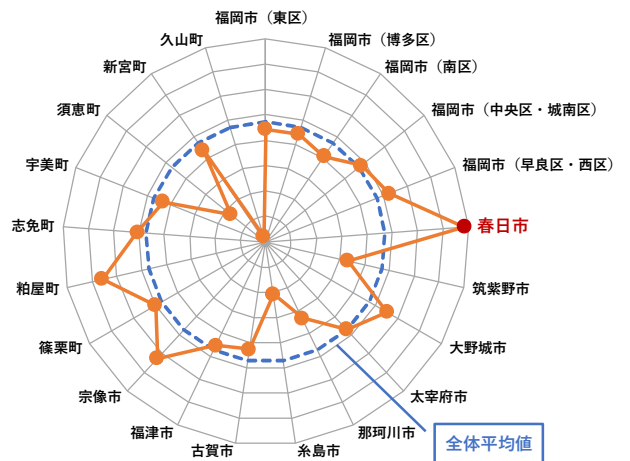
- 「図書館・文化施設が充実している」は、春日市、粕屋町が高くなっています。
- 「スポーツ施設が充実している」は、春日市、粕屋町が高くなっています。

図書館・文化施設が充実している

スポーツ施設が充実している



《図書館・文化施設が充実している》



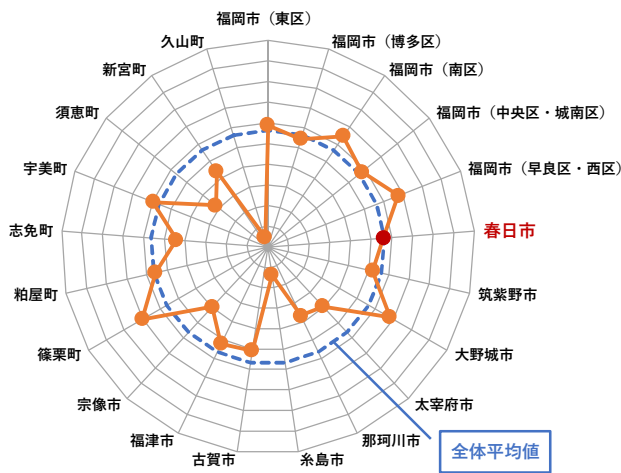
《スポーツ施設が充実している》

(住んでいるまちの住みよさ度のクロス評価)

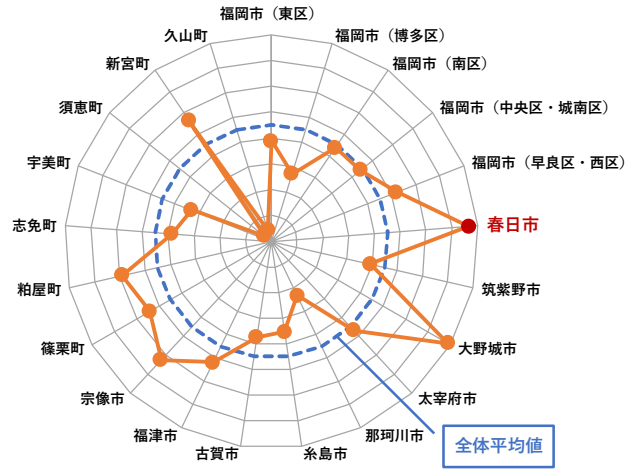
- 「公共料金・税負担が安い」は、篠栗町、大野城市、福岡市（南区、早良区・西区）が高くなっています。
- 「地域コミュニティが充実している」は、大野城市、春日市が高くなっています。

公共料金・税負担が安い

地域コミュニティが充実している



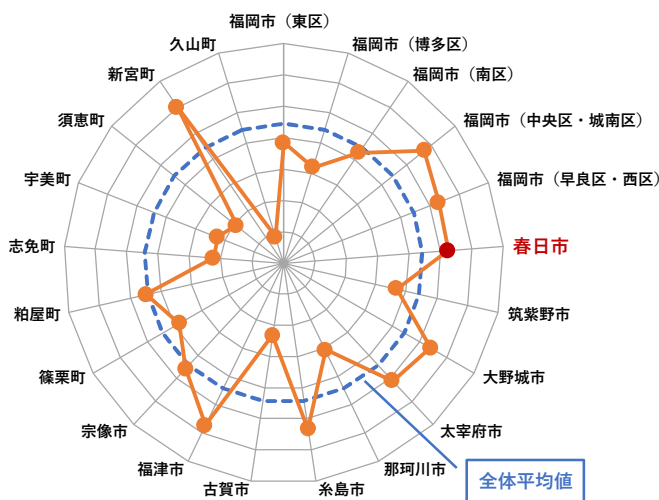
《公共料金・税負担が安い》



《地域コミュニティが充実している》

- 「まちのイメージが良い」は、新宮町、福岡市（中央区・城南区）、福津市が高くなっています。

まちのイメージが良い

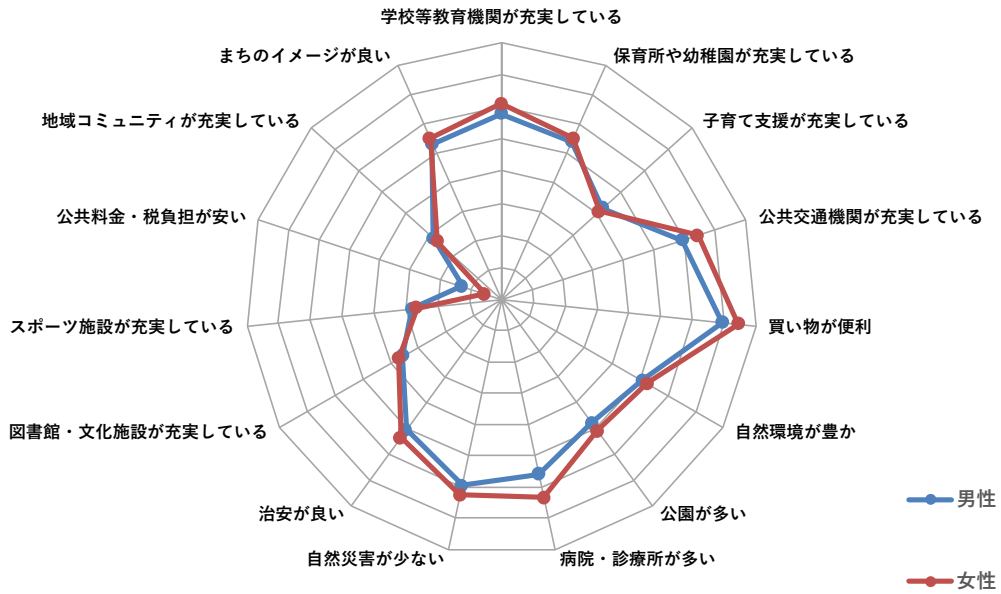


《まちのイメージが良い》

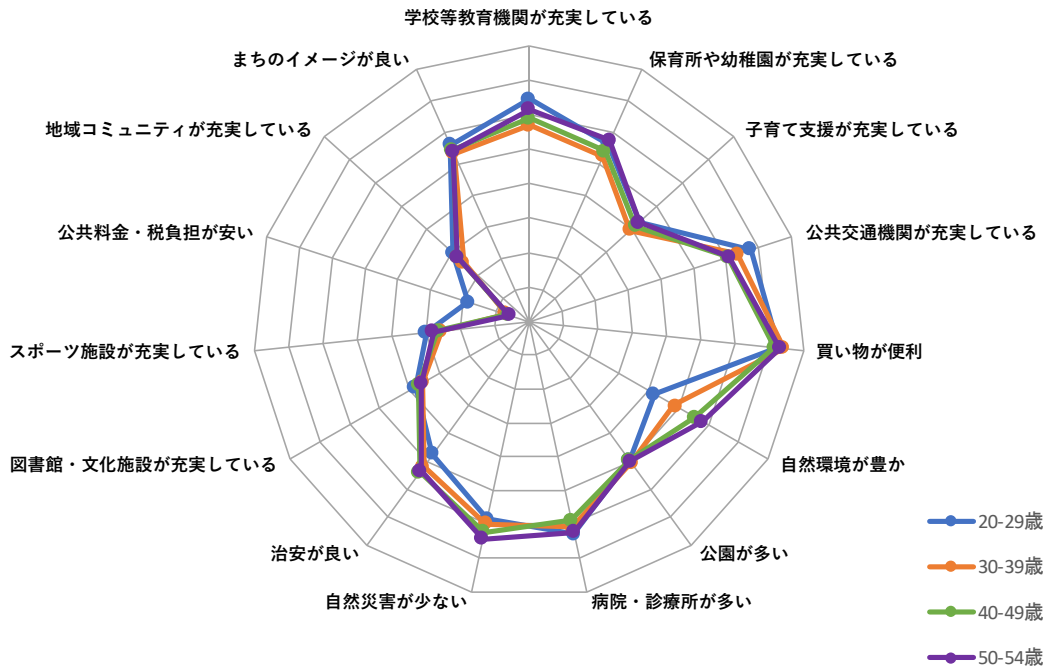
(住んでいるまちの住みよさ度のクロス評価)

(参考)

### 【性別クロス】

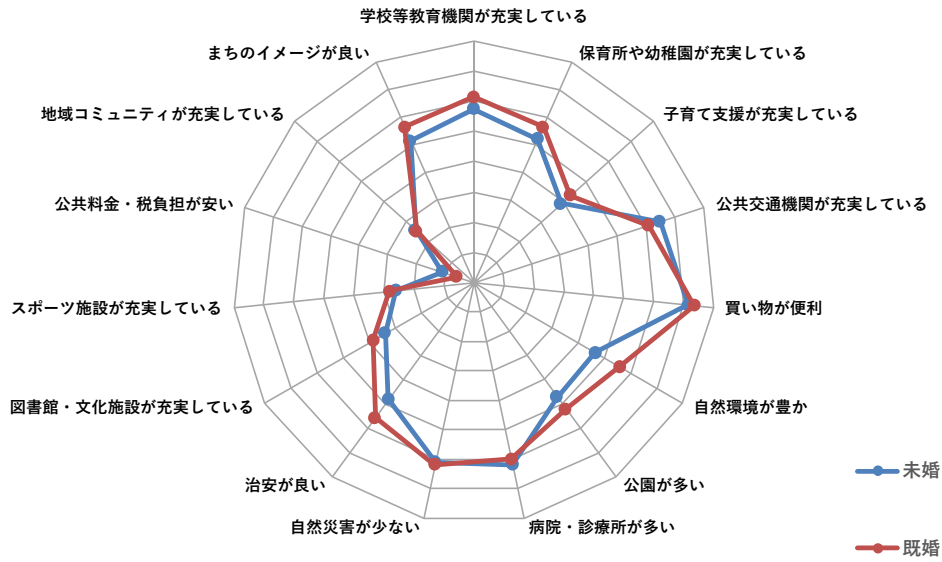


### 【年代別クロス】

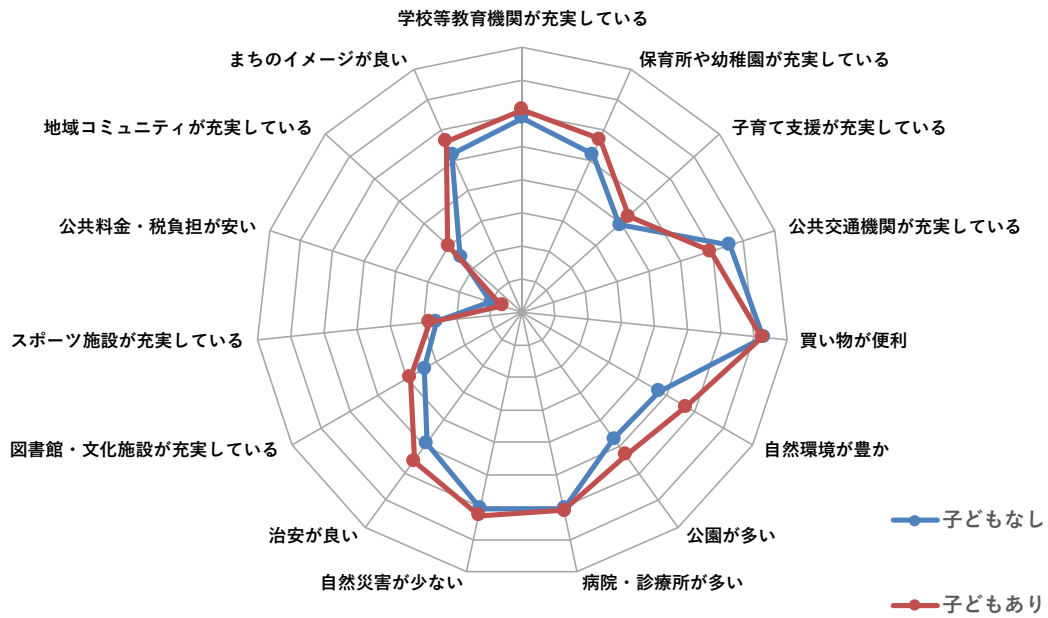


(住んでいるまちの住みよさ度のクロス評価)

【未既婚別クロス】



【子どもの有無別クロス】



◆ 主要ターゲット（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較分析  
及び春日市に関する傾向分析（補足）

住みよさ度の評価

○対象自治体のうち「春日市」の住みよさ度が最も高い項目は「学校等教育機関が充実している」「公園が多い」「図書館・文化施設が充実している」「スポーツ施設が充実している」となっており、ほとんどの項目で住みよさ度が高位に位置しています。

※主要ターゲット（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較

○主要ターゲットと比較すると、多くの項目で春日市の住みよさ度が高くなっています。  
○「公共交通が充実している」「公共料金・税負担が安い」「自然環境が豊か」については主要ターゲットの中で春日市は低位となっています。

【住みよさ度の主要ターゲット自治体の比較】

	福岡市（南区）	春日市	大野城市	筑紫野市
学校等教育機関が充実している	0.66	0.85	0.66	0.34
保育所や幼稚園が充実している	0.56	0.61	0.54	0.07
子育て支援が充実している	0.28	0.40	0.28	-0.12
公共交通機関が充実している	0.63	0.58	0.69	0.62
買い物が便利	0.82	0.93	0.89	0.87
自然環境が豊か	0.16	0.41	0.65	0.74
公園が多い	0.39	0.80	0.60	0.24
病院・診療所が多い	0.66	0.76	0.62	0.52
自然災害が少ない	0.72	0.83	0.64	0.47
治安が良い	0.43	0.64	0.62	0.49
図書館・文化施設が充実している	-0.11	0.61	0.43	0.09
スポーツ施設が充実している	-0.18	0.57	0.10	-0.33
公共料金・税負担が安い	-0.35	-0.44	-0.32	-0.48
地域コミュニティが充実している	-0.06	0.27	0.29	-0.11
まちのイメージが良い	0.45	0.65	0.68	0.34

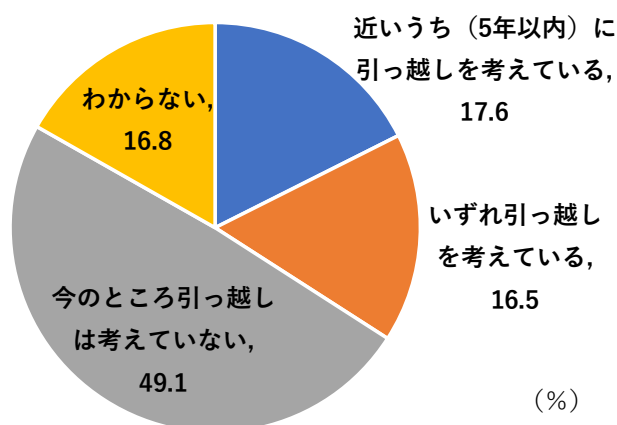
#### ④今後の引っ越し意向、引っ越し条件について

##### 1) あなたは今後、引っ越しを考えていますか

□ 今後の引っ越し意向としては、「今のところ引っ越しは考えていない」回答者が49.1%と最も多く、「近いうち（5年以内）に引っ越しを考えている」回答者は17.6%となっています。

#### Q7：あなたは今後、引っ越しを考えていますか。(SA)

【全体集計(n=7,684)】



#### 【クロス集計／性別】（上段：件数、下段：%）

	近いうち（5年以内）に引っ越しを考えている	いずれ引っ越しを考えている	今のところ引っ越しは考えていない	わからない
全体	1349 17.6	1271 16.5	3772 49.1	1292 16.8
男性	389 13.7	420 14.8	1520 53.6	505 17.8
女性	960 19.8	851 17.5	2252 46.4	787 16.2

#### 【クロス集計／年代別】（上段：件数、下段：%）

	近いうち（5年以内）に引っ越しを考えている	いずれ引っ越しを考えている	今のところ引っ越しは考えていない	わからない
全体	1349 17.6	1271 16.5	3772 49.1	1292 16.8
20-29歳	397 34.0	237 20.3	324 27.8	208 17.8
30-39歳	475 20.7	401 17.5	1016 44.3	402 17.5
40-49歳	335 12.4	411 15.2	1515 56.0	445 16.4
50-54歳	142 9.4	222 14.6	917 60.4	237 15.6

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

(今後の引っ越し意向)

□未既婚別、子どもの有無別でみると、「未婚」「子どもなし」の回答者の方が「引っ越しを考えている」回答が多くなっています。

□地区別でみると、近いうちに引っ越しを考えている回答者は福岡市各区で多くなっています。

【クロス集計／未既婚別・子どもの有無別】(上段：件数、下段：%)

	近いうち(5年以内)に引っ越しを考えている	いずれ引っ越しを考えている	今のところ引っ越しは考えていない	わからない
全体	1349 17.6	1271 16.5	3772 49.1	1292 16.8
未婚	733 21.5	626 18.4	1354 39.7	695 20.4
既婚	616 14.4	645 15.1	2418 56.5	597 14.0
子供なし	813 20.2	740 18.4	1663 41.4	805 20.0
子供あり	536 14.6	531 14.5	2109 57.6	487 13.3

【クロス集計／地区別】(上段：件数、下段：%)

	近いうち(5年以内)に引っ越しを考えている	いずれ引っ越しを考えている	今のところ引っ越しは考えていない	わからない
全体	1349 17.6	1271 16.5	3772 49.1	1292 16.8
福岡市(東区)	160 16.6	162 16.8	472 49.0	170 17.6
福岡市(博多区)	223 23.2	196 20.4	380 39.6	161 16.8
福岡市(南区)	131 18.8	125 18.0	330 47.5	109 15.7
福岡市(中央区・城南区)	217 21.5	197 19.5	431 42.7	164 16.3
福岡市(早良区・西区)	214 18.2	201 17.1	587 50.0	172 14.7
春日市	50 17.7	29 10.2	152 53.7	52 18.4
筑紫野市	38 13.8	36 13.1	146 53.1	55 20.0
大野城市	41 14.6	48 17.1	154 55.0	37 13.2
太宰府市	27 14.2	33 17.4	99 52.1	31 16.3
那珂川市	14 12.6	17 15.3	63 56.8	17 15.3
糸島市	26 11.4	27 11.8	134 58.5	42 18.3
古賀市	19 11.4	24 14.5	104 62.7	19 11.4
福津市	17 9.3	15 8.2	123 67.2	28 15.3
宗像市	31 12.1	33 12.8	159 61.9	34 13.2
篠栗町	5 6.3	10 12.5	54 67.5	11 13.8
粕屋町	27 17.5	29 18.8	76 49.4	22 14.3
志免町	20 16.7	14 11.7	68 56.7	18 15.0
宇美町	9 10.5	8 9.3	52 60.5	17 19.8
須恵町	12 17.9	10 14.9	35 52.2	10 14.9
新宮町	9 8.6	12 11.4	66 62.9	18 17.1
久山町	1 4.2	4 16.7	11 45.8	8 33.3

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。



◆ 主要ターゲット（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較分析  
及び春日市に関する傾向分析（補足）

引っ越し意向

○春日市の居住者は「近いうちに引っ越しを考えている」回答者は17.7%と全体の傾向と同様となっています。「今のところ引っ越しは考えていない」回答者は53.7%と半数以上となっています。

※主要ターゲット（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較

○春日市と同様の傾向にありますが、福岡市南区では「引っ越しを考えている」回答者が若干多くなっています。

	近いうち（5年以内）に引っ越しを考えている	いずれ引っ越しを考えている	今のところ引っ越しは考えていない	わからない
全体	1349 17.6	1271 16.5	3772 49.1	1292 16.8
福岡市（南区）	131 18.8	125 18.0	330 47.5	109 15.7
春日市	50 17.7	29 10.2	152 53.7	52 18.4
筑紫野市	38 13.8	36 13.1	146 53.1	55 20.0
大野城市	41 14.6	48 17.1	154 55.0	37 13.2

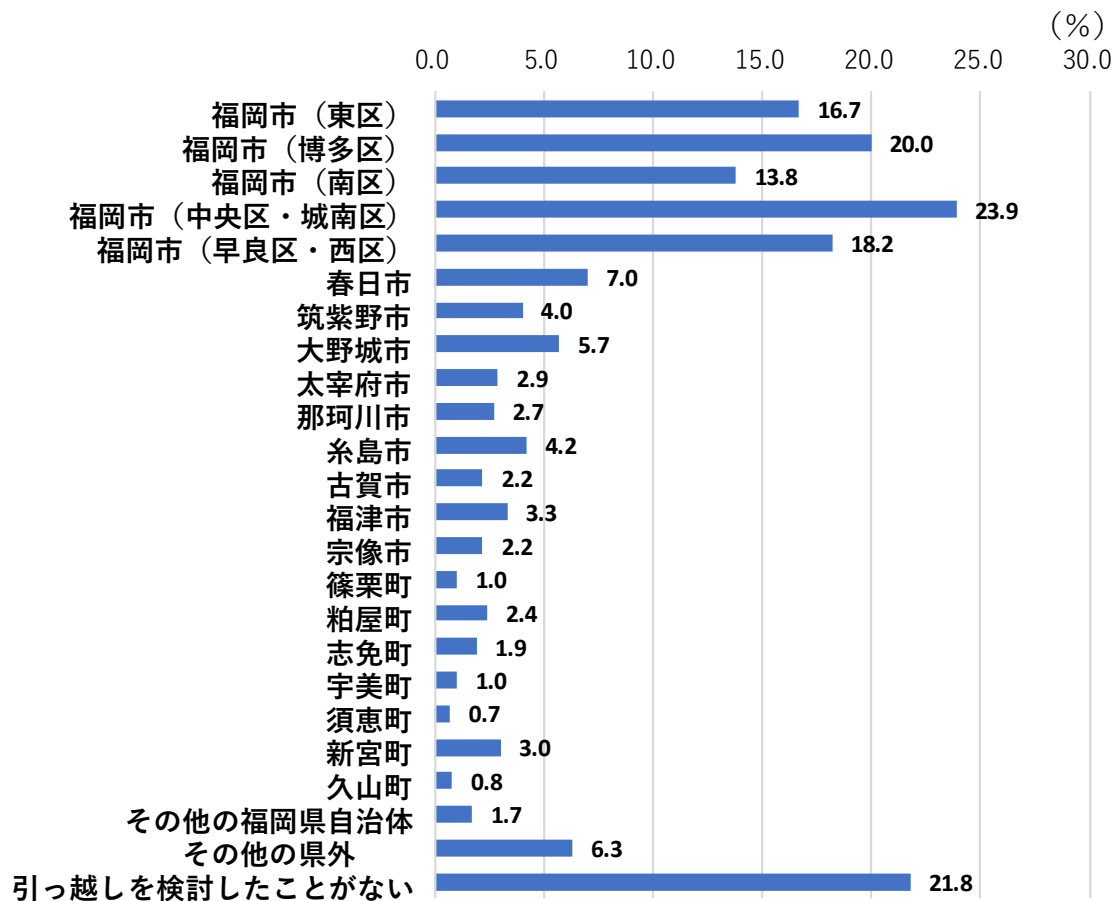
（上段：件数、下段：％）

## 2) 引っ越しするとした場合、選択肢となる市区町村

□ 引っ越しするとした場合（もしくは、現在の居住地に引っ越しする際、検討した）市区町村は「福岡市中央区・城南区」が最も多くなっています。「引っ越しを検討したことがない」を回答した人は21.8%となっています。

**Q7：あなたが今のお住まいから引っ越しするとした場合、選択肢となる市区町村はどこですか。引っ越しの予定がない人は、これまでに現在の居住地に引っ越しする際、検討したことがある市区町村についてお答えください。（MA）**

【全体集計(n=7,684)】



(引越しするとした場合、選択肢となる市区町村)

□ 年代別、未既婚別でみると、「20-29歳」「未婚者」で福岡市（中央区・城南区、博多区）の回答が多くなっています。

【クロス集計／年代別】（左列：件数、右列：％）

	全体		20-29歳		30-39歳		40-49歳		50-54歳	
福岡市（中央区・城南区）	1835	23.9	347	29.8	557	24.3	607	22.4	324	21.3
福岡市（博多区）	1539	20.0	311	26.7	471	20.5	506	18.7	251	16.5
福岡市（早良区・西区）	1399	18.2	203	17.4	438	19.1	483	17.8	275	18.1
福岡市（東区）	1287	16.7	200	17.2	373	16.3	488	18.0	226	14.9
福岡市（南区）	1064	13.8	169	14.5	356	15.5	359	13.3	180	11.9
春日市	539	7.0	75	6.4	188	8.2	171	6.3	105	6.9
大野城市	436	5.7	57	4.9	166	7.2	136	5.0	77	5.1
糸島市	320	4.2	27	2.3	93	4.1	125	4.6	75	4.9
筑紫野市	307	4.0	52	4.5	115	5.0	81	3.0	59	3.9
福津市	251	3.3	29	2.5	97	4.2	89	3.3	36	2.4
新宮町	230	3.0	23	2.0	91	4.0	77	2.8	39	2.6
太宰府市	226	2.9	42	3.6	76	3.3	64	2.4	44	2.9
那珂川市	208	2.7	21	1.8	83	3.6	60	2.2	44	2.9
粕屋町	181	2.4	21	1.8	57	2.5	73	2.7	30	2.0
古賀市	172	2.2	21	1.8	54	2.4	66	2.4	31	2.0
宗像市	172	2.2	24	2.1	59	2.6	65	2.4	24	1.6
志免町	145	1.9	17	1.5	60	2.6	50	1.8	18	1.2
篠栗町	77	1.0	8	0.7	26	1.1	27	1.0	16	1.1
宇美町	74	1.0	9	0.8	32	1.4	23	0.8	10	0.7
久山町	59	0.8	2	0.2	23	1.0	21	0.8	13	0.9
須恵町	56	0.7	6	0.5	30	1.3	15	0.6	5	0.3
引越しを検討したことがない	1672	21.8	208	17.8	465	20.3	616	22.8	383	25.2

【クロス集計／性別・未既婚別・子どもの有無別】（左列：件数、右列：％）

	全体		男性		女性		未婚		既婚		子供なし		子供あり	
福岡市（東区）	1287	16.7	469	16.5	818	16.9	586	17.2	701	16.4	672	16.7	615	16.8
福岡市（博多区）	1539	20.0	523	18.5	1016	20.9	884	25.9	655	15.3	941	23.4	598	16.3
福岡市（南区）	1064	13.8	344	12.1	720	14.8	506	14.8	558	13.0	595	14.8	469	12.8
福岡市（中央区・城南区）	1835	23.9	562	19.8	1273	26.2	1004	29.5	831	19.4	1132	28.2	703	19.2
福岡市（早良区・西区）	1399	18.2	516	18.2	883	18.2	613	18.0	786	18.4	697	17.3	702	19.2
春日市	539	7.0	199	7.0	340	7.0	201	5.9	338	7.9	253	6.3	286	7.8
筑紫野市	307	4.0	108	3.8	199	4.1	119	3.5	188	4.4	155	3.9	152	4.1
大野城市	436	5.7	156	5.5	280	5.8	155	4.5	281	6.6	196	4.9	240	6.6
太宰府市	226	2.9	94	3.3	132	2.7	92	2.7	134	3.1	114	2.8	112	3.1
那珂川市	208	2.7	78	2.8	130	2.7	72	2.1	136	3.2	86	2.1	122	3.3
糸島市	320	4.2	142	5.0	178	3.7	110	3.2	210	4.9	140	3.5	180	4.9
古賀市	172	2.2	64	2.3	108	2.2	54	1.6	118	2.8	75	1.9	97	2.6
福津市	251	3.3	88	3.1	163	3.4	75	2.2	176	4.1	98	2.4	153	4.2
宗像市	172	2.2	72	2.5	100	2.1	56	1.6	116	2.7	77	1.9	95	2.6
篠栗町	77	1.0	32	1.1	45	0.9	23	0.7	54	1.3	31	0.8	46	1.3
粕屋町	181	2.4	56	2.0	125	2.6	50	1.5	131	3.1	73	1.8	108	2.9
志免町	145	1.9	45	1.6	100	2.1	43	1.3	102	2.4	58	1.4	87	2.4
宇美町	74	1.0	27	1.0	47	1.0	20	0.6	54	1.3	30	0.7	44	1.2
須恵町	56	0.7	17	0.6	39	0.8	15	0.4	41	1.0	22	0.5	34	0.9
新宮町	230	3.0	82	2.9	148	3.1	75	2.2	155	3.6	97	2.4	133	3.6
久山町	59	0.8	30	1.1	29	0.6	17	0.5	42	1.0	22	0.5	37	1.0
引越しを検討したことがない	1672	21.8	675	23.8	997	20.6	699	20.5	973	22.8	866	21.5	806	22.0

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

【クロス集計／地区別】※現在の居住地を除いた、選択地区（上位）

□ 地区別でみると、福岡市各区では福岡市内の回答が多くなっています。

（単位：％）

	引っ越し先として選択した上位地区					引っ越しを検討 したことがない
	福岡市（中央区・城南区）	福岡市（博多区）	福岡市（早良区・西区）	福岡市（東区）	春日市	
全体	23.9	20.0	18.2	16.7	7.0	21.8
福岡市（東区）	福岡市（博多区）	福岡市（中央区・城南区）	福岡市（早良区・西区）	福岡市（南区）	古賀市	18.4
	20.6	14.9	10.4	7.0	3.8	
福岡市（博多区）	福岡市（中央区・城南区）	福岡市（南区）	福岡市（東区）	福岡市（早良区・西区）	春日市	15.5
	24.0	14.1	13.6	10.5	6.6	
福岡市（南区）	福岡市（中央区・城南区）	福岡市（博多区）	福岡市（早良区・西区）	春日市	福岡市（東区）	19.9
	29.6	20.6	11.4	9.5	6.8	
福岡市（中央区・城南区）	福岡市（早良区・西区）	福岡市（博多区）	福岡市（南区）	福岡市（東区）	春日市	16.9
	19.5	15.5	14.3	6.0	3.9	
福岡市（早良区・西区）	福岡市（中央区・城南区）	福岡市（博多区）	福岡市（南区）	糸島市	福岡市（東区）	19.5
	26.2	10.0	7.2	8.1	6.0	
春日市	福岡市（博多区）	福岡市（南区）	大野城市	福岡市（中央区・城南区）	那珂川市	23.7
	16.3	16.3	14.5	11.3	10.6	
筑紫野市	春日市	大野城市	福岡市（中央区・城南区）	福岡市（南区）	太宰府市	28.4
	17.8	16.0	11.6	10.9	10.2	
大野城市	春日市	福岡市（南区）	福岡市（博多区）	福岡市（中央区・城南区）	筑紫野市	27.9
	20.4	13.9	13.6	13.2	8.9	
太宰府市	大野城市	筑紫野市	春日市	福岡市（南区）	福岡市（中央区・城南区）	24.2
	27.9	25.3	24.7	16.8	12.6	
那珂川市	福岡市（南区）	春日市	福岡市（博多区）	福岡市（中央区・城南区）	大野城市	24.3
	31.5	29.7	11.7	11.7	9.0	
糸島市	福岡市（早良区・西区）	福岡市（中央区・城南区）	福岡市（博多区）	福岡市（東区）	福岡市（南区）	27.1
	41.0	14.8	7.9	7.4	4.8	
古賀市	福岡市（東区）	新宮町	福津市	福岡市（博多区）	宗像市	25.3
	25.9	22.9	16.3	7.8	6.0	
福津市	福岡市（東区）	宗像市	古賀市	新宮町	福岡市（博多区）	31.7
	21.9	17.5	13.1	10.9	9.3	
宗像市	福津市	福岡市（東区）	福岡市（博多区）	福岡市（中央区・城南区）	古賀市	29.6
	21.8	17.5	10.9	8.6	7.4	
篠栗町	福岡市（東区）	福岡市（博多区）	福岡市（南区）	福岡市（中央区・城南区）	粕屋町	35.0
	12.5	11.3	8.8	8.8	5.0	
粕屋町	福岡市（東区）	福岡市（博多区）	志免町	篠栗町	福岡市（中央区・城南区）	22.7
	31.2	17.5	10.4	9.7	9.1	
志免町	福岡市（博多区）	福岡市（東区）	粕屋町	福岡市（中央区・城南区）	大野城市	30.0
	29.2	20.8	10.0	10.0	7.5	
宇美町	志免町	福岡市（博多区）	須恵町	大野城市	粕屋町	31.4
	12.8	12.8	11.6	9.3	8.1	
須恵町	福岡市（博多区）	粕屋町	志免町	福岡市（東区）	大野城市	35.8
	17.9	16.4	16.4	13.4	11.9	
新宮町	福岡市（東区）	福津市	古賀市	福岡市（博多区）	福岡市（中央区・城南区）	15.2
	41.0	19.0	14.3	13.3	4.5	
久山町	福岡市（東区）	福岡市（博多区）	福岡市（早良区・西区）	春日市	篠栗町	16.7
	41.7	16.7	8.3	8.3	8.3	

◆ 主要ターゲット（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較分析  
及び春日市に関する傾向分析（補足）

1) 「春日市」への引っ越し意向をもつ回答者の傾向

○春日市への引っ越し意向をもつ回答者は「30-39歳」「既婚」「子どもあり」が多い傾向にあります。

※主要ターゲット（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較

○春日市への引っ越し意向をもつ回答者の現在の住まいは、「福岡市（南区・博多区）」、「大野城市」となっています。

【主要ターゲット自治体を引っ越し希望する回答者の現在の居住地】（上段：件数、下段：％）

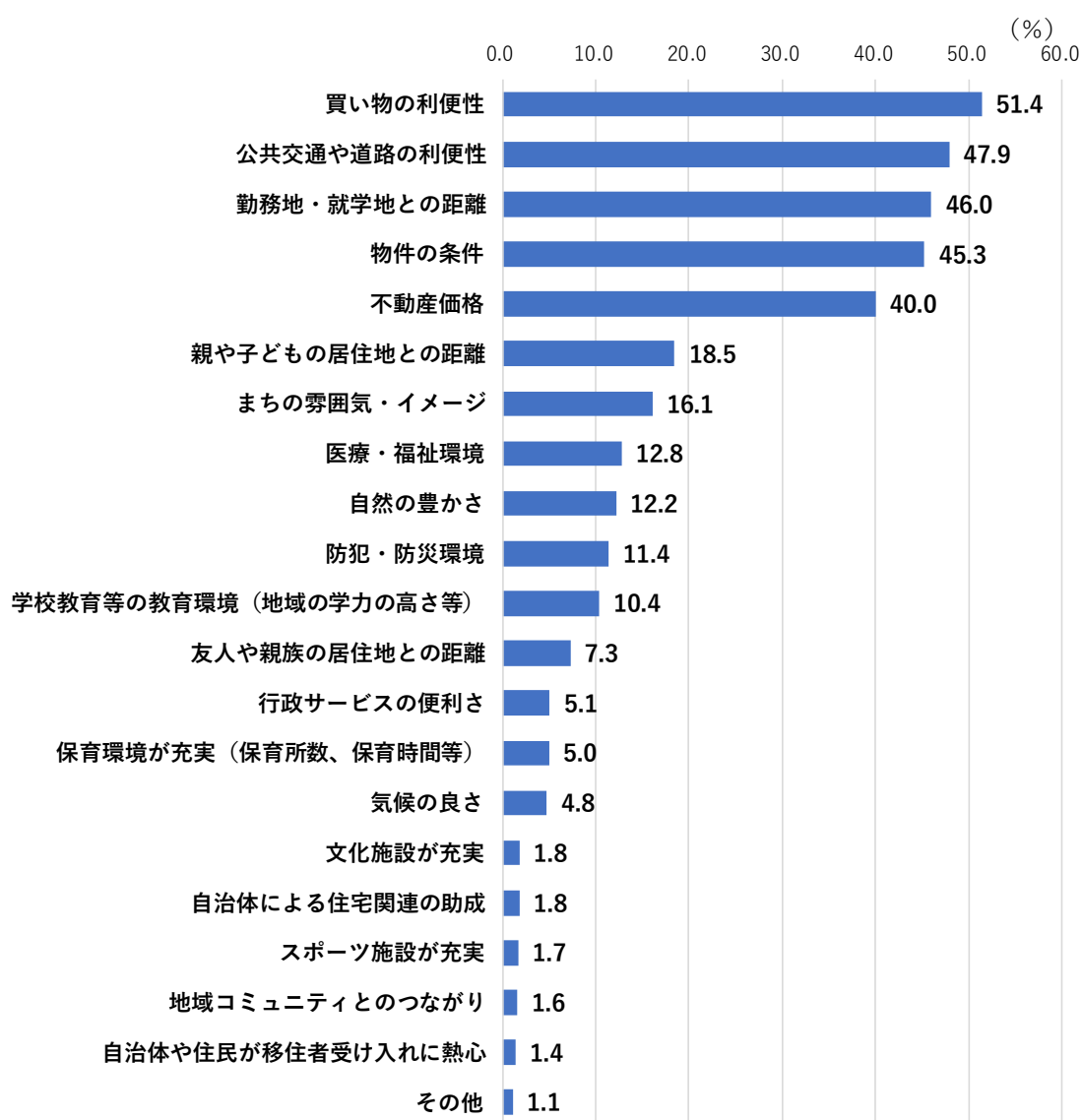
	福岡市（東区）	福岡市（博多区）	福岡市（南区）	福岡市（中央区・城南区）	福岡市（早良区・西区）	春日市	筑紫野市	大野城市	太宰府市	那珂
福岡市（南区）	67 6.3	135 12.7	364 34.2	144 13.5	85 8.0	46 4.3	30 2.8	39 3.7	32 3.0	
春日市	11 2.0	63 11.7	66 12.2	39 7.2	15 2.8	105 19.5	49 9.1	57 10.6	47 8.7	
筑紫野市	11 3.6	28 9.1	13 4.2	16 5.2	10 3.3	19 6.2	92 30.0	25 8.1	48 15.6	
大野城市	13 3.0	54 12.4	35 8.0	22 5.0	14 3.2	41 9.4	44 10.1	92 21.1	53 12.2	

## ②引っ越し先として市区町村を選ぶ際に特に重視するもの

□ 引っ越し先を選ぶ際重視するものは、「買い物の利便性」「公共交通や道路の利便性」「勤務地・就学地との距離」「物件の条件」となっています。

Q9：前問で選択した市区町村を選ぶ際に特に重視するものを5つまで回答してください。(MA)

【全体集計(n=7,684)】



(引越し先として市区町村を選ぶ際に特に重視するもの)

- 年代別でみると、「30-39歳」で「勤務地・就学地との距離」が多くなっています。
- 未既婚別・子どもの有無別では、「既婚」「子どもあり」で「学校教育」や「親や子どもの居住地の距離」が多くなっています。

【クロス集計／性別・年代別】(上段：件数、下段：%)

	不動産価格	物件の条件	勤務地・就学地との距離	親や子どもの居住地との距離	友人や親族の居住地との距離	学校教育等の教育環境(地域の学力の高さ等)	保育環境が充実(保育所数、保育時間等)	公共交通や道路の利便性	買い物の利便性	自然の豊かさ
全体	2402 40.0	2723 45.3	2767 46.0	1110 18.5	439 7.3	627 10.4	299 5.0	2880 47.9	3088 51.4	732 12.2
男性	881 40.8	915 42.4	897 41.5	292 13.5	141 6.5	210 9.7	67 3.1	874 40.5	944 43.7	305 14.1
女性	1521 39.5	1808 46.9	1870 48.5	818 21.2	298 7.7	417 10.8	232 6.0	2006 52.1	2144 55.6	427 11.1
20-29歳	406 42.4	426 44.5	474 49.5	168 17.5	78 8.1	73 7.6	75 7.5	433 45.2	414 43.2	82 8.6
30-39歳	750 41.0	901 49.3	940 51.4	369 20.2	141 7.7	257 14.1	146 8.0	846 46.3	928 50.7	197 10.8
40-49歳	825 39.5	914 43.7	924 44.2	411 19.7	141 6.7	236 11.3	72 3.4	1019 48.8	1107 53.0	277 13.3
50-54歳	421 37.1	482 42.5	429 37.8	162 14.3	79 7.0	61 5.4	6 0.5	582 51.3	639 56.3	176 15.5

	気候の良さ	医療・福祉環境	防犯・防災環境	スポーツ施設が充実	文化施設が充実	地域コミュニティとのつながり	自治体や住民が移住者受け入れに熱心	行政サービスの利便性	自治体による住宅関連の助成	まちの雰囲気・イメージ
全体	288 4.8	768 12.8	688 11.4	100 1.7	107 1.8	95 1.6	85 1.4	306 5.1	106 1.8	970 16.1
男性	127 5.9	244 11.3	232 10.7	53 2.5	42 1.9	47 2.2	42 1.9	114 5.3	37 1.7	336 15.6
女性	161 4.2	524 13.6	456 11.8	47 1.2	65 1.7	48 1.2	43 1.1	192 5.0	69 1.8	634 16.5
20-29歳	31 3.2	67 7.0	92 9.6	12 1.3	18 1.9	19 2.0	12 1.3	30 3.1	20 2.1	122 12.7
30-39歳	75 4.1	187 10.2	189 10.3	31 1.7	27 1.5	28 1.5	27 1.5	83 4.5	38 2.1	268 14.7
40-49歳	107 5.1	304 14.5	254 12.2	40 1.9	36 1.7	26 1.2	27 1.3	120 5.7	31 1.5	347 16.6
50-54歳	75 6.6	210 18.5	153 13.5	17 1.5	26 2.3	22 1.9	19 1.7	73 6.4	17 1.5	233 20.5

【クロス集計／未既婚別・子どもの有無別】(上段：件数、下段：%)

	不動産価格	物件の条件	勤務地・就学地との距離	親や子どもの居住地との距離	友人や親族の居住地との距離	学校教育等の教育環境(地域の学力の高さ等)	保育環境が充実(保育所数、保育時間等)	公共交通や道路の利便性	買い物の利便性	自然の豊かさ
全体	2402 40.0	2723 45.3	2767 46.0	1110 18.5	439 7.3	627 10.4	299 5.0	2880 47.9	3088 51.4	732 12.2
未婚	1061 39.2	1324 48.9	1251 46.2	341 12.6	195 7.2	98 3.6	77 2.8	1398 51.6	1434 52.9	290 10.7
既婚	1341 40.6	1399 42.4	1516 45.9	769 23.3	244 7.4	529 16.0	222 6.7	1482 44.9	1654 50.1	442 13.4
子どもなし	1253 39.7	1523 48.3	1428 45.3	435 13.8	222 7.0	170 5.4	119 3.8	1601 50.7	1667 52.8	369 11.7
子どもあり	1149 40.2	1200 42.0	1339 46.9	675 23.6	217 7.6	457 16.0	180 6.3	1279 44.8	1421 49.7	363 12.7

	気候の良さ	医療・福祉環境	防犯・防災環境	スポーツ施設が充実	文化施設が充実	地域コミュニティとのつながり	自治体や住民が移住者受け入れに熱心	行政サービスの利便性	自治体による住宅関連の助成	まちの雰囲気・イメージ
全体	288 4.8	768 12.8	688 11.4	100 1.7	107 1.8	95 1.6	85 1.4	306 5.1	106 1.8	970 16.1
未婚	132 4.9	303 11.2	338 12.5	46 1.7	53 2.0	37 1.4	36 1.3	137 5.1	44 1.6	442 16.3
既婚	156 4.7	465 14.1	350 10.6	54 1.6	54 1.6	58 1.8	49 1.5	169 5.1	62 1.9	528 16.0
子どもなし	156 4.9	382 12.1	387 12.3	51 1.6	59 1.9	53 1.7	41 1.3	159 5.0	56 1.8	519 16.5
子どもあり	132 4.6	386 13.5	301 10.5	49 1.7	48 1.7	42 1.5	44 1.5	147 5.1	50 1.8	451 15.8

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

【クロス集計／地区別】（上段：件数、下段：％）

	不動産価格	物件の条件	勤務地・就学 地との距離	親や子どもの 居住地との距 離	友人や親族の 居住地との距 離	学校教育等の 教育環境（地域 の学力の高さ等）	保育環境が充 実（保育所 数、保育時間	公共交通や道 路の利便性	買い物の利便 性	自然の豊かさ
全体	2402 40.0	2723 45.3	2767 46.0	1110 18.5	439 7.3	627 10.4	299 5.0	2880 47.9	3088 51.4	732 12.2
福岡市（東区）	323 41.0	356 45.2	354 45.0	160 20.3	47 6.0	81 10.3	40 5.1	366 46.5	398 50.6	87 11.1
福岡市（博多区）	345 42.5	422 52.0	389 48.0	109 13.4	53 6.5	64 7.9	36 4.4	416 51.3	416 51.3	67 8.3
福岡市（南区）	231 41.5	280 50.3	256 46.0	107 19.2	41 7.4	49 8.8	32 5.7	264 47.4	289 51.9	60 10.8
福岡市（中央区・城南 区）	353 42.1	416 49.6	429 51.2	128 15.3	65 7.8	90 10.7	36 4.3	449 53.6	493 58.8	81 9.7
福岡市（早良区・西区）	377 39.9	441 46.7	416 44.0	195 20.6	69 7.3	112 11.9	35 3.7	457 48.4	492 52.1	125 13.2
春日市	85 39.4	94 43.5	105 48.6	44 20.4	15 6.9	26 12.0	13 6.0	95 44.0	108 50.0	20 9.3
筑紫野市	75 38.1	71 36.0	94 47.7	40 20.3	12 6.1	20 10.2	14 7.1	103 52.3	91 46.2	30 15.2
大野城市	80 39.6	84 41.6	97 48.0	40 19.8	20 9.9	22 10.9	12 5.9	104 51.5	102 50.5	22 10.9
太宰府市	54 37.5	63 43.8	58 40.3	26 18.1	13 9.0	13 9.0	8 5.6	63 43.8	76 52.8	16 11.1
那珂川市	25 29.8	36 42.9	46 54.8	19 22.6	14 16.7	9 10.7	1 1.2	36 42.9	45 53.6	17 20.2
糸島市	65 38.9	69 41.3	62 37.1	32 19.2	14 8.4	10 6.0	8 4.8	77 46.1	87 52.1	34 20.4
古賀市	33 26.6	42 33.9	58 46.8	24 19.4	8 6.5	10 8.1	4 3.2	49 39.5	45 36.3	20 16.1
福津市	49 39.2	49 39.2	53 42.4	23 18.4	8 6.4	11 8.8	6 4.8	54 43.2	64 51.2	37 29.6
宗像市	67 37.0	71 39.2	91 50.3	46 25.4	12 6.6	25 13.8	11 6.1	76 42.0	91 50.3	32 17.7
篠栗町	11 21.2	13 25.0	18 34.6	10 19.2	3 5.8	9 17.3	3 5.8	26 50.0	24 46.2	11 21.2
粕屋町	50 42.0	49 41.2	52 43.7	22 18.5	10 8.4	22 18.5	14 11.8	47 39.5	58 48.7	14 11.8
志免町	24 28.6	31 36.9	37 44.0	10 11.9	8 9.5	12 14.3	8 9.5	35 41.7	40 47.6	9 10.7
宇美町	31 52.5	21 35.6	27 45.8	11 18.6	3 5.1	4 6.8	0 0.0	19 32.2	29 49.2	6 10.2
須恵町	11 25.6	15 34.9	20 46.5	10 23.3	4 9.3	10 23.3	5 11.6	21 48.8	19 44.2	10 23.3
新宮町	37 41.6	23 25.8	37 41.6	22 24.7	8 9.0	11 12.4	4 4.5	47 52.8	41 46.1	10 11.2
久山町	6 30.0	8 40.0	5 25.0	2 10.0	3 15.0	0 0.0	2 10.0	13 65.0	11 55.0	3 15.0

	気候の良さ	医療・福祉環 境	防犯・防災環 境	スポーツ施設 が充実	文化施設が充 実	地域コミュニ ティとのつな がり	自治体や住民 が移住者受け 入れに熱心	行政サービス の利便さ	自治体による 住宅関連の助 成	まちの雰囲気・イメージ
全体	288 4.8	768 12.8	688 11.4	100 1.7	107 1.8	95 1.6	85 1.4	306 5.1	106 1.8	970 16.1
福岡市（東区）	35 4.4	98 12.5	77 9.8	12 1.5	7 0.9	12 1.5	9 1.1	31 3.9	12 1.5	127 16.1
福岡市（博多区）	35 4.3	94 11.6	84 10.4	17 2.1	15 1.8	9 1.1	5 0.6	30 3.7	13 1.6	117 14.4
福岡市（南区）	33 5.9	75 13.5	67 12.0	9 1.6	11 2.0	5 0.9	6 1.1	25 4.5	9 1.6	98 17.6
福岡市（中央区・城南 区）	32 3.8	83 9.9	105 12.5	12 1.4	13 1.6	13 1.6	13 1.6	23 2.7	8 1.0	160 19.1
福岡市（早良区・西区）	48 5.1	126 13.3	121 12.8	13 1.4	17 1.8	13 1.4	12 1.3	51 5.4	13 1.4	166 17.6
春日市	10 4.6	29 13.4	31 14.4	2 0.9	6 2.8	5 2.3	5 2.3	20 9.3	1 0.5	31 14.4
筑紫野市	7 3.6	25 12.7	20 10.2	5 2.5	4 2.0	3 1.5	6 3.0	13 6.6	3 1.5	26 13.2
大野城市	6 3.0	21 10.4	19 9.4	2 1.0	2 1.0	3 1.5	3 1.5	13 6.4	6 3.0	25 12.4
太宰府市	2 1.4	26 18.1	20 13.9	1 0.7	3 2.1	2 1.4	2 1.4	9 6.3	4 2.8	17 11.8
那珂川市	4 4.8	12 14.3	8 9.5	0 0.0	1 1.2	1 1.2	1 1.2	5 6.0	3 3.6	19 22.6
糸島市	15 9.0	32 19.2	20 12.0	5 3.0	6 3.6	3 1.8	5 3.0	15 9.0	3 1.8	26 15.6
古賀市	2 1.6	9 7.3	9 7.3	3 2.4	4 3.2	2 1.6	2 1.6	5 4.0	4 3.2	15 12.1
福津市	12 9.6	20 16.0	19 15.2	3 2.4	4 3.2	2 1.6	0 0.0	7 5.6	1 0.8	27 21.6
宗像市	17 9.4	27 14.9	22 12.2	4 2.2	3 1.7	3 1.7	3 1.7	10 5.5	7 3.9	28 15.5
篠栗町	2 3.8	9 17.3	10 19.2	2 3.8	2 3.8	1 1.9	2 3.8	5 9.6	3 5.8	9 17.3
粕屋町	5 4.2	25 21.0	15 12.6	4 3.4	2 1.7	2 1.7	2 1.7	10 8.4	2 1.7	13 10.9
志免町	4 4.8	7 8.3	12 14.3	1 1.2	2 2.4	1 1.2	2 2.4	4 4.8	1 1.2	9 10.7
宇美町	2 3.4	13 22.0	4 6.8	1 1.7	3 5.1	2 3.4	0 0.0	3 5.1	3 5.1	11 18.6
須恵町	1 2.3	5 11.6	1 2.3	1 2.3	0 0.0	1 2.3	1 2.3	5 11.6	2 4.7	4 9.3
新宮町	4 4.5	12 13.5	7 7.9	1 1.1	1 1.1	4 4.5	2 2.2	4 4.5	1 1.1	14 15.7
久山町	0 0.0	3 15.0	1 5.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.0	0 0.0	1 5.0

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。



【クロス集計／引越希望地別】（上段：件数、下段：％）

	不動産価格	物件の条件	勤務地・就学地との距離	親や子どもの居住地との距離	友人や親族の居住地との距離	学校教育等の教育環境	保育環境が充実	公共交通や道路の利便性	買い物の利便性	自然の豊かさ
全体	2402	2723	2767	1110	439	627	299	2880	3088	732
福岡市（東区）	40.0	45.3	46.0	18.5	7.3	10.4	5.0	47.9	51.4	12.2
福岡市（博多区）	588	656	654	246	82	137	69	684	701	114
福岡市（南区）	45.7	51.0	50.8	19.1	6.4	10.6	5.4	53.1	54.5	8.9
福岡市（中央区・城南）	697	863	829	201	100	129	76	900	919	113
福岡市（早良区・西区）	45.3	56.1	53.9	13.1	6.5	8.4	4.9	58.5	59.7	7.3
春日市	506	611	596	202	80	133	71	614	610	82
筑紫野市	47.6	57.4	56.0	19.0	7.5	12.5	6.7	57.7	57.3	7.7
大野城市	845	1031	973	267	121	183	76	1079	1108	156
太宰府市	46.0	56.2	53.0	14.6	6.6	10.0	4.1	58.8	60.4	8.5
那珂川市	633	749	701	268	103	187	63	794	816	144
糸島市	45.2	53.5	50.1	19.2	7.4	13.4	4.5	56.8	58.3	10.3
古賀市	254	280	290	117	42	83	33	312	325	68
福津市	47.1	51.9	53.8	21.7	7.8	15.4	6.1	57.9	60.3	12.6
宗像市	151	162	167	78	28	37	26	166	158	44
篠栗町	49.2	52.8	54.4	25.4	9.1	12.1	8.5	54.1	51.5	14.3
粕屋町	216	233	242	104	29	73	37	259	254	49
志免町	49.5	53.4	55.5	23.9	6.7	16.7	8.5	59.4	58.3	11.2
宇美町	117	121	117	49	20	30	19	116	122	39
須恵町	51.8	53.5	51.8	21.7	8.8	13.3	8.4	51.3	54.0	17.3
新宮町	103	108	97	38	25	29	15	102	111	47
久山町	49.5	51.9	46.6	18.3	12.0	13.9	7.2	49.0	53.4	22.6
糸島市	139	151	131	54	24	27	12	143	173	118
古賀市	43.4	47.2	40.9	16.9	7.5	8.4	3.8	44.7	54.1	36.9
古賀市	77	71	92	43	10	18	12	79	76	36
福津市	44.8	41.3	53.5	25.0	5.8	10.5	7.0	45.9	44.2	20.9
宗像市	110	118	136	65	21	36	22	106	131	57
篠栗町	43.8	47.0	54.2	25.9	8.4	14.3	8.8	42.2	52.2	22.7
粕屋町	73	83	98	46	13	24	8	63	86	41
志免町	42.4	48.3	57.0	26.7	7.6	14.0	4.7	36.6	50.0	23.8
宇美町	33	30	38	16	7	13	4	39	35	25
須恵町	42.9	39.0	49.4	20.8	9.1	16.9	5.2	50.6	45.5	32.5
新宮町	88	91	97	38	15	41	18	89	96	27
久山町	48.6	50.3	53.6	21.0	8.3	22.7	9.9	49.2	53.0	14.9
春日市	79	81	71	37	15	18	11	61	78	16
筑紫野市	54.5	55.9	49.0	25.5	10.3	12.4	7.6	42.1	53.8	11.0
大野城市	40	36	35	20	2	9	3	25	31	13
太宰府市	54.1	48.6	47.3	27.0	2.7	12.2	4.1	33.8	41.9	17.6
那珂川市	34	39	32	13	2	9	1	25	30	10
糸島市	60.7	69.6	57.1	23.2	3.6	16.1	1.8	44.6	53.6	17.9
古賀市	108	104	118	42	12	34	16	126	129	40
福津市	47.0	45.2	51.3	18.3	5.2	14.8	7.0	54.8	56.1	17.4
宗像市	31	32	26	5	4	3	4	19	26	28
篠栗町	52.5	54.2	44.1	8.5	6.8	5.1	6.8	32.2	44.1	47.5

	気候の良さ	医療・福祉環境	防犯・防災環境	スポーツ施設が充実	文化施設が充実	地域コミュニティとのつながり	自治体や住民が移住者受け入れに熱心	行政サービスの利便性	自治体による住宅関連の助成	まちの雰囲気・イメージ
全体	288	768	688	100	107	95	85	306	106	970
福岡市（東区）	4.8	12.8	11.4	1.7	1.8	1.6	1.4	5.1	1.8	16.1
福岡市（博多区）	49	173	143	15	18	13	11	67	22	195
福岡市（南区）	3.8	13.4	11.1	1.2	1.4	1.0	0.9	5.2	1.7	15.2
福岡市（中央区・城南）	50	201	191	20	23	20	14	69	18	232
福岡市（早良区・西区）	3.2	13.1	12.4	1.3	1.5	1.3	0.9	4.5	1.2	15.1
春日市	39	147	132	10	14	9	9	52	16	180
筑紫野市	3.7	13.8	12.4	0.9	1.3	0.8	0.8	4.9	1.5	16.9
大野城市	57	226	232	27	31	24	24	95	22	333
太宰府市	3.1	12.3	12.6	1.5	1.7	1.3	1.3	5.2	1.2	18.1
那珂川市	46	183	179	18	22	13	15	74	14	241
糸島市	3.3	13.1	12.8	1.3	1.6	0.9	1.1	5.3	1.0	17.2
古賀市	13	72	75	8	9	9	7	36	10	84
福津市	2.4	13.4	13.9	1.5	1.7	1.7	1.3	6.7	1.9	15.6
宗像市	10	39	39	4	5	3	5	18	6	43
篠栗町	3.3	12.7	12.7	1.3	1.6	1.0	1.6	5.9	2.0	14.0
粕屋町	11	66	52	5	11	6	7	27	10	64
志免町	2.5	15.1	11.9	1.1	2.5	1.4	1.6	6.2	2.3	14.7
宇美町	8	24	28	2	7	3	3	12	6	37
須恵町	3.5	10.6	12.4	0.9	3.1	1.3	1.3	5.3	2.7	16.4
新宮町	10	29	28	2	5	1	3	13	5	35
久山町	4.8	13.9	13.5	1.0	2.4	0.5	1.4	6.3	2.4	16.8
糸島市	43	59	46	7	4	6	8	19	8	65
古賀市	13.4	18.4	14.4	2.2	1.3	1.9	2.5	5.9	2.5	20.3
古賀市	11	20	26	4	4	2	3	8	6	22
福津市	6.4	11.6	15.1	2.3	2.3	1.2	1.7	4.7	3.5	12.8
宗像市	21	22	33	5	7	5	2	15	8	45
篠栗町	8.4	8.8	13.1	2.0	2.8	2.0	0.8	6.0	3.2	17.9
粕屋町	15	23	24	1	2	3	2	9	7	33
志免町	8.7	13.4	14.0	0.6	1.2	1.7	1.2	5.2	4.1	19.2
宇美町	4	5	7	0	4	0	1	6	1	11
須恵町	5.2	6.5	9.1	0.0	5.2	0.0	1.3	7.8	1.3	14.3
新宮町	7	32	11	6	1	0	2	8	4	26
久山町	3.9	17.7	6.1	3.3	0.6	0.0	1.1	4.4	2.2	14.4
春日市	8	13	14	2	3	2	2	5	3	24
筑紫野市	5.5	9.0	9.7	1.4	2.1	1.4	1.4	3.4	2.1	16.6
大野城市	3	8	4	2	2	0	2	5	2	14
太宰府市	4.1	10.8	5.4	2.7	2.7	0.0	2.7	6.8	2.7	18.9
那珂川市	0	8	5	0	0	0	1	4	2	9
糸島市	0.0	14.3	8.9	0.0	0.0	0.0	1.8	7.1	3.6	16.1
古賀市	12	33	26	4	3	4	5	14	4	52
福津市	5.2	14.3	11.3	1.7	1.3	1.7	2.2	6.1	1.7	22.6
宗像市	6	4	8	1	2	0	1	3	2	19
篠栗町	10.2	6.8	13.6	1.7	3.4	0.0	1.7	5.1	3.4	32.2

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

◆ 主要ターゲット（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較分析  
及び春日市に関する傾向分析（補足）

引越し意向をもつ回答者の重視するもの

○「春日市」を選ぶ際重視するものは「買い物の利便性」「公共交通・道路の利便性」「勤務地・就学地との距離」となっています。

※主要ターゲット（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較

○福岡市南区は、「物件の条件」、大野城市は「公共交通・道路の利便性」、筑紫野市は「親や子どもの居住地との距離」が主要ターゲットの中で特に多い回答となっています。

【主要ターゲットへの引越し意向をもつ回答者の重視するもの】（上段：件数、下段：％）

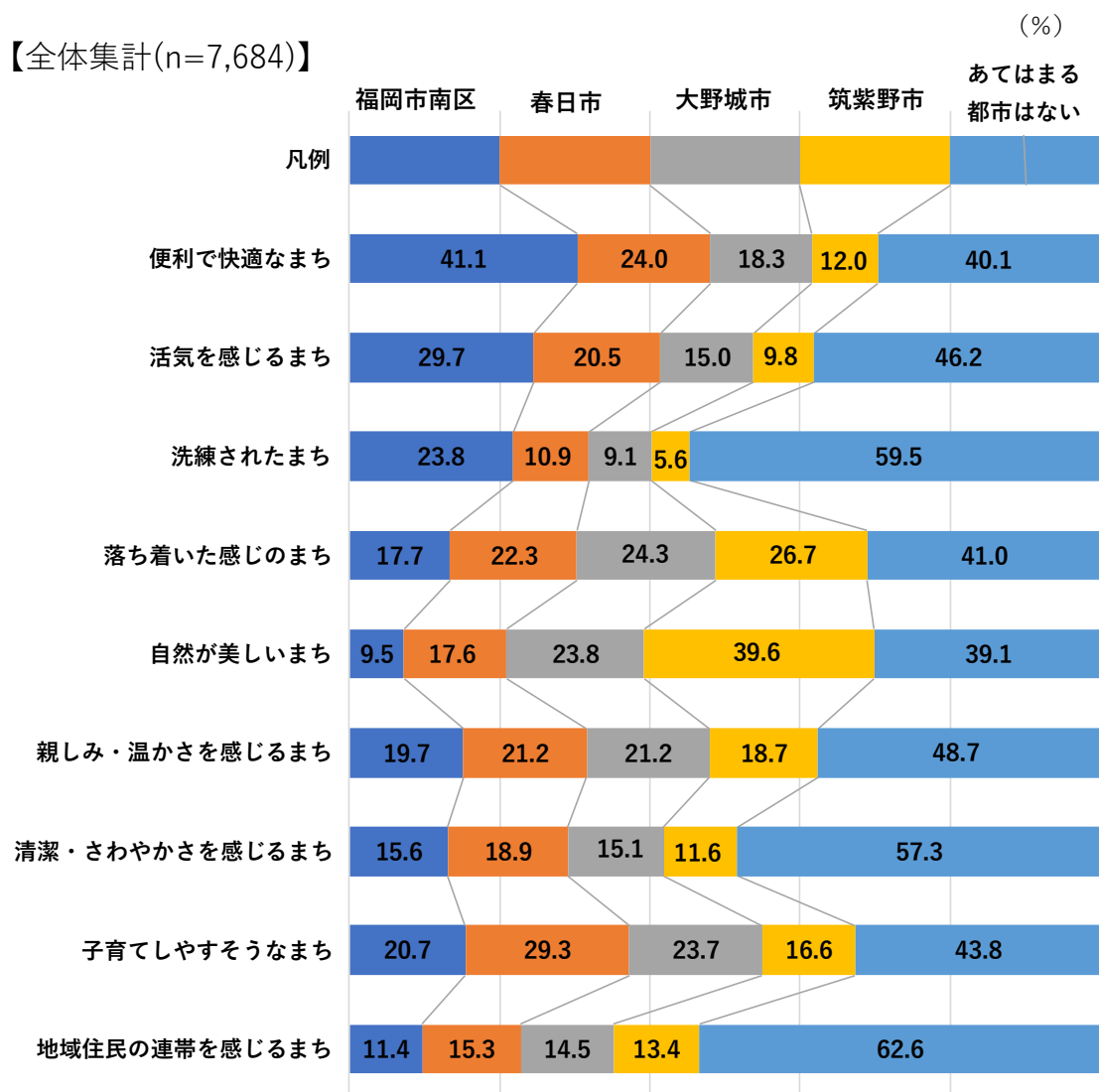
	不動産価格	物件の条件	勤務地・就学地との距離	親や子どもの居住地との距離	友人や親族の居住地との距離	学校教育等の教育環境	保育環境が充実	公共交通や道路の利便性	買い物の利便性	自然
全体	2402 40.0	2723 45.3	2767 46.0	1110 18.5	439 7.3	627 10.4	299 5.0	2880 47.9	3088 51.4	
福岡市（南区）	506 47.6	611 57.4	596 56.0	202 19.0	80 7.5	133 12.5	71 6.7	614 57.7	610 57.3	
春日市	254 47.1	280 51.9	290 53.8	117 21.7	42 7.8	83 15.4	33 6.1	312 57.9	325 60.3	
大野城市	216 49.5	233 53.4	242 55.5	104 23.9	29 6.7	73 16.7	37 8.5	259 59.4	254 58.3	
筑紫野市	151 49.2	162 52.8	167 54.4	78 25.4	28 9.1	37 12.1	26 8.5	166 54.1	158 51.5	

	気候の良さ	医療・福祉環境	防犯・防災環境	スポーツ施設が充実	文化施設が充実	地域コミュニティとのつながり	自治体や住民が移住者受け入れに熱心	行政サービスの利便性	自治体による住宅関連の助成	ま
全体	288 4.8	768 12.8	688 11.4	100 1.7	107 1.8	95 1.6	85 1.4	306 5.1	106 1.8	
福岡市（南区）	39 3.7	147 13.8	132 12.4	10 0.9	14 1.3	9 0.8	9 0.8	52 4.9	16 1.5	
春日市	13 2.4	72 13.4	75 13.9	8 1.5	9 1.7	9 1.7	7 1.3	36 6.7	10 1.9	
大野城市	11 2.5	66 15.1	52 11.9	5 1.1	11 2.5	6 1.4	7 1.6	27 6.2	10 2.3	
筑紫野市	10 3.3	39 12.7	39 12.7	4 1.3	5 1.6	3 1.0	5 1.6	18 5.9	6 2.0	

### ⑤都市のイメージについて

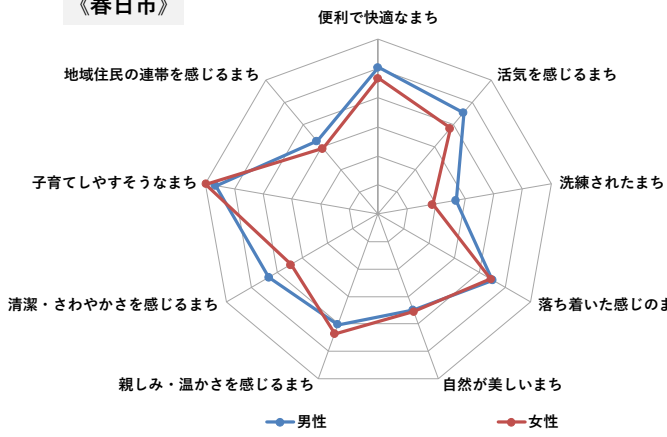
- 「福岡市南区」の都市イメージとして多いものは、「便利で快適なまち」「活気を感じるまち」となっています。
- 「春日市」の都市イメージとして多いものは、「子育てしやすそうなまち」「清潔・さわやかさを感じるまち」「親しみ・温かさを感じるまち」となっています。
- 「大野城市」の都市イメージとして多いものは、「親しみ・温かさを感じるまち」となっています。
- 「筑紫野市」の都市イメージとして多いものは、「自然が美しいまち」「落ち着いた感じのまち」となっています。

Q10：下記の都市のイメージについて、あてはまると思う都市をすべて選択してください。(MA)

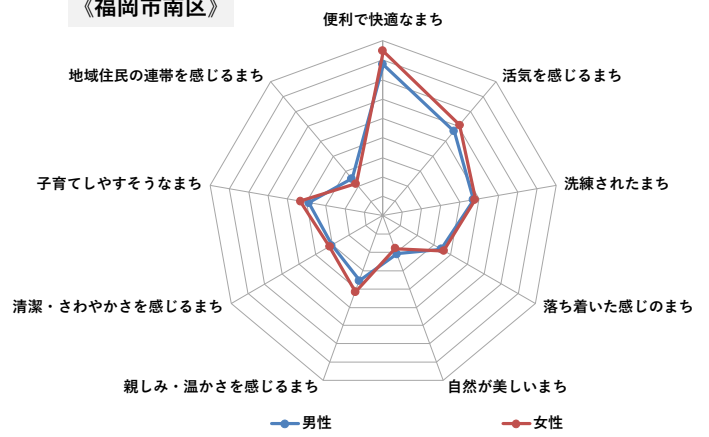


(都市のイメージについて)  
【クロス集計／性別】

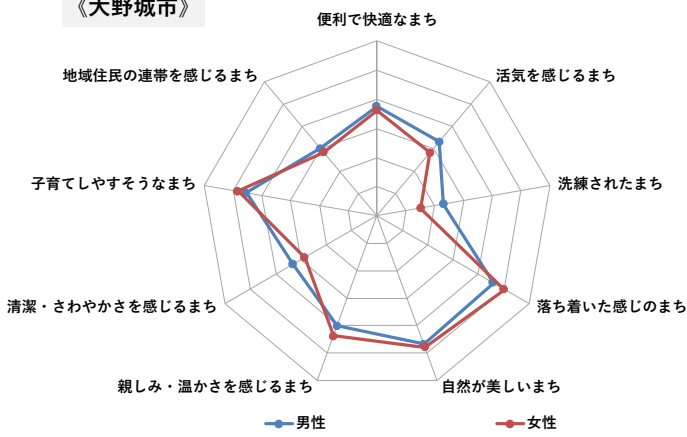
《春日市》



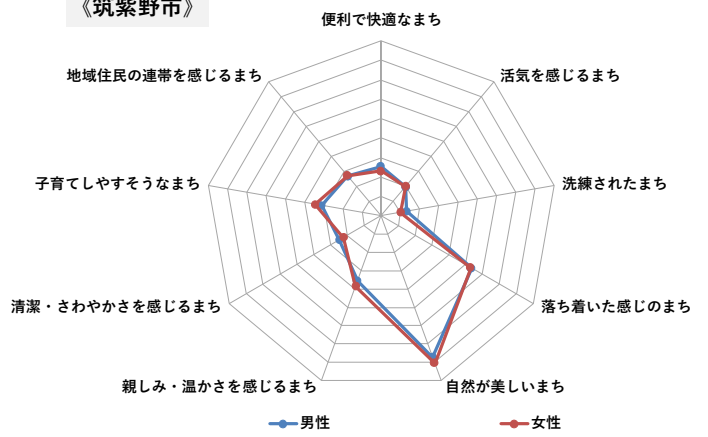
《福岡市南区》



《大野城市》

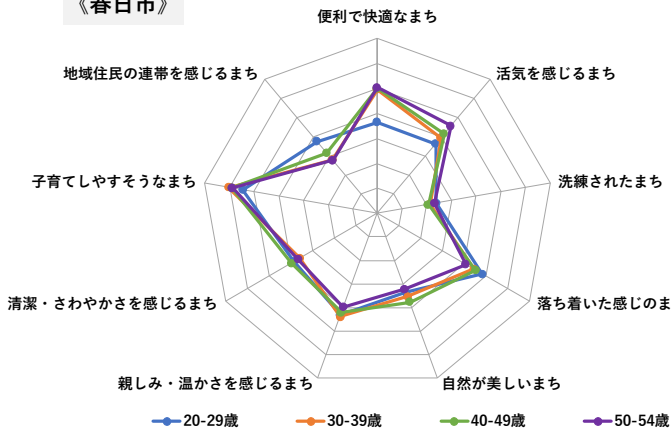


《筑紫野市》

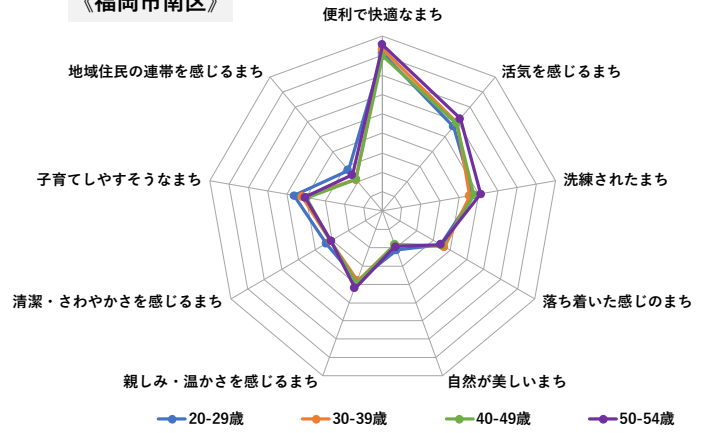


## 【クロス集計／年代別】

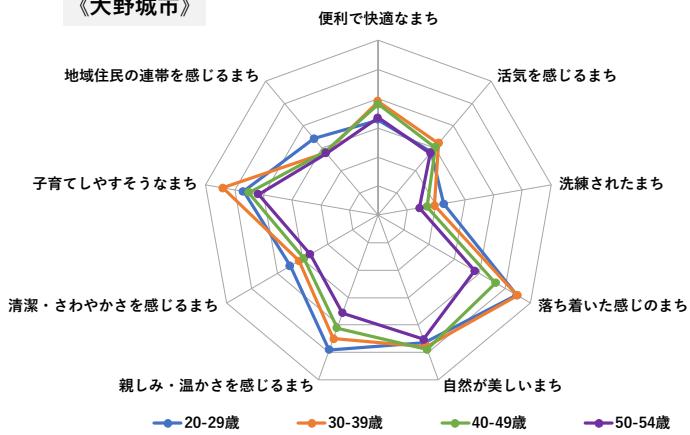
《春日市》



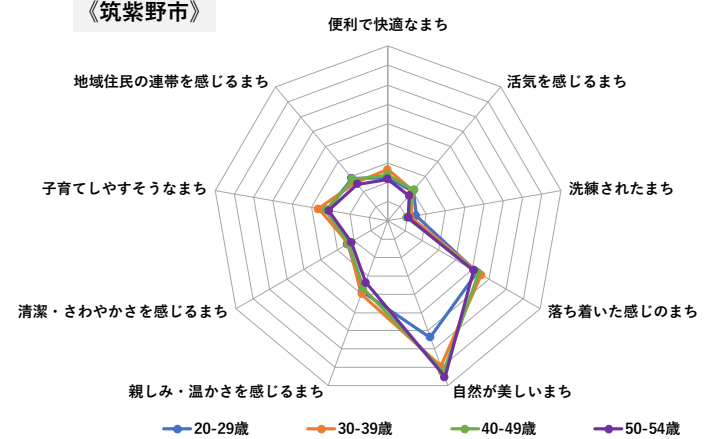
《福岡市南区》



《大野城市》



《筑紫野市》



## (5) 2次調査結果

### ① 属性

#### ○性別

	サンプル数	%
男性	160	31.0
女性	356	69.0
全体	516	100.0

#### ○年齢

	サンプル数	%
20才～24才	22	4.3
25才～29才	72	14.0
30才～34才	88	17.1
35才～39才	123	23.8
40才～44才	94	18.2
45才～49才	117	22.7
50才～54才	22	4.3
全体	516	100.0

#### ○未既婚

	サンプル数	%
未婚	209	40.5
既婚	307	59.5
全体	516	100.0

#### ○子どもの有無

	サンプル数	%
子供なし	261	50.6
子供あり	255	49.4
全体	516	100.0

○世帯年収

	サンプル数	%
200 万未満	29	5.6
200～400 万未満	107	20.7
400～600 万未満	113	21.9
600～800 万未満	72	14.0
800～1000 万未満	33	6.4
1000～1200 万未満	13	2.5
1200～1500 万未満	3	0.6
1500～2000 万未満	2	0.4
2000 万円以上	2	0.4
わからない	67	13.0
無回答	75	14.5
全体	516	100.0

○職業

	サンプル数	%
公務員	16	3.1
経営者・役員	9	1.7
会社員(事務系)	102	19.8
会社員(技術系)	60	11.6
会社員(その他)	93	18.0
自営業	15	2.9
自由業	5	1.0
専業主婦(主夫)	87	16.9
パート・アルバイト	85	16.5
学生	4	0.8
その他	20	3.9
無職	20	3.9
全体	516	100.0

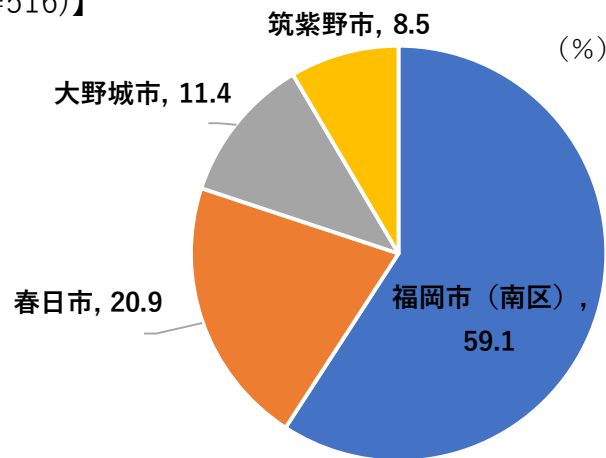
## ②今後のふさわしい引っ越し先とその理由

### 1) 今後の引っ越し先として最もふさわしい市区

□ 4市区のうち、今後のふさわしい引っ越し先は「福岡市南区」が59.1%となっています。「春日市」は20.9%（実件数108件）となっています。

Q1：あなたは、以下の市区のうち、今後の引っ越し先として最もふさわしいと考えるまちはどれですか。（SA）

【全体集計(n=516)】



【クロス集計／性別】（上段：件数、下段：%）

	福岡市 (南区)	春日市	大野城市	筑紫野市
全体	305 59.1	108 20.9	59 11.4	44 8.5
男性	87 54.4	44 27.5	18 11.3	11 6.9
女性	218 61.2	64 18.0	41 11.5	33 9.3

【クロス集計／年代別】

	福岡市 (南区)	春日市	大野城市	筑紫野市
全体	305 59.1	108 20.9	59 11.4	44 8.5
20才～24才	16 72.7	2 9.1	3 13.6	1 4.5
25才～29才	46 63.9	17 23.6	3 4.2	6 8.3
30才～34才	58 65.9	14 15.9	9 10.2	7 8.0
35才～39才	66 53.7	22 17.9	21 17.1	14 11.4
40才～44才	57 60.6	19 20.2	10 10.6	8 8.5
45才～49才	62 53.0	34 29.1	13 11.1	8 6.8

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。



【クロス集計／既未婚別】（上段：件数、下段：％）

	福岡市 (南区)	春日市	大野城市	筑紫野市
全体	305 59.1	108 20.9	59 11.4	44 8.5
未婚	137 65.6	35 16.7	20 9.6	17 8.1
既婚	168 54.7	73 23.8	39 12.7	27 8.8

【クロス集計／子どもの有無別】（上段：件数、下段：％）

	福岡市 (南区)	春日市	大野城市	筑紫野市
全体	305 59.1	108 20.9	59 11.4	44 8.5
子供なし	174 66.7	43 16.5	23 8.8	21 8.0
子供あり	131 51.4	65 25.5	36 14.1	23 9.0

【クロス集計／世帯年収別】（上段：件数、下段：％）

	福岡市 (南区)	春日市	大野城市	筑紫野市
全体	305 59.1	108 20.9	59 11.4	44 8.5
200万未満	21 72.4	4 13.8	2 6.9	2 6.9
200～400万未満	64 59.8	23 21.5	13 12.1	7 6.5
400～600万未満	63 55.8	30 26.5	9 8.0	11 9.7
600～800万未満	38 52.8	14 19.4	11 15.3	9 12.5
800～1000万未満	16 48.5	9 27.3	2 6.1	6 18.2
1000～1200万未満	6 46.2	2 15.4	4 30.8	1 7.7
1200～1500万未満	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0
1500～2000万未満	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2000万円以上	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

◆ **主要ターゲット（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較分析  
及び春日市に関する傾向分析（補足）**

**1) 「引っ越し希望地として選択した回答者の属性**

○春日市を引っ越し先として回答した人は「男性」「世帯年収 400-600 万、800-1,000 万」で多くなっています。

**※主要ターゲット（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較**

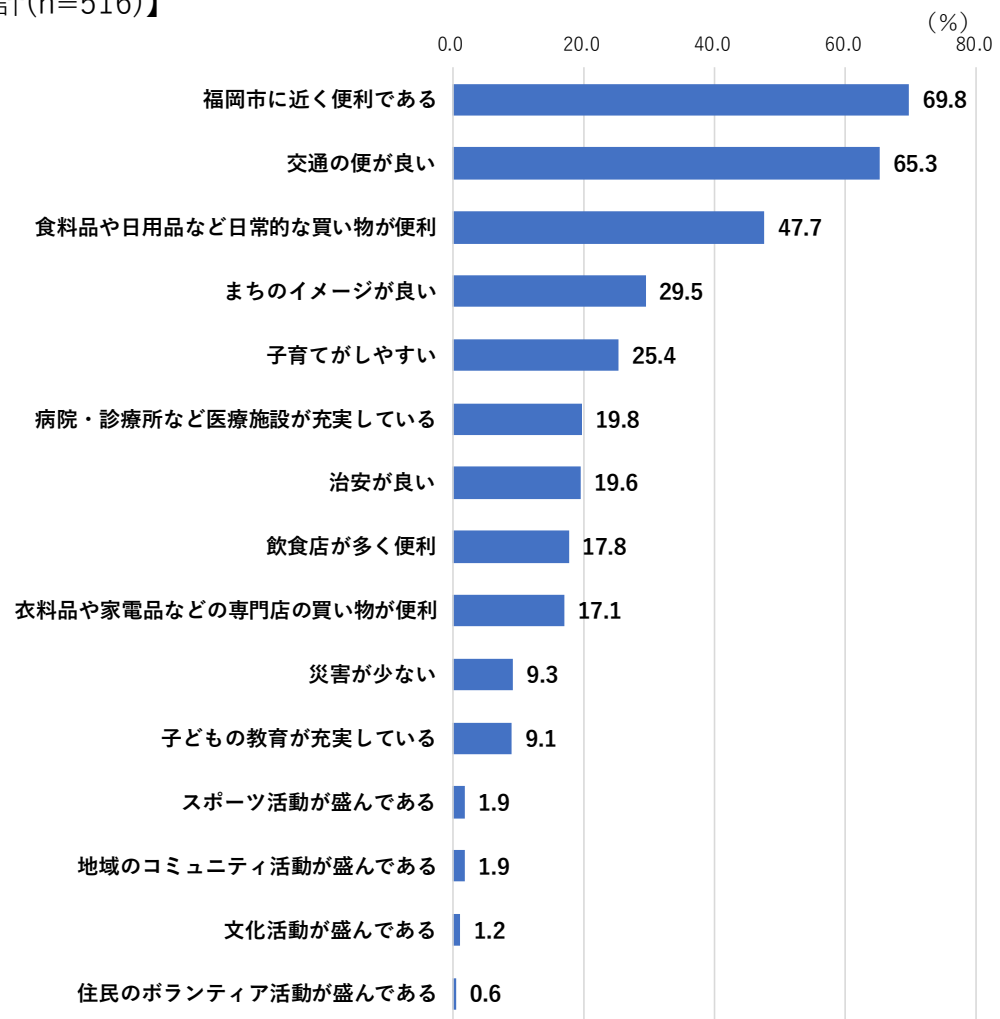
○福岡市南区を引っ越し先として回答した人は、「30 代」「未婚」「子どもなし」で多くなっています。

## 2) 選択したまちを選んだ理由

□ 4市区のふさわしい引っ越し先を選択した理由は「福岡市に近く便利である」「交通の便が良い」「買い物が便利」が多くなっています。

Q2: 前問で選択したまちを選んだ理由は次のうちどれですか。特にあてはまるもの5つまで回答してください。(MA)

【全体集計(n=516)】



(選択したまちを選んだ理由)

- 性別で見ると、「男性」で「飲食店が多く便利」の回答が多くなっています。
- 未既婚別で見ると、「既婚者」で「子育てしやすい」の回答が多くなっています。

【クロス集計／性別】(上段：件数、下段：%)

	福岡市に近く便利である	交通の便が良い	食料品や日用品など日常的な買い物が便利	衣料品や家電品などの専門店の買い物が便利	飲食店が多く便利	まちのイメージが良い	治安が良い	災害が少ない
全体	360 69.8	337 65.3	246 47.7	88 17.1	92 17.8	152 29.5	101 19.6	48 9.3
男性	108 67.5	96 60.0	71 44.4	28 17.5	37 23.1	43 26.9	28 17.5	19 11.9
女性	252 70.8	241 67.7	175 49.2	60 16.9	55 15.4	109 30.6	73 20.5	29 8.1

	子育てがしやすい	子どもの教育が充実している	スポーツ活動が盛んである	文化活動が盛んである	住民のボランティア活動が盛んである	地域のコミュニティ活動が盛んである	病院・診療所など医療施設が充実している
全体	131 25.4	47 9.1	10 1.9	6 1.2	3 0.6	10 1.9	102 19.8
男性	33 20.6	17 10.6	5 3.1	3 1.9	1 0.6	4 2.5	33 20.6
女性	98 27.5	30 8.4	5 1.4	3 0.8	2 0.6	6 1.7	69 19.4

【クロス集計／未既婚別】(上段：件数、下段：%)

	福岡市に近く便利である	交通の便が良い	食料品や日用品など日常的な買い物が便利	衣料品や家電品などの専門店の買い物が便利	飲食店が多く便利	まちのイメージが良い	治安が良い	災害が少ない
全体	360 69.8	337 65.3	246 47.7	88 17.1	92 17.8	152 29.5	101 19.6	48 9.3
未婚	156 74.6	134 64.1	101 48.3	47 22.5	42 20.1	51 24.4	37 17.7	29 13.9
既婚	204 66.4	203 66.1	145 47.2	41 13.4	50 16.3	101 32.9	64 20.8	19 6.2

	子育てがしやすい	子どもの教育が充実している	スポーツ活動が盛んである	文化活動が盛んである	住民のボランティア活動が盛んである	地域のコミュニティ活動が盛んである	病院・診療所など医療施設が充実している
全体	131 25.4	47 9.1	10 1.9	6 1.2	3 0.6	10 1.9	102 19.8
未婚	17 8.1	7 3.3	3 1.4	2 1.0	0 0.0	3 1.4	40 19.1
既婚	114 37.1	40 13.0	7 2.3	4 1.3	3 1.0	7 2.3	62 20.2

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

(選択したまちを選んだ理由)

- 年代別でみると、「25-29歳」で「福岡市に近く便利である」の回答が多くなっています。
- 子どもの有無別でみると、「子どもあり」の方が「子育てしやすい」の回答が多くなっています。

【クロス集計／年代別】(上段：件数、下段：%)

	福岡市に近く便利である	交通の便が良い	食料品や日用品など日常的な買い物便利	衣料品や家電品などの専門店の買い物便利	飲食店が多く便利	まちのイメージが良い	治安が良い	災害が少ない
全体	360 69.8	337 65.3	246 47.7	88 17.1	92 17.8	152 29.5	101 19.6	48 9.3
20才～24才	16 72.7	13 59.1	10 45.5	5 22.7	8 36.4	5 22.7	3 13.6	1 4.5
25才～29才	58 80.6	44 61.1	24 33.3	11 15.3	7 9.7	24 33.3	11 15.3	6 8.3
30才～34才	62 70.5	62 70.5	43 48.9	21 23.9	17 19.3	27 30.7	22 25.0	7 8.0
35才～39才	81 65.9	77 62.6	70 56.9	26 21.1	25 20.3	39 31.7	29 23.6	9 7.3
40才～44才	67 71.3	68 72.3	44 46.8	10 10.6	21 22.3	26 27.7	16 17.0	8 8.5
45才～49才	76 65.0	73 62.4	55 47.0	15 12.8	14 12.0	31 26.5	20 17.1	17 14.5

	子育てがしやすい	子どもの教育が充実している	スポーツ活動が盛んである	文化活動が盛んである	住民のボランティア活動が盛んである	地域のコミュニティ活動が盛んである	病院・診療所など医療施設が充実している
全体	131 25.4	47 9.1	10 1.9	6 1.2	3 0.6	10 1.9	102 19.8
20才～24才	4 18.2	2 9.1	1 4.5	1 4.5	0 0.0	1 4.5	6 27.3
25才～29才	18 25.0	5 6.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.4	11 15.3
30才～34才	23 26.1	9 10.2	1 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	16 18.2
35才～39才	41 33.3	12 9.8	3 2.4	0 0.0	1 0.8	5 4.1	22 17.9
40才～44才	21 22.3	5 5.3	2 2.1	1 1.1	1 1.1	1 1.1	17 18.1
45才～49才	24 20.5	14 12.0	3 2.6	4 3.4	1 0.9	2 1.7	30 25.6

【クロス集計／子どもの有無別】(上段：件数、下段：%)

	福岡市に近く便利である	交通の便が良い	食料品や日用品など日常的な買い物便利	衣料品や家電品などの専門店の買い物便利	飲食店が多く便利	まちのイメージが良い	治安が良い	災害が少ない
全体	360 69.8	337 65.3	246 47.7	88 17.1	92 17.8	152 29.5	101 19.6	48 9.3
子供なし	196 75.1	172 65.9	121 46.4	55 21.1	53 20.3	71 27.2	44 16.9	30 11.5
子供あり	164 64.3	165 64.7	125 49.0	33 12.9	39 15.3	81 31.8	57 22.4	18 7.1

	子育てがしやすい	子どもの教育が充実している	スポーツ活動が盛んである	文化活動が盛んである	住民のボランティア活動が盛んである	地域のコミュニティ活動が盛んである	病院・診療所など医療施設が充実している
全体	131 25.4	47 9.1	10 1.9	6 1.2	3 0.6	10 1.9	102 19.8
子供なし	29 11.1	12 4.6	4 1.5	3 1.1	0 0.0	5 1.9	49 18.8
子供あり	102 40.0	35 13.7	6 2.4	3 1.2	3 1.2	5 2.0	53 20.8

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

(選択したまちを選んだ理由)

【クロス集計／引っ越し希望地別】(上段：件数、下段：%)

	福岡市に近く便利である	交通の便が良い	食料品や日用品など日常的な買い物が便利	衣料品や家電品などの専門店の買い物が便利	飲食店が多く便利	まちのイメージが良い	治安が良い	災害が少ない
全体	360 69.8	337 65.3	246 47.7	88 17.1	92 17.8	152 29.5	101 19.6	48 9.3
福岡市(南区)	221 72.5	213 69.8	136 44.6	58 19.0	68 22.3	72 23.6	48 15.7	26 8.5
春日市	78 72.2	60 55.6	47 43.5	16 14.8	16 14.8	40 37.0	26 24.1	15 13.9
大野城市	39 66.1	38 64.4	42 71.2	5 8.5	4 6.8	26 44.1	19 32.2	4 6.8
筑紫野市	22 50.0	26 59.1	21 47.7	9 20.5	4 9.1	14 31.8	8 18.2	3 6.8

	子育てがしやすい	子どもの教育が充実している	スポーツ活動が盛んである	文化活動が盛んである	住民のボランティア活動が盛んである	地域のコミュニティ活動が盛んである	病院・診療所など医療施設が充実している
全体	131 25.4	47 9.1	10 1.9	6 1.2	3 0.6	10 1.9	102 19.8
福岡市(南区)	65 21.3	21 6.9	6 2.0	1 0.3	1 0.3	3 1.0	73 23.9
春日市	39 36.1	14 13.0	2 1.9	3 2.8	2 1.9	1 0.9	15 13.9
大野城市	19 32.2	8 13.6	1 1.7	1 1.7	0 0.0	5 8.5	7 11.9
筑紫野市	8 18.2	4 9.1	1 2.3	1 2.3	0 0.0	1 2.3	7 15.9

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

### ◆ 主要ターゲット(福岡市南区・大野城市・筑紫野市)との比較分析及び春日市に関する傾向分析(補足)

#### 1) 引っ越し希望地として選択した回答者の選択理由

○春日市を希望する回答者の選択理由は、全体と同様に「福岡市に近く便利」「交通の便が良い」が上位となっていますが、「子育てしやすい」の回答が全体と比べ多くなっています。

#### ※主要ターゲット(福岡市南区・大野城市・筑紫野市)との比較

○主要ターゲットを比較すると、大野城市の回答者は「買い物の便利さ」「まちのイメージ」「治安が良い」が多くなっています。

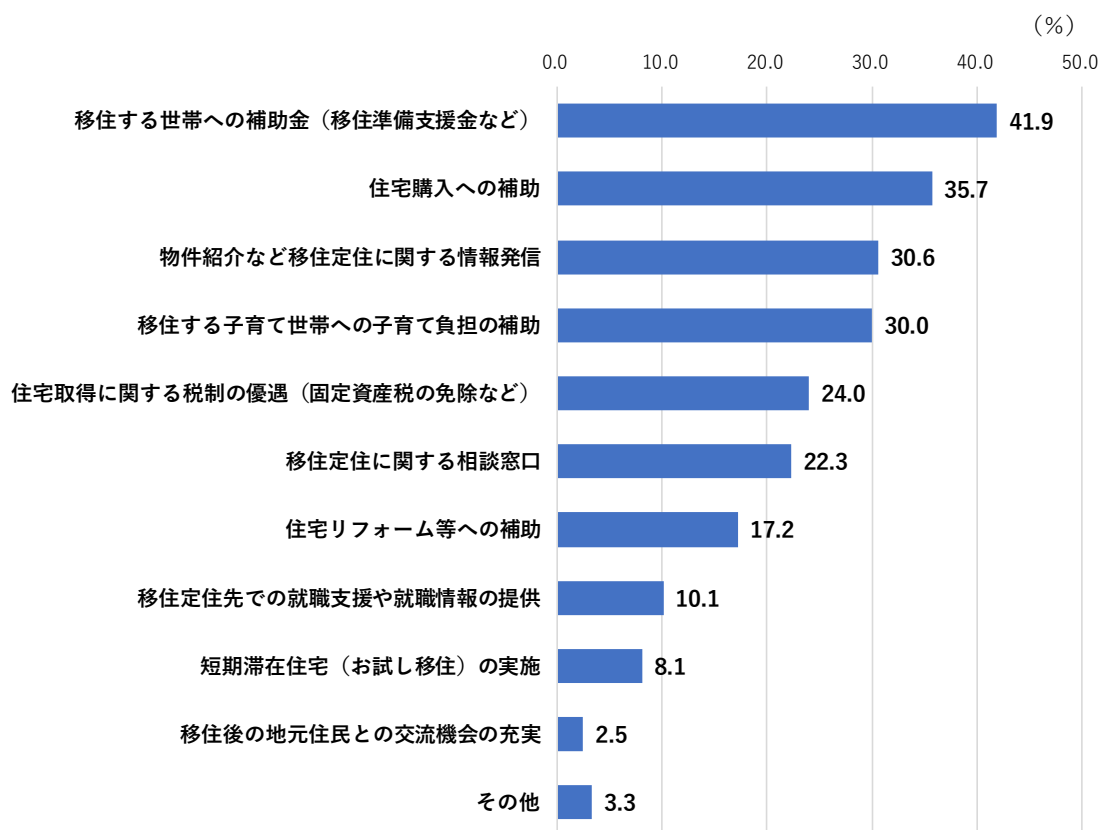
### ③移住定住促進・子育て支援サービスの関心度

#### 1) 移住定住促進の関心度

□ 移住定住を促進するサービスとして関心の高いものは「移住する世帯への補助金」「住宅購入への補助」等の経済的支援となっています。

Q3：移住定住を促進する下記のサービスについてどの程度関心がありますか。特に関心があるもの3つまで回答してください。(MA)

【全体集計(n=516)】



(移住定住促進の関心度)

- 性別・年代別でみると、「男性」「25-29才」で「移住定住に関する相談窓口」が多くなっています。「30-34才」で「子育て負担の補助」が多くなっています。
- 未既婚別、子どもの有無別でみると、「既婚者」「子どもあり」で「子育て負担の補助」が多くなっています。

【クロス集計／性別】(上段：件数、下段：%)

	移住定住に関する相談窓口	物件紹介など移住定住に関する情報発信	移住する世帯への補助金(移住準備支援金など)	住宅取得に関する税制の優遇(固定資産税の免除など)	住宅購入への補助	住宅リフォーム等への補助	移住する子育て世帯への子育て負担の補助	移住後の地元住民との交流機会の充実	短期滞在住宅(お試し移住)の実施	移住定住先での就職支援や就職情報の提供	その他
全体	115 22.3	158 30.6	216 41.9	124 24.0	184 35.7	89 17.2	155 30.0	13 2.5	42 8.1	52 10.1	17 3.3
男性	52 32.5	61 38.1	57 35.6	35 21.9	48 30.0	24 15.0	38 23.8	1 0.6	14 8.8	18 11.3	7 4.4
女性	63 17.7	97 27.2	159 44.7	89 25.0	136 38.2	65 18.3	117 32.9	12 3.4	28 7.9	34 9.6	10 2.8

【クロス集計／年代別】(上段：件数、下段：%)

	移住定住に関する相談窓口	物件紹介など移住定住に関する情報発信	移住する世帯への補助金(移住準備支援金など)	住宅取得に関する税制の優遇(固定資産税の免除など)	住宅購入への補助	住宅リフォーム等への補助	移住する子育て世帯への子育て負担の補助	移住後の地元住民との交流機会の充実	短期滞在住宅(お試し移住)の実施	移住定住先での就職支援や就職情報の提供	その他
全体	115 22.3	158 30.6	216 41.9	124 24.0	184 35.7	89 17.2	155 30.0	13 2.5	42 8.1	52 10.1	17 3.3
20才～24才	3 13.6	8 36.4	12 54.5	5 22.7	7 31.8	1 4.5	4 18.2	1 4.5	5 22.7	3 13.6	1 4.5
25才～29才	25 34.7	25 34.7	31 43.1	12 16.7	22 30.6	3 4.2	19 26.4	2 2.8	7 9.7	5 6.9	2 2.8
30才～34才	15 17.0	20 22.7	43 48.9	29 33.0	36 40.9	13 14.8	38 43.2	2 2.3	6 6.8	8 9.1	0 0.0
35才～39才	21 17.1	35 28.5	53 43.1	26 21.1	48 39.0	32 26.0	46 37.4	4 3.3	9 7.3	12 9.8	2 1.6
40才～44才	20 21.3	27 28.7	40 42.6	19 20.2	30 31.9	16 17.0	19 20.2	2 2.1	5 5.3	11 11.7	6 6.4
45才～49才	31 26.5	43 36.8	37 31.6	33 28.2	41 35.0	24 20.5	29 24.8	2 1.7	10 8.5	13 11.1	6 5.1

【クロス集計／未既婚別】(上段：件数、下段：%)

	移住定住に関する相談窓口	物件紹介など移住定住に関する情報発信	移住する世帯への補助金(移住準備支援金など)	住宅取得に関する税制の優遇(固定資産税の免除など)	住宅購入への補助	住宅リフォーム等への補助	移住する子育て世帯への子育て負担の補助	移住後の地元住民との交流機会の充実	短期滞在住宅(お試し移住)の実施	移住定住先での就職支援や就職情報の提供	その他
全体	115 22.3	158 30.6	216 41.9	124 24.0	184 35.7	89 17.2	155 30.0	13 2.5	42 8.1	52 10.1	17 3.3
未婚	61 29.2	75 35.9	95 45.5	47 22.5	55 26.3	25 12.0	26 12.4	7 3.3	29 13.9	32 15.3	8 3.8
既婚	54 17.6	83 27.0	121 39.4	77 25.1	129 42.0	64 20.8	129 42.0	6 2.0	13 4.2	20 6.5	9 2.9

【クロス集計／子どもの有無別】

	移住定住に関する相談窓口	物件紹介など移住定住に関する情報発信	移住する世帯への補助金(移住準備支援金など)	住宅取得に関する税制の優遇(固定資産税の免除など)	住宅購入への補助	住宅リフォーム等への補助	移住する子育て世帯への子育て負担の補助	移住後の地元住民との交流機会の充実	短期滞在住宅(お試し移住)の実施	移住定住先での就職支援や就職情報の提供	その他
全体	115 22.3	158 30.6	216 41.9	124 24.0	184 35.7	89 17.2	155 30.0	13 2.5	42 8.1	52 10.1	17 3.3
子供なし	71 27.2	86 33.0	117 44.8	66 25.3	81 31.0	34 13.0	44 16.9	10 3.8	33 12.6	36 13.8	10 3.8
子供あり	44 17.3	72 28.2	99 38.8	58 22.7	103 40.4	55 21.6	111 43.5	3 1.2	9 3.5	16 6.3	7 2.7

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。



(移住定住促進の関心度)

【クロス集計／引越し希望地別】(上段：件数、下段：%)

	移住定住に関する相談窓口	物件紹介など移住定住に関する情報発信	移住する世帯への補助金(移住準備支援金など)	住宅取得に関する税制の優遇(固定資産税の免除など)	住宅購入への補助	住宅リフォーム等への補助	移住する子育て世帯への子育て負担の補助	移住後の地元住民との交流機会の充実	短期滞在住宅(お試し移住)の実施	移住定住先での就職支援や就職情報の提供	その他
全体	115 22.3	158 30.6	216 41.9	124 24.0	184 35.7	89 17.2	155 30.0	13 2.5	42 8.1	52 10.1	17 3.3
福岡市(南区)	63 20.7	97 31.8	130 42.6	84 27.5	104 34.1	48 15.7	89 29.2	5 1.6	21 6.9	34 11.1	11 3.6
春日市	29 26.9	36 33.3	41 38.0	15 13.9	36 33.3	18 16.7	32 29.6	2 1.9	13 12.0	8 7.4	5 4.6
大野城市	14 23.7	18 30.5	31 52.5	16 27.1	25 42.4	12 20.3	20 33.9	3 5.1	4 6.8	6 10.2	1 1.7
筑紫野市	9 20.5	7 15.9	14 31.8	9 20.5	19 43.2	11 25.0	14 31.8	3 6.8	4 9.1	4 9.1	0 0.0

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

◆ 主要ターゲット(福岡市南区・大野城市・筑紫野市)との比較分析及び春日市に関する傾向分析(補足)

引越し希望地別にみた移住定住促進の関心度

○春日市を希望する回答者の関心度の高い移住定住促進は、全体と同様に「移住世帯への補助金」「移住定住に関する情報発信」「住宅購入の補助」が上位となっています。

※主要ターゲット(福岡市南区・大野城市・筑紫野市)との比較

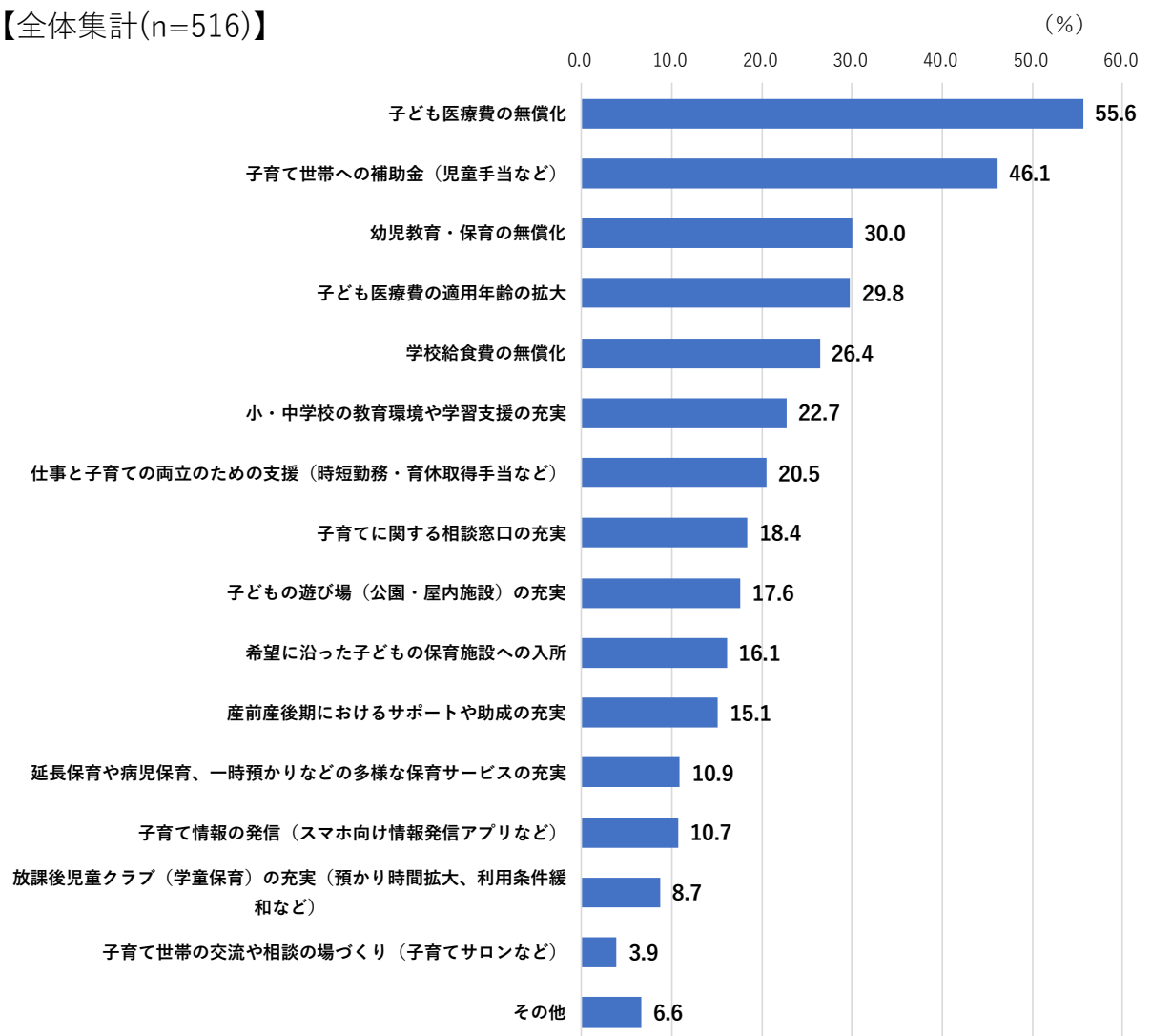
○主要ターゲットを比較すると、大野城市の回答者は「移住世帯への補助金」は多く、筑紫野市の回答者は「住宅購入の補助」「住宅リフォーム等の補助」が多くなっています。

## 2) 子育て支援の関心度

□ 子育て支援サービスとして関心の高いものは「子ども医療費の無償化」「子育て世帯への補助金」等の経済的支援となっています。

**Q4：子育て支援に関する下記のサービスについてどの程度関心がありますか。特に関心があるもの5つまで回答してください。(MA)**

【全体集計(n=516)】



(子育て支援の関心度)

- 性別で見ると、「男性」で「子育てに関する相談窓口」が多くなっています。
- 年代別で見ると、「25-29才」で「産前産後サポート」「仕事と子育ての両立支援」が多く、「35-39才」で「幼児教育・保育の無償化」が多くなっています。

【クロス集計／性別】(上段：件数、下段：%)

	子育てに関する相談窓口の充実	子育て情報の発信(スマホ向け情報発信アプリなど)	子ども医療費の無償化	子ども医療費の適用年齢の拡大	子育て世帯への補助金(児童手当など)	幼児教育・保育の無償化	産前産後期におけるサポートや助成の充実	仕事と子育ての両立のための支援(時短勤務・育児取得者への手当など)
全体	95 18.4	55 10.7	287 55.6	154 29.8	238 46.1	155 30.0	78 15.1	106 20.5
男性	44 27.5	23 14.4	81 50.6	53 33.1	64 40.0	53 33.1	16 10.0	23 14.4
女性	51 14.3	32 9.0	206 57.9	101 28.4	174 48.9	102 28.7	62 17.4	83 23.3

	希望に沿った子どもの保育施設への入所	延長保育や病児保育、一時預かりなどの多様な保育サービスの充実	小・中学校の教育環境や学習支援の充実	学校給食費の無償化	放課後児童クラブ(学童保育)の充実(預かり時間の拡大、利用条件の緩和など)	子育て世帯の交流や相談の場づくり(子育てサロンなど)	子どもの遊び場(公園・屋内施設)の充実	その他
全体	83 16.1	56 10.9	117 22.7	136 26.4	45 8.7	20 3.9	91 17.6	34 6.6
男性	14 8.8	13 8.1	30 18.8	44 27.5	12 7.5	7 4.4	23 14.4	6 3.8
女性	69 19.4	43 12.1	87 24.4	92 25.8	33 9.3	13 3.7	68 19.1	28 7.9

【クロス集計／年代別】(上段：件数、下段：%)

	子育てに関する相談窓口の充実	子育て情報の発信(スマホ向け情報発信アプリなど)	子ども医療費の無償化	子ども医療費の適用年齢の拡大	子育て世帯への補助金(児童手当など)	幼児教育・保育の無償化	産前産後期におけるサポートや助成の充実	仕事と子育ての両立のための支援(時短勤務・育児取得者への手当など)
全体	95 18.4	55 10.7	287 55.6	154 29.8	238 46.1	155 30.0	78 15.1	106 20.5
20才~24才	4 18.2	3 13.6	12 54.5	6 27.3	13 59.1	9 40.9	5 22.7	5 22.7
25才~29才	14 19.4	11 15.3	40 55.6	12 16.7	34 47.2	20 27.8	22 30.6	23 31.9
30才~34才	15 17.0	10 11.4	53 60.2	25 28.4	46 52.3	28 31.8	17 19.3	23 26.1
35才~39才	26 21.1	14 11.4	70 56.9	35 28.5	55 44.7	50 40.7	18 14.6	30 24.4
40才~44才	13 13.8	5 5.3	56 59.6	33 35.1	39 41.5	24 25.5	10 10.6	11 11.7
45才~49才	23 19.7	12 10.3	56 47.9	43 36.8	51 43.6	24 20.5	6 5.1	14 12.0

	希望に沿った子どもの保育施設への入所	延長保育や病児保育、一時預かりなどの多様な保育サービスの充実	小・中学校の教育環境や学習支援の充実	学校給食費の無償化	放課後児童クラブ(学童保育)の充実(預かり時間の拡大、利用条件の緩和など)	子育て世帯の交流や相談の場づくり(子育てサロンなど)	子どもの遊び場(公園・屋内施設)の充実	その他
全体	83 16.1	56 10.9	117 22.7	136 26.4	45 8.7	20 3.9	91 17.6	34 6.6
20才~24才	3 13.6	3 13.6	3 13.6	5 22.7	1 4.5	0 0.0	2 9.1	2 9.1
25才~29才	15 20.8	12 16.7	13 18.1	12 16.7	4 5.6	3 4.2	12 16.7	2 2.8
30才~34才	20 22.7	10 11.4	22 25.0	24 27.3	13 14.8	3 3.4	18 20.5	3 3.4
35才~39才	25 20.3	16 13.0	26 21.1	37 30.1	13 10.6	6 4.9	22 17.9	6 4.9
40才~44才	9 9.6	8 8.5	23 24.5	26 27.7	7 7.4	3 3.2	14 14.9	7 7.4
45才~49才	11 9.4	7 6.0	30 25.6	32 27.4	7 6.0	5 4.3	23 19.7	14 12.0

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

(子育て支援の関心度)

□ 未既婚別・子どもの有無別でみると、「既婚者」「子どもあり」で子育てに関する経済的支援に関する項目の回答が多くなっています。

【クロス集計／未既婚別】(上段：件数、下段：%)

	子育てに関する相談窓口の充実	子育て情報の発信(スマホ向け情報発信アプリなど)	子ども医療費の無償化	子ども医療費の適用年齢の拡大	子育て世帯への補助金(児童手当など)	幼児教育・保育の無償化	産前産後期におけるサポートや助成の充実	仕事と子育ての両立のための支援(時短勤務・育休取得者への手当など)
全体	95 18.4	55 10.7	287 55.6	154 29.8	238 46.1	155 30.0	78 15.1	106 20.5
未婚	39 18.7	24 11.5	90 43.1	40 19.1	67 32.1	43 20.6	39 18.7	52 24.9
既婚	56 18.2	31 10.1	197 64.2	114 37.1	171 55.7	112 36.5	39 12.7	54 17.6

	希望に沿った子どもの保育施設への入所	延長保育や病児保育、一時預かりなどの多様な保育サービスの充実	小・中学校の教育環境や学習支援の充実	学校給食費の無償化	放課後児童クラブ(学童保育)の充実(預かり時間の拡大、利用条件の緩和など)	子育て世帯の交流や相談の場づくり(子育てサロンなど)	子どもの遊び場(公園・屋内施設)の充実	その他
全体	83 16.1	56 10.9	117 22.7	136 26.4	45 8.7	20 3.9	91 17.6	34 6.6
未婚	33 15.8	22 10.5	38 18.2	46 22.0	17 8.1	12 5.7	34 16.3	17 8.1
既婚	50 16.3	34 11.1	79 25.7	90 29.3	28 9.1	8 2.6	57 18.6	17 5.5

【クロス集計／子どもの有無別】(上段：件数、下段：%)

	子育てに関する相談窓口の充実	子育て情報の発信(スマホ向け情報発信アプリなど)	子ども医療費の無償化	子ども医療費の適用年齢の拡大	子育て世帯への補助金(児童手当など)	幼児教育・保育の無償化	産前産後期におけるサポートや助成の充実	仕事と子育ての両立のための支援(時短勤務・育休取得者への手当など)
全体	95 18.4	55 10.7	287 55.6	154 29.8	238 46.1	155 30.0	78 15.1	106 20.5
子供なし	51 19.5	32 12.3	110 42.1	40 15.3	86 33.0	64 24.5	50 19.2	62 23.8
子供あり	44 17.3	23 9.0	177 69.4	114 44.7	152 59.6	91 35.7	28 11.0	44 17.3

	希望に沿った子どもの保育施設への入所	延長保育や病児保育、一時預かりなどの多様な保育サービスの充実	小・中学校の教育環境や学習支援の充実	学校給食費の無償化	放課後児童クラブ(学童保育)の充実(預かり時間の拡大、利用条件の緩和など)	子育て世帯の交流や相談の場づくり(子育てサロンなど)	子どもの遊び場(公園・屋内施設)の充実	その他
全体	83 16.1	56 10.9	117 22.7	136 26.4	45 8.7	20 3.9	91 17.6	34 6.6
子供なし	43 16.5	30 11.5	44 16.9	49 18.8	22 8.4	13 5.0	45 17.2	28 10.7
子供あり	40 15.7	26 10.2	73 28.6	87 34.1	23 9.0	7 2.7	46 18.0	6 2.4

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

(子育て支援の関心度)

【クロス集計／引越し希望の市区別】(上段：件数、下段：%)

	子育てに関する 相談窓口の充実	子育て情報の発信 (スマホ向け 情報発信アプリ など)	子ども医療費の 無償化	子ども医療費の 適用年齢の拡大	子育て世帯への 補助金(児童手 当など)	幼児教育・保育 の無償化	産前産後期にお けるサポートや 助成の充実	仕事と子育ての 両立のための支 援(時短勤務・ 育休取得者への 手当など)
全体	95 18.4	55 10.7	287 55.6	154 29.8	238 46.1	155 30.0	78 15.1	106 20.5
福岡市(南区)	59 19.3	31 10.2	156 51.1	79 25.9	134 43.9	93 30.5	57 18.7	70 23.0
春日市	21 19.4	12 11.1	66 61.1	43 39.8	51 47.2	27 25.0	7 6.5	13 12.0
大野城市	10 16.9	7 11.9	41 69.5	21 35.6	35 59.3	23 39.0	7 11.9	16 27.1
筑紫野市	5 11.4	5 11.4	24 54.5	11 25.0	18 40.9	12 27.3	7 15.9	7 15.9

	希望に沿った子 どもの保育施設 への入所	延長保育や病児 保育、一時預か りなどの多様な 保育サービスの 充実	小・中学校の教 育環境や学習支 援の充実	学校給食費の無 償化	放課後児童クラ ブ(学童保育) の充実(預かり 時間の拡大、利 用条件の緩和な ど)	子育て世帯の交 流や相談の場つ くり(子育てサ ロンなど)	子どもの遊び場 (公園・屋内施 設)の充実	その他
全体	83 16.1	56 10.9	117 22.7	136 26.4	45 8.7	20 3.9	91 17.6	34 6.6
福岡市(南区)	46 15.1	31 10.2	70 23.0	77 25.2	24 7.9	10 3.3	54 17.7	24 7.9
春日市	17 15.7	12 11.1	28 25.9	27 25.0	8 7.4	6 5.6	17 15.7	6 5.6
大野城市	12 20.3	7 11.9	7 11.9	19 32.2	9 15.3	1 1.7	13 22.0	3 5.1
筑紫野市	8 18.2	6 13.6	12 27.3	13 29.5	4 9.1	3 6.8	7 15.9	1 2.3

※全体値と比較して5%以上高い項目は赤、5%以上低い項目は青で示しています。

◆ 主要ターゲット(福岡市南区・大野城市・筑紫野市)との比較分析  
及び春日市に関する傾向分析(補足)

引越し希望地別にみた子育て支援策の関心度

○春日市を希望する回答者の関心度の高い子育て支援は、全体と同様に「子ども医療費の無償化」「子育て世帯への補助金」が上位となっています。「子ども医療費の適用年齢の拡大」は全体と比べ多くなっています。

※主要ターゲット(福岡市南区・大野城市・筑紫野市)との比較

○主要ターゲットを比較すると、大野城市の回答者は「子ども医療費の無償化」「子育て世帯への補助金」は多くなっています。

#### ④春日市を引っ越し先として選ぶ理由／選ばれるための取組み

##### 1) 春日市を引っ越し先として選ぶ理由 ※Q1で「春日市」を選択した人を対象

春日市を選ぶ理由は、「まちの雰囲気や住みよいイメージがあるから」「交通の便や福岡市へのアクセスがよいから」「子育てしやすいから」の意見が多くなっています。都会への利便性と程よい田舎や子育て環境の良さが両立した町が多くの理由となっています。

##### Q5：春日市を今後の引っ越し先として最もふさわしいと考えた理由は何ですか。

(自由記述)

分類	意見
まちの雰囲気・住みよいイメージがあるから (23件)	<input type="radio"/> 住みやすい街だと思うから <input type="radio"/> 都会ではなく程よい田舎 <input type="radio"/> 以前住んでいて住みやすかった <input type="radio"/> 人気があるから <input type="radio"/> 近くに住んでいてイメージがいいから
交通の便、アクセスが良い (18件)	<input type="radio"/> 福岡市への交通アクセスが良いから <input type="radio"/> 福岡市内への通勤がしやすい <input type="radio"/> すぐ博多や天神に出られるので交通の便がいい
子育てがしやすい (14件)	<input type="radio"/> 子育て支援が充実している <input type="radio"/> 子どもがいる家庭に補助金が支給されるから <input type="radio"/> 子育てと仕事の両立がとりやすい都市だったから <input type="radio"/> 子育てに力を入れているので(遊ぶ場所、情報コミュニティ、手洗い場所や授乳室が多い) <input type="radio"/> 子育ての環境がいいことと、周囲の評判がよかったから
地元だから (14件)	<input type="radio"/> 地元が春日市であり、生まれ育った場所で子育てしたいため <input type="radio"/> 実家があるから <input type="radio"/> 実家が近いから <input type="radio"/> 現在住んでいて住みやすいので
教育が充実 (10件)	<input type="radio"/> 比較的学力水準が高い。 <input type="radio"/> 教育面が熱心だから <input type="radio"/> 小中学校が荒れていないとよく聞くから
公共施設が多い、買い物が便利 (7件)	<input type="radio"/> いろんな施設やお店が近くにたくさんあるから <input type="radio"/> 福岡市に近く、買い物やレジャーに便利 <input type="radio"/> 警察署や春日公園市役所が駅に近いから
治安がよいから (7件)	<input type="radio"/> 治安がいいイメージだから <input type="radio"/> ファミリー層が多く住んでいる印象があるので治安が良いのではないかと
仕事の関係 (6件)	<input type="radio"/> 職場が春日にあるから <input type="radio"/> 職場から近い
まちがきれい・自然が豊か (5件)	<input type="radio"/> 街がキレイで住みやすそう <input type="radio"/> 自然が豊かなイメージ <input type="radio"/> 静か
医療福祉が充実 (4件)	<input type="radio"/> 医療機関がしっかりしている <input type="radio"/> 福祉の面で過ごしやすい
住宅事情 (3件)	<input type="radio"/> 住宅の値段のバランス <input type="radio"/> 家賃の相場

## 2) 春日市が移住・定住先に選ばれるための取組

※Q1で「春日市」を選択した人を対象

- (春日市を選択した人が回答する) 春日市が移住・定住先に選ばれるために必要な取組は、「子育て支援・子育て環境の充実」「住宅補助・移住支援」が多くなっています。

**Q6：春日市が移住・定住先に選ばれるためにどんな取組みがあれば良いと思いますか。(自由記述)**

分類	意見
子育て支援・子育て環境の充実 (34件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子供手当などの援助があると良い</li> <li>○子ども手当や医療の無償化など</li> <li>○子供の医療費補助の年齢を引き上げてほしい</li> <li>○子供の教育費を大学まで無償化</li> <li>○実際に子育てしているお母さんが便利だと思えることをSNSで発信する</li> <li>○子供の教育に良い環境や、学校以外の学習(塾やスポーツクラブなど)への支援や補助</li> </ul>
住宅補助・移住支援 (19件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○住宅購入補助など</li> <li>○引っ越しの補助金</li> <li>○家賃の値下げ</li> <li>○土地が安くなる</li> <li>○自衛隊をなくして宅地化する</li> <li>○移住の体験があればいいです</li> <li>○移住者と元々住んでいる方々とのフランクな交流の機会が多いと良いです</li> <li>○移住手当や、市の取り組みなどが簡単に分かるサイトの展開</li> </ul>
経済的な支援 (15件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○補助金制度を充実させる</li> <li>○税金を安くする</li> <li>○各家庭に助成金など支援があれば助かります</li> </ul>
道路交通の改善 (7件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○交通渋滞をなくしていく。春日や大野城は日赤通りや旧3号線、バイパスなどの交通渋滞があるから、車通勤には向かない</li> <li>○もう少し電車の駅を作るべき</li> <li>○西鉄バスの充実</li> <li>○コミュニティバスの増加</li> </ul>
市の情報発信や相談支援 (5件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○アクセスのしやすさをアピール</li> <li>○春日市をアピールする施設があればいい</li> <li>○相談窓口の充実</li> <li>○イベントを増やす</li> </ul>
安全(福祉・防災・防犯) (5件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教育と福祉の点で他よりお得な点があるといい</li> <li>○災害対策。子どもから高齢者まで安心して暮らしやすい街だということがわかれば、移住定住に選べると思う)</li> <li>○防犯の取り組み</li> <li>○病院などの施設が充実している</li> </ul>
お店を増やす (3件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○買い物のするところを増やす</li> <li>○オシャレなお店、飲食店を誘致</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域のコミュニティがあればと思う</li> <li>○レクリエーション</li> <li>○地域交流</li> </ul>

⑤福岡市南区、大野城市、筑紫野市を引っ越し先として選ぶ理由

／春日市が移住・定住先に選ばれるための取組み

1) 福岡市南区、大野城市、筑紫野市を引っ越し先として選ぶ理由

※Q1で「福岡市南区」「大野城市」「筑紫野市」を選択した人を対象

**Q7：福岡市南区、大野城市、筑紫野市を今後の引っ越し先として最もふさわしいと考えた理由は何ですか。（自由記述）**

**【福岡市南区】**

福岡市南区を選ぶ理由は、「交通の便、都心へのアクセスがよい」が最も高く、「まちの雰囲気や住みよいイメージがあるから」の意見が多くなっています。都会の利便性と住みよさが両立している点が多く理由となっています。

分類	意見
交通の便、アクセスが良い (58件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○交通の便もよいから、市街地へのアクセスがよい</li> <li>○都心部へ行くのに公共交通機関を使えるから</li> <li>○天神・博多へのアクセスが容易</li> <li>○西鉄の電車があって天神にすぐ行ける</li> <li>○博多駅に近く、アクセスが良いから</li> </ul>
まちの雰囲気・住みよいイメージがあるから (49件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中心市街地に近く、超都会というわけでもないから住みやすい</li> <li>○生活しやすいイメージだから</li> <li>○都会過ぎず田舎過ぎずちょうどよい生活環境だと思ったから</li> <li>○昔から住んでいて住みやすさを感じたから</li> <li>○福岡市街に近いが閑静なイメージ</li> </ul>
子育てがしやすい (39件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子育て支援などが手厚いときから</li> <li>○子育て世帯への制度が改善されていきそうな感じだから</li> <li>○ファミリー層が多く住んでいるので、子育てしやすそうだから</li> <li>○子育てに適した施設が充実しているイメージがある</li> <li>○どの地域よりも子育て世帯に対する補助金が良い気がしたので。例えば就学援助などの審査に通やすい。</li> </ul>
地元だから (24件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○親に近いから、親戚が近くにいるから</li> <li>○今よりも実家に近い方がいいし、土地勘があった方がいい</li> <li>○住んだことのある地域なのでイメージがつきやすいため</li> <li>○南区で生まれ育ったので、住みやすく気に入っている</li> </ul>
まちがきれい・自然が豊か (22件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○福岡の中心に近いけど、自然を感じられる所もあるから</li> <li>○緑が多い 自然が豊か</li> <li>○のどかで自然がある</li> <li>○適度に自然もあり、暮らし安い</li> </ul>
都会である (19件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○都心なので生活がしやすい</li> <li>○これからもっと栄えると思うので</li> <li>○都市中心に近く生活など楽しめそうだから。</li> <li>○都市近郊が生活するには安心できるから</li> </ul>
公共施設が多い、買い物が便利 (15件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○買い物や生活に最低限必要な物は近隣にそろっている</li> <li>○学校、病院もたくさんあるから</li> <li>○ららぽーとなどもでき、さらに店舗や施設の充実がすすむ</li> <li>○飲食店やスーパーなどもそろっている</li> </ul>



仕事の関係（12件）	○職場に通いやすいから ○職場が近いから ○市内で職場も近いのと便利なおところ
便利がいい（10件）	○便利さを求めるなら福岡市でから ○都会までではなく、ほどよくなんでもあり便利 ○利便性が比較的高い
住宅事情（9件）	○都心部ほど家賃が高くなさそうだから ○福岡市中心部に近いが家賃が手ごろなので ○駅が近くて住みやすい場所が多い
治安がよいから（7件）	○現在住んでいるところと比較して治安がいいから ○治安が良く落ち着いていて、子育てに向いていると思ったので
経済的な支援（5件）	○大きな自治体なので、何かと補助してもらえて助かると思う ○手当が充実しているから ○すぐ博多や天神に出られるので交通の便がいい

### 【大野城市】

□ 大野城市を選ぶ理由は、「交通の便やアクセスがよいから」「まちの雰囲気や住みよいイメージがあるから」の意見が多くなっています。多方面へのアクセスができる交通利便性と自然や適度な田舎をもった暮らしやすさが多くの理由となっています。

分類	意見
交通の便、アクセスが良い（19件）	○福岡市から近く交通の便も良いから ○天神まで電車で近く、高速もあるので交通の便がいいから ○太宰府インターが近い ○車にしても公共機関にしても多方面にアクセスが良いから
まちの雰囲気・住みよいイメージがあるから（13件）	○都心より静かな生活ができそう ○適度に田舎で、住みやすい ○友人からの口コミが良いから ○この場所が好きだし、住みやすいから
まちがきれい・自然が豊か（9件）	○街並みがきれいで明るい感じだから ○都心も近く自然もあり便利だと思ったから ○自然が豊かで住みやすそうなイメージ
子育てがしやすい（6件）	○子供と住んだら楽しそうなおところだから ○校区のことを考える教育にもよいとおもう ○友人が住んでいて子育てしやすいと聞いたから
地元だから（5件）	○実家に近いから ○実家が近いので介護に携わりやすいから
仕事の関係（4件）	○職場が近いので ○働きやすい
住宅事情（4件）	○土地も比較的安いイメージだから ○地価も福岡市に比べると安い ○福岡市でそのような環境を探すと金額的に無理だが、大野城市は比較的手に入りやすい価格だから
治安がよいから（3件）	○治安が良く、住みやすいから
公共施設が多い、買い物が便利（3件）	○買い物に便利で、適度に栄えているから ○商業施設も充実している住みやすそうなイメージ

## 【筑紫野市】

- 筑紫野市を選ぶ理由は、「まちの雰囲気や住みよいイメージがあるから」「交通の便や福岡市へのアクセスがよいから」「まちがきれい・自然が豊か」の意見が多くなっています。自然が多い暮らしやすさと都心へのアクセスの良さが多くの理由となっています。

分類	意見
まちの雰囲気・住みよいイメージがあるから (9件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ごみごみしていなくて住みやすいので</li> <li>○田舎すぎず都会すぎず、自分にとって丁度いいから</li> <li>○福岡の中では暮らしやすくよく知っているから</li> </ul>
交通の便、アクセスが良い (7件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○天神までのアクセスが良さそうだから</li> <li>○田舎だけど、交通の便も良いし、買物も行きやすい</li> <li>○電車一本で福岡市内まで行ける交通の便の良さ</li> </ul>
まちがきれい・自然が豊か (7件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○都心も近く、自然も多い</li> <li>○田舎でゆっくり過ごせそう</li> <li>○自然が多そう</li> </ul>
地元だから (6件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実家が近くだったので</li> <li>○実小さい頃から住み慣れた場所だから</li> </ul>
住宅事情 (4件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○街の利便性に比べて地価が安いから</li> <li>○駐車場代や家賃が比較的安いから</li> <li>○福岡市、大野城市と比べて家賃が安いから</li> </ul>
子育てがしやすい (2件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもの教育環境が整っているから</li> <li>○話を聞くと子供を育てやすそうだから</li> </ul>
仕事の関係 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職場の近くなので</li> </ul>
治安がよいから (2件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○治安がいいから</li> </ul>

## 2) 春日市を引っ越し先として選ばなかった理由

※Q1で「福岡市南区」「大野城市」「筑紫野市」を選択した人を対象

**Q8：春日市を今後の引っ越し先として最もふさわしいと考えなかったのは何故ですか。（自由記述）**

- 春日市を選ばなかった理由は、「交通の便が悪い、道路が渋滞する」「春日市をよく知らない」「家賃・地価の高さ、住宅の少なさ」の意見が多くなっています。
- 「他と比べて魅力がない」との意見も多く、「春日市をよく知らない」の意見を含め、春日市に関する情報発信による理解促進が必要となっています。

分類	意見
交通の便が悪い、道路が渋滞する（53件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○車を持っていない人には暮らしにくそうだから</li> <li>○いつも渋滞しているようなイメージがあるため、移動が面倒かなと感じた</li> <li>○バスや電車の乗り継ぎが不便</li> <li>○大野城市と筑紫野市よりJRと私鉄のアクセスがよくない</li> <li>○子供の今後の進学を考えた際に子供が公共機関で移動しやすいところに住みたいと思っていたから</li> </ul>
春日市をよく知らない（37件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○春日市の事をよく知らないから</li> <li>○イメージがなく、特にこれといったものが思い浮かばないため</li> <li>○どんな地域かまったく知らないから</li> <li>○市が違うので行政サービスがわからない</li> </ul>
地価や家賃が高い、住宅が少ない（32件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地主が多く地価が高い</li> <li>○戸建てを買うにしても賃貸するにしても高いので</li> <li>○一軒家が多く、中古リフォーム物件ばかりで新築が少ない</li> <li>○マンション購入するのに、高すぎたので</li> <li>○マンションの高さ制限が春日市は他市に比べて厳しいので、引っ越し先から外した。</li> </ul>
他の地区（福岡市等）に住みたい、住みやすいから（30件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○福岡市内の方がより良いため</li> <li>○春日市より住みたい所があるから</li> <li>○できれば市内に住みたいから</li> </ul>
職場から遠い（23件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職場まで遠すぎるから</li> <li>○通勤に少し不便だから</li> <li>○まずは夫の職場が近いことが引っ越し先の条件なので、そこから外れるから</li> </ul>
他と比べ魅力がない（22件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○春日市にあまり魅力を感じなかったから。</li> <li>○開発が終わって成長が見込めないから</li> <li>○他の市に比べると、日常の買い物の利便性が劣ると思ったから</li> <li>○住みやすい所ではあるが店が物足りない気がするから</li> </ul>
都心（福岡市）から遠い（22件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○福岡市から遠く、あまり馴染みがない</li> <li>○都市圏から少し距離があるから</li> <li>○天神、博多から少し遠い</li> </ul>
公共料金が高い・行政サービスが不便（17件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水道代が高い、税金が高い</li> <li>○市民税が高いと聞いたから</li> <li>○福岡市の方が行政サービスが充実していると感じるから</li> <li>○公民館を利用する際の利便性が福岡市の方が良いから</li> </ul>

<b>実家の地区だから、実家から遠いから（13件）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実家から遠いから</li> <li>○南区で生まれ育ったため</li> <li>○土地勘がないし、知り合いもいないため</li> </ul>
<b>イメージがよくない（12件）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○あまり良い話を聞いたことがない</li> <li>○春日原駅のまわりなど、ゴミゴミしているイメージがあるから</li> <li>○不便そうなイメージがあるから</li> <li>○場所にもよるがごちゃごちゃしているイメージ</li> </ul>
<b>子育てが不便（10件）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○福岡市のように子ども医療など、子育て世代に対する経済的支援が充実していたらよい</li> <li>○小中学校区の口コミが良くない</li> <li>○待機児童が多そうだから</li> <li>○小学校、中学校が二学期制度なのでまだ少し抵抗がある</li> </ul>
<b>治安が悪い（7件）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大野城より治安が悪い</li> <li>○治安が悪そうな印象だから</li> </ul>
<b>自衛隊がある（3件）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自衛隊の訓練がうるさいと思うから</li> <li>○自衛隊があるので</li> </ul>

### 3) 春日市が移住・定住先に選ばれるための取組み

※Q1で「福岡市南区」「大野城市」「筑紫野市」を選択した人を対象

**Q9：（福岡市南区、大野城市、筑紫野市を選んだ人が）もし春日市に移住するならば、どんな取組みがあれば、もっと良いと思いますか。（自由記述）**

- （福岡市南区、大野城市、筑紫野市を選んだ人が）春日市が移住・定住先に選ばれるために必要な取組は、「子育て支援・子育て環境の充実」「道路交通の改善」「住宅補助・移住支援」の意見が多くなっています。
- 税負担の軽減等の「行政サービスの充実・経済的支援」も多く、子育て支援策と含め、福岡市南区と同様な充実を求める傾向が高いものと思われます。
- Q8で意見の多かった「春日市のことがわからない」に対して「市の情報発信・PR、相談支援」の意見も多くなっています。

分類	意見
子育て支援・子育て環境の充実（70件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子供の医療費無償の年齢を上げるなど、子育てしやすい環境になると嬉しい</li> <li>○給食費や高校の授業料の助成などの経済的支援</li> <li>○学区の緩和、学童保育の条件緩和</li> <li>○子供と遊べる場所の充実、一時保育の充実</li> <li>○不妊治療に力を入れてくれているが、夫が単身赴任の場合、助成金の対象にならない</li> <li>○保育園に入りやすくなるような取り組み</li> </ul>
道路交通の改善（64件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○渋滞の緩和、電車・バスの利便性の向上</li> <li>○コミュニティバスがもっと便利になって欲しい</li> <li>○博多駅まで乗り継ぎなしで行けるバスがあればいい</li> <li>○子どもが安心して通学できる道路の整備</li> <li>○レンタル自転車の整備が進むと住みやすいかも</li> </ul>
住宅補助・移住支援（52件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○引っ越しの際の支援〔資金面や引っ越しの面倒など〕の充実</li> <li>○家賃や住宅購入に関する補助</li> <li>○魅力的な物件の紹介</li> <li>○空き家物件にある程度、賃貸で住むと買い取れるようなカーリースのような仕組み</li> </ul>
行政サービスの充実、経済的支援（26件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○助成金、補助金の充実</li> <li>○水道料金の値下げ</li> <li>○低所得者支援の拡充</li> <li>○行政のIT化、ネットで手続きなどが簡潔する仕組みなど</li> <li>○住所変更等の手続きの簡略化を進めてほしい</li> </ul>
市の情報発信・PR／相談支援（18件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○どういう場所か、治安などがよいのか知ることができる取組み</li> <li>○春日市の魅力を多く発信する</li> <li>○どういうタイプの人暮らしやすいのか、分かりやすくアピールする</li> <li>○移住のメリットを一覧など分かりやすく見たい</li> </ul>
お店を増やす（17件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○魅力的な飲食店や施設等を増やしてほしい</li> <li>○ショッピングモールや娯楽施設の充実</li> </ul>
安全（治安・医療等）（7件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○治安が良くなればいいと思う</li> <li>○医療が安くなる</li> </ul>

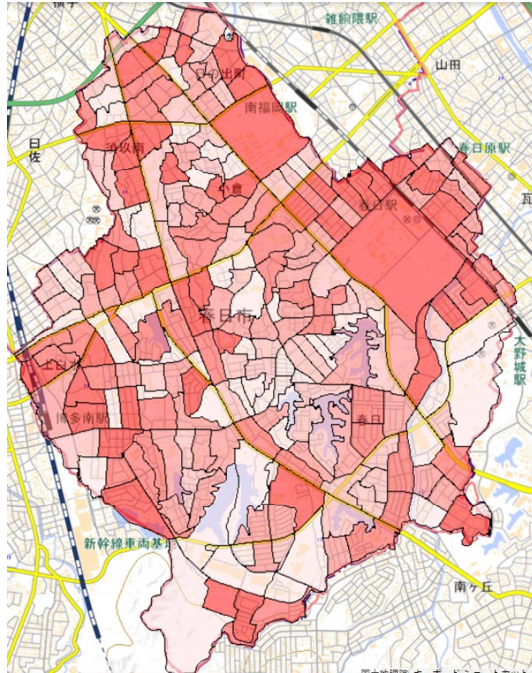


## 5. 調査結果報告④ 市内 35 地区の特性分析

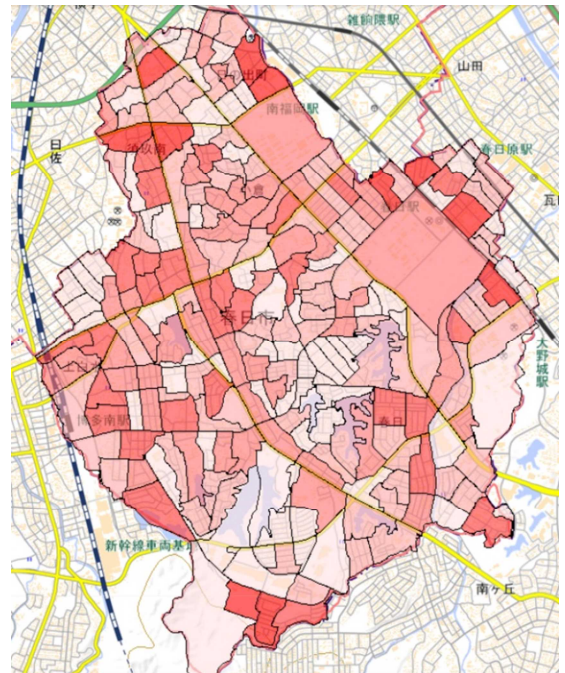
### (1) 人口動向分析

#### ① 人口メッシュ (総人口 / 「0～4 歳」「25～29 歳」「30～34 歳」人口)

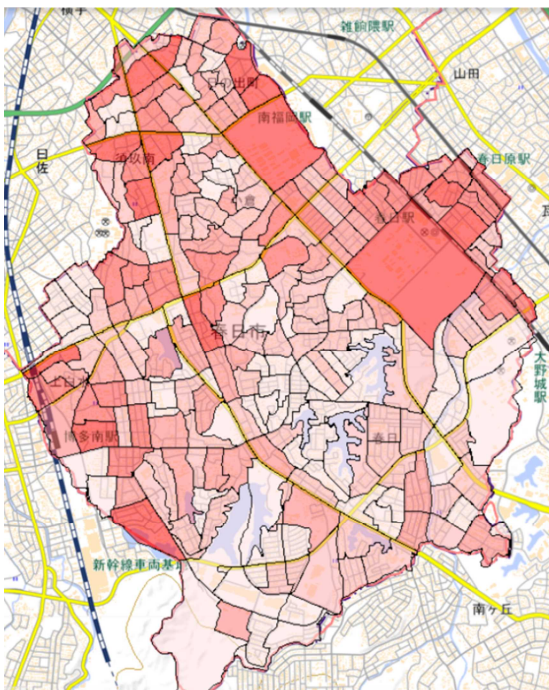
##### ● 総人口



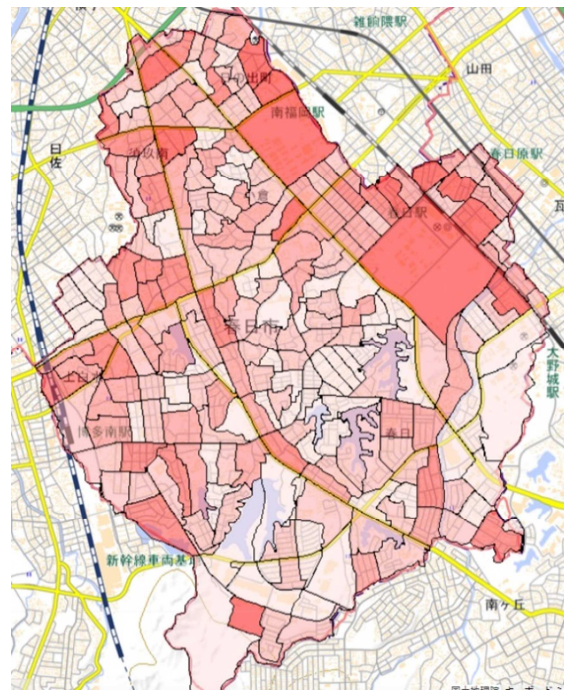
##### ■ 0-4 歳人口



##### ■ 25-29 歳人口



##### ■ 30-34 歳人口



## ② ターゲット人口（「0～4歳」「25～29歳」「30～34歳」）の35地区人口増減率

○直近5年の人口増減率をみると、地区全体の人口では「大和町」「松ヶ丘」の人口が増加。ターゲット人口（0-4歳、25-29歳、30-34歳）の人口でみると増減率に地域の格差がみられる。

○子ども女性比は「大和町」「松ヶ丘」が高く、「泉」「春日原東」で低い。

【ターゲット人口（0-4歳、25-29歳、30-34歳）の地区別増減率（国勢調査）】

	全人口			ターゲット人口			子ども女性比 (直近5年の平均値)
	H30	R4	増減率	H30	R4	増減率	
全体	113,281	112,901	-0.3%	24,175	22,270	-7.9%	0.195
1 岡本	2,070	1,983	-4.2%	332	273	-17.8%	0.244
2 春日	4,597	4,514	-1.8%	682	587	-13.9%	0.193
3 春日公園	4,328	4,192	-3.1%	587	510	-13.1%	0.179
4 春日原	5,855	5,747	-1.8%	1,010	983	-2.7%	0.175
5 春日原南	2,328	2,249	-3.4%	295	262	-11.2%	0.126
6 上白水	6,317	6,258	-0.9%	905	872	-3.6%	0.188
7 小倉	3,905	4,050	3.7%	558	616	10.4%	0.228
8 小倉東	1,372	1,354	-1.3%	217	176	-18.9%	0.221
9 大谷	3,996	3,811	-4.6%	560	444	-20.7%	0.243
10 桜ヶ丘	3,241	3,302	1.9%	445	470	5.6%	0.147
11 白水池	1,384	1,363	-1.5%	176	125	-29.0%	0.179
12 須玖南	5,307	5,331	0.5%	890	829	-6.9%	0.207
13 須玖北	4,394	4,330	-1.5%	800	698	-12.8%	0.203
14 惣利	2,981	2,949	-1.1%	432	369	-14.6%	0.208
15 宝町	2,814	2,838	0.9%	452	386	-14.6%	0.186
16 ちくし台	1,721	1,728	0.4%	169	167	-1.2%	0.181
17 千歳町	2,113	2,168	2.6%	335	333	-0.6%	0.218
18 天神山	3,560	3,580	0.6%	546	503	-7.9%	0.222
19 昇町	6,118	6,127	0.1%	902	818	-9.3%	0.203
20 光町	1,977	1,896	-4.1%	300	285	-5.0%	0.206
21 日の出町	2,869	2,956	3.0%	485	492	1.4%	0.203
22 松ヶ丘	4,236	4,472	5.6%	691	526	-23.9%	0.306
23 紅葉ヶ丘	4,732	4,739	0.1%	534	439	-17.8%	0.203
24 大和町	1,224	1,363	11.4%	343	410	19.5%	0.283
25 若葉台東	2,019	2,020	0.0%	245	255	4.1%	0.207
26 若葉台西	2,824	2,831	0.2%	281	296	5.3%	0.138
27 弥生	3,100	3,035	-2.1%	424	377	-11.1%	0.168
28 泉	1,274	1,222	-4.1%	95	66	-30.5%	0.117
29 平田台	2,701	2,583	-4.4%	369	295	-20.1%	0.186
30 下白水北	3,706	3,844	3.7%	557	567	1.8%	0.217
31 下白水南	4,244	4,123	-2.9%	673	542	-19.5%	0.209
32 塚原台	1,385	1,377	-0.6%	183	131	-28.4%	0.228
33 白水ヶ丘	3,354	3,331	-0.7%	475	474	-0.2%	0.168
34 サン・ビオ	2,431	2,426	-0.2%	291	286	-1.7%	0.189
35 大土居	1,913	1,939	1.4%	286	265	-7.3%	0.195



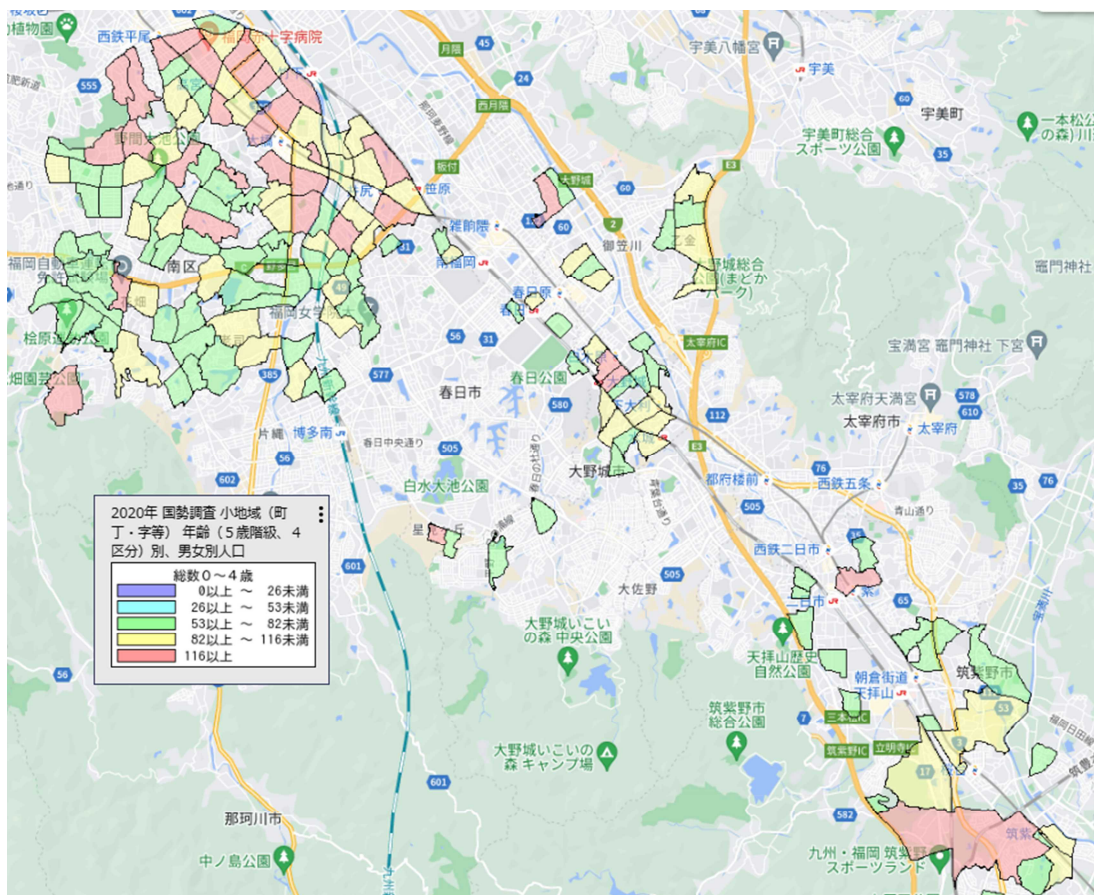
### ③ 周辺エリア（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較

（0～4歳／25～29歳／30～34歳人口）

- 主要自治体を含めた0-4歳、25-29歳、30-34歳のターゲット人口の分布をみると、「福岡市南区」は主要駅沿線の人口が多い傾向だが、主要幹線道路の周辺にも人口が多い。
- 「春日市」「大野城市」「筑紫野市」は主要駅の周辺の人口が多く、特に「大野城市」の「白木原駅周辺」、筑紫野市の「筑紫駅周辺」エリアでターゲット人口が多く、このエリアと比較し、「春日市」のターゲット人口は相対的に低い傾向にある。

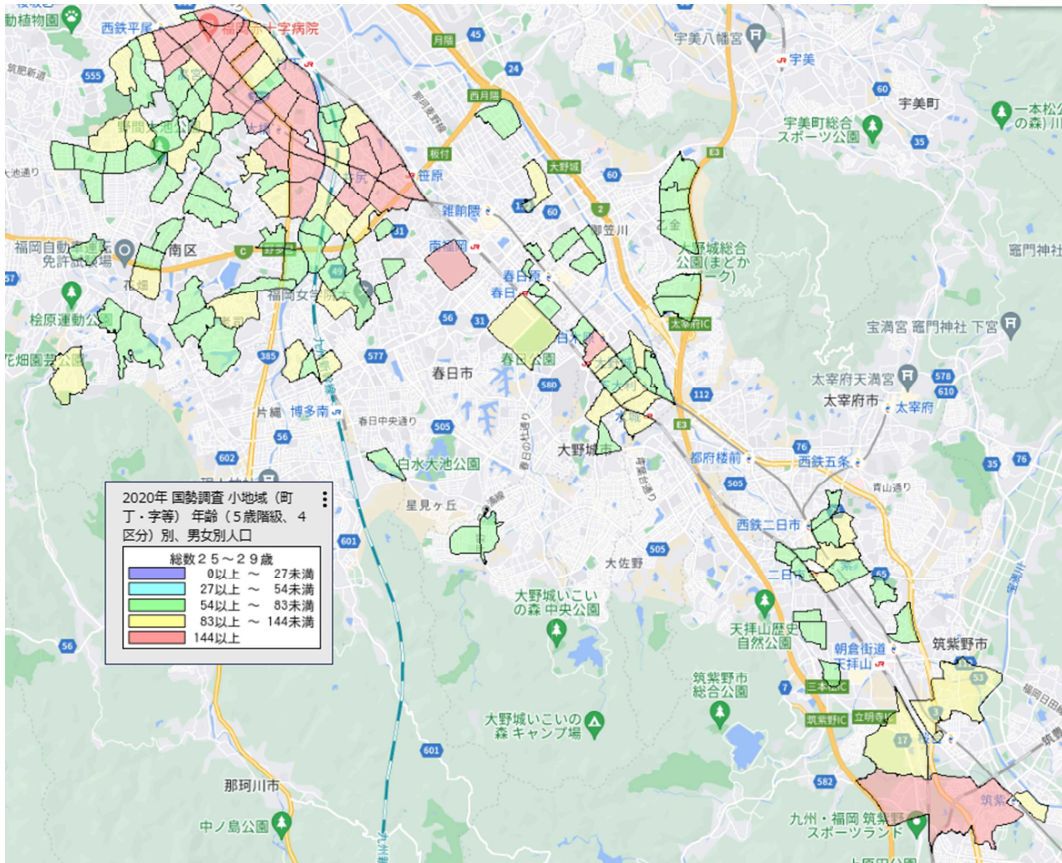
【主要自治体の各年齢階層の人口が多い地区（2020年国勢調査）】

#### ■0-4歳人口

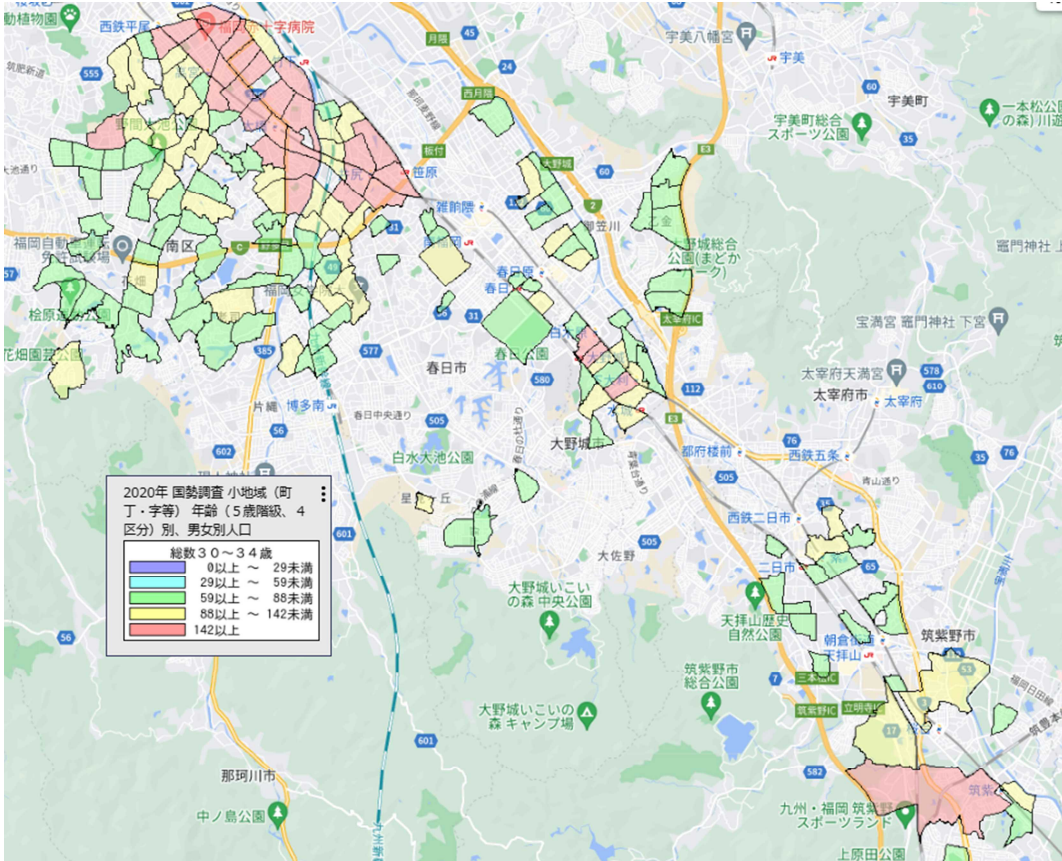




## ■25-29 歳人口



## ■30-34 歳人口



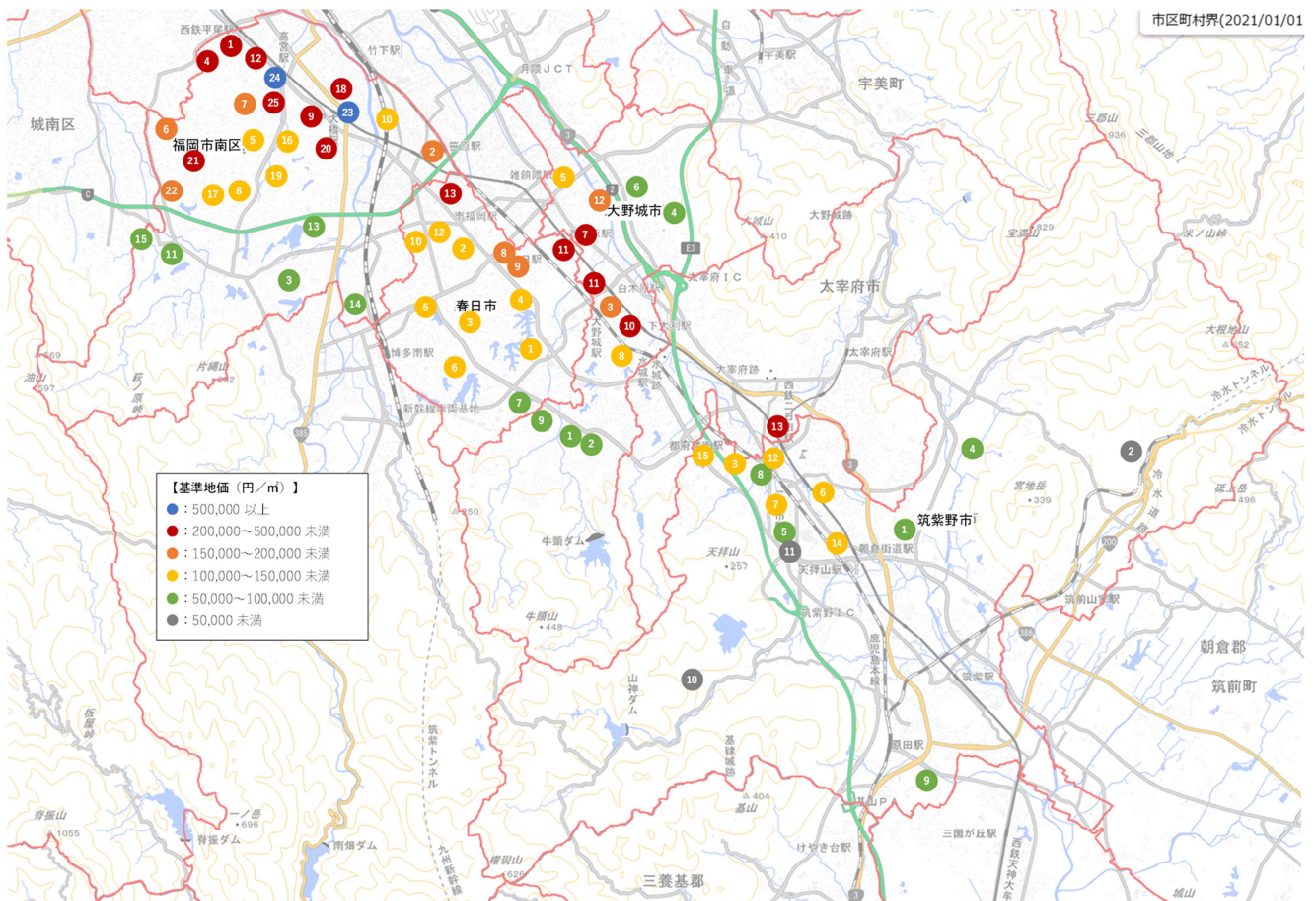


## (2) 地価分析

### ① 周辺エリア（福岡市南区・大野城市・筑紫野市）との比較（地価・基準地価格）

- 主要ターゲットの各自治体の基準地の地価を整理すると、JR・西鉄沿線の主要駅を中心に地価が高く、公共交通に遠距離の郊外型で地価が低くなっている。
- 近年3年間の地価の推移をみると、ほとんどの基準地で上昇している。
- 各自治体の地価相場を比較すると、JR・西鉄沿線の主要駅の沿線を除き、筑紫野市は価格帯が低い。郊外型の基準地では大野城市、福岡市南区では基準地価（円/㎡）が「50,000～100,000未満」の地点が点在するが、春日市では「100,000～150,000未満」が多く、郊外の地価は春日市が高いことがわかる。

【主要自治体の地価調査／基礎地価格（2022年地価調査）】



主要自治体の地価調査／基礎地価格の推移（地価一覧）

	福岡市南区	R4	R3	R2		春日市	R4	R3	R2
1	福岡市南区市崎2丁目	242,000	235,000	228,000	1	春日市春日9丁目	130,000	124,000	119,000
2	福岡市南区井尻3丁目	185,000	172,000	160,000	2	春日市小倉6丁目	107,000	101,000	97,100
3	福岡市南区老司5丁目	78,500	72,500	68,500	3	春日市紅葉ヶ丘西6丁目	126,000	120,000	115,000
4	福岡市南区平和2丁目	305,000	281,000	266,000	4	春日市若葉台東4丁目	136,000	129,000	123,000
5	福岡市南区柳河内2丁目	130,000	123,000	117,000	5	春日市下白水南1丁目	111,000	105,000	100,000
6	福岡市南区長住4丁目	158,000	153,000	151,000	6	春日市白水池2丁目	101,000	96,000	92,500
7	福岡市南区大池1丁目	169,000	160,000	152,000	7	春日市塚原台2丁目	81,200	76,200	72,500
8	福岡市南区中尾3丁目	115,000	108,000	102,000	8	春日市宝町3丁目	195,000	179,000	165,000
9	福岡市南区筑紫丘1丁目	203,000	192,000	186,000	9	春日市光町2丁目	194,000	178,000	164,000
10	福岡市南区高木3丁目	143,000	135,000	128,000	10	春日市須玖南5丁目	114,000	109,000	105,000
11	福岡市南区松原4丁目	76,300	70,500	66,500	11	春日市春日原東町3丁目	298,000	275,000	256,000
12	福岡市南区高宮2丁目	397,000	361,000	340,000	12	春日市須玖南1丁目	140,000	133,000	129,000
13	福岡市南区野多目4丁目	91,500	84,500	80,500	13	春日市桜ヶ丘4丁目	226,000	210,000	196,000
14	福岡市南区弥永2丁目	92,000	87,500	84,800					
15	福岡市南区松原7丁目	86,300	82,000	79,800					
16	福岡市南区若久2丁目	134,000	124,000	116,000					
17	福岡市南区皿山3丁目	137,000	129,000	122,000					
18	福岡市南区塩原3丁目	307,000	275,000	255,000					
19	福岡市南区若久6丁目	116,000	109,000	103,000					
20	福岡市南区大橋4丁目	460,000	430,000	405,000					
21	福岡市南区長住2丁目	239,000	227,000	218,000					
22	福岡市南区西長住3丁目	160,000	147,000	141,000					
23	福岡市南区大橋1丁目	665,000	618,000	583,000					
24	福岡市南区高宮5丁目	820,000	767,000	730,000					
25	福岡市南区野間3丁目	404,000	383,000	368,000					

	大野城市	R4	R3	R2		筑紫野市	R4	R3	R2
1	大野城市南ヶ丘6丁目	76,500	72,300	70,000	1	筑紫野市大字牛島	71,000	64,000	59,200
2	大野城市つつじヶ丘4丁目	71,000	66,500	64,000	2	筑紫野市大字山家	24,200	23,300	22,900
3	大野城市中央1丁目	191,000	176,000	163,000	3	筑紫野市塔原東4丁目	105,000	95,000	88,000
4	大野城市大城2丁目	71,000	64,500	61,000	4	筑紫野市大字阿志岐	51,000	49,000	48,000
5	大野城市山田1丁目	143,000	135,000	128,000	5	筑紫野市武蔵4丁目	71,500	64,000	58,800
6	大野城市大池1丁目	89,000	82,000	79,200	6	筑紫野市紫6丁目	105,000	95,000	86,700
7	大野城市錦町4丁目	280,000	256,000	235,000	7	筑紫野市湯町2丁目	115,000	104,000	95,000
8	大野城市下大利5丁目	120,000	117,000	115,000	8	筑紫野市針鷹北	90,000	80,000	72,500
9	大野城市若草2丁目	75,000	70,200	67,800	9	筑紫野市美しが丘南2丁目	96,000	91,000	85,000
10	大野城市下大利1丁目	292,000	263,000	241,000	10	筑紫野市大字山口	17,700	17,800	17,900
11	大野城市白木原1丁目	298,000	270,000	248,000	11	筑紫野市上古賀1丁目	44,600	40,400	38,600
12	大野城市御笠川2丁目	161,000	147,000	140,000	12	筑紫野市針鷹中央2丁目	136,000	127,000	120,000
					13	筑紫野市二日市中央6丁目	215,000	190,000	170,000
					14	筑紫野市石崎1丁目	134,000	121,000	111,000
					15	筑紫野市杉塚3丁目	114,000	109,000	104,000

### (3) 地区特性分析

#### 【類型別】 市内 35 地区の特性分析

市内 35 地区の「エリア特性」「ターゲット人口増減率」から 4 つパターンに類型することで、35 地区の特性を分析した。

		ターゲット人口（0-4 歳、25-29 歳、30-34 歳）の人口増減率（H30-R4 比）	
		人口増加（微減）エリア	人口減少エリア
エリア特性	駅（春日駅・春日原駅・博多南・南福岡）沿線エリア	【パターン 1】 駅周辺の立地条件をメリットとしたターゲット人口の安定したエリア	【パターン 2】 駅周辺に立地しながらターゲット人口が減少するエリア
	それ以外（駅からの遠距離）エリア	【パターン 3】 郊外であるがターゲット人口が増加しているエリア	【パターン 4】 郊外型でターゲット人口の減少が進むエリア

#### 【パターン 1】 駅周辺の立地条件をメリットとしたターゲット人口の安定したエリア

対象地区	□4 春日原 □10 桜ヶ丘 □17 千歳町 □21 日の出町 □24 大和町 □30 下白水北 □33 白水ヶ丘 □34 サン・ビオ														
要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 駅周辺の立地環境の良さがファミリー層にニーズの高い交通利便性につながっている。</li> <li>● 地価相場は高いエリアであるがターゲット人口は堅調</li> </ul> 《令和 4 年基礎地価格一覧表（円/㎡）》 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>春日市春日原東町 3 丁目</td> <td>298,000</td> <td>275,000</td> <td>256,000</td> </tr> <tr> <td>春日市桜ヶ丘 4 丁目</td> <td>226,000</td> <td>210,000</td> <td>196,000</td> </tr> </tbody> </table>				R4	R3	R2	春日市春日原東町 3 丁目	298,000	275,000	256,000	春日市桜ヶ丘 4 丁目	226,000	210,000	196,000
	R4	R3	R2												
春日市春日原東町 3 丁目	298,000	275,000	256,000												
春日市桜ヶ丘 4 丁目	226,000	210,000	196,000												

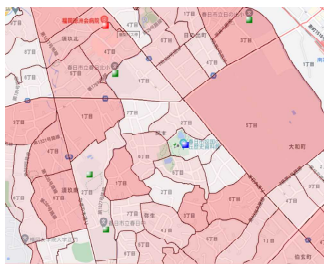
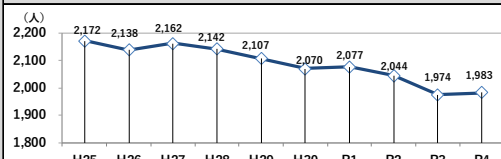
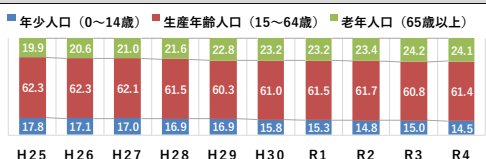
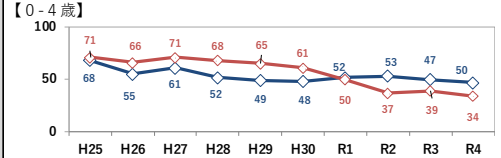
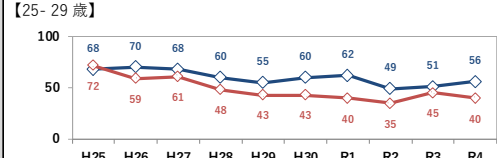
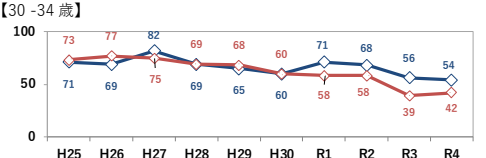
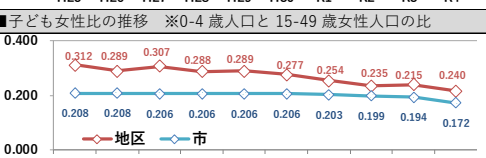
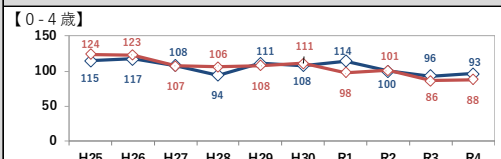
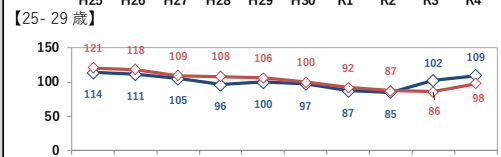
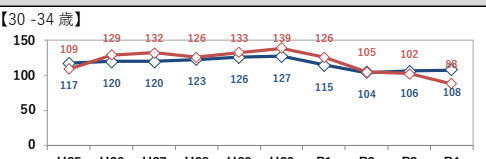
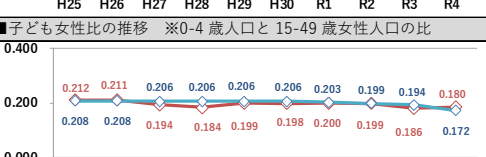
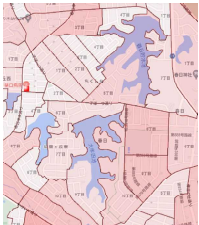
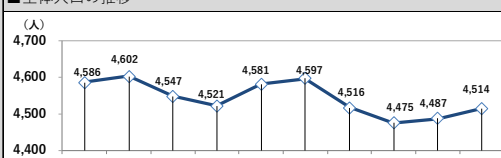

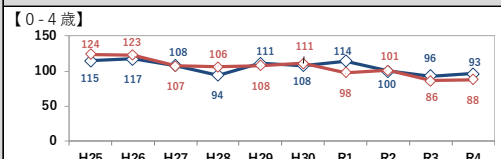
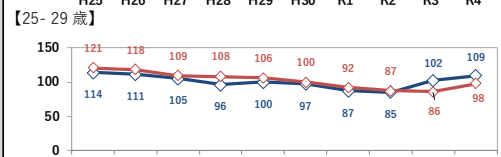
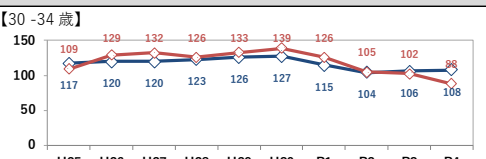
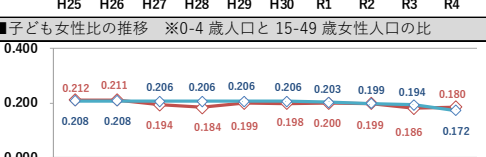
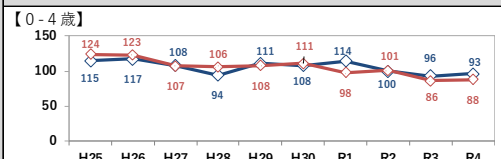
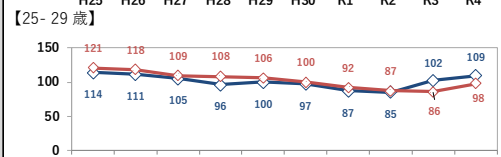
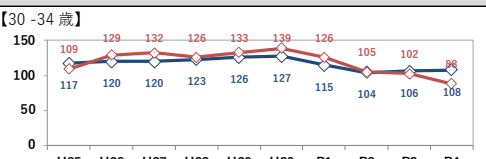
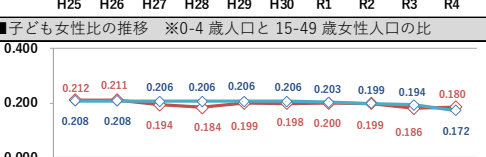
#### 【パターン 2】 駅周辺に立地しながらターゲット人口が減少するエリア

対象地区	□5 春日原南 □6 上白水 □15 宝町 □28 泉 □31 下白水南														
要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地価相場は高いエリアであるがターゲット人口は堅調</li> </ul> 《令和 4 年基礎地価格一覧表（円/㎡）》 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>春日市下白水南 1 丁目</td> <td>111,000</td> <td>105,000</td> <td>100,000</td> </tr> <tr> <td>春日市宝町 3 丁目</td> <td>195,000</td> <td>179,000</td> <td>165,000</td> </tr> </tbody> </table>				R4	R3	R2	春日市下白水南 1 丁目	111,000	105,000	100,000	春日市宝町 3 丁目	195,000	179,000	165,000
	R4	R3	R2												
春日市下白水南 1 丁目	111,000	105,000	100,000												
春日市宝町 3 丁目	195,000	179,000	165,000												

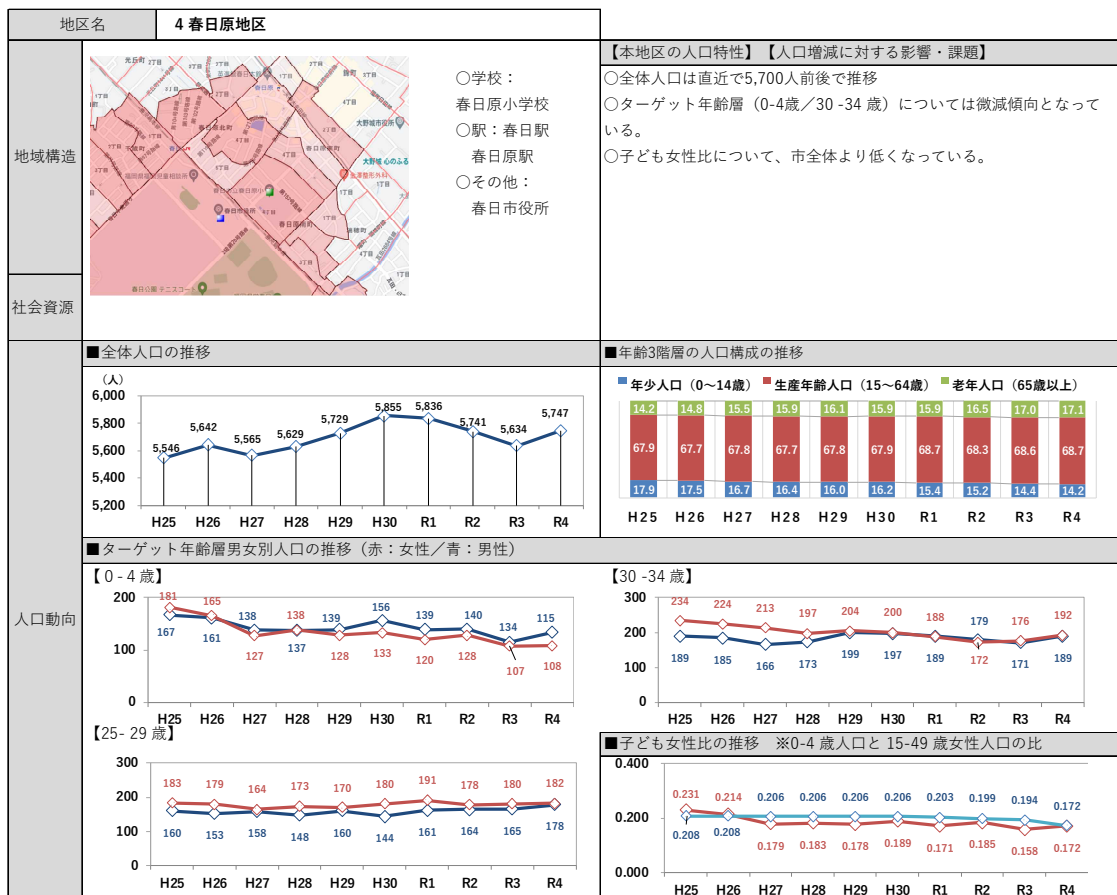
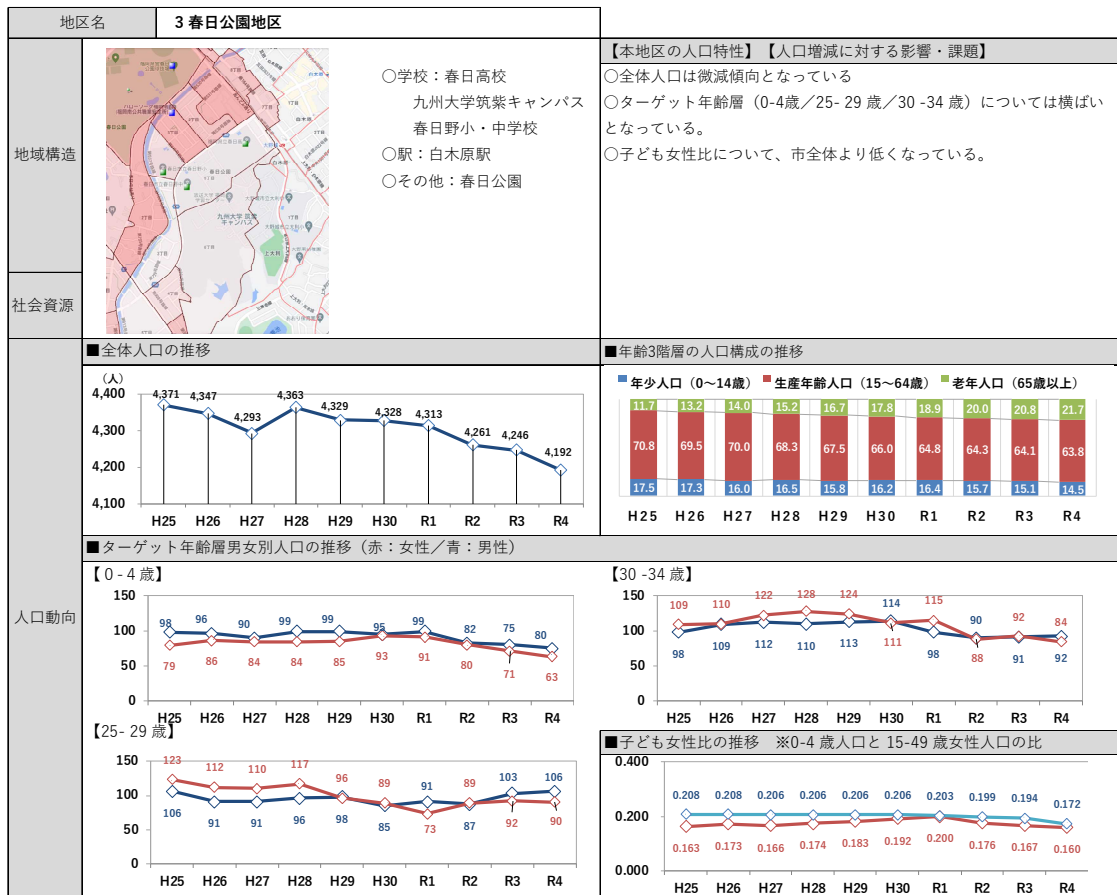
【パターン 3】 郊外であるがターゲット人口が増加しているエリア															
対象地区	□7 小倉 □16 ちくし台 □25 若葉台東 □26 若葉台西														
要因	<p>●宅地開発が進むなどの要因が新たなターゲット人口の流入を拡大</p> <p>《令和 4 年基礎地価格一覧表（円／㎡）》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>春日市小倉 6 丁目</td> <td>107,000</td> <td>101,000</td> <td>97,100</td> </tr> <tr> <td>春日市若葉台東 4 丁目</td> <td>136,000</td> <td>129,000</td> <td>123,000</td> </tr> </tbody> </table>				R4	R3	R2	春日市小倉 6 丁目	107,000	101,000	97,100	春日市若葉台東 4 丁目	136,000	129,000	123,000
	R4	R3	R2												
春日市小倉 6 丁目	107,000	101,000	97,100												
春日市若葉台東 4 丁目	136,000	129,000	123,000												

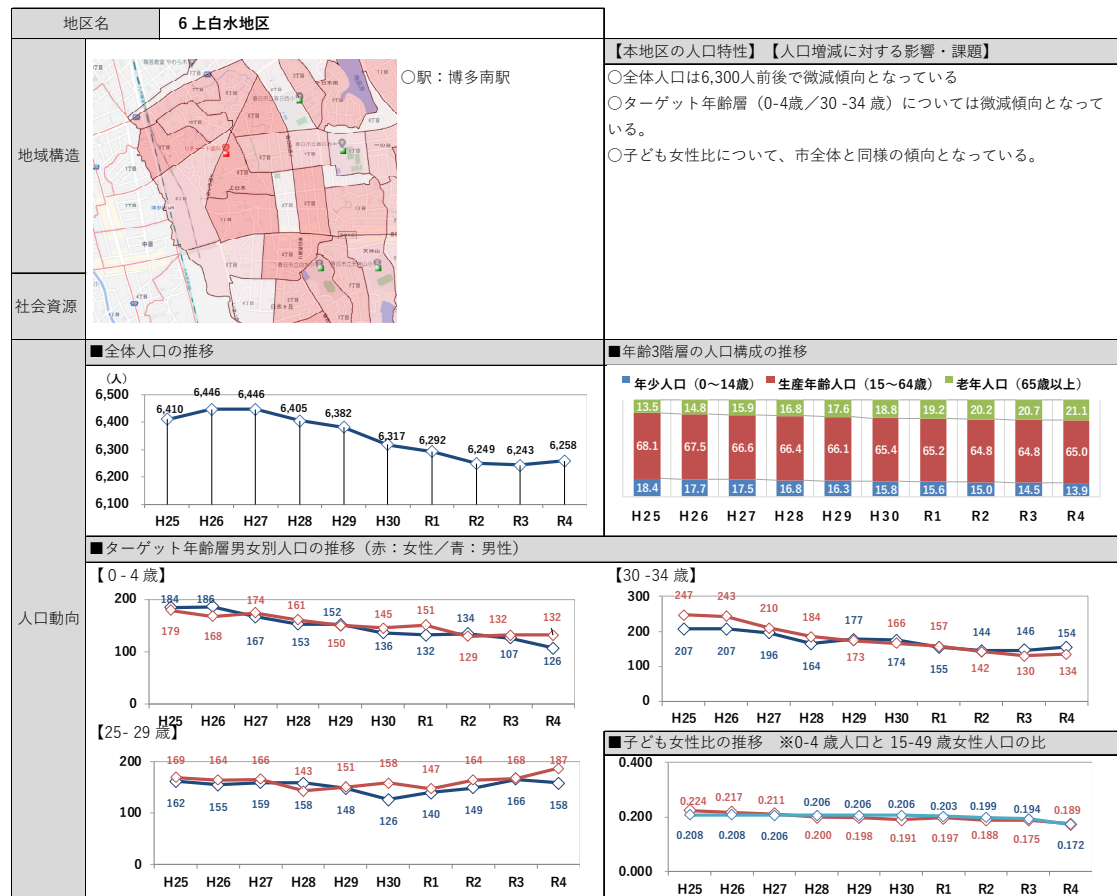
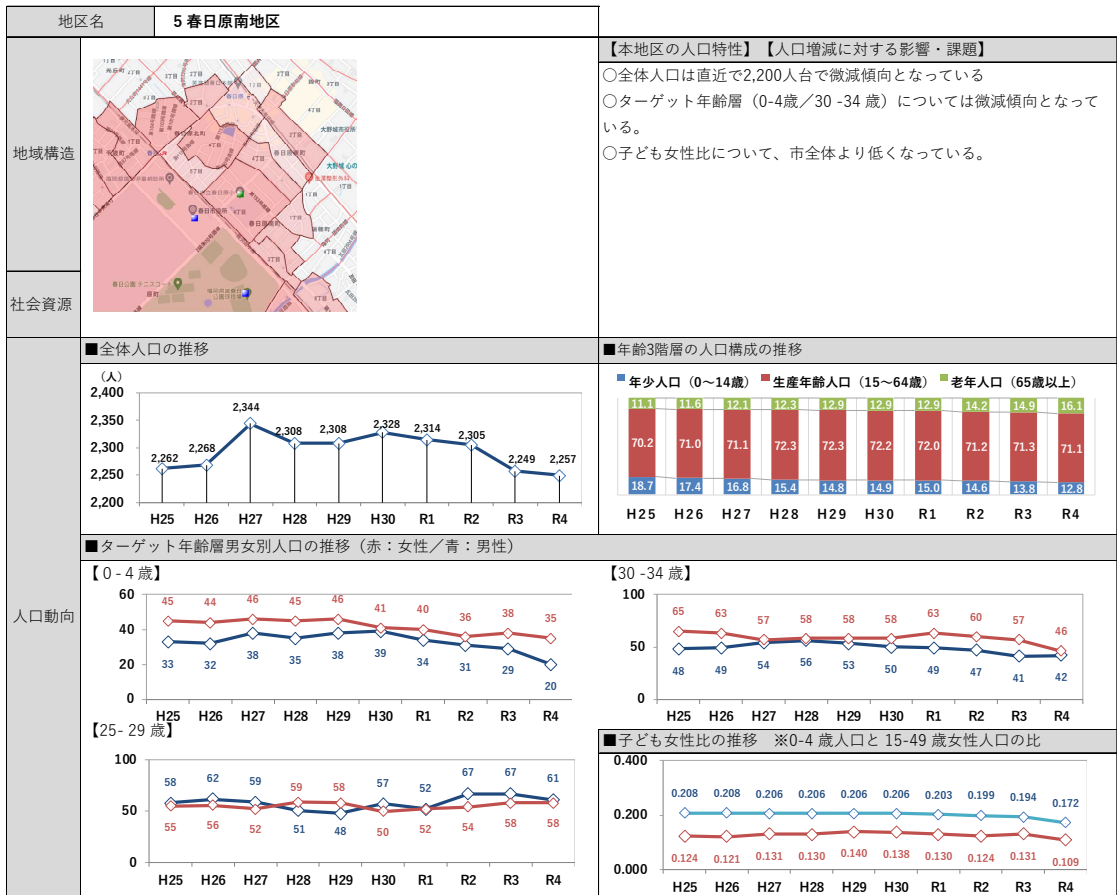
【パターン 4】 郊外型でターゲット人口の減少が進むエリア																																			
対象地区	□1 岡本 □2 春日 □3 春日公園 □8 小倉東 □9 大谷 □11 白水池 □12 須玖南 □13 須玖北 □14 惣利 □15 宝町 □18 天神山 □19 昇町 □20 光町 □22 松ヶ丘 □23 紅葉ヶ丘 □27 弥生 □29 平田台 □32 塚原台 □35 大土居																																		
要因	<p>●公共交通の利便性のニーズに合致しない。</p> <p>●周辺自治体と比べ郊外型の住宅地価としては高い</p> <p>●新たな住宅開発などの新陳代謝が進まない（できない）</p> <p>《令和 4 年基礎地価格一覧表（円／㎡）》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>春日市春日 9 丁目</td> <td>130,000</td> <td>124,000</td> <td>119,000</td> </tr> <tr> <td>春日市紅葉ヶ丘西 6 丁目</td> <td>126,000</td> <td>120,000</td> <td>115,000</td> </tr> <tr> <td>春日市白水池 2 丁目</td> <td>101,000</td> <td>96,000</td> <td>92,500</td> </tr> <tr> <td>春日市塚原台 2 丁目</td> <td>81,200</td> <td>76,200</td> <td>72,500</td> </tr> <tr> <td>春日市光町 2 丁目</td> <td>194,000</td> <td>178,000</td> <td>164,000</td> </tr> <tr> <td>春日市須玖南 5 丁目</td> <td>114,000</td> <td>109,000</td> <td>105,000</td> </tr> <tr> <td>春日市須玖南 1 丁目</td> <td>140,000</td> <td>133,000</td> <td>129,000</td> </tr> </tbody> </table>				R4	R3	R2	春日市春日 9 丁目	130,000	124,000	119,000	春日市紅葉ヶ丘西 6 丁目	126,000	120,000	115,000	春日市白水池 2 丁目	101,000	96,000	92,500	春日市塚原台 2 丁目	81,200	76,200	72,500	春日市光町 2 丁目	194,000	178,000	164,000	春日市須玖南 5 丁目	114,000	109,000	105,000	春日市須玖南 1 丁目	140,000	133,000	129,000
	R4	R3	R2																																
春日市春日 9 丁目	130,000	124,000	119,000																																
春日市紅葉ヶ丘西 6 丁目	126,000	120,000	115,000																																
春日市白水池 2 丁目	101,000	96,000	92,500																																
春日市塚原台 2 丁目	81,200	76,200	72,500																																
春日市光町 2 丁目	194,000	178,000	164,000																																
春日市須玖南 5 丁目	114,000	109,000	105,000																																
春日市須玖南 1 丁目	140,000	133,000	129,000																																

# 【市内 35 地区別人口動向分析表一覧】

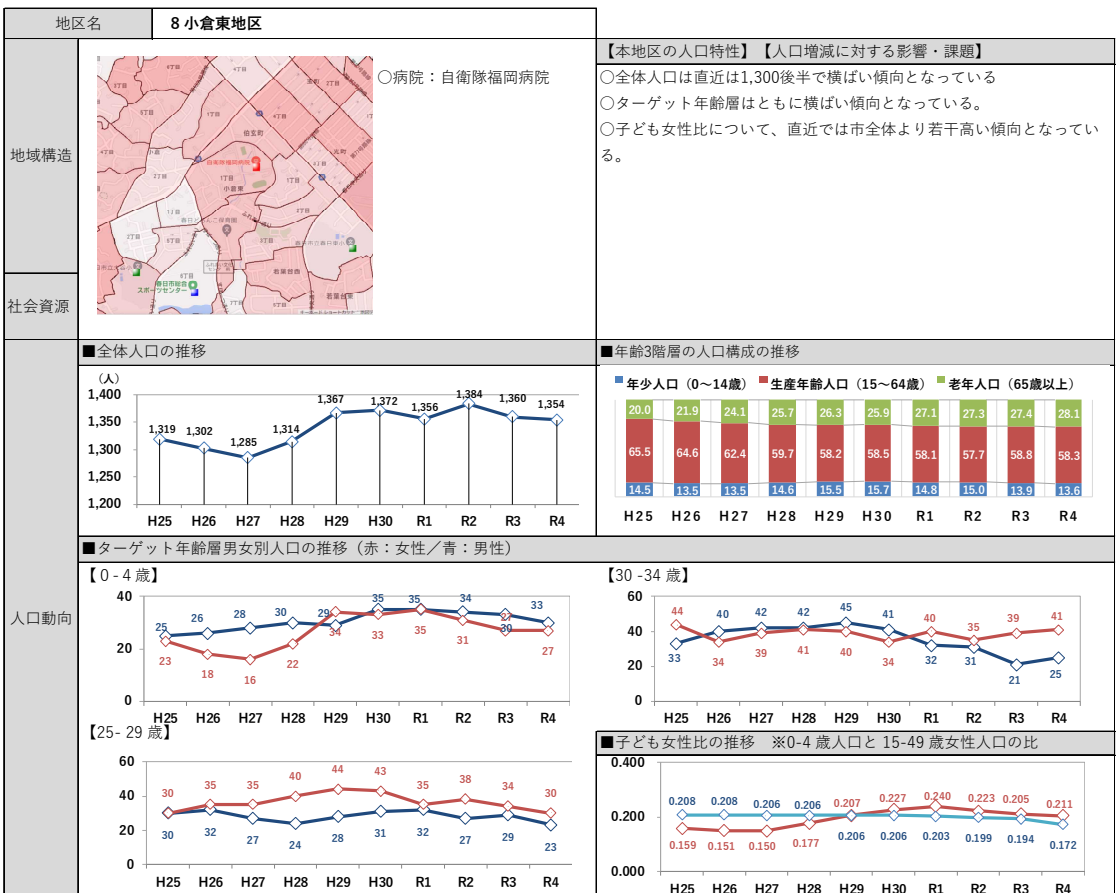
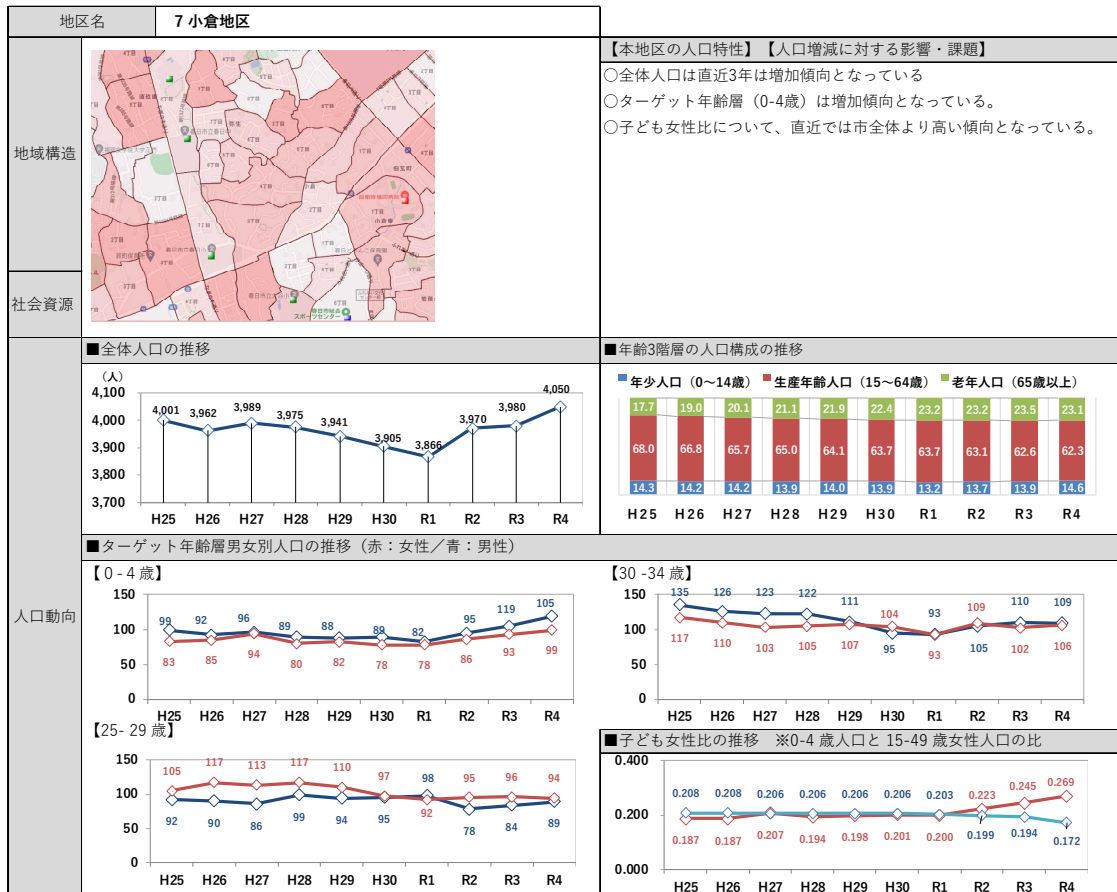
地区名	1 岡本地区																																																																				
地域構造 社会資源	 <p>○学校： 春日北小学校</p> <p>○公共施設： 叙国の丘歴史資料館</p>	<p>【本地区の人口特性】【人口増減に対する影響・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全体人口の減少が続いている</li> <li>○ターゲット年齢層（0-4歳30-34歳）については男女とも微減している</li> <li>○子ども女性比について、市全体と比較して高くなっている。</li> </ul>																																																																			
人口動向	<p>■全体人口の推移</p>  <table border="1"> <tr><th>年</th><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td></tr> <tr><th>人口(人)</th><td>2,172</td><td>2,138</td><td>2,162</td><td>2,142</td><td>2,107</td><td>2,070</td><td>2,077</td><td>2,044</td><td>1,974</td><td>1,983</td></tr> </table>		年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	人口(人)	2,172	2,138	2,162	2,142	2,107	2,070	2,077	2,044	1,974	1,983	<p>■年齢3階層の人口構成の推移</p>  <table border="1"> <tr><th>年</th><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td></tr> <tr><th>年少人口(0~14歳)</th><td>17.8</td><td>17.1</td><td>17.0</td><td>16.9</td><td>16.9</td><td>15.8</td><td>15.3</td><td>14.8</td><td>15.0</td><td>14.5</td></tr> <tr><th>生産年齢人口(15~64歳)</th><td>62.3</td><td>62.3</td><td>62.1</td><td>61.5</td><td>60.3</td><td>61.0</td><td>61.5</td><td>61.7</td><td>60.8</td><td>61.4</td></tr> <tr><th>老年人口(65歳以上)</th><td>19.9</td><td>20.6</td><td>21.0</td><td>21.6</td><td>22.8</td><td>23.2</td><td>23.2</td><td>23.4</td><td>24.2</td><td>24.1</td></tr> </table>	年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	年少人口(0~14歳)	17.8	17.1	17.0	16.9	16.9	15.8	15.3	14.8	15.0	14.5	生産年齢人口(15~64歳)	62.3	62.3	62.1	61.5	60.3	61.0	61.5	61.7	60.8	61.4	老年人口(65歳以上)	19.9	20.6	21.0	21.6	22.8	23.2	23.2	23.4	24.2	24.1
	年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4																																																										
	人口(人)	2,172	2,138	2,162	2,142	2,107	2,070	2,077	2,044	1,974	1,983																																																										
	年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4																																																										
年少人口(0~14歳)	17.8	17.1	17.0	16.9	16.9	15.8	15.3	14.8	15.0	14.5																																																											
生産年齢人口(15~64歳)	62.3	62.3	62.1	61.5	60.3	61.0	61.5	61.7	60.8	61.4																																																											
老年人口(65歳以上)	19.9	20.6	21.0	21.6	22.8	23.2	23.2	23.4	24.2	24.1																																																											
<p>■ターゲット年齢層男女別人口の推移（赤：女性／青：男性）</p> <p>【0-4歳】</p>  <p>【25-29歳】</p> 		<p>【30-34歳】</p>  <p>■子ども女性比の推移 ※0-4歳人口と15-49歳女性人口の比</p> 																																																																			
<p>■ターゲット年齢層男女別人口の推移（赤：女性／青：男性）</p> <p>【0-4歳】</p>  <p>【25-29歳】</p> 		<p>【30-34歳】</p>  <p>■子ども女性比の推移 ※0-4歳人口と15-49歳女性人口の比</p> 																																																																			
地区名	2 春日地区																																																																				
地域構造		<p>【本地区の人口特性】【人口増減に対する影響・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全体人口は4,500人前後で横ばいとなっている</li> <li>○ターゲット年齢層（0-4歳／25-29歳／30-34歳）については横ばいとなっている。</li> <li>○子ども女性比について、市全体と同様の傾向となっている。</li> </ul>																																																																			
社会資源	<p>○病院：樋口病院</p> <p>○その他：大牟田池、春日野水池、アクロスモール春日</p>																																																																				
人口動向	<p>■全体人口の推移</p>  <table border="1"> <tr><th>年</th><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td></tr> <tr><th>人口(人)</th><td>4,586</td><td>4,602</td><td>4,547</td><td>4,521</td><td>4,581</td><td>4,597</td><td>4,516</td><td>4,475</td><td>4,487</td><td>4,514</td></tr> </table>		年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	人口(人)	4,586	4,602	4,547	4,521	4,581	4,597	4,516	4,475	4,487	4,514	<p>■年齢3階層の人口構成の推移</p>  <table border="1"> <tr><th>年</th><td>H25</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>R1</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td></tr> <tr><th>年少人口(0~14歳)</th><td>20.8</td><td>20.3</td><td>19.5</td><td>18.8</td><td>18.4</td><td>18.3</td><td>17.8</td><td>17.8</td><td>17.3</td><td>16.9</td></tr> <tr><th>生産年齢人口(15~64歳)</th><td>65.9</td><td>65.9</td><td>65.9</td><td>65.7</td><td>65.7</td><td>65.0</td><td>64.6</td><td>63.7</td><td>63.7</td><td>63.7</td></tr> <tr><th>老年人口(65歳以上)</th><td>13.3</td><td>13.8</td><td>14.7</td><td>15.5</td><td>15.8</td><td>16.7</td><td>17.6</td><td>18.4</td><td>19.0</td><td>19.4</td></tr> </table>	年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	年少人口(0~14歳)	20.8	20.3	19.5	18.8	18.4	18.3	17.8	17.8	17.3	16.9	生産年齢人口(15~64歳)	65.9	65.9	65.9	65.7	65.7	65.0	64.6	63.7	63.7	63.7	老年人口(65歳以上)	13.3	13.8	14.7	15.5	15.8	16.7	17.6	18.4	19.0	19.4
	年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4																																																										
	人口(人)	4,586	4,602	4,547	4,521	4,581	4,597	4,516	4,475	4,487	4,514																																																										
	年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4																																																										
年少人口(0~14歳)	20.8	20.3	19.5	18.8	18.4	18.3	17.8	17.8	17.3	16.9																																																											
生産年齢人口(15~64歳)	65.9	65.9	65.9	65.7	65.7	65.0	64.6	63.7	63.7	63.7																																																											
老年人口(65歳以上)	13.3	13.8	14.7	15.5	15.8	16.7	17.6	18.4	19.0	19.4																																																											
<p>■ターゲット年齢層男女別人口の推移（赤：女性／青：男性）</p> <p>【0-4歳】</p>  <p>【25-29歳】</p> 		<p>【30-34歳】</p>  <p>■子ども女性比の推移 ※0-4歳人口と15-49歳女性人口の比</p> 																																																																			
<p>■ターゲット年齢層男女別人口の推移（赤：女性／青：男性）</p> <p>【0-4歳】</p>  <p>【25-29歳】</p> 		<p>【30-34歳】</p>  <p>■子ども女性比の推移 ※0-4歳人口と15-49歳女性人口の比</p> 																																																																			

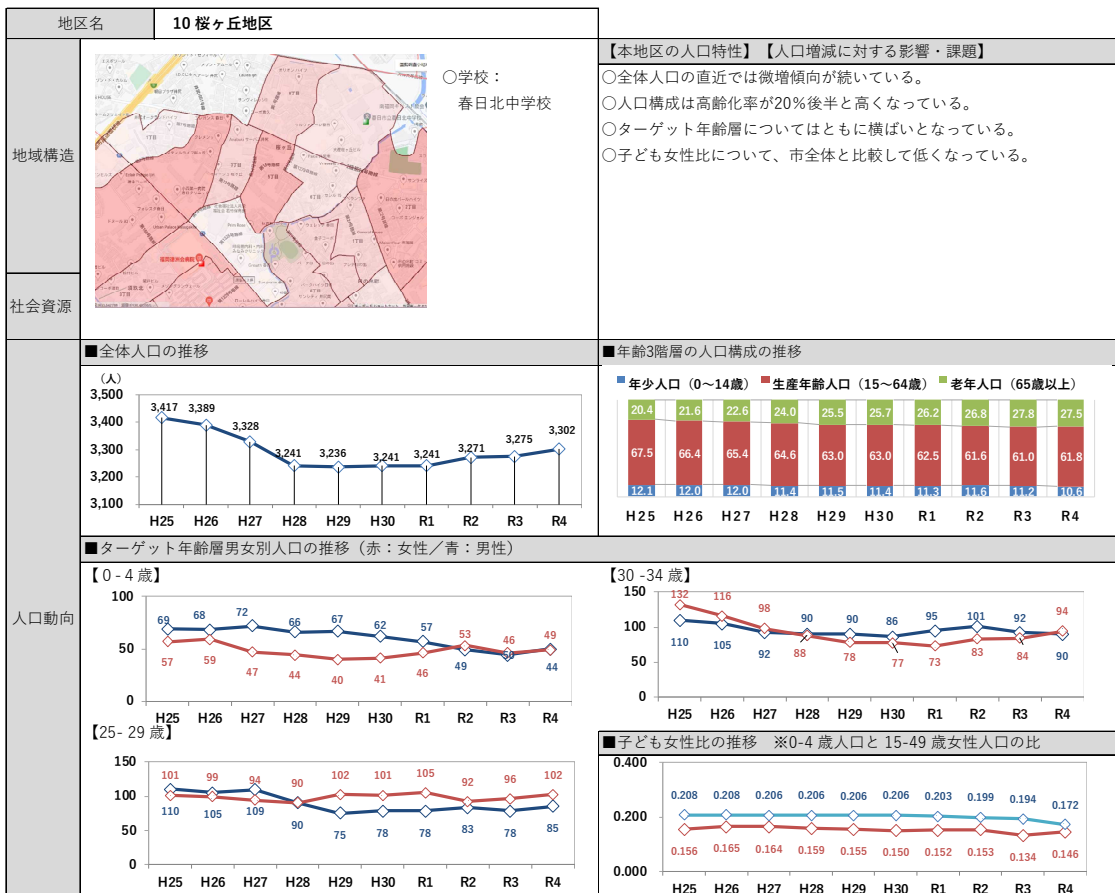
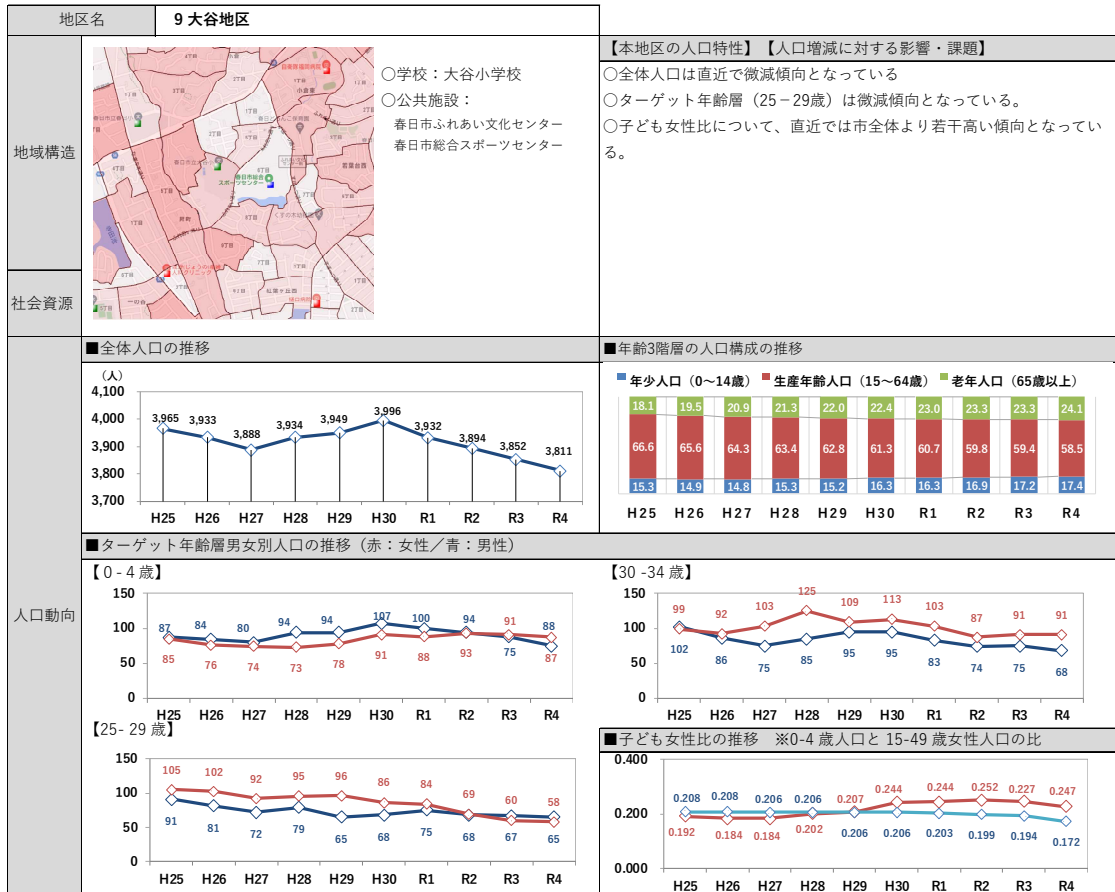


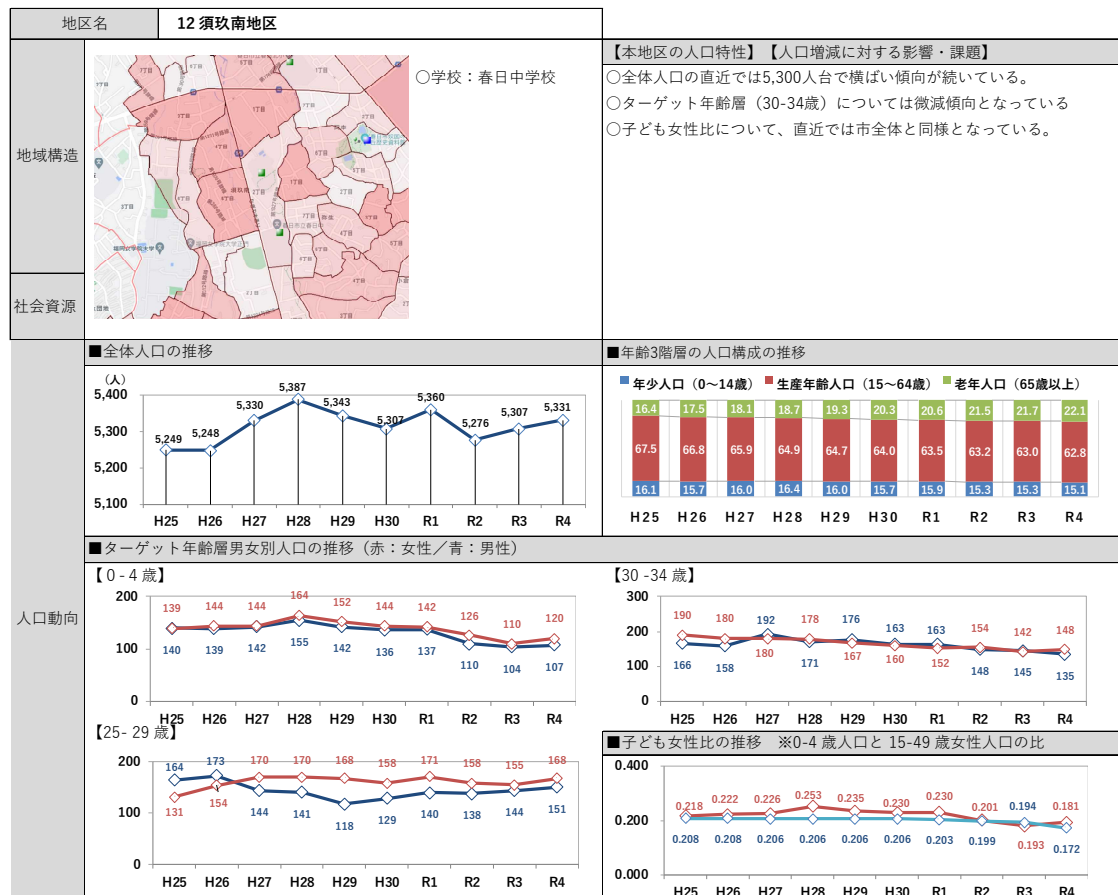
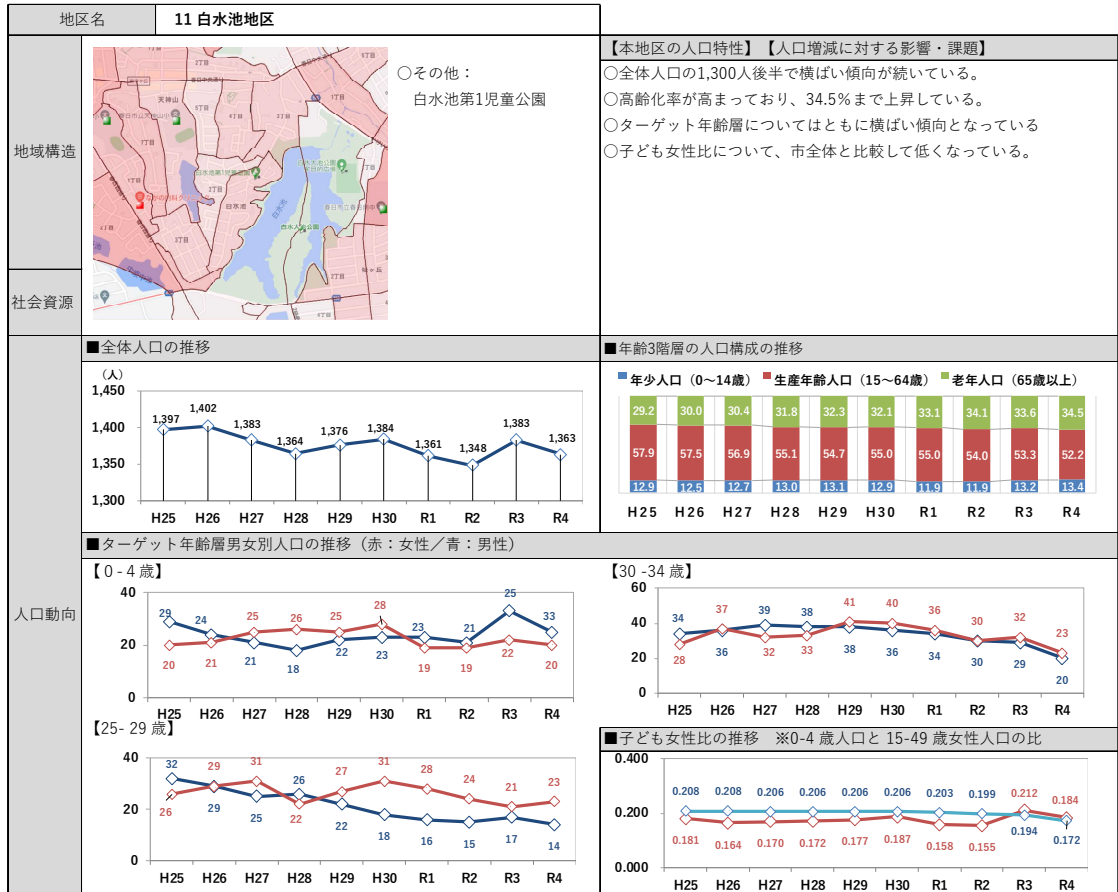


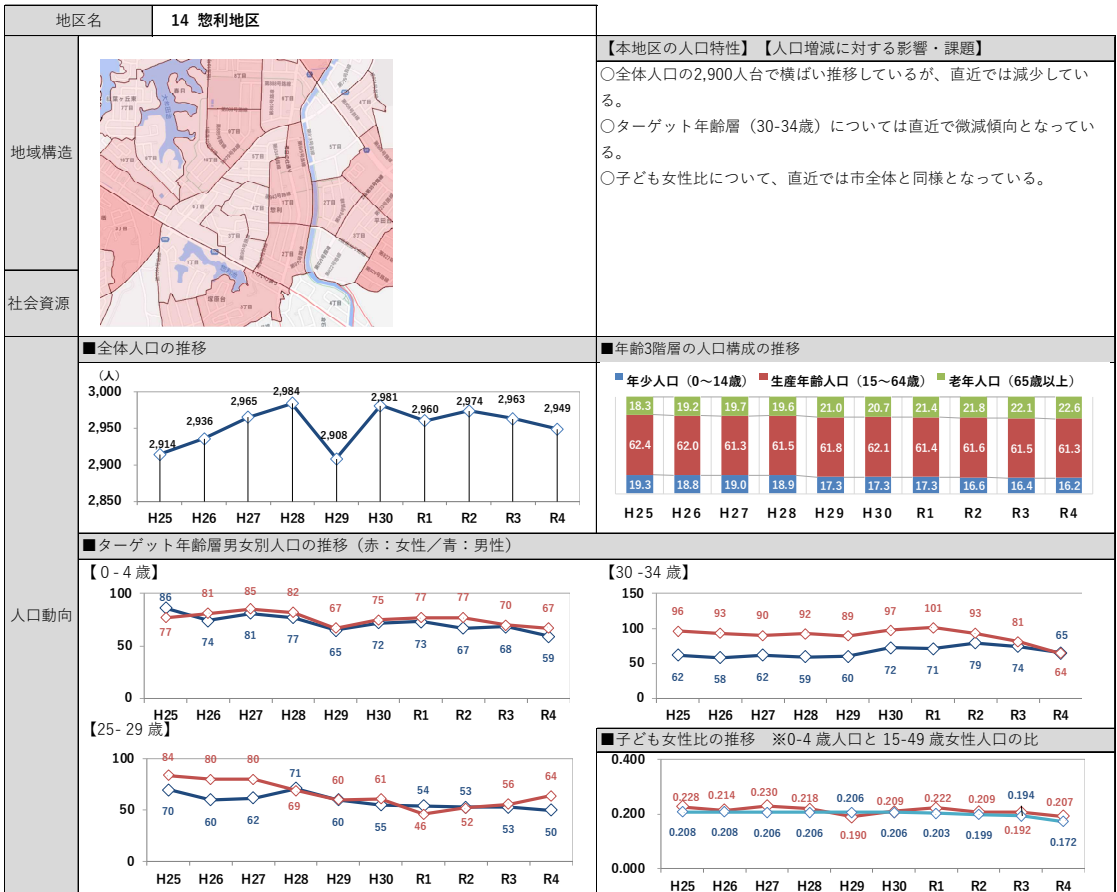
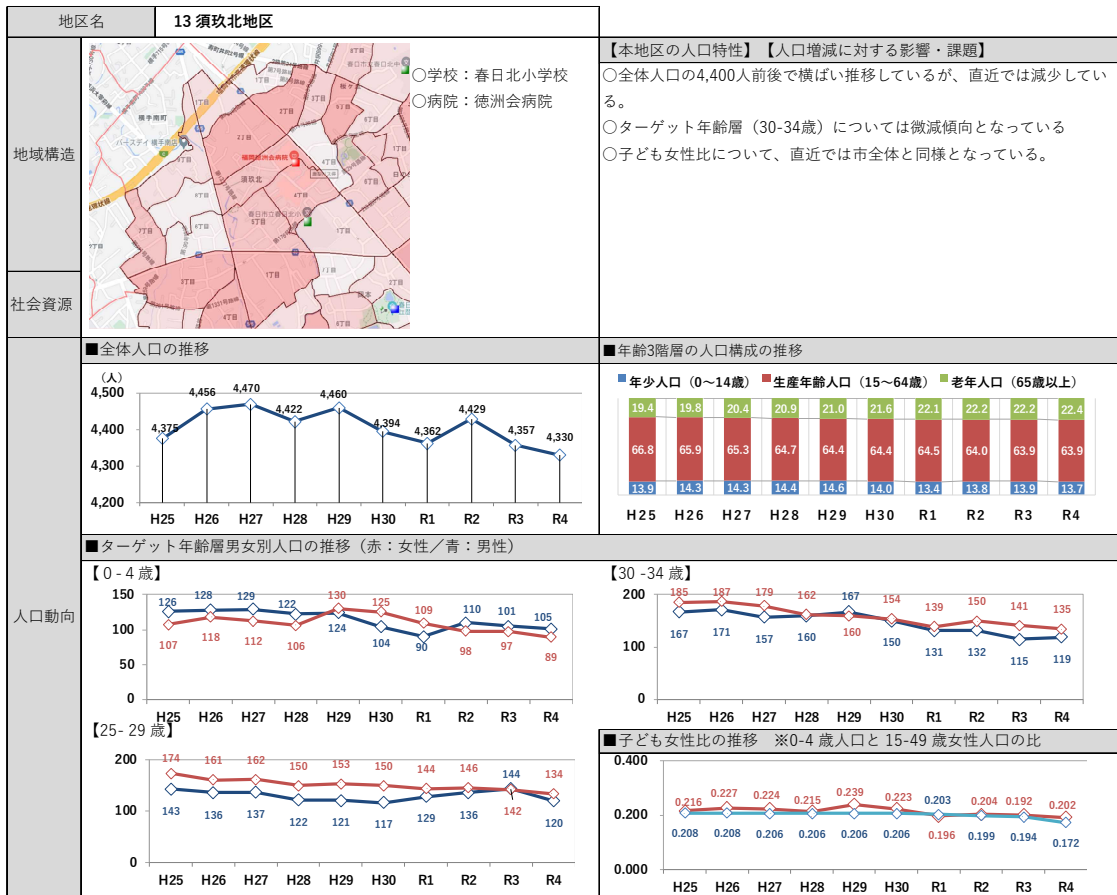


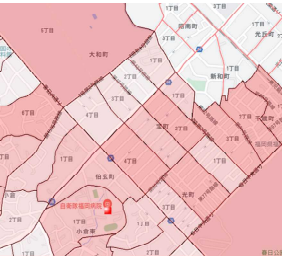


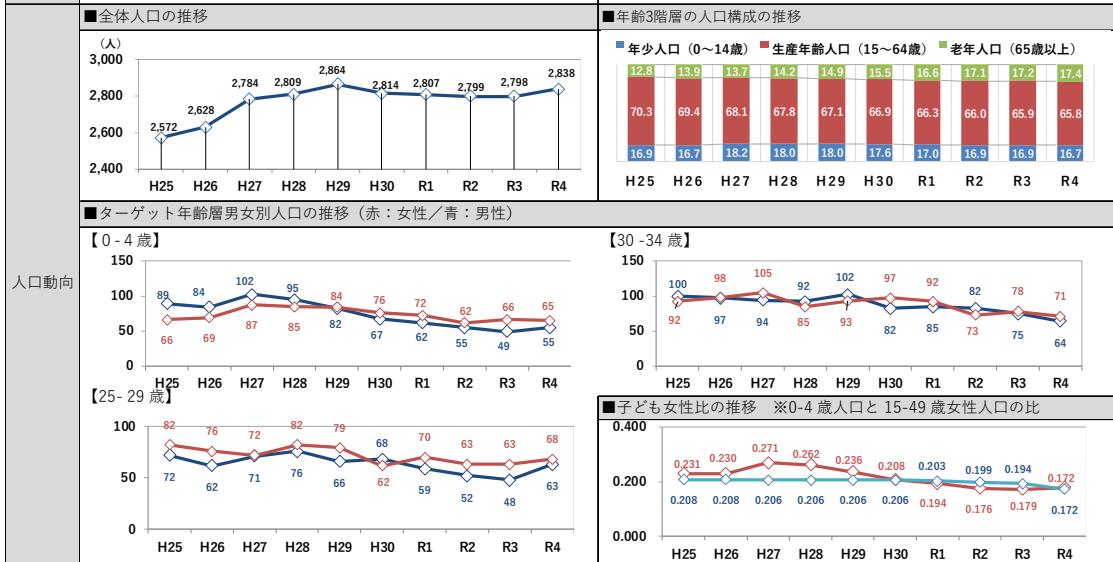


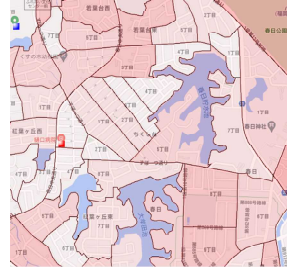


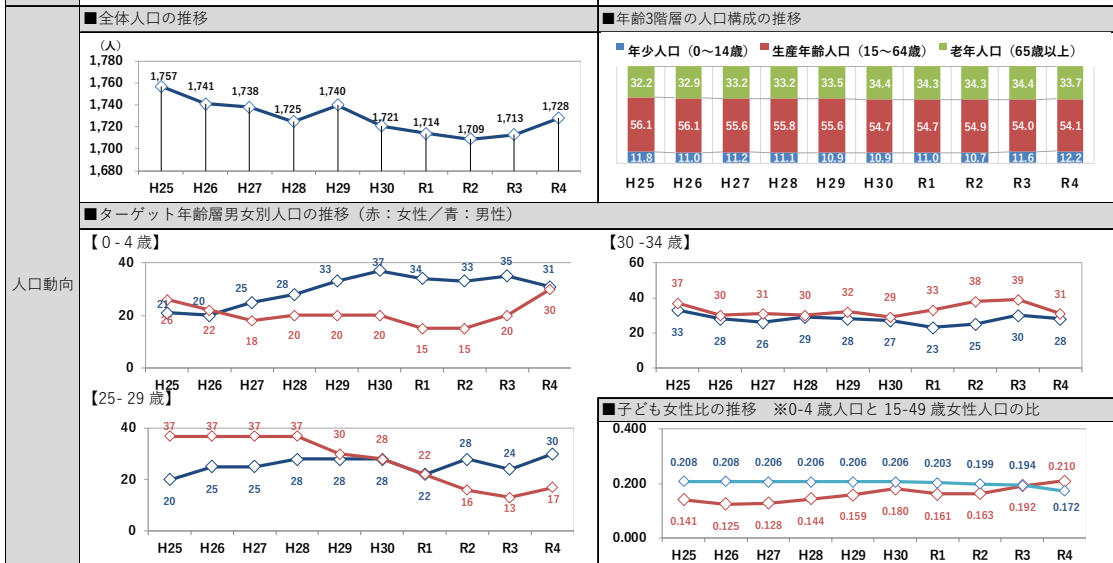




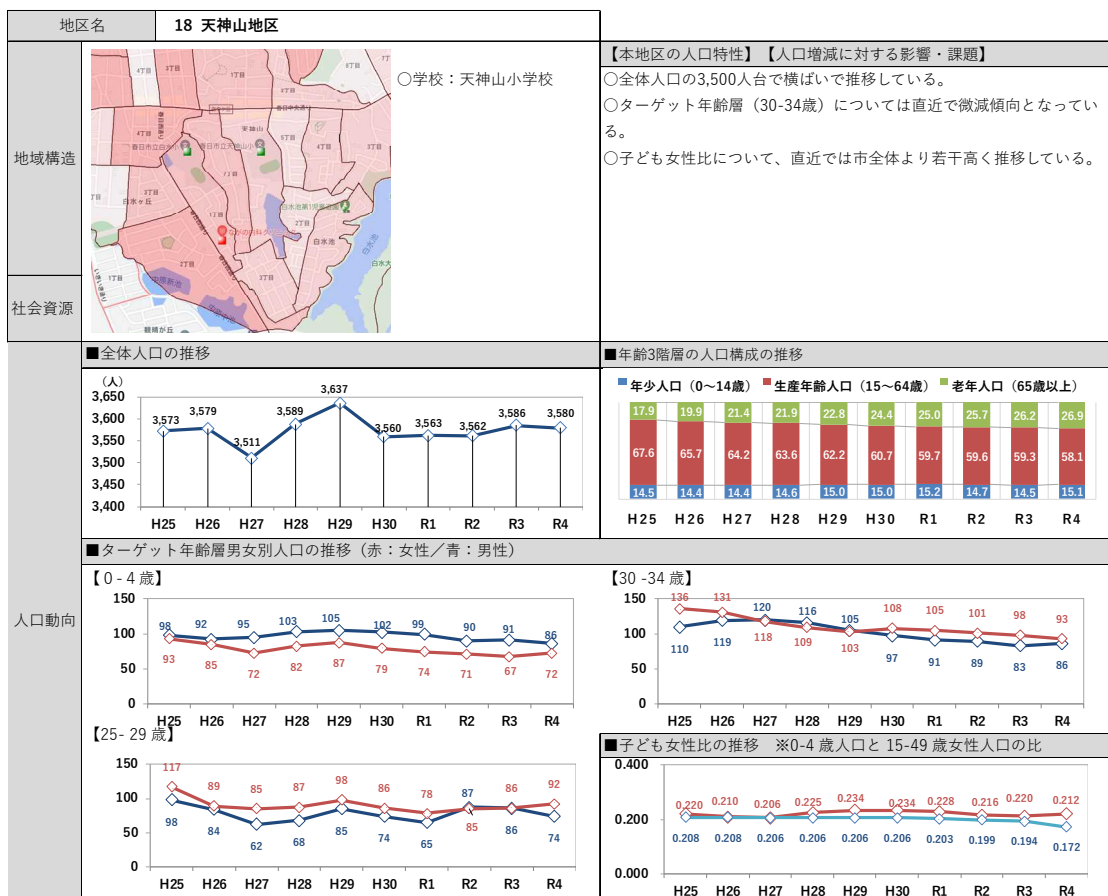
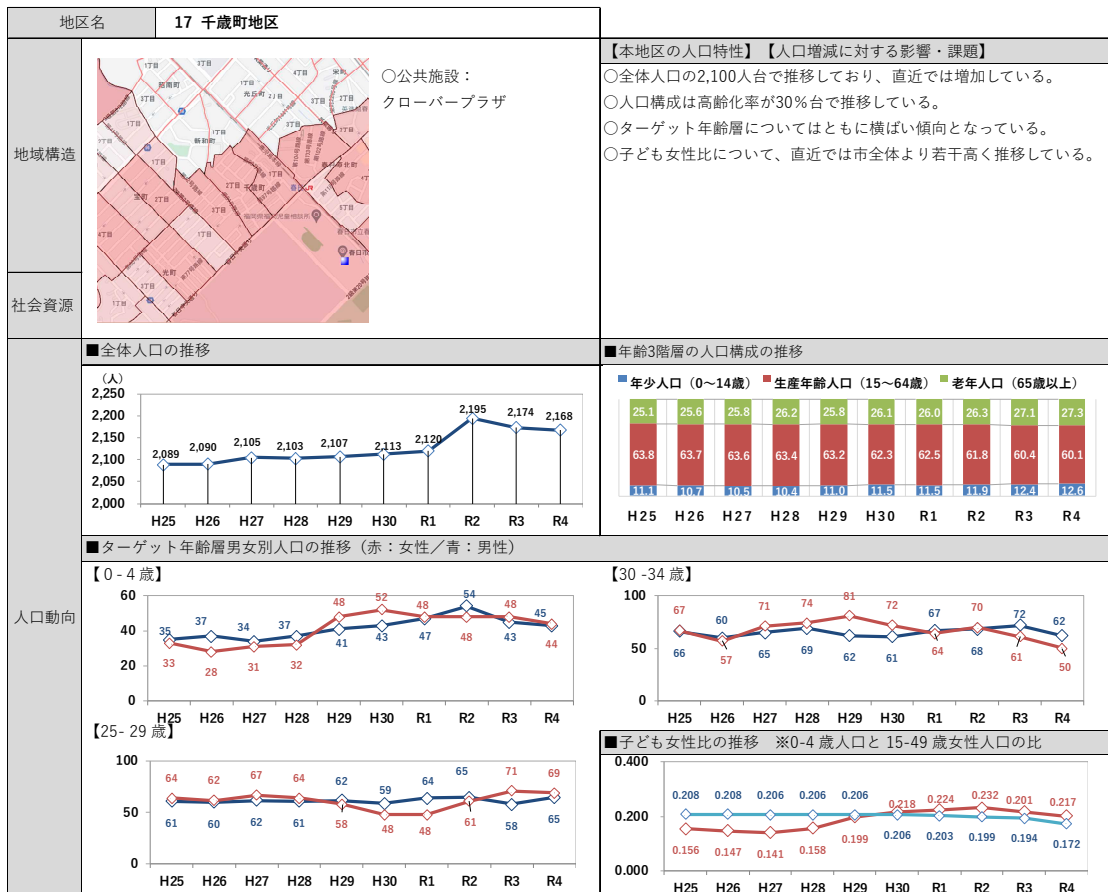
地区名	15 宝町地区
地域構造	
社会資源	<p>【本地区の人口特性】【人口増減に対する影響・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全体人口の2,800人前後で横ばい推移している。</li> <li>○ターゲット年齢層については直近でともに微減傾向となっている</li> <li>○子ども女性比について、直近では市全体と同様となっている。</li> </ul>

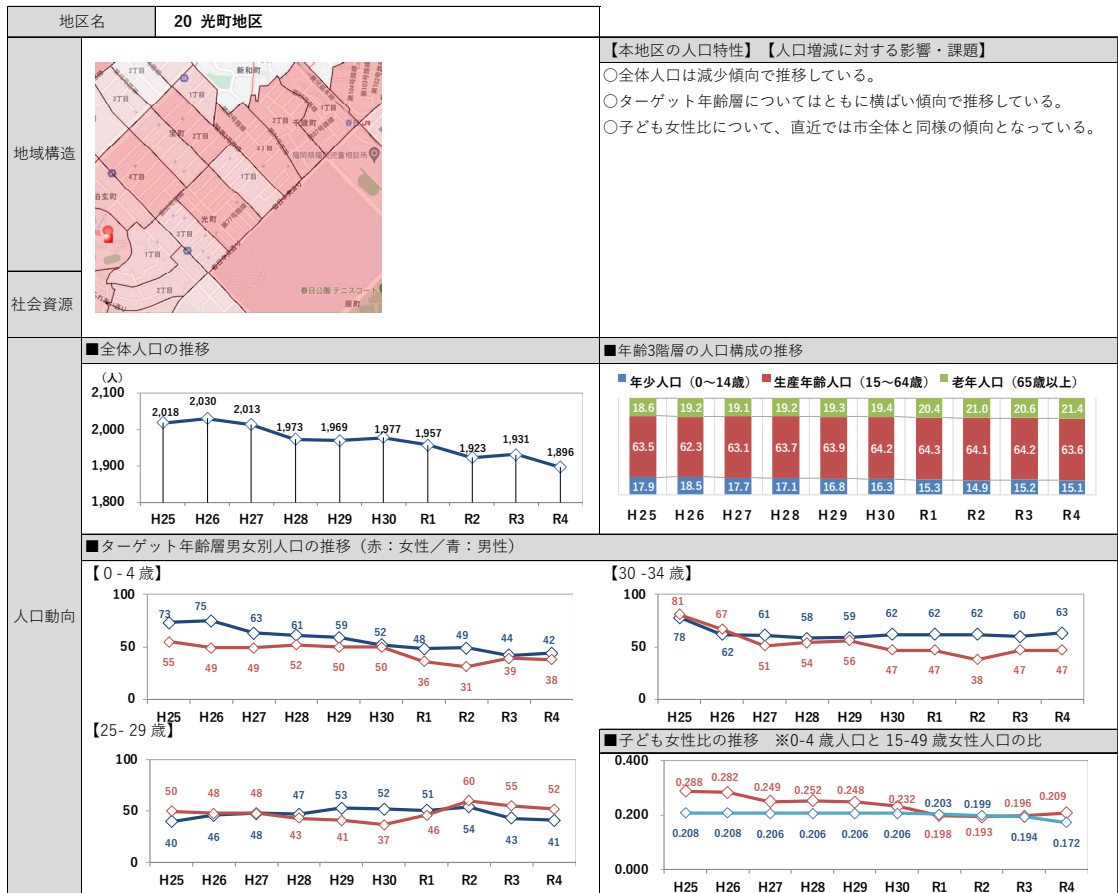
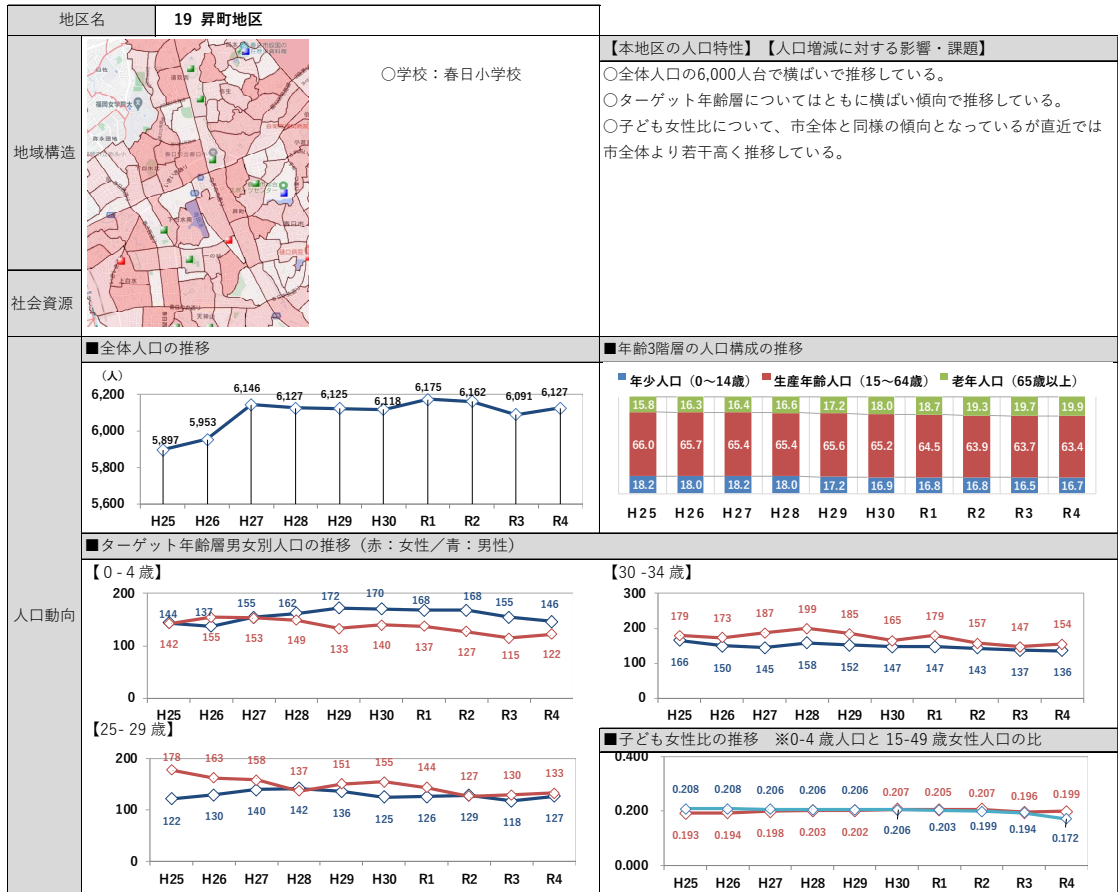


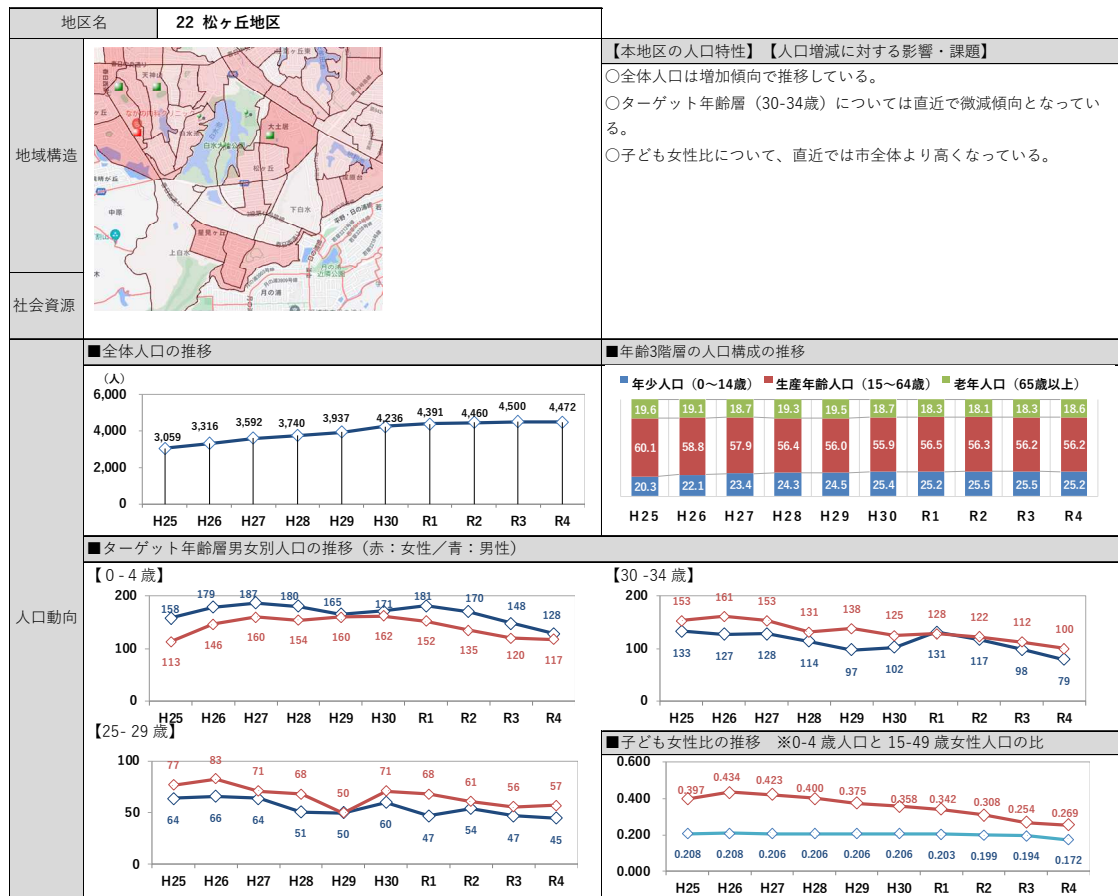
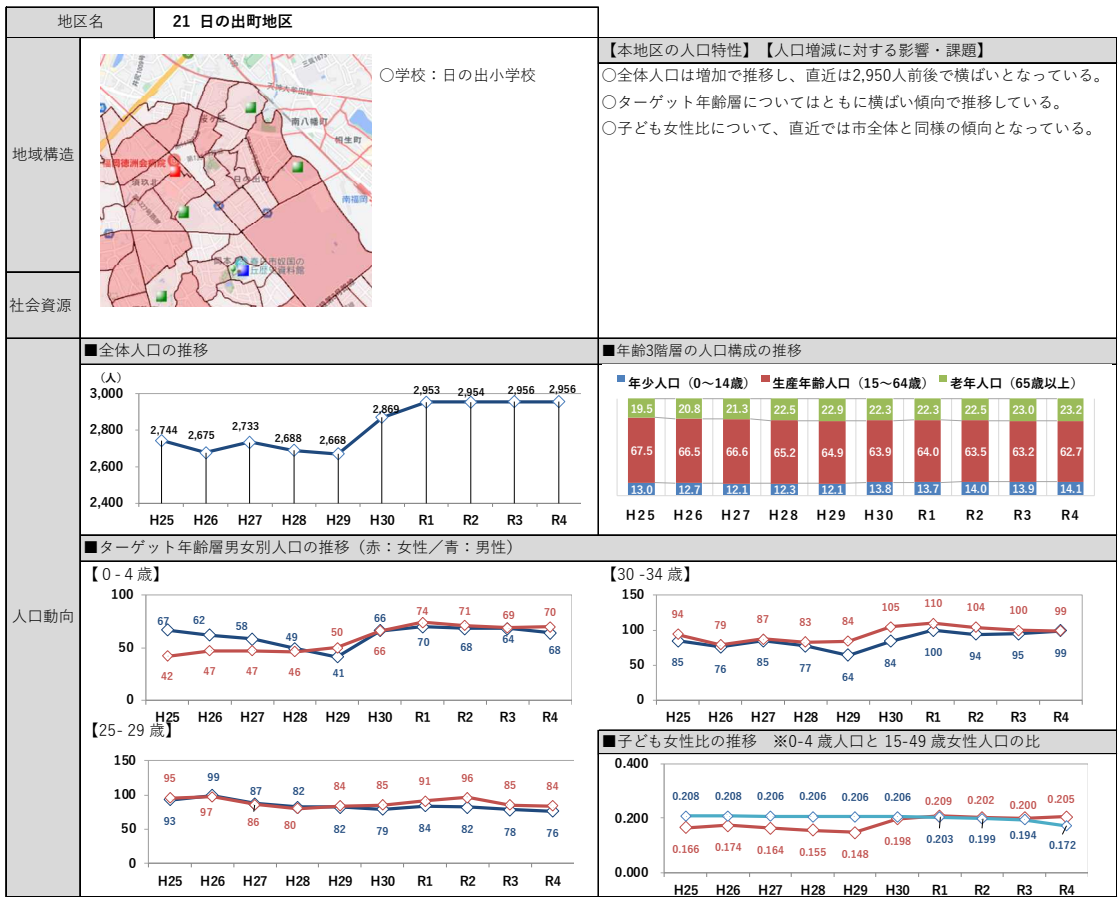
地区名	16 ちくし台地区
地域構造	
社会資源	<p>【本地区の人口特性】【人口増減に対する影響・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全体人口の1,700人台で推移しており、直近では増加している。</li> <li>○人口構成は高齢化率が30%台で推移している。</li> <li>○ターゲット年齢層についてはともに横ばい傾向となっている</li> <li>○子ども女性比について、市全体より低く推移しているが直近では市全体より高くなっている。</li> </ul>



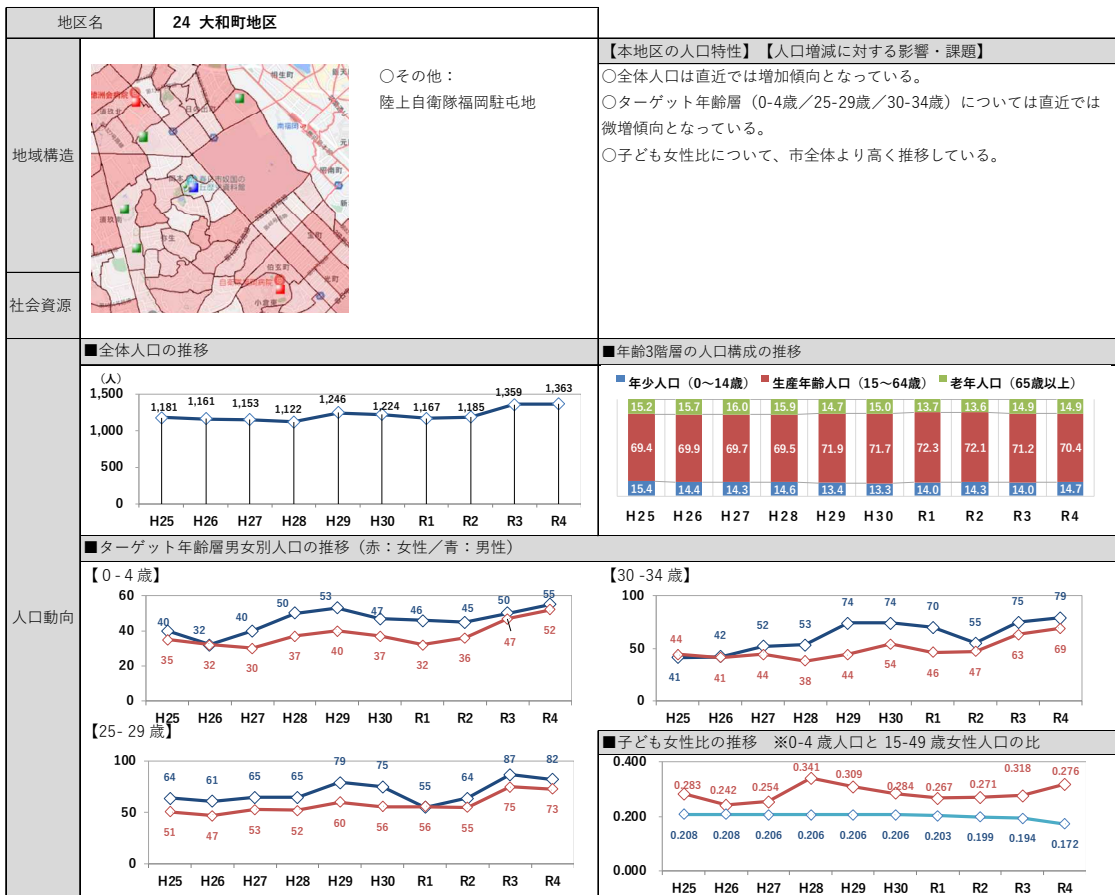
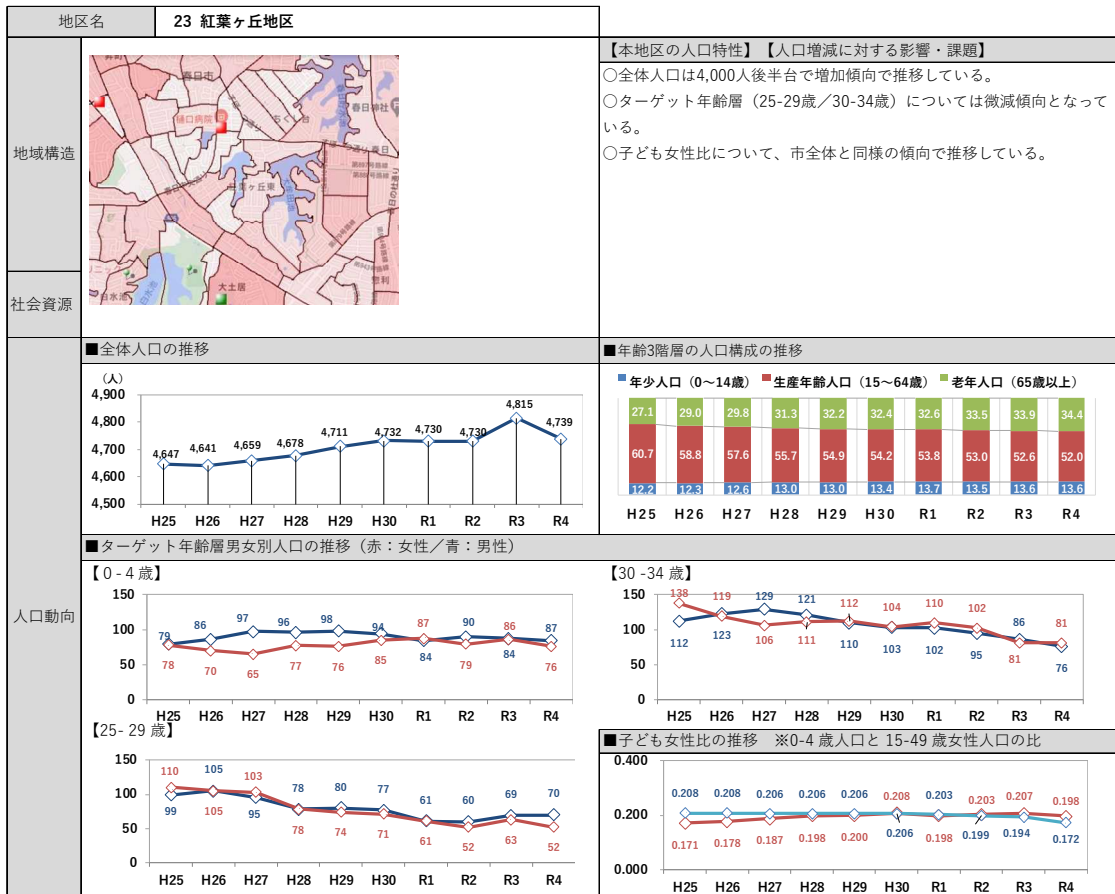


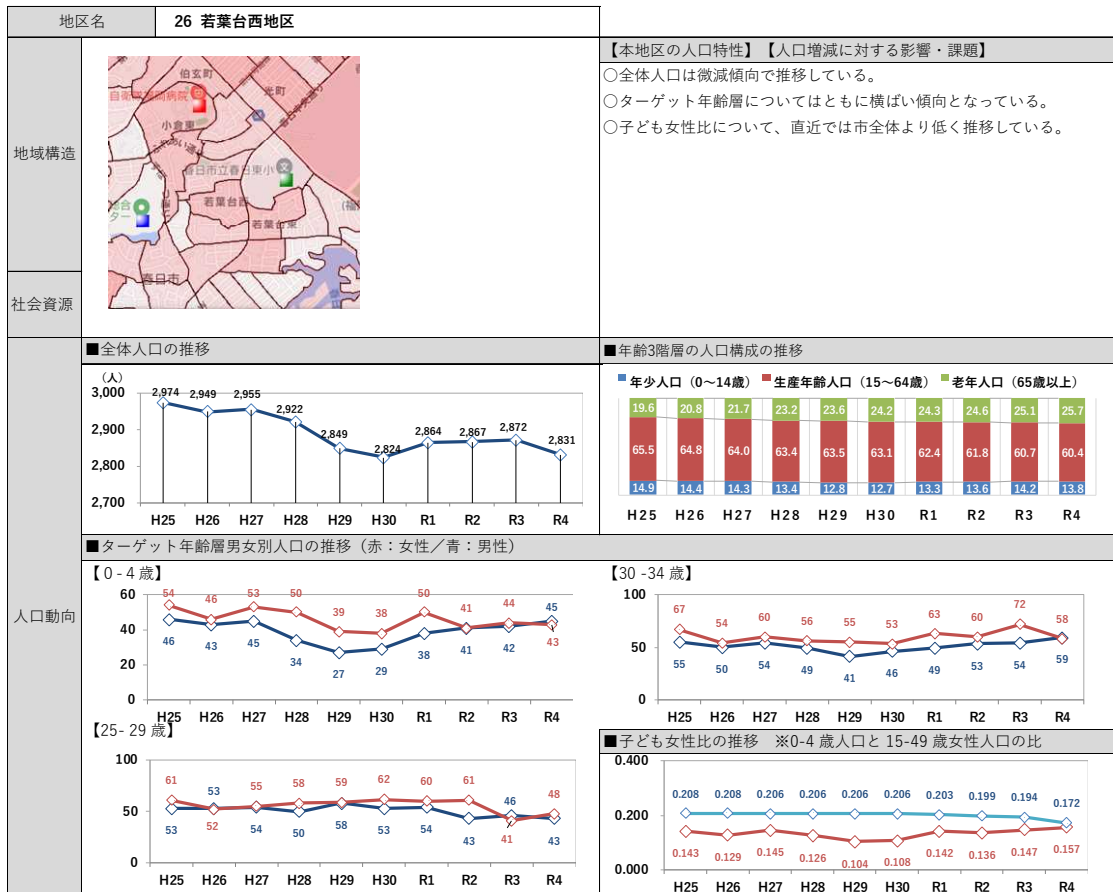
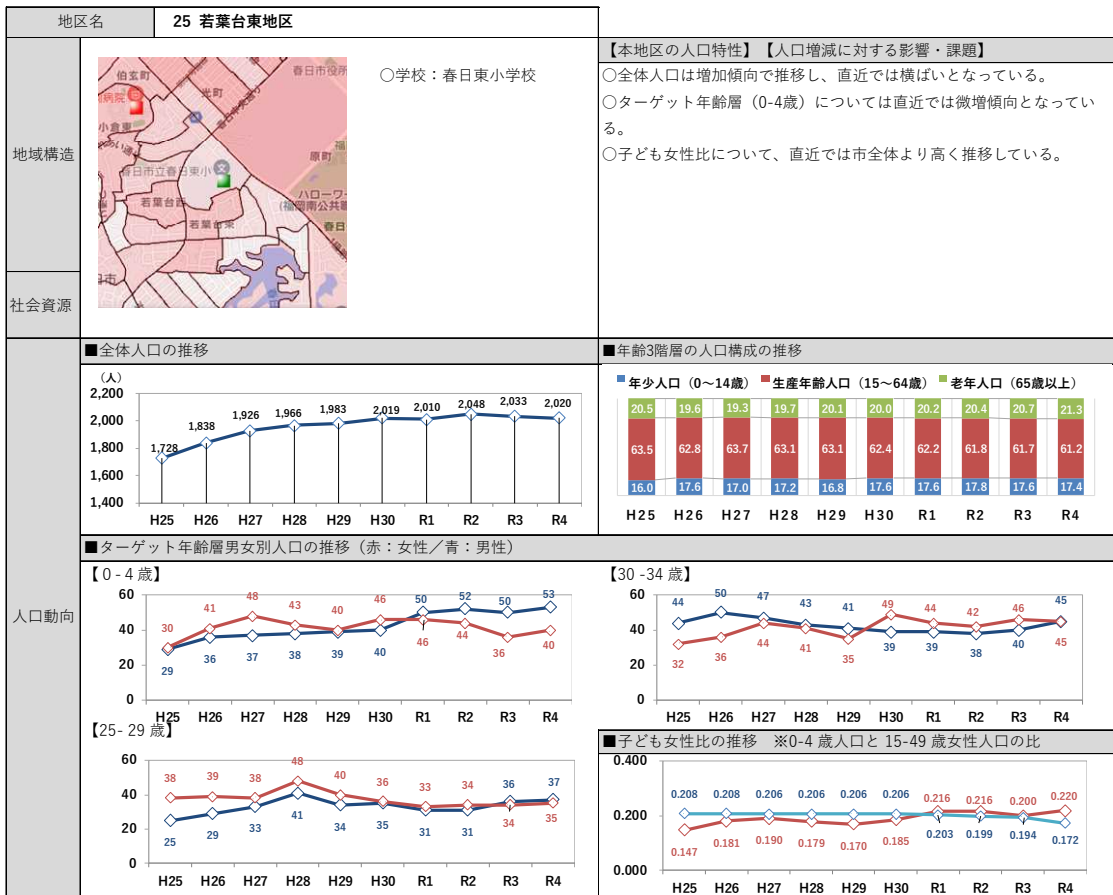


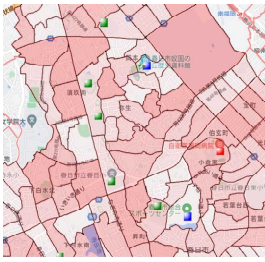


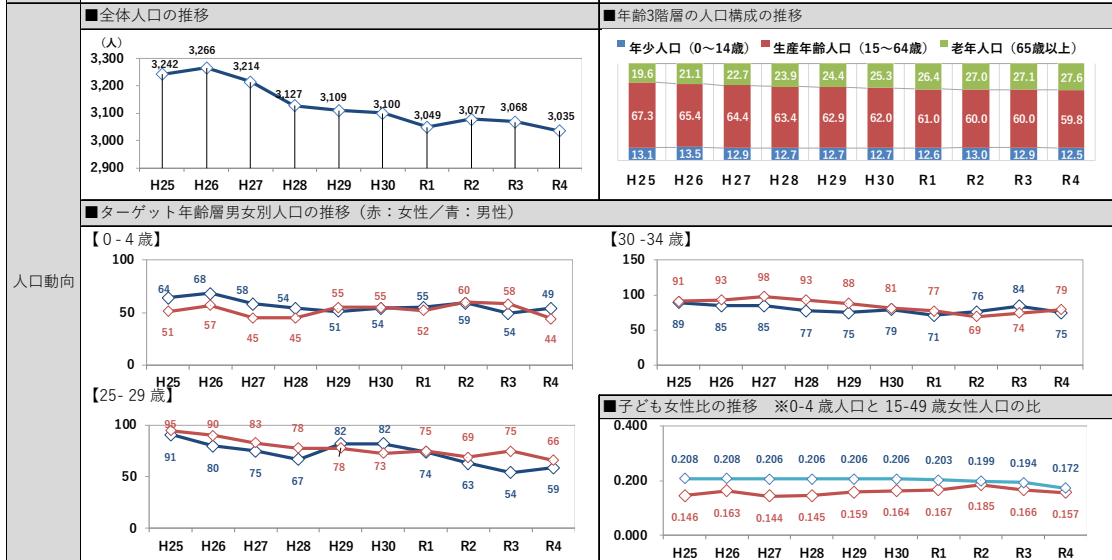


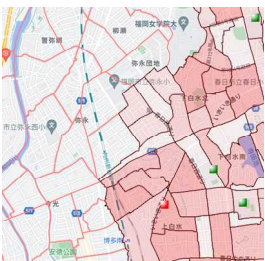


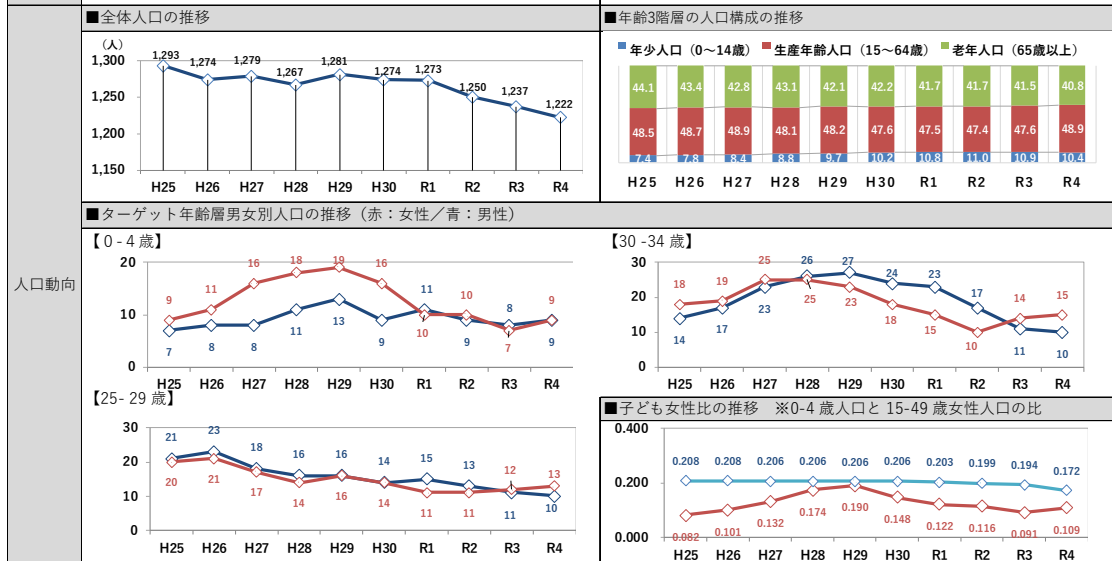


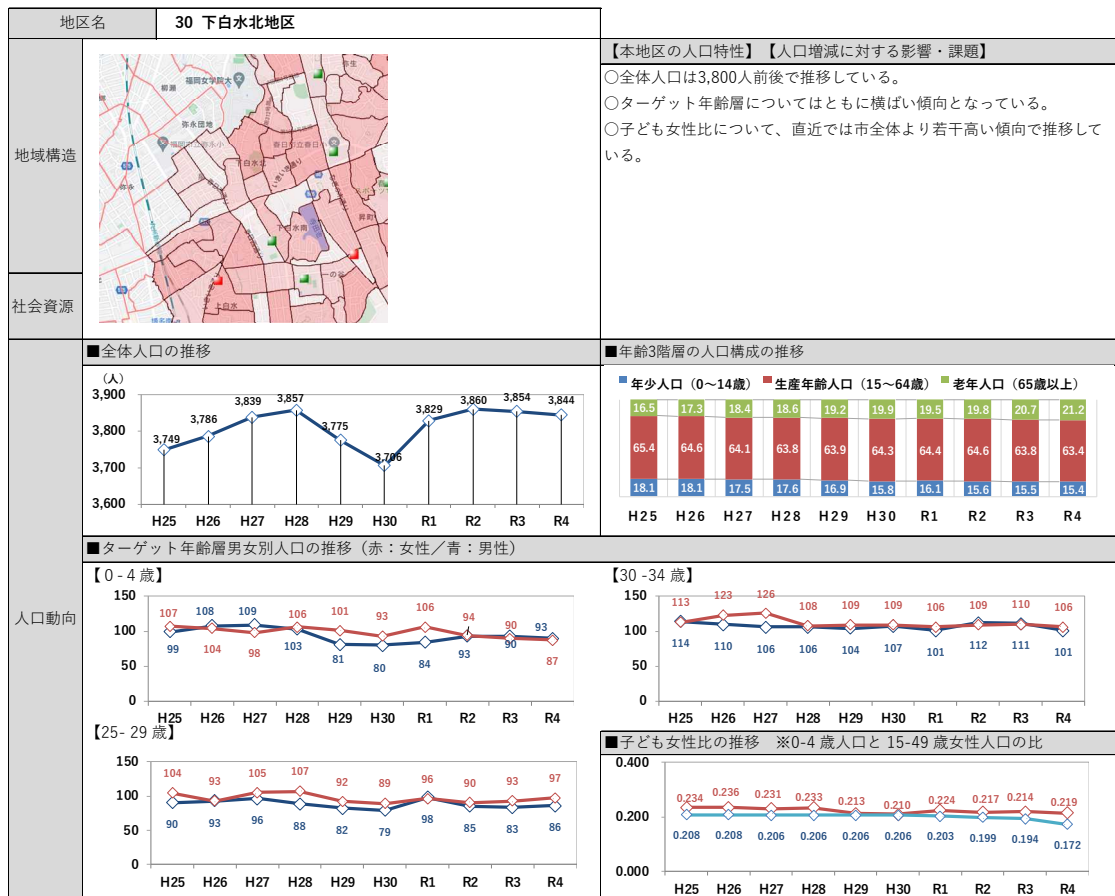
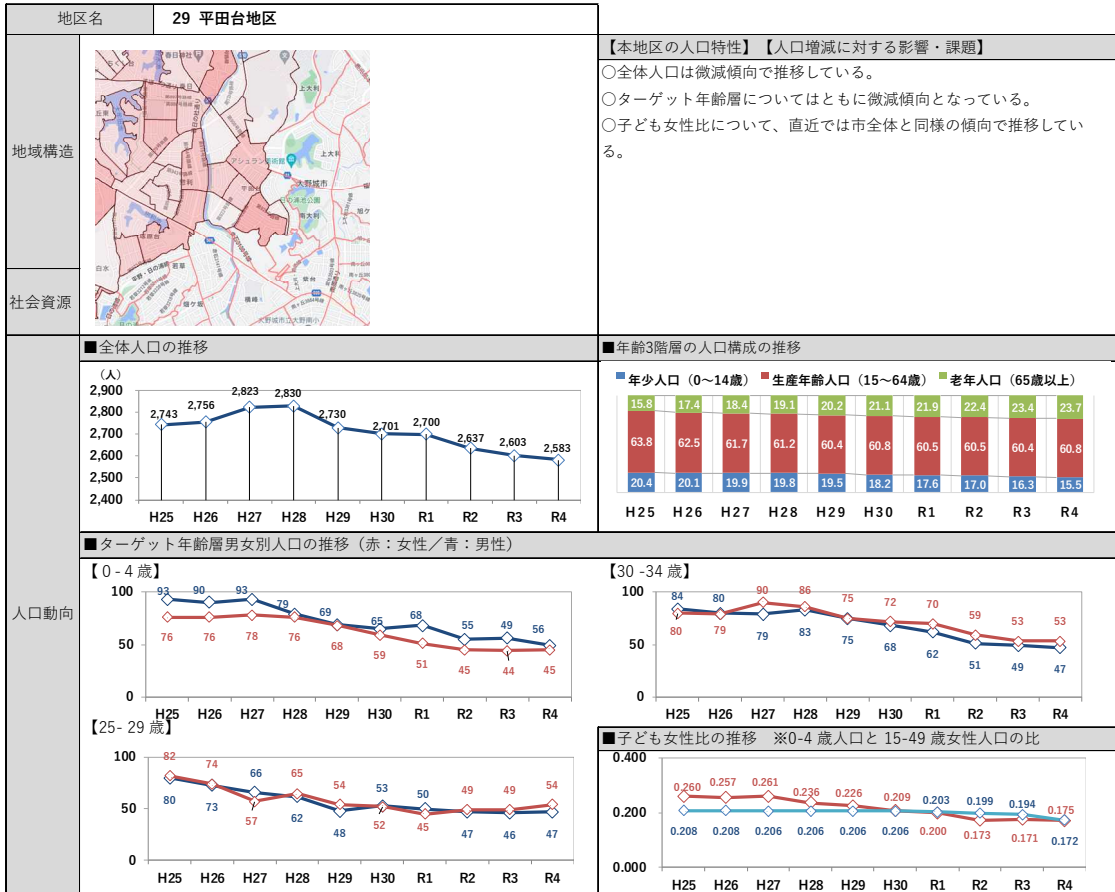


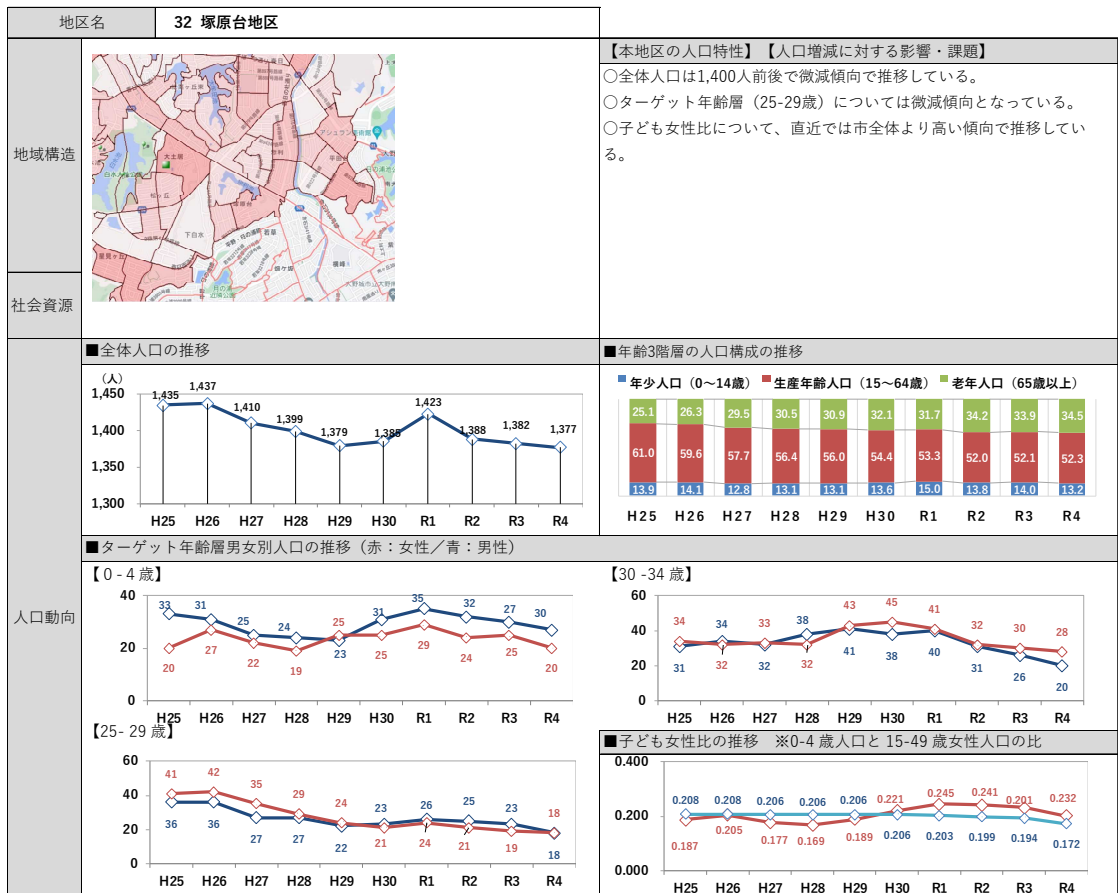
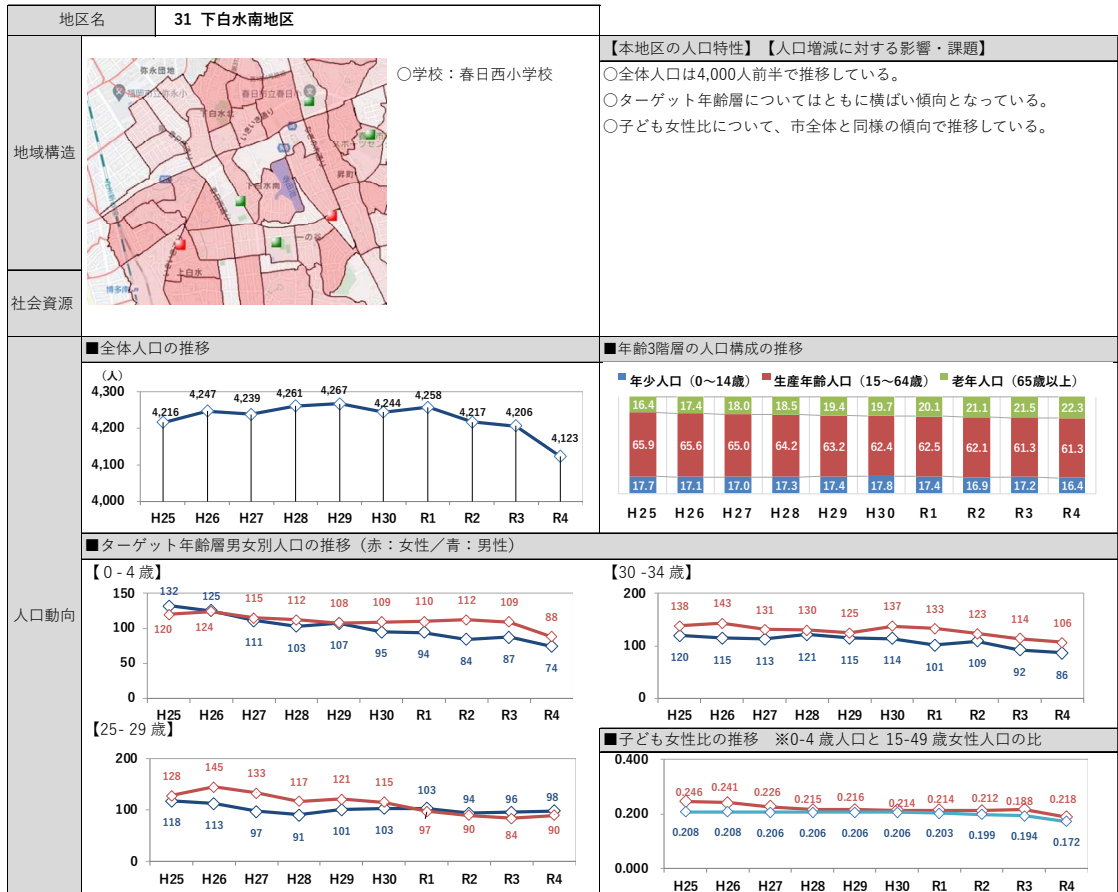
地区名	27 弥生地区
地域構造	
社会資源	
<b>【本地区の人口特性】 【人口増減に対する影響・課題】</b> ○全体人口は微減傾向で推移している。 ○ターゲット年齢層についてはともに横ばい傾向となっている。 ○子ども女性比について、直近では市全体より低く推移している。	



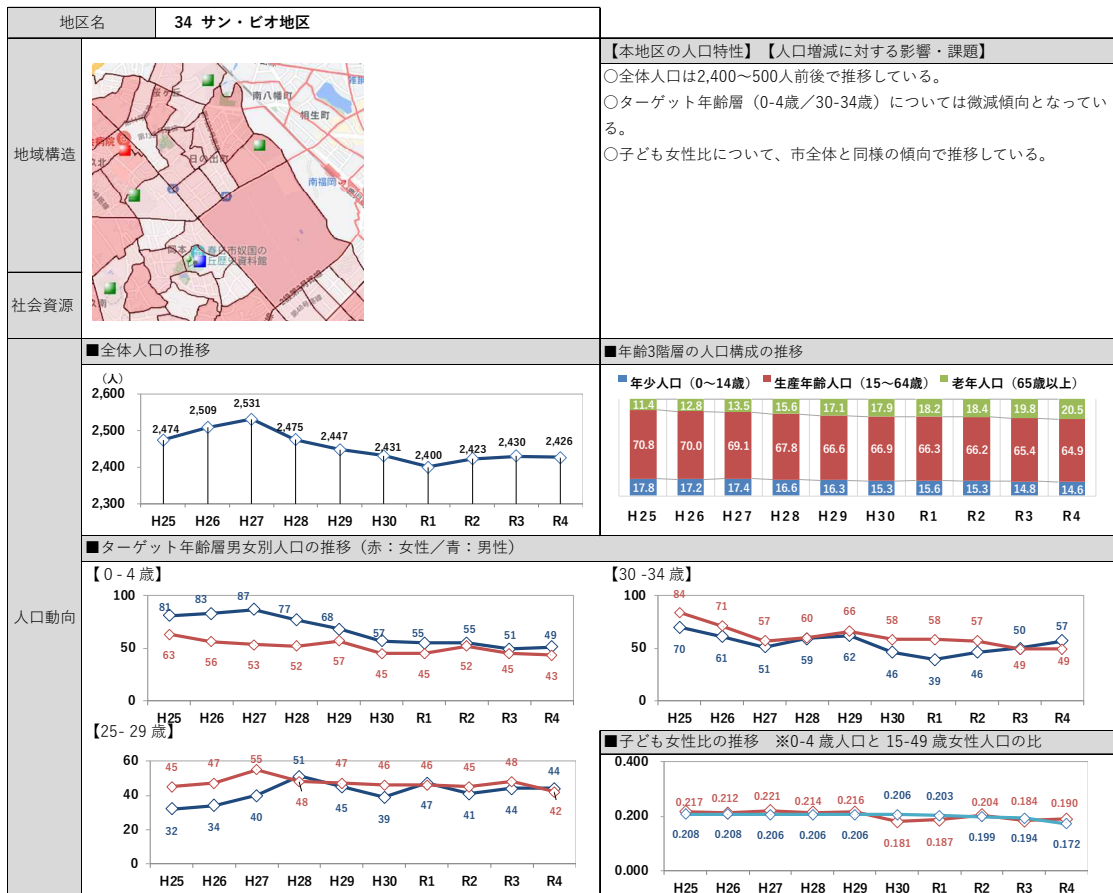
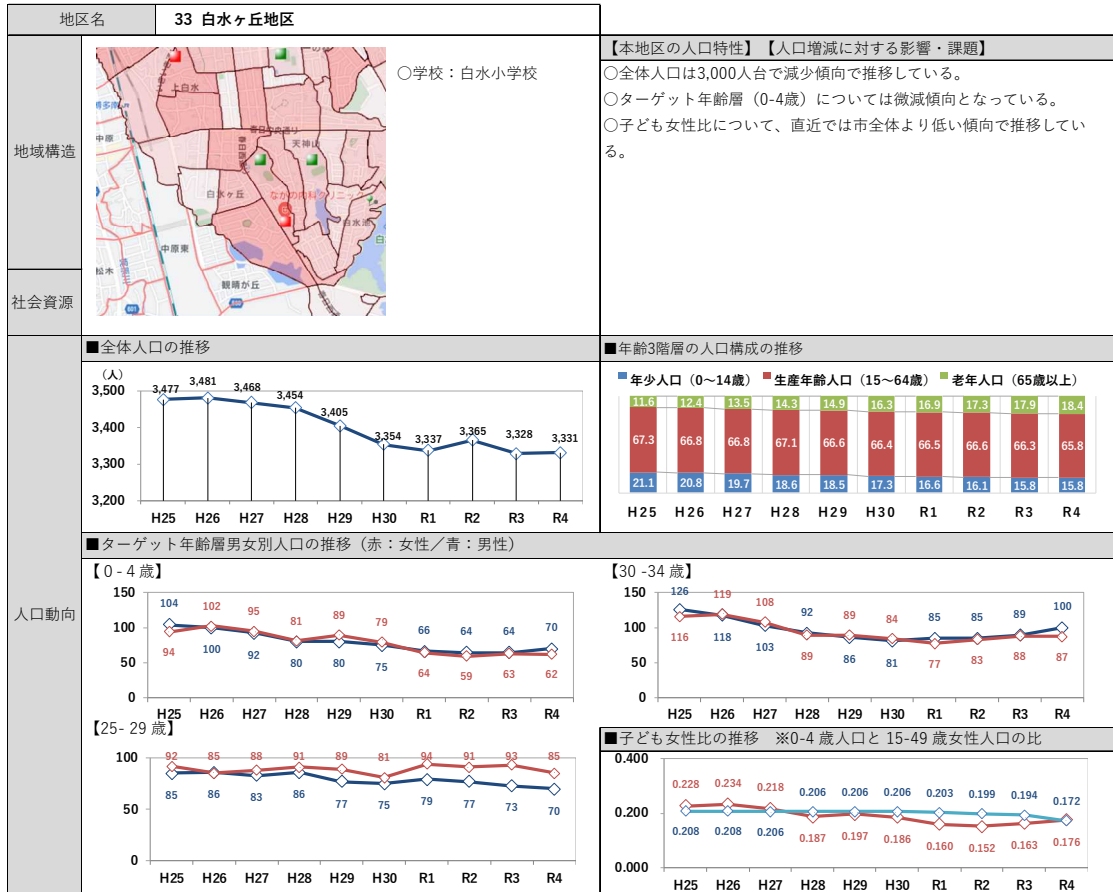
地区名	28 泉地区
地域構造	
社会資源	
<b>【本地区の人口特性】 【人口増減に対する影響・課題】</b> ○全体人口は微減傾向で推移している。 ○ターゲット年齢層についてはともに微減傾向となっている。 ○子ども女性比について、直近では市全体より低く推移している。	

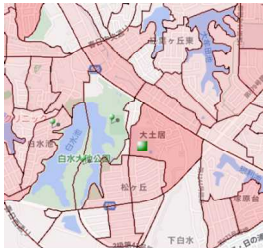
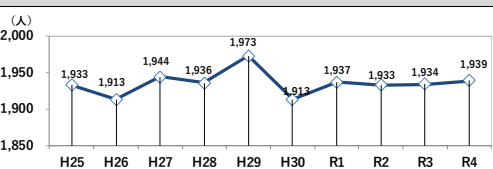
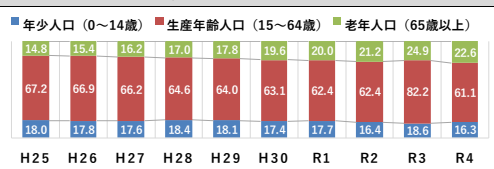
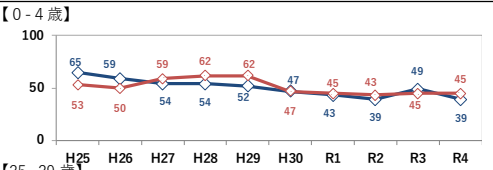
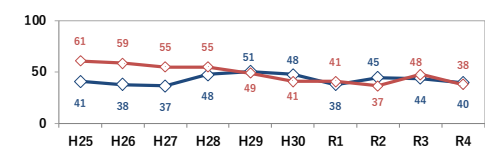
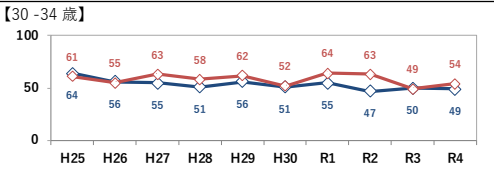










地区名	35 大土居地区																																																																				
地域構造	 <p>○学校：春日南中学校</p>	<p><b>【本地区の人口特性】 【人口増減に対する影響・課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全体人口は1,900人台で推移している。</li> <li>○ターゲット年齢層については横ばい傾向となっている。</li> <li>○子ども女性比について、市全体と同様の傾向で推移している。</li> </ul>																																																																			
社会資源																																																																					
人口動向	<p>■全体人口の推移</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>人口(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H25</td><td>1,933</td></tr> <tr><td>H26</td><td>1,913</td></tr> <tr><td>H27</td><td>1,944</td></tr> <tr><td>H28</td><td>1,936</td></tr> <tr><td>H29</td><td>1,973</td></tr> <tr><td>H30</td><td>1,913</td></tr> <tr><td>R1</td><td>1,937</td></tr> <tr><td>R2</td><td>1,933</td></tr> <tr><td>R3</td><td>1,934</td></tr> <tr><td>R4</td><td>1,939</td></tr> </tbody> </table>		年度	人口(人)	H25	1,933	H26	1,913	H27	1,944	H28	1,936	H29	1,973	H30	1,913	R1	1,937	R2	1,933	R3	1,934	R4	1,939	<p>■年齢3階層の人口構成の推移</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>年少人口 (0~14歳)</th> <th>生産年齢人口 (15~64歳)</th> <th>老年人口 (65歳以上)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H25</td><td>14.8</td><td>67.2</td><td>18.0</td></tr> <tr><td>H26</td><td>15.4</td><td>66.9</td><td>17.8</td></tr> <tr><td>H27</td><td>16.2</td><td>66.2</td><td>17.6</td></tr> <tr><td>H28</td><td>17.0</td><td>64.6</td><td>18.4</td></tr> <tr><td>H29</td><td>17.8</td><td>64.0</td><td>18.1</td></tr> <tr><td>H30</td><td>19.6</td><td>63.1</td><td>17.4</td></tr> <tr><td>R1</td><td>20.0</td><td>62.4</td><td>17.7</td></tr> <tr><td>R2</td><td>21.2</td><td>62.4</td><td>16.4</td></tr> <tr><td>R3</td><td>24.9</td><td>82.2</td><td>18.6</td></tr> <tr><td>R4</td><td>22.6</td><td>61.1</td><td>16.3</td></tr> </tbody> </table>	年度	年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上)	H25	14.8	67.2	18.0	H26	15.4	66.9	17.8	H27	16.2	66.2	17.6	H28	17.0	64.6	18.4	H29	17.8	64.0	18.1	H30	19.6	63.1	17.4	R1	20.0	62.4	17.7	R2	21.2	62.4	16.4	R3	24.9	82.2	18.6	R4	22.6	61.1	16.3
	年度	人口(人)																																																																			
H25	1,933																																																																				
H26	1,913																																																																				
H27	1,944																																																																				
H28	1,936																																																																				
H29	1,973																																																																				
H30	1,913																																																																				
R1	1,937																																																																				
R2	1,933																																																																				
R3	1,934																																																																				
R4	1,939																																																																				
年度	年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上)																																																																		
H25	14.8	67.2	18.0																																																																		
H26	15.4	66.9	17.8																																																																		
H27	16.2	66.2	17.6																																																																		
H28	17.0	64.6	18.4																																																																		
H29	17.8	64.0	18.1																																																																		
H30	19.6	63.1	17.4																																																																		
R1	20.0	62.4	17.7																																																																		
R2	21.2	62.4	16.4																																																																		
R3	24.9	82.2	18.6																																																																		
R4	22.6	61.1	16.3																																																																		
<p>■ターゲット年齢層男女別人口の推移 (赤：女性／青：男性)</p> <p>【0-4歳】</p>  <p>【25-29歳】</p> 		<p>【30-34歳】</p>  <p>■子ども女性比の推移 ※0-4歳人口と15-49歳女性人口の比</p> 